

令和3年度  
高知県ひとり親家庭等実態調査  
報告書

令和5年3月

高知県



---

---

# 目次

---

---

I 調査概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査期日.....	1
3 調査対象.....	1
4 調査項目.....	1
5 調査方法.....	2
6 調査票配布数及び回収状況.....	2
7 調査結果の留意点.....	2
II 調査結果.....	3
1 母子家庭・父子家庭の状況.....	3
(1) 世帯及び本人の状況.....	3
(2) 経済の状況.....	10
(3) 住宅の状況.....	36
(4) 職業の状況.....	39
(5) 健康・医療の状況.....	55
(6) 子どもの養育・教育の状況.....	59
(7) 制度の利用状況.....	73
(8) 新型コロナウイルス感染症の影響.....	80
(9) その他.....	85
2 養育者家庭の状況.....	91
(1) 世帯及び本人の状況.....	91
(2) 経済の状況.....	94
(3) 職業の状況.....	98
(4) 健康・医療の状況.....	101
(5) 子どもの養育・教育の状況.....	102
(6) 新型コロナウイルス感染症の影響.....	103
(7) その他.....	107
3 自由意見.....	109
III 集計表.....	113
IV 調査票.....	136



# I 調査概要

## 1 調査の目的

高知県のひとり親家庭等に対してアンケート調査を行い、ひとり親家庭等の実態を把握し、施策を推進していくうえでの基礎資料とする。また、「ひとり親家庭等自立促進計画」の見直しを行うための基礎資料とする。

## 2 調査期日

令和3年8月1日

## 3 調査対象

- (1) 児童扶養手当の受給資格者（※）がいる世帯  
（※）児童扶養手当受給者及び所得制限による全部支給停止者
- (2) 令和3年3月末に児童が18歳に到達したことにより児童扶養手当の受給資格を喪失した世帯

	配付数	有効回答数	有効回答率
母子家庭	8,218	3,094	41.0%
父子家庭		256	
その他（養育者）		21	
計		3,371	

### 【用語の定義】

母子家庭・・・父のいない児童（20歳未満の子どもであって、未婚のもの）がその母によって養育されている家庭

父子家庭・・・母のいない児童（20歳未満の子どもであって、未婚のもの）がその父によって養育されている家庭

養育者・・・生計を同じくし、父母に代わって児童を養育する方（祖父・祖母等）

## 4 調査項目

- (1) 世帯及び本人の状況
- (2) 経済の状況
- (3) 住宅の状況
- (4) 職業の状況
- (5) 健康・医療の状況
- (6) 子どもの養育・教育の状況
- (7) 制度の利用状況
- (8) 新型コロナウイルス感染症の影響
- (9) その他

## 5 調査方法

(1) 調査期間 令和3年8月1日～8月31日

(2) 調査方法

高知県が委託した民間事業者及び市町村を經由して郵送により調査票を配布し、市町村を經由（児童扶養手当の受給資格を喪失した世帯は郵送回収）して回収を行った。

## 6 調査票配布数及び回収状況

	配布数	有効回答数	有効回収率
児童扶養手当受給資格者世帯	7, 581世帯		
受給資格喪失世帯	637世帯		
計	8, 218世帯	3, 371世帯	41.0%

### 【参考\_前回調査（平成27年度実施）】

	配布数	有効回答数	有効回収率
母子家庭	3,000世帯	1,118世帯	37.3%
父子家庭	1,906世帯	632世帯	33.2%

※前回調査（平成27年度）における調査方法

高知県が委託した民間事業者から郵送により調査票を配布し、郵送回収を行った。

①母子家庭：県から調査対象世帯数を市町村に提示し、市町村は、住民基本台帳等の情報を用いて、平成27年6月1日現在居住する母子世帯の中から無作為抽出する。

②父子世帯：市町村は、住民基本台帳等の情報を用いて、平成27年6月1日現在居住するすべての父子世帯を対象とする。

## 7 調査結果の留意点

- (1) グラフ中の「N」はその項目における回答者を合計した実数値であり、割合（%）算出の基数となる。
- (2) 比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、各比率の合計が100%に合致しない場合がある。また、複数回答の設問に関しては各比率の合計が100%を超える場合がある。
- (3) 前回調査との比較については、母集団及び回答数が異なるため、参考値として掲載した。
- (4) 平成27年度の調査では養育者世帯は調査対象ではないため、前回比較には含まれない。
- (5) 回答間で矛盾が認められる場合があるが、回答内容を尊重し、論理的な矛盾を正すための修正は行っていない。

## II 調査結果

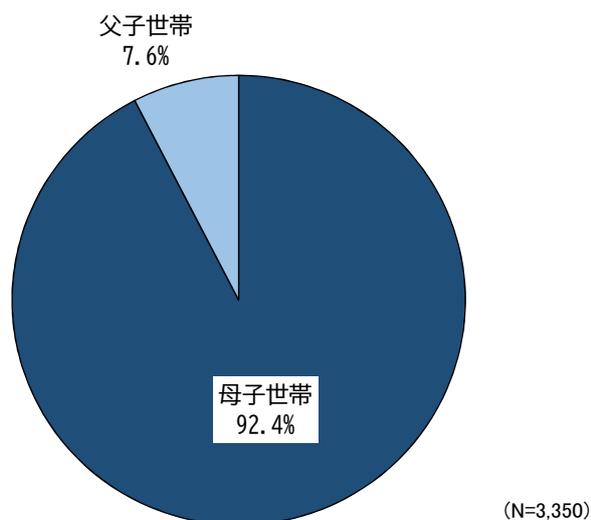
### 1 母子家庭・父子家庭の状況

#### (1) 世帯及び本人の状況

**問1 あなたのご世帯はどれですか、あてはまるものに○をつけてください。**

世帯構成をみると、母子世帯（92.4%）、父子世帯（7.6%）となっています。

【世帯構成】



**問2 あなたの住所地の市町村名を記入してください。**

住所地をみると、母子家庭、父子家庭ともに「高知市」が最も多くなっています。

【住所地】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
	調査数 (人)	高知市	安芸 広域圏	南国・ 香美 広域圏	嶺北 広域圏	仁淀川 広域圏	高吾北 広域圏	高幡 広域圏	幡多 広域圏	無回答
母子家庭	3,094	54.4	4.4	14.1	1.3	5.4	3.0	4.9	12.4	0.1
父子家庭	256	35.2	6.3	17.6	3.9	5.5	5.5	6.3	19.9	-

数表単位：(%)

【安芸広域圏】室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村

【南国・香美広域圏】南国市、香南市、香美市

【嶺北広域圏】本山町、大豊町、土佐町、大川村

【仁淀川広域圏】土佐市、いの町、日高村

【高吾北広域圏】佐川町、越知町、仁淀川町

【高幡広域圏】須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町

【幡多広域圏】宿毛市、土佐清水市、四万十市、大月町、三原村、黒潮町

**問3 あなたの生年月を記入してください。また、あなたの性別のあてはまるものに○をつけてください。**

年齢構成（5歳刻み）をみると、母子家庭「40～44歳」（24.1%）、父子家庭「40～44歳」、「45～49歳」（同率27.0%）が最も多くなっています。

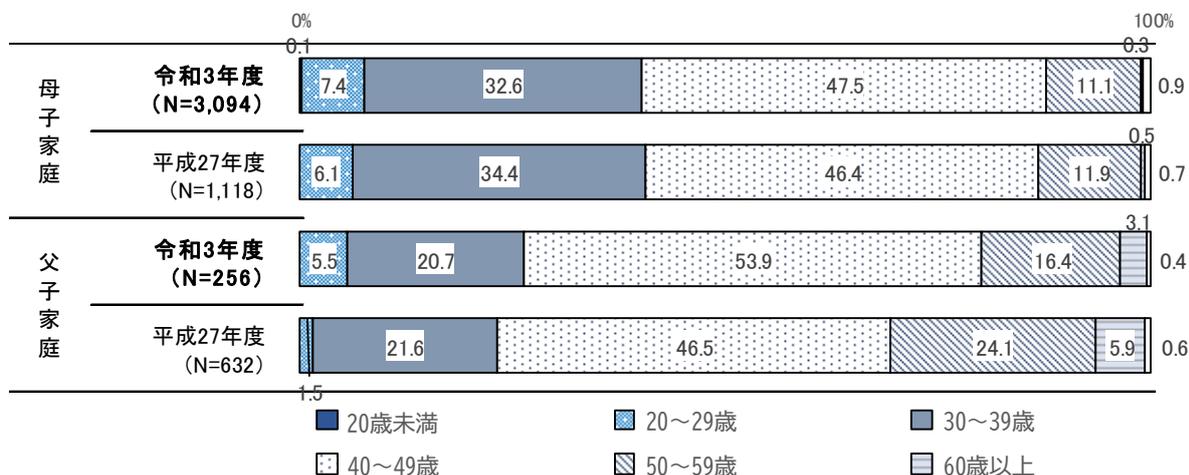
また、年齢構成（10歳刻み）を前回調査と比較すると「40～49歳」の割合が増加しています。

**【年齢構成(5歳刻み)】**

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	
	調査数 (人)	20歳未 満	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60歳以 上	無回答
母子家庭	3,094	0.1	1.9	5.6	12.3	20.4	24.1	23.4	9.3	1.8	0.3	0.9
父子家庭	256	-	0.4	5.1	5.5	15.2	27.0	27.0	11.7	4.7	3.1	0.4

数表単位：(%)

**【年齢構成】**



**【年齢構成(10歳刻み)】**

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
	調査数 (人)	20歳未 満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60歳以 上	無回答
母子家庭	3,094	0.1	7.4	32.6	47.5	11.1	0.3	0.9
父子家庭	256	-	5.5	20.7	53.9	16.4	3.1	0.4

数表単位：(%)

**問4 あなたの子ども（令和3年8月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。**

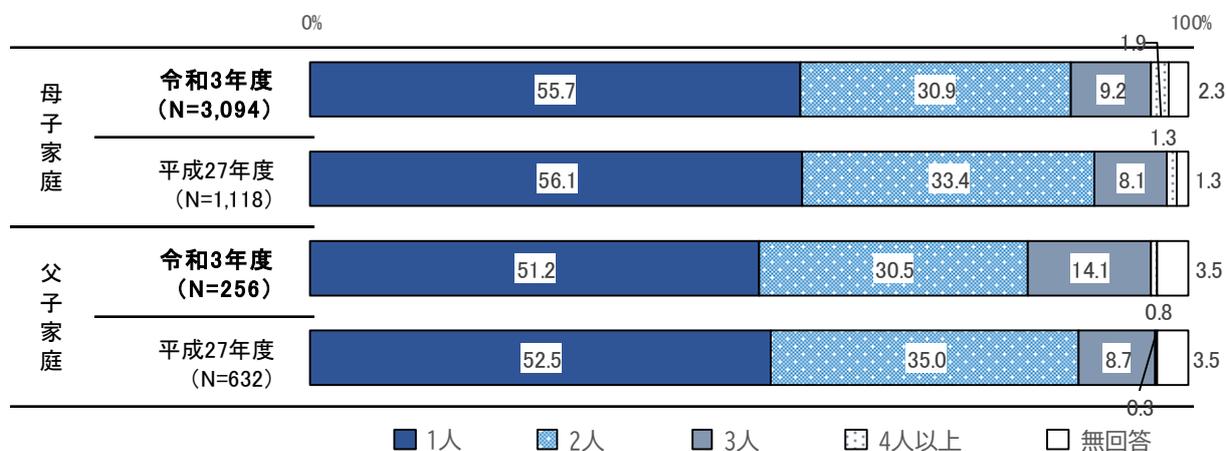
子どもの人数をみると、母子家庭・父子家庭ともに「1人」が最も多く、いずれも過半数を占めています。次いで、「2人」が3割となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともにほぼ同割合となっていますが、父子家庭では「3人」の割合が5.4ポイント高くなっています。

子どもとの居住状況をみると、母子家庭は91.8%、父子家庭は90.5%の子どもが同居しています。

子どもとの居住状況を子どもの年齢階級別にみると、母子家庭は子どもの年齢が「6～8歳」をピークに年齢が上がるにつれて「同居」の割合が低くなっており、父子家庭は、「15～17歳」以降で「同居」の割合が低くなっています。

**【子どもの人数】**



**【子どもとの居住状況】**

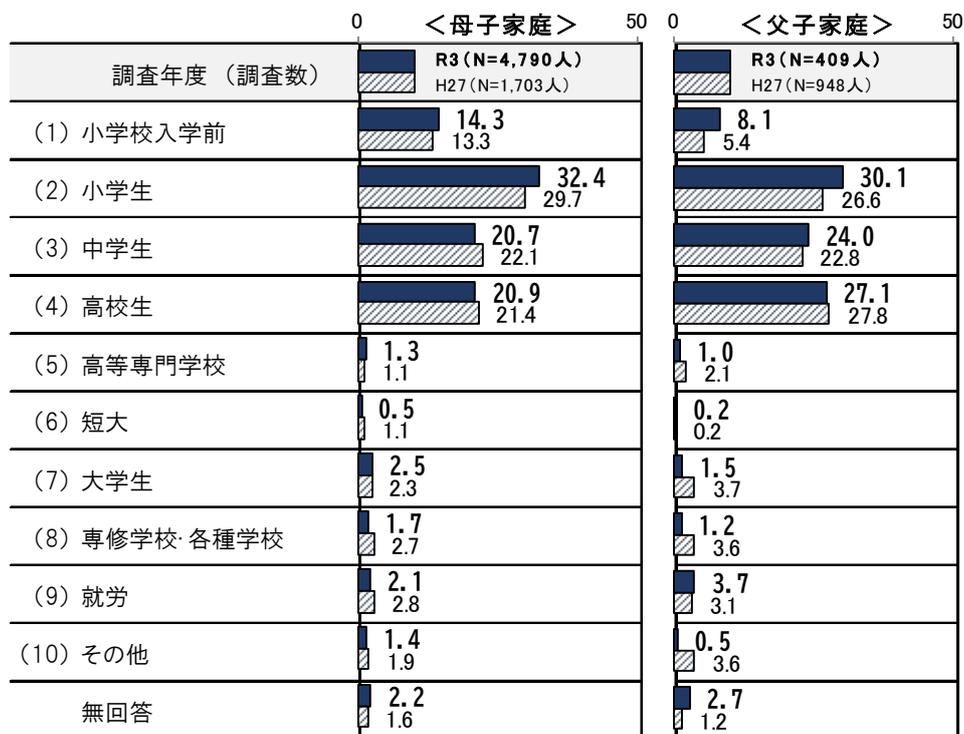
		調査数 (子どもの数)	(1) (2)			
			同居	別居	無回答	
母子家庭	全体	4,737	91.8	5.6	2.6	
	(令和3年8月1日現在)の年齢	0～2歳	185	98.4	-	1.6
		3～5歳	439	98.2	0.5	1.4
		6～8歳	685	99.4	0.3	0.3
		9～11歳	804	97.8	1.1	1.1
		12～14歳	996	96.7	2.0	1.3
		15～17歳	1,042	93.1	5.8	1.2
		18～19歳	513	65.5	33.5	1.0
		無回答	73	-	-	100.0
父子家庭	全体	399	90.5	5.5	4.0	
	(令和3年8月1日現在)の年齢	0～2歳	3	100.0	-	-
		3～5歳	27	96.3	3.7	-
		6～8歳	40	100.0	-	-
		9～11歳	65	95.4	1.5	3.1
		12～14歳	101	97.0	1.0	2.0
		15～17歳	103	92.2	4.9	2.9
		18～19歳	51	72.5	27.5	-
		無回答	9	-	-	100.0

数表単位：(%)

子どもの就学・就労状況をみると、母子家庭、父子家庭ともに「小学生」が3割以上と最も多くなっており、次いで、「高校生」、「中学生」と続いています。「小学校入学前」は1割程度となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭は「小学生」の割合が2.7ポイント増加し、父子家庭は「小学校入学前」の割合が2.7ポイント、「小学生」の割合が3.5ポイント増加しています。

### 【子どもの就学・就労状況】



グラフ単位：(%)

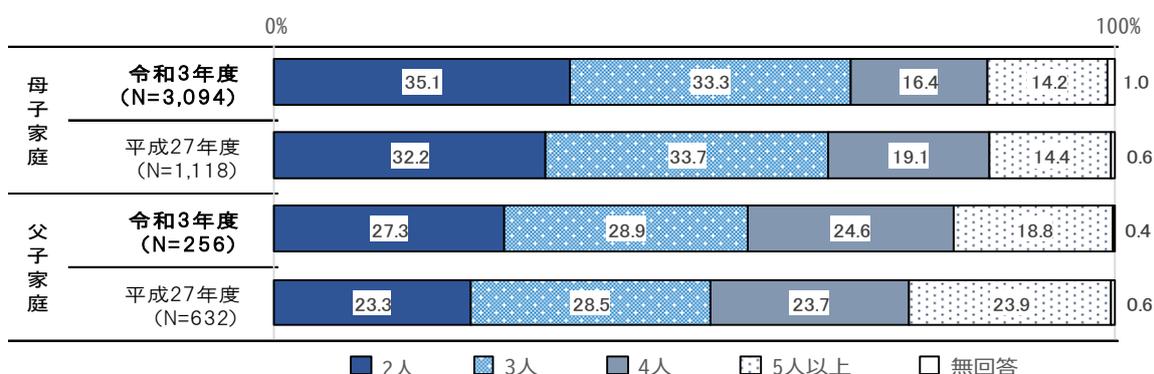
**問5 あなたの世帯人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。（あなた本人と問4に記入した子どもは除きます。）**

世帯人員をみると、母子家庭は「2人」(35.1%)が最も多く、父子家庭は「3人」(28.9%)が最も多くなっています。

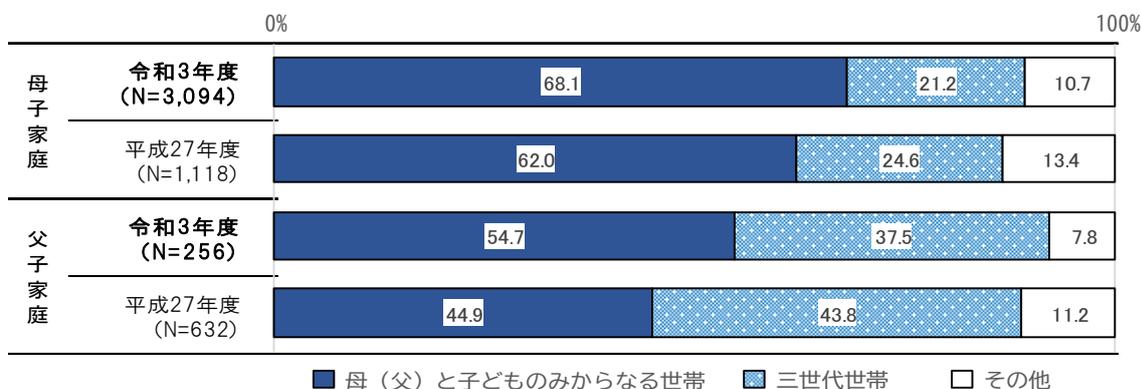
前回調査と比較すると、「2人」の割合が母子家庭は2.9ポイント、父子家庭は4.0ポイント高くなっています。

世帯構成をみると、「母（父）と子どものみからなる世帯」は母子家庭の68.1%、父子家庭の54.7%を占めており、いずれも前回調査より高くなっています。三世帯世帯は、母子家庭（21.2%）、父子家庭（37.5%）ともに前回調査より減少していますが、一般世帯と比べるとかなり高い割合となっています。

**【世帯人員】**



**【世帯構成】**



**三世帯同居**

	年度	調査数	三世帯世帯
母子家庭	R3	3,094	21.2%
	H27	1,118	24.6%
父子家庭	R3	256	37.5%
	H27	632	43.8%

**【参考】一般世帯における比率（国勢調査）**

	年度	三世帯世帯
高知県	R2	3.4%
	H27	4.5%
全国	R2	4.2%
	H27	5.7%

【母（父）と子どものみからなる世帯】問5に記入なし

【三世帯世帯】問5の「父母」、「祖父母」の一方又は両方に記入あり

※前回の調査報告書では、【三世帯世帯】を「父母」に記入あり（「祖父母」は未記入）としており、今回の報告数値と異なります。

【その他】上記に当てはまらない場合

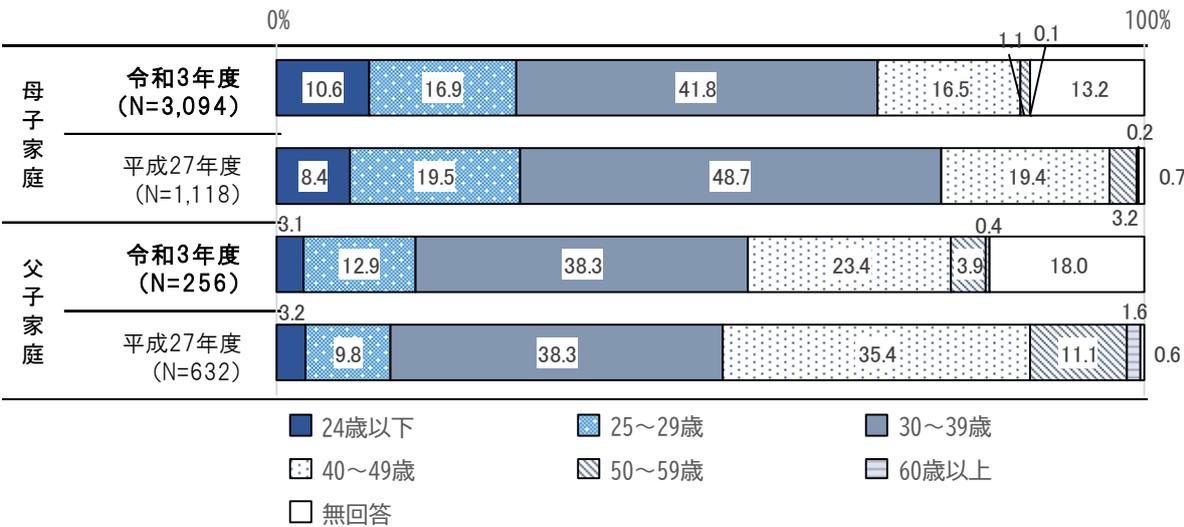
**問6 あなたがひとり親家庭となった時期を記入してください。**

ひとり親家庭となった時の年齢をみると、母子家庭・父子家庭ともに「30～39歳」が最も多くなっています。

前回調査と比較すると、父子家庭では「40～49歳」の割合が12.0ポイント減少しています。

母親・父親の年齢階級別にみると、年齢が上がるにつれてひとり親家庭となった時の年齢も上がる傾向があります。

**【ひとり親家庭となった年齢】**



**【ひとり親家庭となった年齢（年代別）】**

ひとり親になった年代		調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	無回答
			24歳以下	25～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳以上	
母子家庭	全体	3,094	10.6	16.9	22.9	18.9	11.5	5.0	1.0	0.0	0.1	13.2
	20歳未満	4	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	230	66.5	27.0	-	-	-	-	-	-	-	6.5
	30～39歳	1,010	14.3	29.7	32.3	10.2	-	-	-	-	-	13.6
	40～49歳	1,469	1.8	10.7	24.2	26.8	18.9	5.2	-	-	-	12.5
	50～59歳	344	0.3	0.9	8.1	25.6	22.1	22.1	8.4	0.3	-	12.2
	60歳以上	9	-	-	-	-	11.1	22.2	33.3	-	22.2	11.1
	無回答	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
父子家庭	全体	256	3.1	12.9	16.8	21.5	14.8	8.6	3.5	0.4	0.4	18.0
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	14	28.6	64.3	-	-	-	-	-	-	-	7.1
	30～39歳	53	1.9	22.6	35.8	17.0	-	-	-	-	-	22.6
	40～49歳	138	2.2	7.2	15.9	29.7	21.0	7.2	-	-	-	16.7
	50～59歳	42	-	4.8	4.8	11.9	21.4	23.8	16.7	-	-	16.7
	60歳以上	8	-	-	-	-	-	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

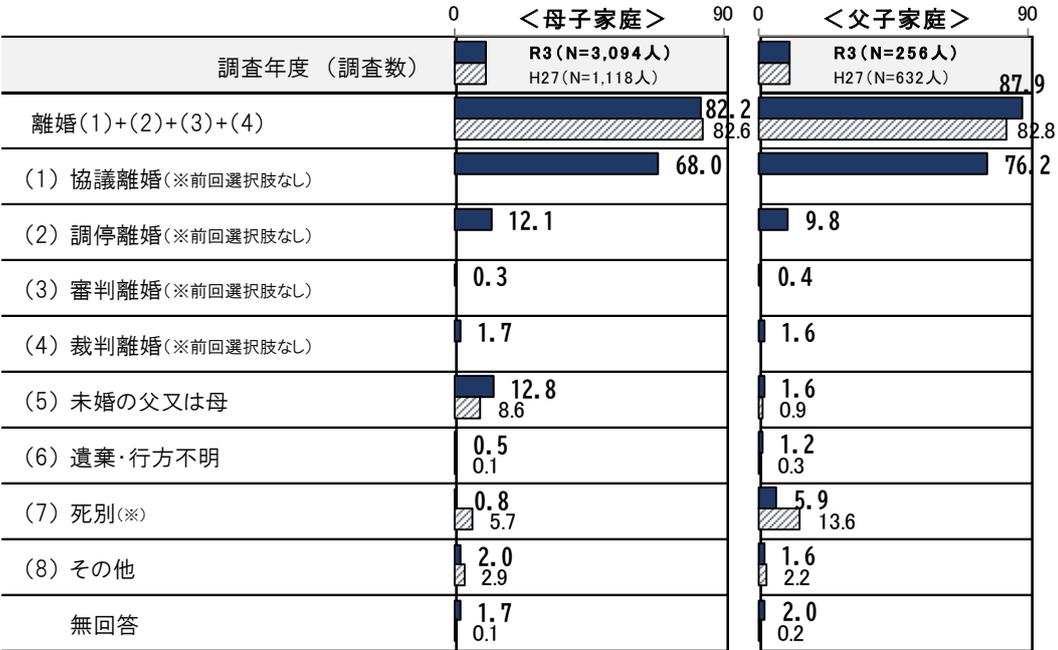
数表単位: (%)

**問7 ひとり親家庭となった原因は何ですか。（〇は1つだけ）**

ひとり親家庭となった原因をみると、母子家庭、父子家庭ともに「離婚」が最も多く8割を超えています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに「死別」が減少し、母子家庭は「未婚の母」が、父子家庭では「離婚」が増加しています。

**【ひとり親家庭となった原因】**



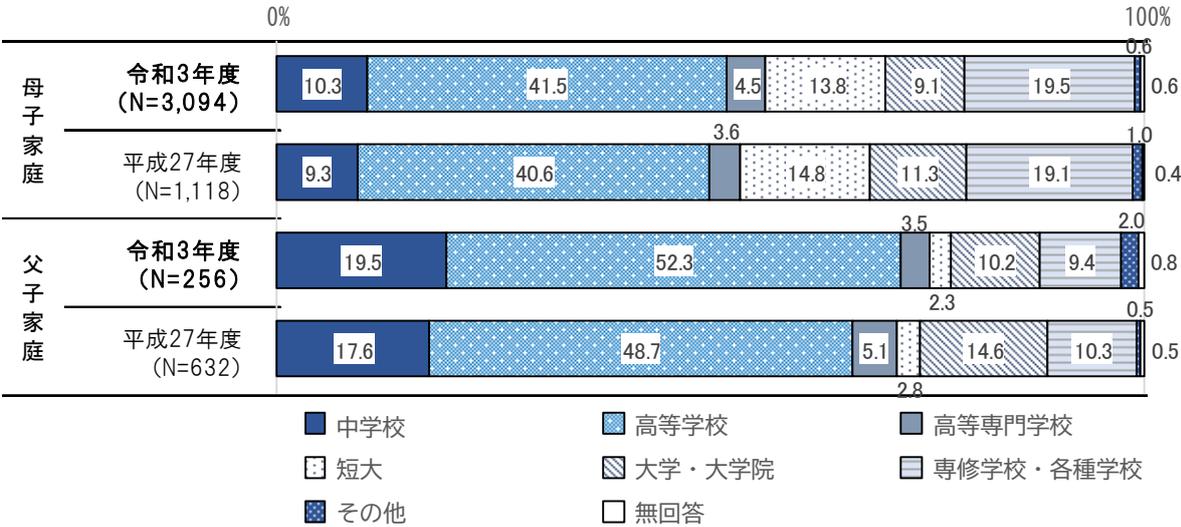
(※「(7)死別」: 前回調査(H27)の「病死」、「交通事故死」、「その他の事故死」の合計) グラフ単位: (%)

**問8 あなたの最終学歴は、次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

母子家庭、父子家庭ともに「高等学校」が4割以上と最も多くなっています。

前回調査と比較すると、母子家庭はほぼ同様の結果となっています。父子家庭では「高等学校」の割合が3.6ポイント増加し、「大学・大学院」の割合が4.4ポイント減少しています。

**【自身の最終学歴】**

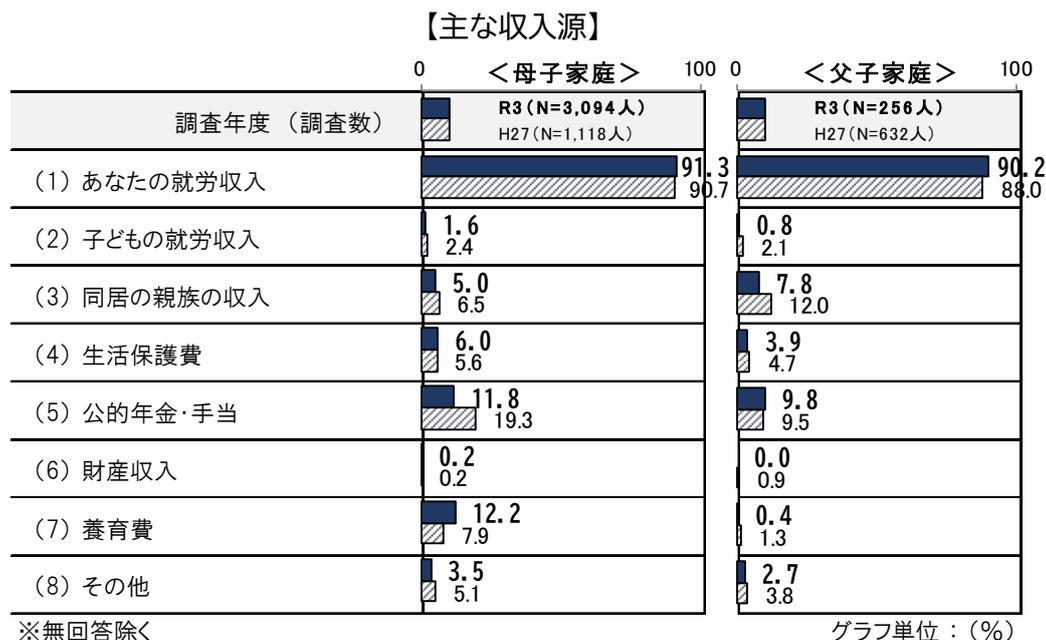


## (2) 経済の状況

### 問9 あなたのご家庭の収入は、次のうちどれですか。(〇は主なものに2つまで)

主な収入源をみると、母子家庭、父子家庭ともに「あなた(自分)の就労収入」が9割以上と最も多くなっています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに「あなた(自分)の就労収入」はほぼ同様の結果となっており、母子家庭は「養育費」の割合が4.3ポイント増加し、「公的年金・手当」の割合が7.5ポイント減少しています。父子家庭では「同居の親族の収入」の割合が4.2ポイント減少しています。



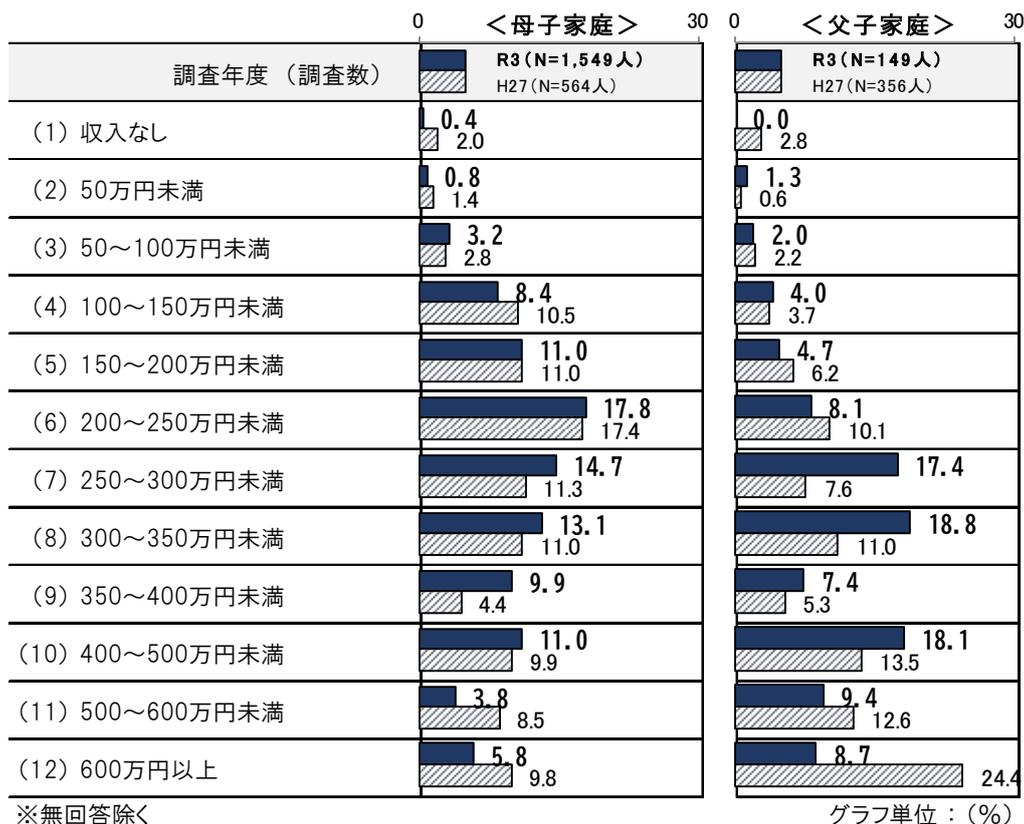
**問 10 令和2年のあなたの世帯の年間総収入並びにあなたご自身の年間総収入及び年間就労収入の金額について、記入してください。**

※年間総収入には、全ての収入（就労収入、生活保護費、公的年金、児童扶養手当、家賃・地代の収入、養育費、親からの仕送り等を含んだ全ての収入）の合計金額を記入してください。年間就労収入には、税金、社会保険料控除前の金額を記入してください。

○世帯の年間総収入

世帯の年間総収入をみると、母子家庭は「200～250万円未満」（17.8%）、父子家庭は「300～350万円未満」（18.8%）が最も多くなっています。

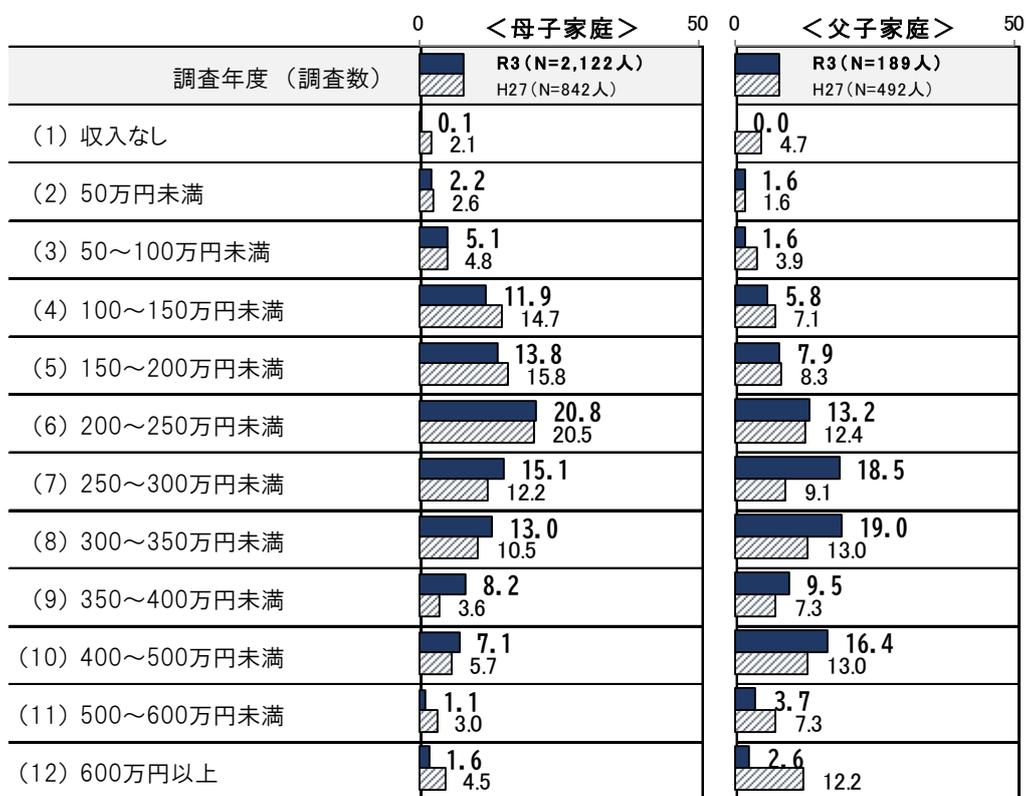
【世帯の年間総収入】



## ○自身の年間総収入

自身の年間総収入をみると、母子家庭は「200～250万円未満」(20.8%)が最も多く、次いで、「250～300万円未満」(15.1%)、「150～200万円未満」(13.8%)の順となっています。父子家庭は「300～350万円未満」(19.0%)が最も多く、次いで、「250～300万円未満」(18.5%)、「400～500万円未満」(16.4%)の順となっています。

【自身の年間総収入】



※無回答除く

グラフ単位：(%)

雇用形態別にみると、母子家庭のパート・アルバイト、会社などの役員、無職を除くすべての雇用形態で「200～250万円未満」が最も多く、父子家庭ではさまざまな回答となっています。

職種別にみると、母子家庭のほとんどの職種で「200～250万円未満」が最も多く、父子家庭ではさまざまな回答となっています。

### 【自身の年間総収入（雇用形態別・職種別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	平均総収入金額(万円)		
		収入なし	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600万円以上			
母子家庭	全体	2,111	0.1	2.1	5.1	11.9	13.8	20.8	15.1	13.0	8.1	7.2	1.1	1.7	254.9	
	雇用形態別	正社員・正職員(常勤)	1,061	-	1.3	1.4	3.8	7.3	19.5	17.2	19.2	14.4	12.5	1.8		1.6
		臨時職員(常勤)	168	-	1.8	1.8	4.2	14.3	29.2	24.4	13.7	4.2	4.2	0.6		1.8
		パート・アルバイト	564	-	2.3	10.5	27.1	23.2	20.9	10.5	3.0	0.4	0.4	0.4		1.4
		労働者派遣事業所の派遣社員	54	-	1.9	1.9	18.5	20.4	22.2	14.8	13.0	3.7	1.9	-		1.9
		会社などの役員	7	-	-	-	-	-	-	14.3	42.9	14.3	-	14.3		14.3
		自営業	63	1.6	1.6	4.8	15.9	19.0	20.6	12.7	9.5	3.2	7.9	-		3.2
		家族従業者	12	-	8.3	25.0	-	8.3	33.3	25.0	-	-	-	-		-
		無職	119	0.8	10.1	16.0	18.5	19.3	16.0	8.4	5.0	2.5	2.5	-		0.8
		その他	63	-	-	6.3	15.9	19.0	27.0	11.1	14.3	3.2	-	-		3.2
	全体	1,947	0.1	1.7	4.3	11.1	13.3	21.2	15.8	13.8	8.6	7.3	1.2	1.7		
	職種別	専門的・技術的職業従事者	536	-	1.1	1.9	4.5	7.5	14.2	16.0	19.8	13.4	16.6	2.4		2.6
		管理的職業従事者	13	-	7.7	-	7.7	-	7.7	-	23.1	15.4	15.4	-		23.1
		事務従事者	449	-	1.3	2.4	7.3	11.1	22.7	18.3	17.1	10.5	6.5	1.6		1.1
		販売従事者	231	-	0.4	5.2	17.7	19.0	22.1	14.7	8.2	7.8	2.6	0.9		1.3
		農林水産業従事者	22	-	4.5	13.6	13.6	22.7	22.7	9.1	4.5	9.1	-	-		-
		保安職業従事者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
		生産工程従事者	103	-	1.0	3.9	13.6	18.4	29.1	14.6	10.7	3.9	1.9	-		2.9
		運輸・機械運転従事者	13	-	-	7.7	7.7	30.8	23.1	15.4	15.4	-	-	-		-
建設・探掘従事者		20	-	10.0	5.0	10.0	5.0	25.0	25.0	5.0	10.0	5.0	-	-		
運搬・清掃・包装等従事者		38	-	7.9	5.3	23.7	7.9	34.2	7.9	5.3	2.6	2.6	2.6	-		
サービス職業従事者	370	0.3	1.4	7.3	18.4	17.6	24.9	15.9	8.1	3.0	1.9	-	1.4			
その他	152	-	4.6	7.9	13.8	17.8	23.0	12.5	11.2	5.3	3.3	-	0.7			
父子家庭	全体	186	-	1.6	1.6	5.9	8.1	12.9	18.3	18.8	9.7	16.7	3.8	2.7	299.6	
	雇用形態別	正社員・正職員(常勤)	127	-	0.8	-	1.6	3.1	13.4	15.7	21.3	14.2	22.8	3.9		3.1
		臨時職員(常勤)	4	-	-	-	25.0	25.0	-	-	50.0	-	-	-		-
		パート・アルバイト	10	-	10.0	-	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	-	10.0	-		-
		労働者派遣事業所の派遣社員	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-		-
		会社などの役員	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-		-
		自営業	25	-	-	4.0	12.0	16.0	20.0	20.0	12.0	-	4.0	8.0		4.0
		家族従業者	7	-	-	28.6	14.3	-	14.3	28.6	14.3	-	-	-		-
		無職	7	-	14.3	-	28.6	42.9	-	14.3	-	-	-	-		-
		その他	3	-	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-		-
	全体	174	-	1.1	1.7	5.2	6.3	12.6	17.8	20.1	10.3	17.8	4.0	2.9		
	職種別	専門的・技術的職業従事者	15	-	-	-	6.7	6.7	13.3	13.3	13.3	20.0	20.0	6.7		-
		管理的職業従事者	6	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	50.0	16.7		16.7
		事務従事者	8	-	-	-	-	-	12.5	-	50.0	-	12.5	25.0		-
		販売従事者	19	-	-	-	-	-	21.1	15.8	15.8	21.1	15.8	5.3		5.3
		農林水産業従事者	13	-	-	15.4	15.4	7.7	7.7	30.8	7.7	7.7	7.7	-		-
		保安職業従事者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
		生産工程従事者	22	-	4.5	4.5	4.5	-	13.6	13.6	18.2	4.5	22.7	9.1		4.5
		運輸・機械運転従事者	14	-	-	-	-	-	7.1	14.3	14.3	21.4	42.9	-		-
建設・探掘従事者		34	-	-	-	5.9	2.9	17.6	20.6	29.4	8.8	11.8	-	2.9		
運搬・清掃・包装等従事者		8	-	-	-	-	12.5	-	12.5	37.5	12.5	25.0	-	-		
サービス職業従事者	18	-	-	-	11.1	11.1	5.6	44.4	16.7	5.6	5.6	-	-			
その他	17	-	5.9	-	5.9	23.5	17.6	5.9	17.6	5.9	11.8	-	5.9			

※無回答除く

数表単位：(%)

※「雇用形態別」及び「職種別」は令和3年8月1日現在の状況（無回答除く）

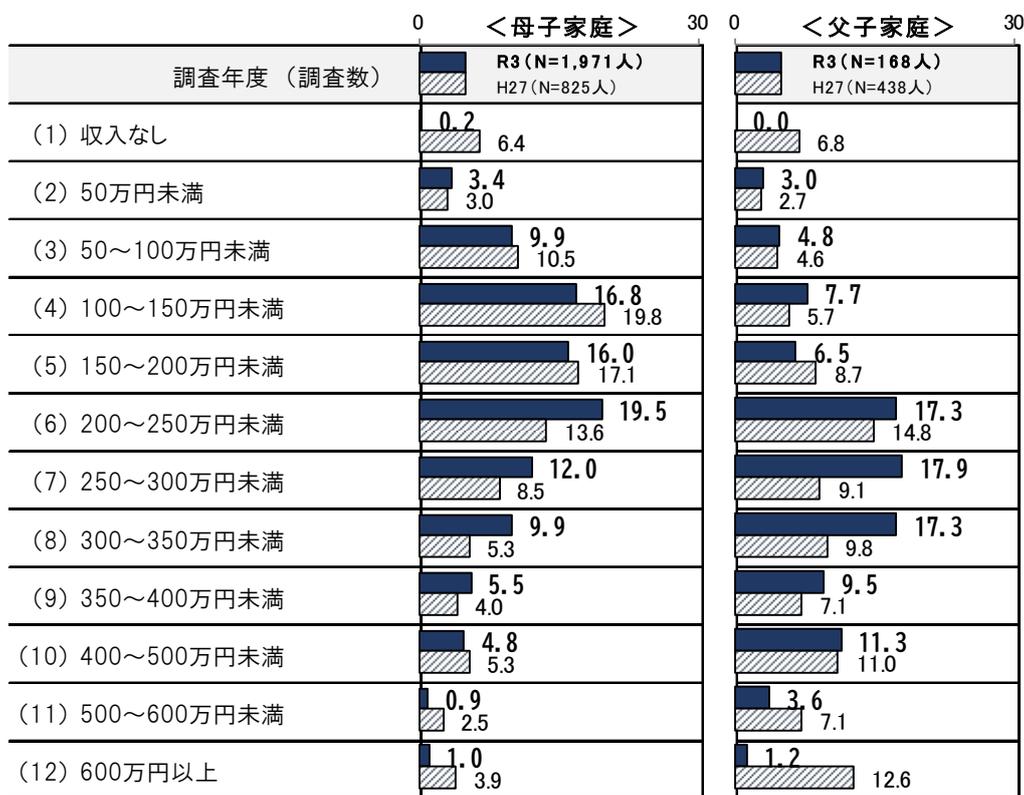
※平均総収入金額は「収入なし」を含む

## ○自身の年間就労収入等

自身の年間就労収入をみると、母子家庭は「200～250万円未満」（19.5%）が最も多く、次いで、「100～150万円未満」（16.8%）、「150～200万円未満」（16.0%）の順となっており、52.3%が「100～250万円未満」の階層に当てはまります。また、200万円未満の階層が46.3%と父子家庭に比べ高い割合となっています。父子家庭は「250～300万円未満」（17.9%）が最も多く、次いで、「200～250万円未満」、「300～350万円未満」（ともに17.3%）となっており、52.5%が「200～350万円未満」の階層に当てはまります。200万円未満の階層は22.0%となっています。

母子家庭の母親自身の平均年間就労収入は220万円、母親自身の平均年間総収入は255万円、世帯の平均年間総収入は312万円です。また、父子家庭の父親自身の平均年間就労収入は272万円、父親自身の平均年間総収入は300万円、世帯の平均年間総収入は372万円です。

【自身の年間就労収入】



※無回答除く

グラフ単位：(%)

雇用形態別にみると、母子家庭の正社員・正職員（常勤）、臨時職員（常勤）では「200～250万円未満」、パート・アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、自営業では「100～150万円未満」が最も多くなっています。父子家庭では、さまざまな回答となっています。

### 【自身の年間就労収入（雇用形態別・職種別）】

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	平均就労 収入金額 (万円)		
		収入なし	50万円 未満	50～100 万円未 満	100～ 150万円 未満	150～ 200万円 未満	200～ 250万円 未満	250～ 300万円 未満	300～ 350万円 未満	350～ 400万円 未満	400～ 500万円 未満	500～ 600万円 未満	600万円 以上			
母子家庭	全体	1,965	0.2	3.4	9.9	16.8	16.0	19.5	12.0	9.9	5.5	4.8	0.9	1.0	220.0	
雇用 形態別	正社員・正職員(常勤)	1,013	-	0.9	1.7	6.0	12.2	22.7	18.4	16.9	10.1	8.3	1.4	1.5		
	臨時職員(常勤)	164	-	1.2	2.4	4.9	29.3	36.6	14.6	5.5	0.6	2.4	1.2	1.2		
	パート・アルバイト	548	-	6.6	26.3	36.5	18.2	9.1	2.2	0.4	0.4	0.2	-	0.2		
	労働者派遣事業所の派遣社員	54	-	3.7	5.6	29.6	27.8	22.2	5.6	5.6	-	-	-	-		
	会社などの役員	7	-	-	-	14.3	-	14.3	14.3	28.6	-	-	28.6	-		
	自営業	58	-	6.9	20.7	31.0	12.1	12.1	3.4	6.9	1.7	3.4	-	1.7		
	家族従業者	12	-	16.7	16.7	16.7	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-		
	無職	54	7.4	13.0	14.8	22.2	14.8	11.1	3.7	5.6	1.9	5.6	-	-		
	その他	55	-	9.1	7.3	21.8	18.2	25.5	10.9	1.8	1.8	1.8	-	1.8		
職種別	全体	1,872	-	3.2	9.5	16.6	15.9	19.7	12.3	10.1	5.7	4.9	1.0	1.1		
	専門的・技術的職業従事者	511	-	1.6	3.1	7.6	9.6	15.5	17.2	19.0	11.5	11.0	2.0	2.0		
	管理的職業従事者	12	-	-	-	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	16.7		
	事務従事者	435	-	0.9	5.7	10.8	17.0	25.7	16.8	11.0	5.7	4.1	1.4	0.7		
	販売従事者	230	-	4.8	13.5	28.3	17.8	16.5	7.4	4.8	3.9	2.2	-	0.9		
	農林水産業従事者	23	-	8.7	30.4	26.1	8.7	13.0	-	4.3	4.3	4.3	-	-		
	保安職業従事者	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	生産工程従事者	98	-	4.1	9.2	24.5	22.4	23.5	7.1	6.1	1.0	1.0	-	1.0		
	運輸・機械運転従事者	14	-	-	14.3	14.3	35.7	14.3	21.4	-	-	-	-	-		
	建設・探掘従事者	19	-	-	5.3	5.3	26.3	26.3	15.8	10.5	5.3	5.3	-	-		
	運搬・清掃・包装等従事者	36	-	-	19.4	30.6	16.7	19.4	5.6	2.8	2.8	-	2.8	-		
	サービス職業従事者	346	-	5.8	16.5	26.0	19.1	19.4	7.5	2.9	1.2	1.7	-	-		
	その他	147	-	6.8	15.0	17.0	18.4	21.8	7.5	8.2	2.7	1.4	-	1.4		
	父子家庭	全体	165	-	3.0	4.8	7.3	6.7	17.6	17.6	17.0	9.7	11.5	3.6	1.2	272.2
	雇用 形態別	正社員・正職員(常勤)	114	-	0.9	1.8	2.6	1.8	17.5	18.4	21.1	14.0	15.8	4.4	1.8	
臨時職員(常勤)		4	-	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-		
パート・アルバイト		11	-	18.2	18.2	18.2	18.2	9.1	18.2	-	-	-	-	-		
労働者派遣事業所の派遣社員		1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-		
会社などの役員		2	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-		
自営業		21	-	4.8	9.5	23.8	14.3	23.8	14.3	-	-	4.8	4.8	-		
家族従業者		6	-	-	16.7	16.7	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-		
無職		3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他		3	-	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-		
職種別	全体	158	-	2.5	4.4	5.1	7.0	17.1	18.4	18.4	10.1	12.0	3.8	1.3		
	専門的・技術的職業従事者	14	-	7.1	-	7.1	-	14.3	21.4	21.4	14.3	7.1	7.1	-		
	管理的職業従事者	4	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	50.0	25.0	-		
	事務従事者	8	-	-	-	12.5	-	12.5	-	37.5	-	25.0	12.5	-		
	販売従事者	16	-	-	-	-	6.3	25.0	12.5	18.8	25.0	6.3	-	6.3		
	農林水産業従事者	9	-	11.1	22.2	11.1	-	22.2	11.1	-	11.1	-	11.1	-		
	保安職業従事者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	生産工程従事者	20	-	-	5.0	5.0	5.0	15.0	15.0	10.0	10.0	20.0	10.0	5.0		
	運輸・機械運転従事者	15	-	6.7	-	-	-	26.7	6.7	13.3	26.7	20.0	-	-		
	建設・探掘従事者	31	-	-	3.2	3.2	6.5	22.6	22.6	35.5	3.2	3.2	-	-		
	運搬・清掃・包装等従事者	8	-	-	-	12.5	12.5	-	25.0	12.5	12.5	25.0	-	-		
	サービス職業従事者	17	-	-	5.9	11.8	11.8	11.8	35.3	17.6	-	5.9	-	-		
	その他	16	-	6.3	12.5	-	25.0	12.5	25.0	6.3	-	12.5	-	-		

※無回答除く

※「雇用形態別」及び「職種別」は令和3年8月1日現在の状況（無回答除く）

※平均就労収入金額は「収入なし」を含む

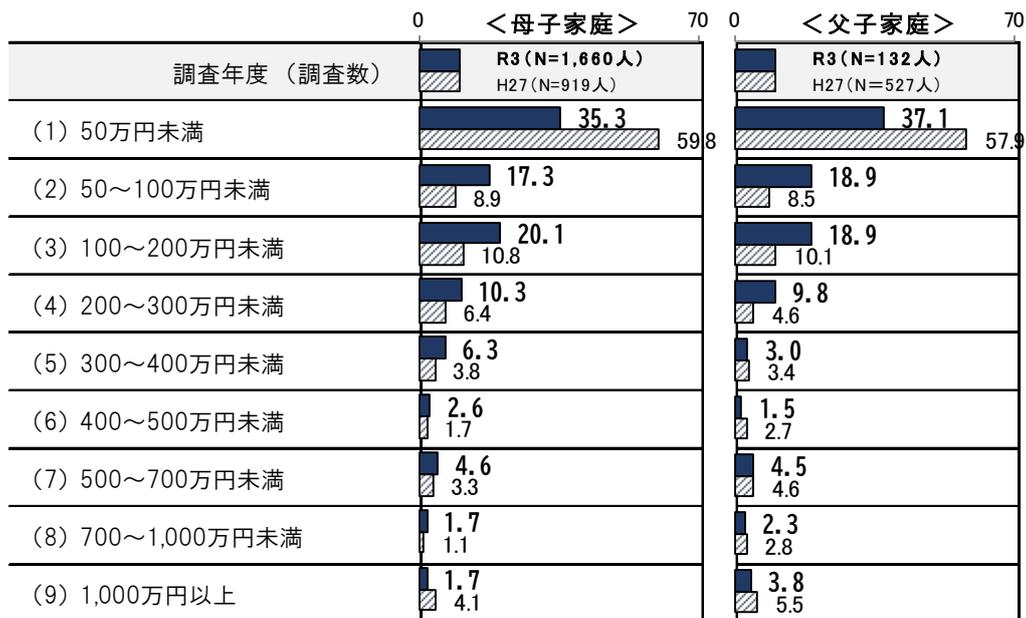
数表単位：(%)

**問 11 あなたの現在の預貯金額（財形貯蓄、株式、債券等を含む。）を記入してください。**

自身の現在の預貯金額をみると、母子家庭、父子家庭ともに「50万円未満」が最も多く4割近くを占めています。次いで、母子家庭は「100～200万円未満」（20.1%）、「50～100万円未満」（17.3%）の順になっています。父子家庭は「50～100万円未満」、「100～200万円未満」（ともに18.9%）、「200～300万円未満」（9.8%）の順になっています。

母子家庭の母親自身の平均預貯金額は157万円、父子家庭の父親自身の平均預貯金額は175万円です。

**【自身の現在の預貯金額】**



※無回答除く

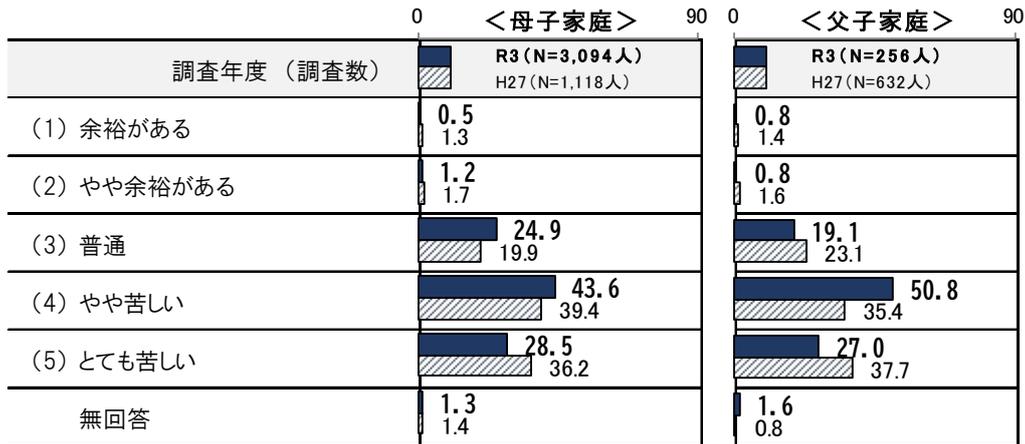
グラフ単位：（%）

**問 12 あなたの家計の状態はいかがですか。（○は1つだけ）**

家計の状態をみると、母子家庭は「やや苦しい」（43.6%）、「とても苦しい」（28.5%）の順で多く、父子家庭は「やや苦しい」（50.8%）、「とても苦しい」（27.0%）の順で多くなっており、母子家庭、父子家庭ともに生活が“苦しい”と感じている割合は7割を超えています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに「とても苦しい」と回答した割合は減少しています。

**【家計の状態】**

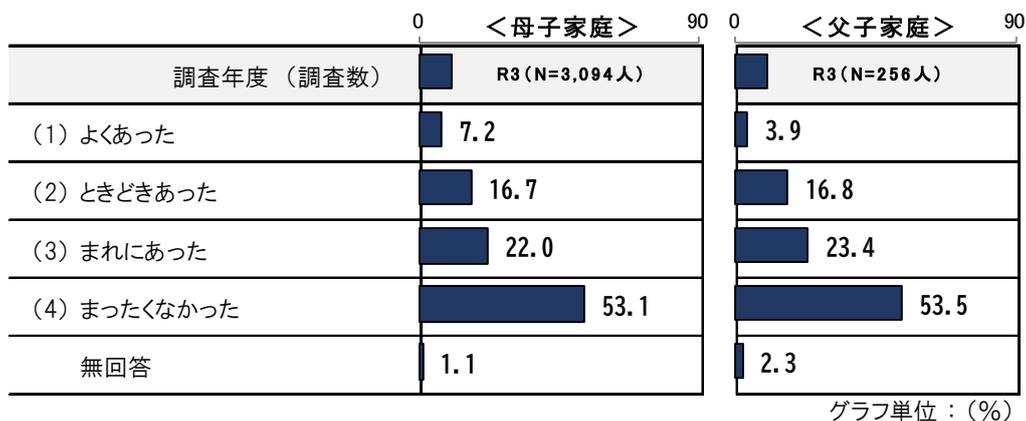


グラフ単位：（%）

**問 13 A あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品（酒、コーヒー等）は含みません。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする食料が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は母子家庭で23.9%、父子家庭で20.7%と、母子家庭、父子家庭ともに2割を超えています。

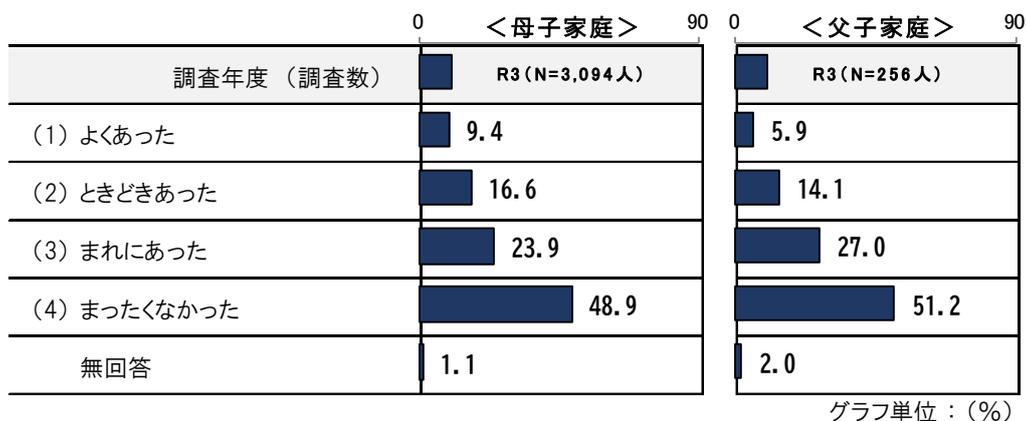
**【お金が足りず必要な食料が買えないことがあったか】**



**問 13 B あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする衣服が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は母子家庭で26.0%、父子家庭で20.0%を占めています。

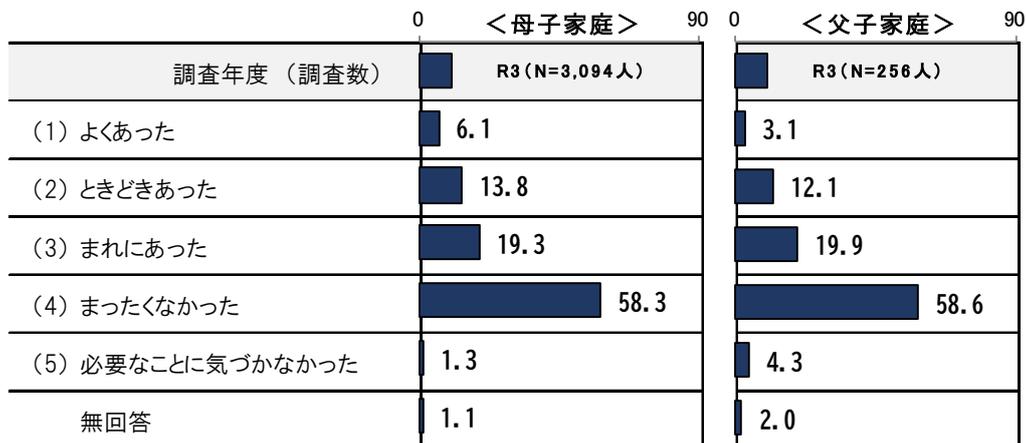
**【お金が足りず必要な衣服が買えないことがあったか】**



**問 13 C あなたの世帯では、過去1年間に、家族が必要とする日用品（子ども用の市販薬や下着、子どもの生理用品など）が買えないことがありましたか。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする日用品が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は母子家庭で19.9%、父子家庭で15.2%を占めています。

**【お金が足りず必要な日用品が買えないことがあったか】**

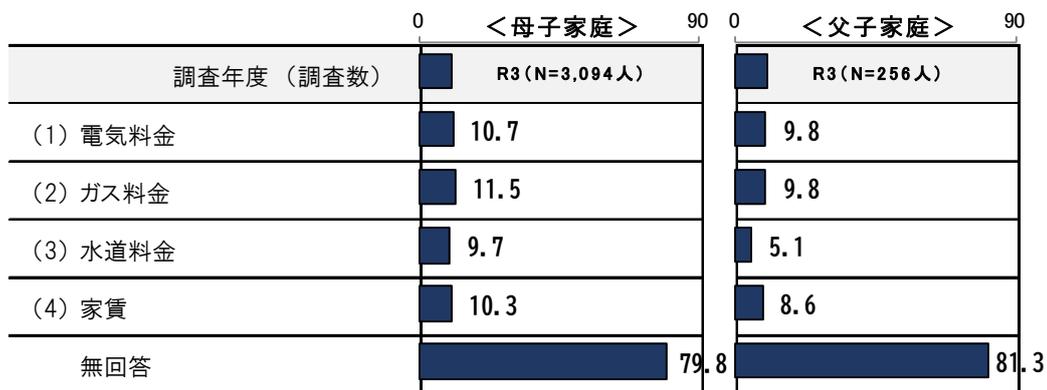


グラフ単位：（%）

**問 13 D あなたの世帯では、過去1年間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（あてはまるもの全てに○）**

過去1年間に経済的な理由で未払いになったことがある料金をみると、母子家庭、父子家庭ともに1割前後の世帯で光熱水費や家賃が未払いになった経験があると回答しています。

**【経済的な理由で未払いになった料金】**



グラフ単位：（%）

問 14 A あなたは現在、生活保護費を受給していますか。

B 【Aで、「2 受給していない」と回答した方におたずねします】  
生活保護の申請を考えたことがありますか。

生活保護受給状況をみると、母子家庭の 6.3%、父子家庭の 4.3%が受給しています。

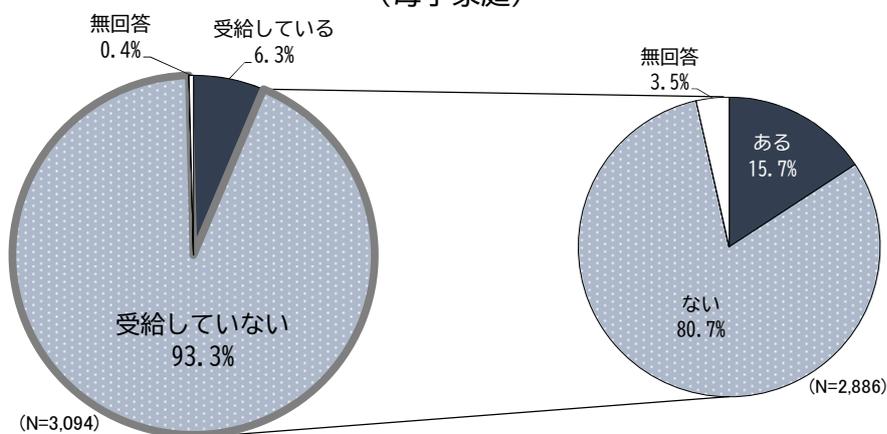
母子家庭の「受給していない」と答えた方（93.3%）のうち、生活保護の申請を考えたことが「ある」と回答した方は 15.7%となっています。

父子家庭は、生活保護を「受給していない」と答えた方（94.1%）のうち 11.2%が生活保護の申請を考えたことが「ある」と回答しています。

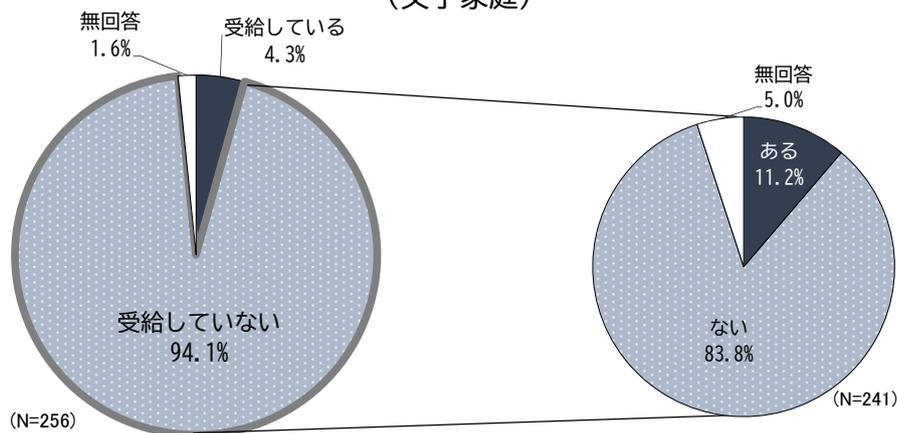
【生活保護受給状況】

【生活保護の申請を考えたことの有無】

(母子家庭)



(父子家庭)



**問 14 C 【Bで、「1 ある」と回答した方におたずねします】**

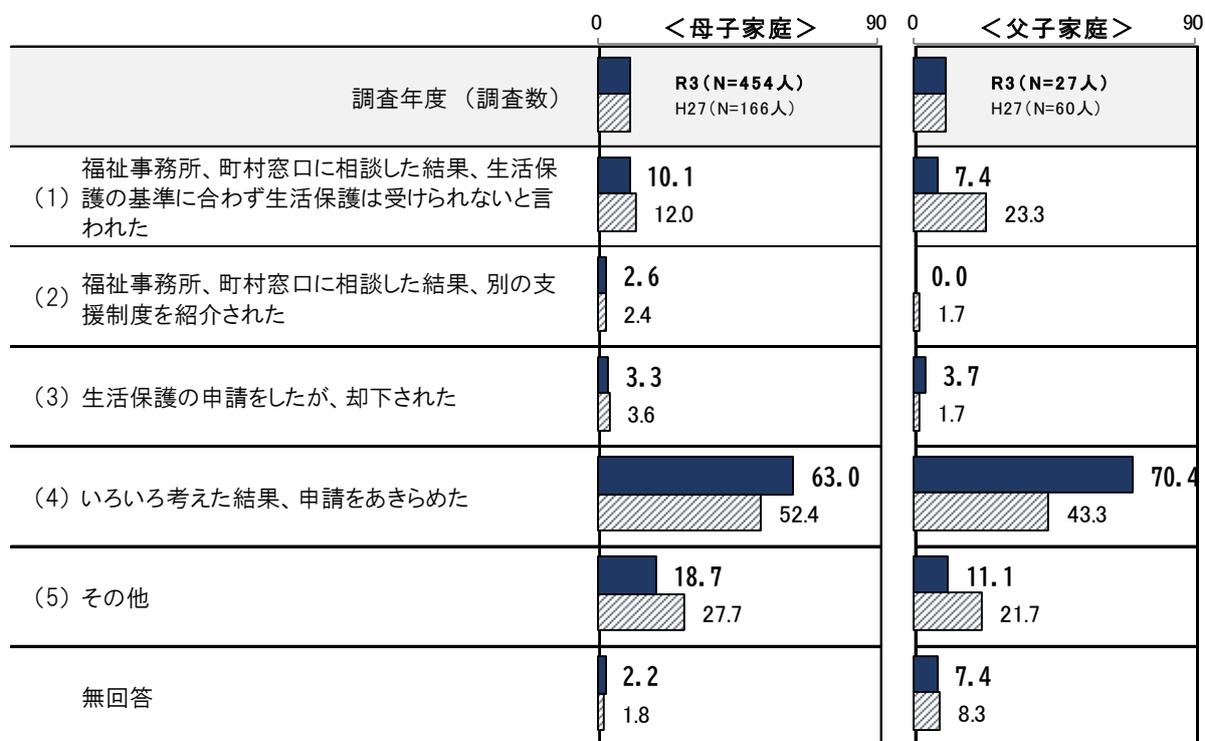
**生活保護費を受給することを考えたが、結果的に受給されていない理由は次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

生活保護の申請を考えたことがあるが、結果的に受給されていない理由をみると、母子家庭、父子家庭ともに「いろいろ考えた結果、申請をあきらめた」と答えた方が最も多く、母子家庭で63.0%、父子家庭で70.4%を占めています。

「福祉事務所、町村窓口にご相談した結果、生活保護の基準に合わず生活保護は受けられないと言われた」と答えた方の割合は、父子家庭（7.4%）より母子家庭（10.1%）が高くなっています。

前回調査と比較すると、父子家庭では「福祉事務所、町村窓口にご相談した結果、生活保護の基準に合わず生活保護は受けられないと言われた」と回答した方の割合が15.9ポイント減少しています。

**【(生活保護の申請を考えたことがあるが) 結果的に受給されていない理由】**



グラフ単位：(%)

問 15 A あなたは現在、公的年金を受給していますか。  
 B 【Aで、「1 受給している」と回答した方におたずねします】  
 受給している年金の種類としてあてはまるものに○をしてください。  
 また、年間の年金額を記入してください。

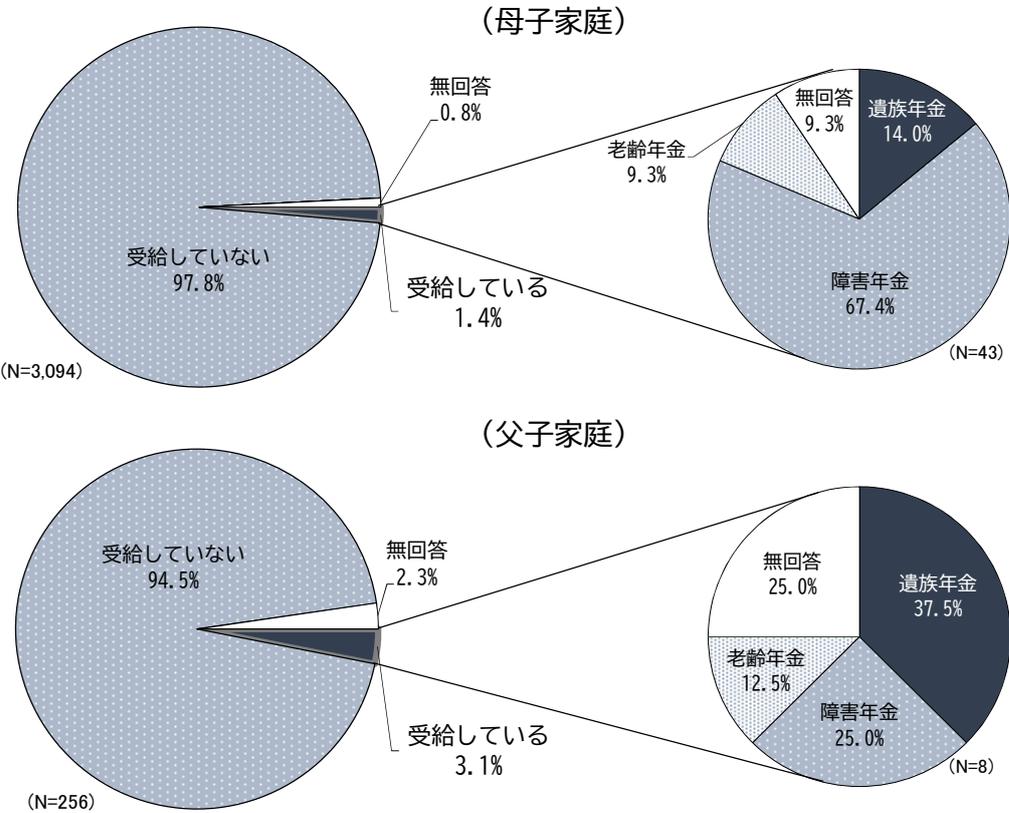
公的年金受給の有無をみると、母子家庭の 1.4%が「受給している」と答えており、受給している年金の種類の内訳をみると、「障害年金」が 67.4%を占めています。

父子家庭は 3.1%が「受給している」と答えており、受給している年金の種類の内訳をみると、「遺族年金」(37.5%)、「障害年金」(25.0%)、「老齢年金」(12.5%)となっています。

公的年金の年間受給額をみると、母子家庭は「100～150 万円未満」(62.9%)、父子家庭は「50 万円未満」、「100～150 万円未満」(ともに 40.0%)が多くなっています。

【公的年金受給の有無】

【受給している年金の種類】



【公的年金の年間受給額】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	調査数 (人)	50万円 未満	50～100 万円未 満	100～ 150万円 未満	150～ 200万円 未満	200～ 250万円 未満	250万円 以上
母子家庭	35	17.1	20.0	62.9	-	-	-
父子家庭	5	40.0	-	40.0	20.0	-	-

数表単位：(%)

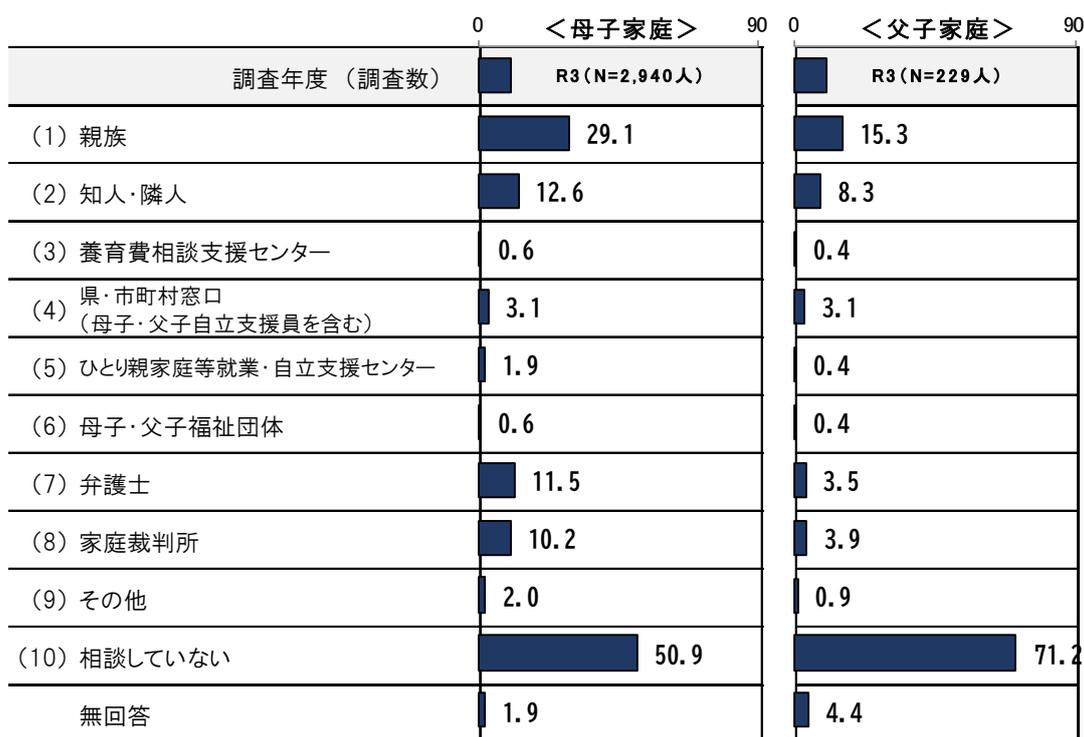
**問 16 【離婚されたひとり親家庭の方又は未婚の方（問 7 で 1 ～ 5 と答えた方）にお  
たずねします】**

**A あなたはお子さんの養育費のことで、だれか（どこか）に相談しましたか。  
（○はいくつでも）**

養育費についての相談先をみると、母子家庭は「親族」（29.1%）が最も多く、次いで「知人・隣人」（12.6%）、「弁護士」（11.5%）となっています。父子家庭は「親族」（15.3%）が最も多く、次いで「知人・隣人」（8.3%）、「家庭裁判所」（3.9%）となっています。

また、「相談していない」と回答した方は母子家庭の 50.9%、父子家庭の 71.2%となっています。

**【養育費についての相談先】**



グラフ単位：（%）

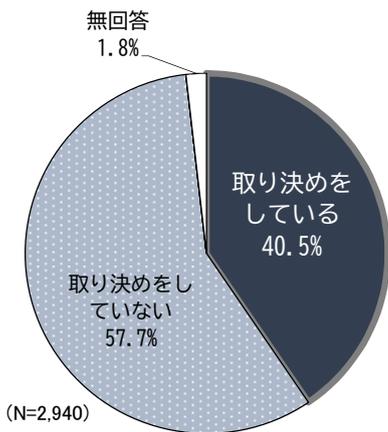
問 16 B 養育費の取り決めの状況について（○は1つだけ）

C 【Bで、「1 取り決めをしている」を回答した方におたずねします】  
取り決めの方法は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

養育費の取り決め状況をみると、母子家庭 57.7%、父子家庭 74.7%が「取り決めをしていない」と回答しています。

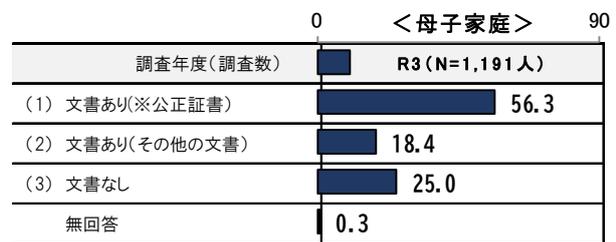
「取り決めをしている」と回答した方のうち、取り決めの方法として、母子家庭 74.7%、父子家庭 66.6%が“文書あり”となっており、半数を超えています。

【養育費の取り決めの状況】

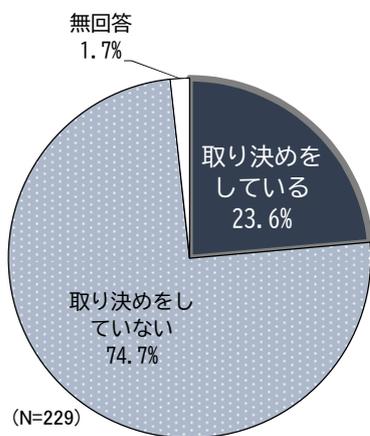


【養育費の取り決めの方法】

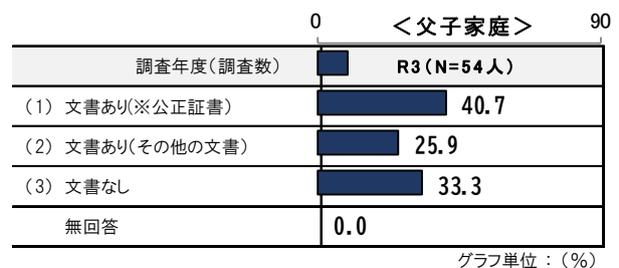
(母子家庭)



※判決、調停、審判など裁判所における取決め、強制執行認諾条項付きの公正証書



(父子家庭)



※判決、調停、審判など裁判所における取決め、強制執行認諾条項付きの公正証書

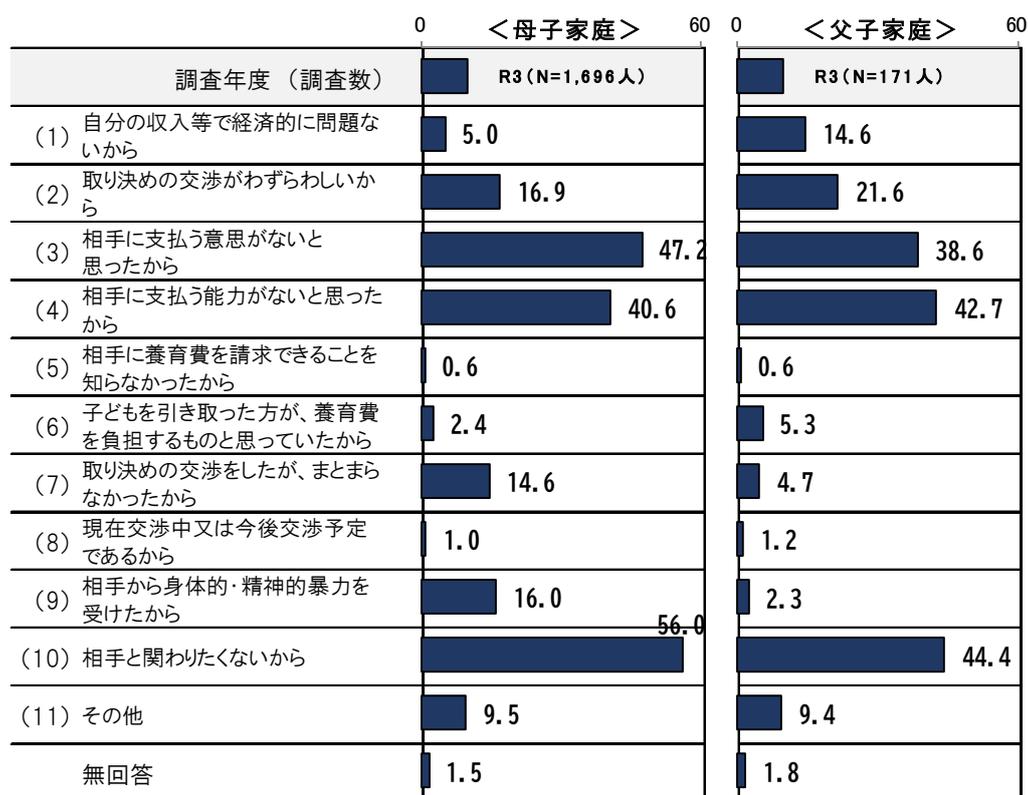
【参考】全国ひとり親世帯等調査

	年度	養育費の取り決めをしている	養育費の取り決めをしていない	不詳
母子家庭	R3	46.7%	51.2%	2.1%
	H28	42.9%	54.2%	2.9%
父子家庭	R3	28.3%	69.0%	2.7%
	H28	20.8%	74.4%	4.9%

**問 16 D 【Bで、「2 取り決めをしていない」を回答した方におたずねします】**  
**取り決めをしていない理由のうちあてはまるものは、次のうちどれですか。**  
**(〇はいくつでも)**

養育費の取り決めをしていない理由をみると、「相手と関わりたくないから」が最も多く、母子家庭 56.0%、父子家庭 44.4%となっています。次いで、母子家庭は「相手に支払う意思がないと思ったから」(47.2%)、「相手に支払う能力がないと思ったから」(40.6%)、父子家庭は「相手に支払う能力がないと思ったから」(42.7%)、「相手に支払う意思がないと思ったから」(38.6%)の順となっています。

**【養育費の取り決めをしていない理由】**



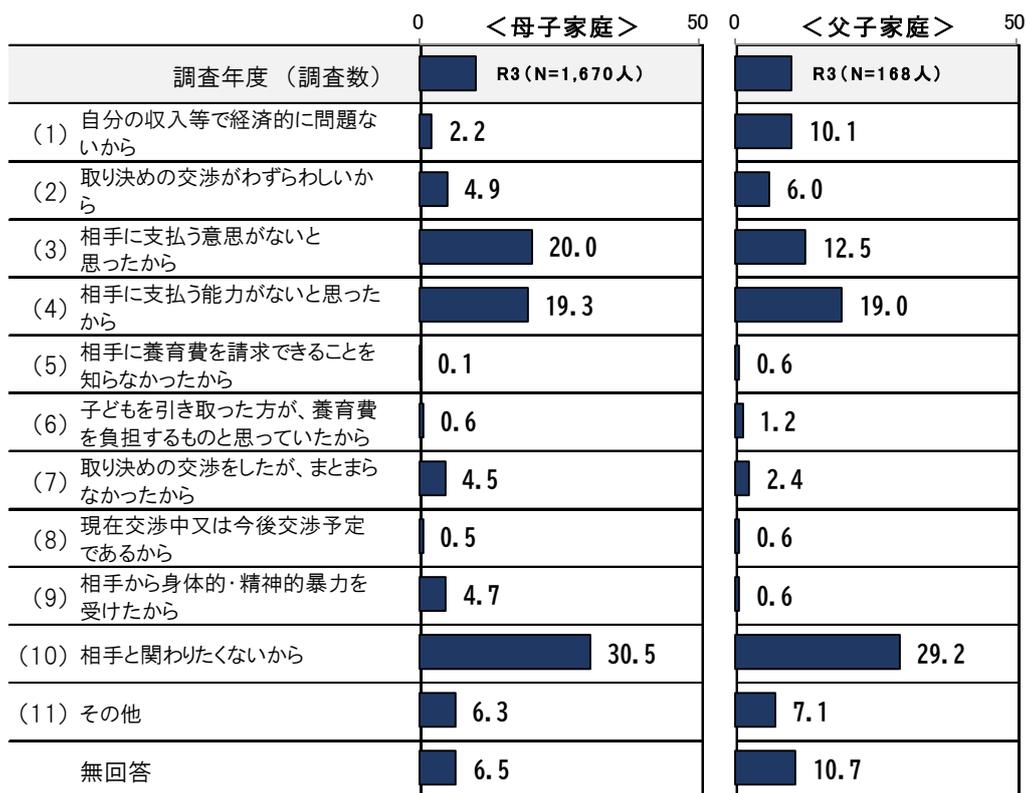
グラフ単位：(%)

**問 16 E 【Dで回答した方におたずねします】**

**理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。**

養育費の取り決めをしていない理由のうち最も大きな理由をみると、母子家庭 30.5%、父子家庭 29.2%が「相手と関わりたくないから」と回答しています。母子家庭では「相手に支払う意思がないと思ったから」(20.0%)、「相手に支払う能力がないと思ったから」(19.3%)の順となっており、4.7%が「相手から身体的・精神的暴力を受けたから」と回答しています。父子家庭では「相手に支払う能力がないと思ったから」(19.0%)、「相手に支払う意思がないと思ったから」(12.5%)の順となっています。

**【養育費の取り決めをしていない理由のうち最も大きな理由】**



グラフ単位：(%)

問 16 F 別れた配偶者（又はパートナー）から養育費は受け取っていますか。

（○は1つだけ）

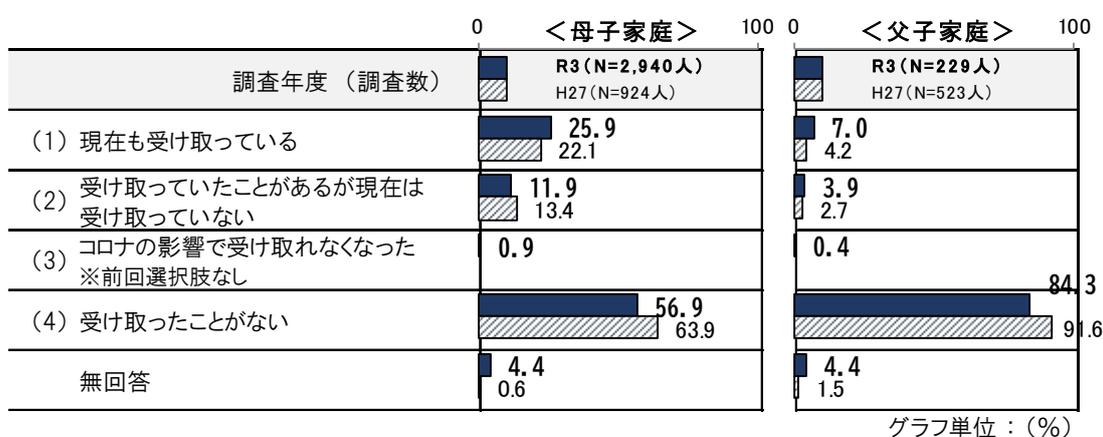
G【Fで、「1 現在も受け取っている」「2 受け取ったことはあるが現在は受け取っていない」と回答した方におたずねします】

養育費の金額を記入してください。

別れた配偶者（又はパートナー）からの養育費の受給状況をみると、「現在も受け取っている」と回答した世帯は、母子家庭が25.9%、父子家庭が7.0%となっています。

「現在も受け取っている」、「受け取っていたことがあるが現在は受け取っていない」と回答した方の養育費額（年間換算）は、母子家庭では「25～36万円」（23.2%）が最も多く、平均額は40万円となっています。

【別れた配偶者（又はパートナー）からの養育費の受給状況】



【年間の養育費額】

	調査数 (人)	(1) 0～12万円	(2) 13～24万円	(3) 25～36万円	(4) 37～48万円	(5) 49～60万円	(6) 61～99万円	(7) 100万円以上	無回答	年間平均 (万円)
母子家庭	1,111	21.1	17.3	23.2	12.9	10.1	11.9	3.5	0.1	40.0
父子家庭	25	28.0	44.0	12.0	-	16.0	-	-	-	27.0

数表単位：(%)

【参考】全国ひとり親世帯等調査

	年度	現在も養育費を受けている	養育費を受けたことがある	養育費を受けなかった	不詳
母子家庭	R3	28.1%	14.2%	56.9%	0.8%
	H28	24.3%	15.5%	56.0%	4.2%
父子家庭	R3	8.7%	4.8%	85.9%	0.6%
	H28	3.2%	4.9%	86.0%	5.8%

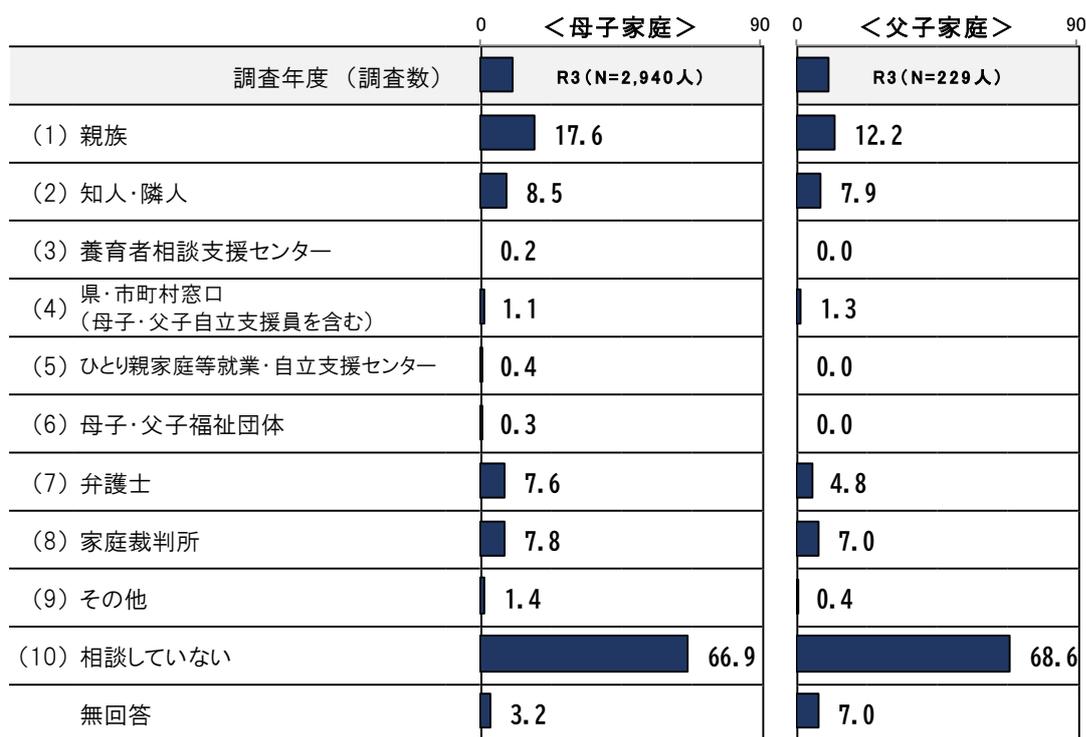
**問 17 【離婚されたひとり親家庭の方又は未婚の方（問7で1～5と答えた方）にお  
たずねします】**

**A あなたは、お子さんの面会交流のことで、だれか（どこか）に相談しましたか。（〇はいくつでも）**

別れた配偶者（又はパートナー）と子どもとの面会交流の相談先をみると、母子家庭、父子家庭ともに「親族」が最も多く、次いで、「知人・隣人」、「家庭裁判所」となっています。

また、「相談していない」と回答した方は母子家庭 66.9%、父子家庭 68.6%となっています。

**【子どもとの面会交流の相談先】**



グラフ単位：（%）

**問17 B 面会交流の取り決めの状況について（〇は1つだけ）**

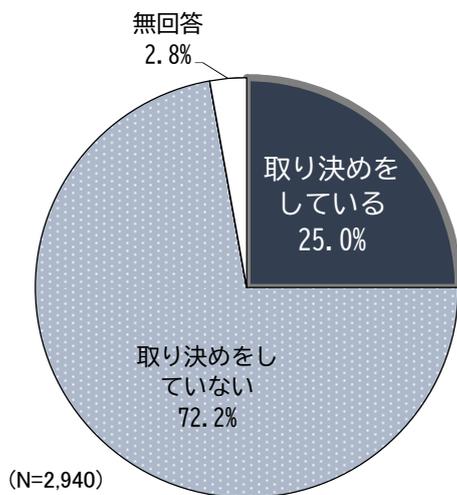
**C 【Bで、「1 取り決めている」を回答した方におたずねします】**  
**取り決めの方法は、次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

子どもとの面会交流の取り決め状況についてみると、母子家庭 72.2%、父子家庭 71.6%が「取り決めていない」と回答しています。

母子家庭の「取り決めている」(25.0%)と回答した方のうち、取り決め方法として、“文書あり”が68.7%となっています。

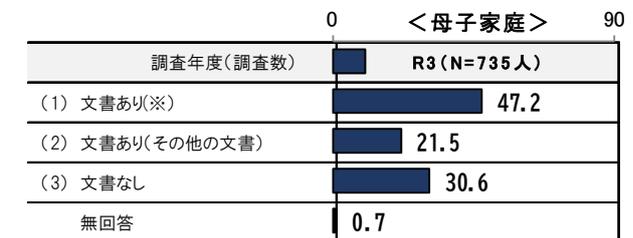
一方、父子家庭では「取り決めている」(22.7%)と回答した方のうち、取り決め方法として「文書なし」が51.9%と“文書あり”の割合を上回っています。

【子どもとの面会交流の取り決め状況】



【取り決めの方法】

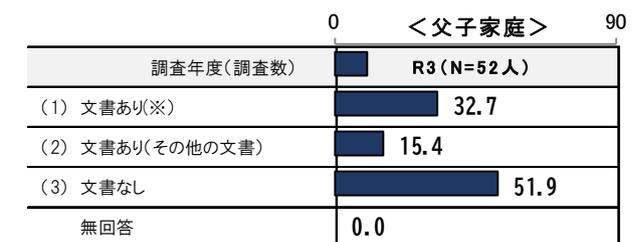
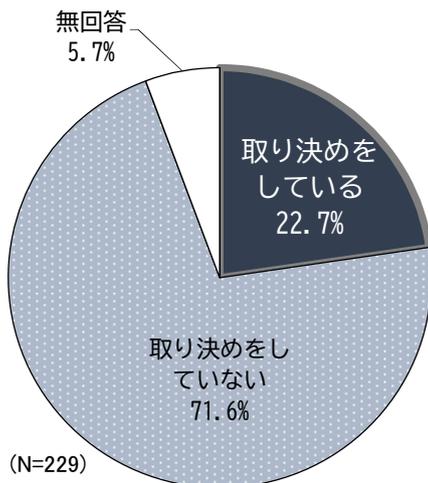
(母子家庭)



※調停、審判など裁判所における取り決め

グラフ単位：(%)

(父子家庭)



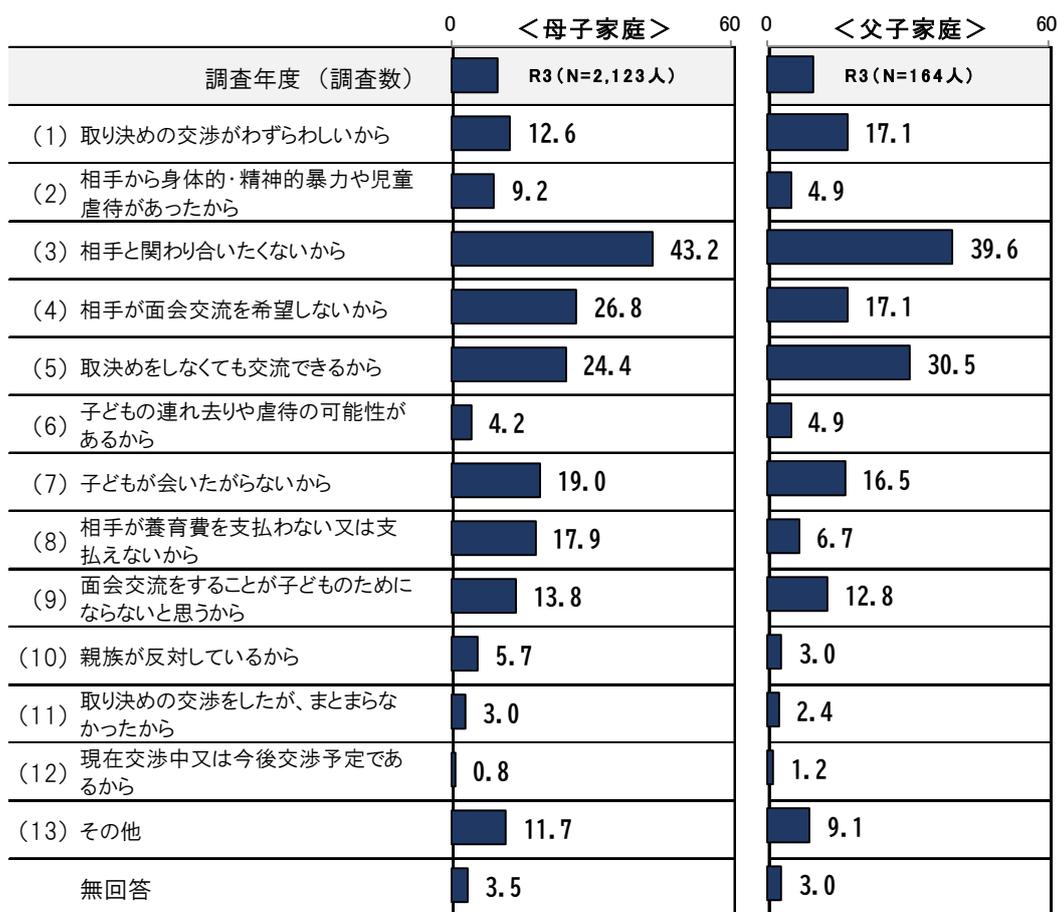
※調停、審判など裁判所における取り決め

グラフ単位：(%)

**問17 D 【Bで、「2 取り決めをしていない」を回答した方におたずねします】**  
**取り決めをしていない理由のうちあてはまるものは、次のうちどれですか。**  
**(〇はいくつでも)**

子どもとの面会交流の取り決めをしていない理由をみると、「相手と関わり合いたくないから」が最も多く、母子家庭 43.2%、父子家庭 39.6%となっています。次いで、母子家庭は「相手が面会交流を希望しないから」(26.8%)、「取決めをしなくても交流できるから」(24.4%)と続いており、父子家庭は「取決めをしなくても交流できるから」(30.5%)、「取り決めの交渉がわずらわしいから」、「相手が面会交流を希望しないから」(ともに 17.1%)と続いています。

**【子どもとの面会交流の取り決めをしていない理由】**



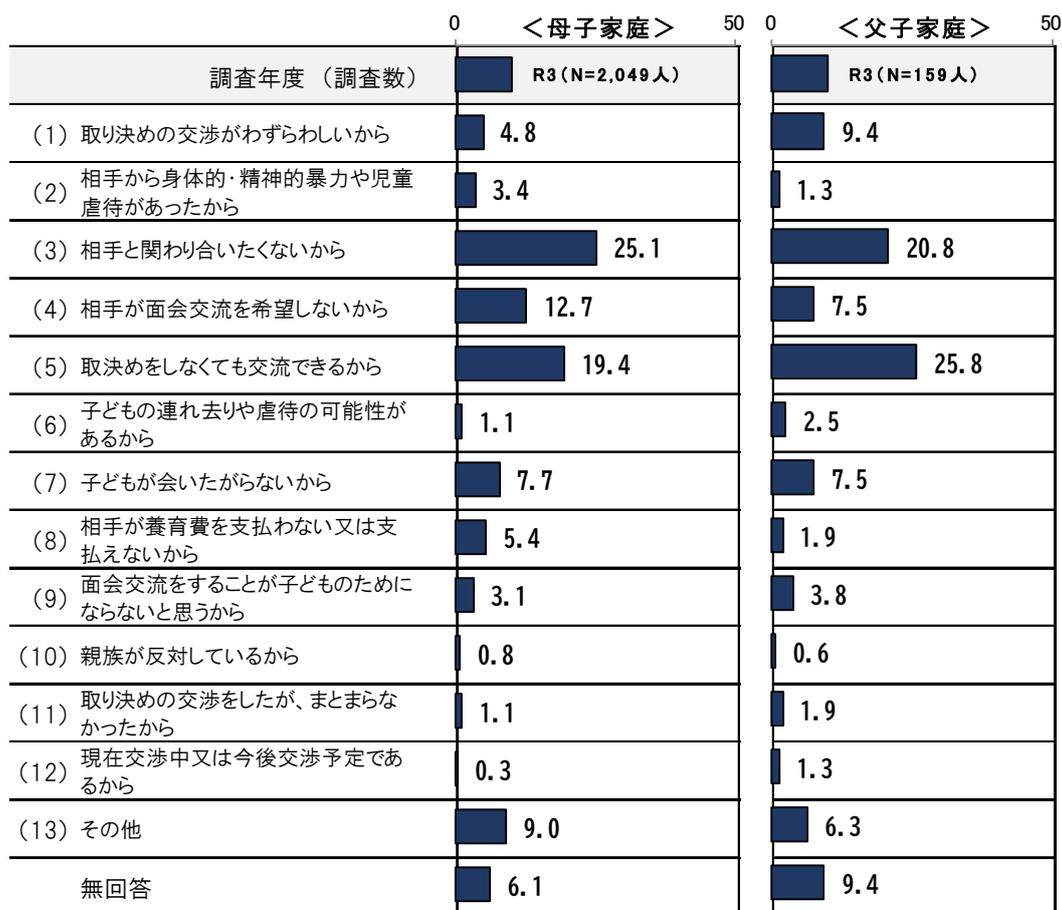
グラフ単位：(%)

**問 17 E【Dで回答した方におたずねします】**

**理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。**

子どもとの面会交流の取り決めをしていない理由のうち最も大きな理由についてみると、母子家庭は「相手と関わり合いたくないから」(25.1%)が最も多く、次いで、「取決めをしなくても交流できるから」(19.4%)、「相手が面会交流を希望しないから」(12.7%)と続いており、父子家庭では「取決めをしなくても交流できるから」(25.8%)が最も多く、「相手と関わり合いたくないから」(20.8%)、「取り決めの交渉がわずらわしいから」(9.4%)と続いています。

**【子どもとの面会交流の取り決めをしていない理由のうち最も大きな理由】**



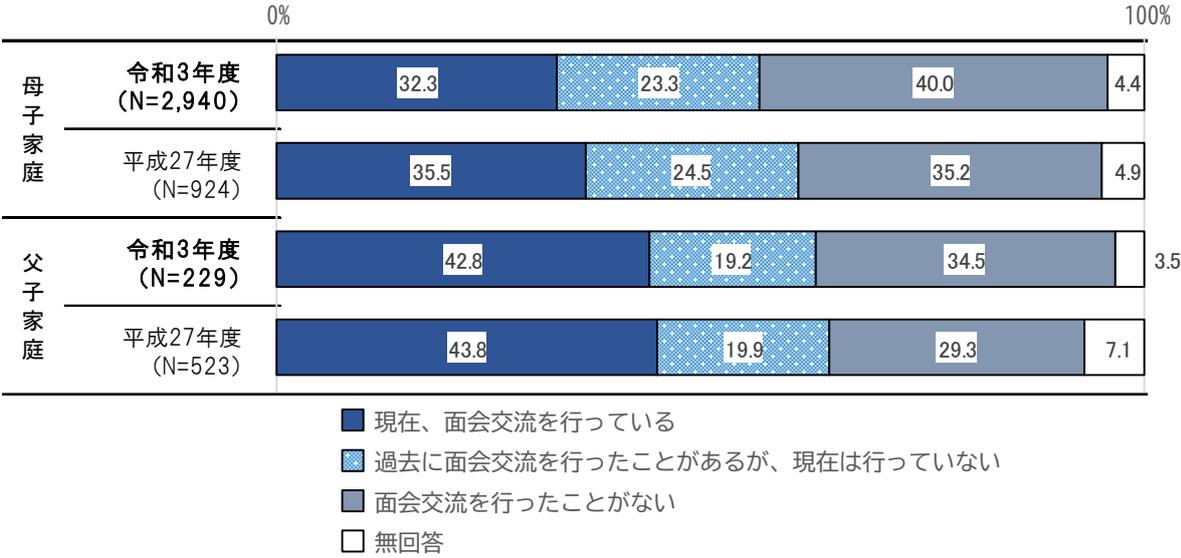
グラフ単位：(%)

**問 17 F 別れた配偶者（又はパートナー）と子どもとの面会交流は行っていますか。  
（○は1つだけ）**

別れた配偶者（又はパートナー）と子どもとの面会交流の実施状況をみると、母子家庭より父子家庭のほうが「現在、面会交流を行っている」と答えた方が多くなっており、「面会交流を行ったことがない」と答えた方は母子家庭が 40.0%、父子家庭が 34.5%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっています。

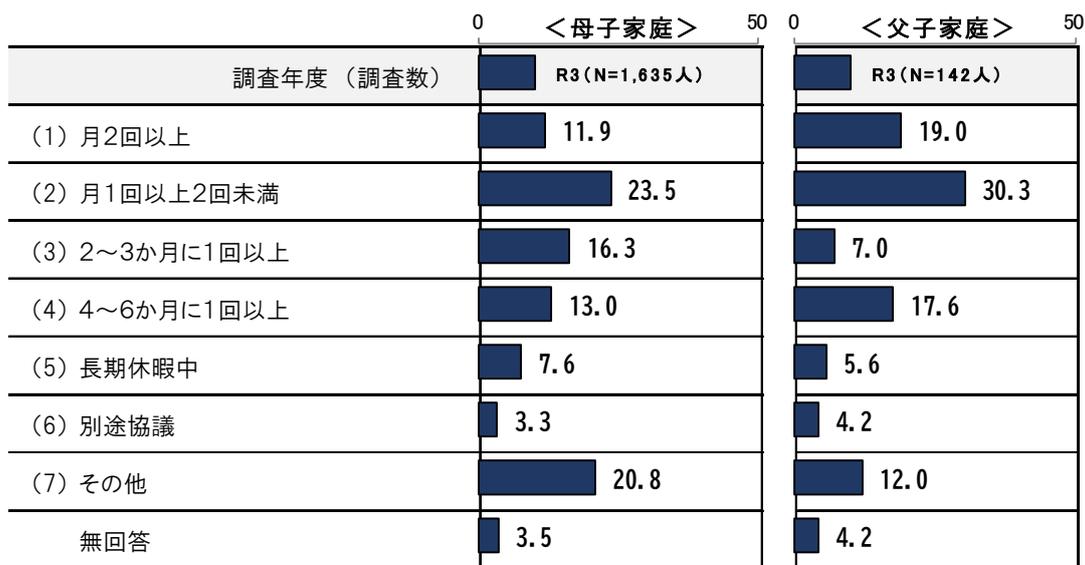
**【子どもとの面会交流の実施状況】**



**問17 G【Fで「1 現在面会交流を行っている」「2 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない」と回答した方におたずねします。】**  
**面会交流の頻度のうち、あてはまるものはどれですか。(○は1つだけ)**

面会交流を行っている（過去に行っていた）方の面会交流の頻度をみると、母子家庭では、「月1回以上2回未満」（23.5%）が最も多く、次いで、「2～3か月に1回以上」（16.3%）、「4～6か月に1回以上」（13.0%）となっており、父子家庭では「月1回以上2回未満」（30.3%）が最も多く、次いで、「月2回以上」（19.0%）、「4～6か月に1回以上」（17.6%）となっています。

【面会交流の頻度】



グラフ単位：(%)

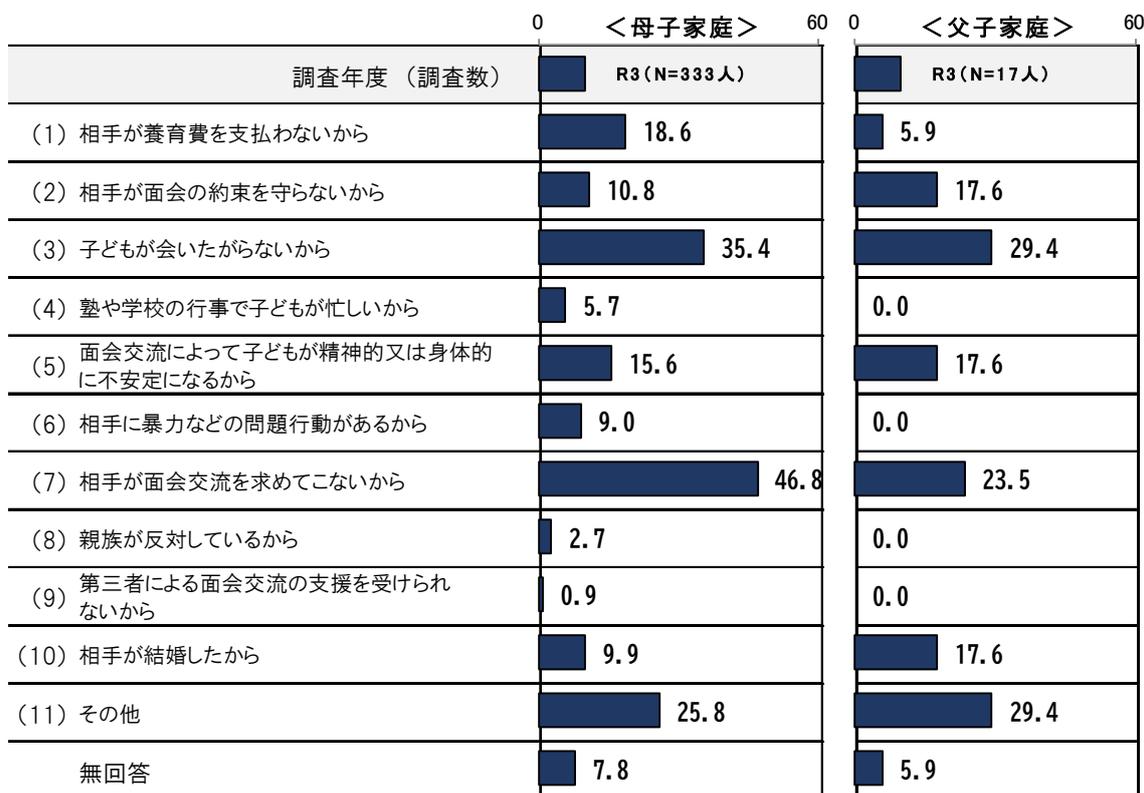
問17 H【Bで面会交流の「1 取り決めている」方で、F「2 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない」「3 面会交流を行っていない」と回答した方におたずねします。】

面会交流を行っていない理由のうちあてはまるものは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

面会交流を行っていない理由をみると、母子家庭は「相手が面会交流を求めてこないから」(46.8%)が最も多く、次いで、「子どもが会いたがらないから」(35.4%)、「相手が養育費を支払わないから」(18.6%)となっており、父子家庭は「子どもが会いたがらないから」(29.4%)が最も多く、次いで、「相手が面会交流を求めてこないから」(23.5%)、「相手が面会の約束を守らないから」、「面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから」、「相手が結婚したから」(いずれも17.6%)となっています。

一方、母子家庭、父子家庭ともに「その他」と回答した方の割合が多くなっています。「その他」には「関わり合いたくない・会いたくない」、「コロナの影響」などの回答が多くありました。

【面会交流を行っていない理由】



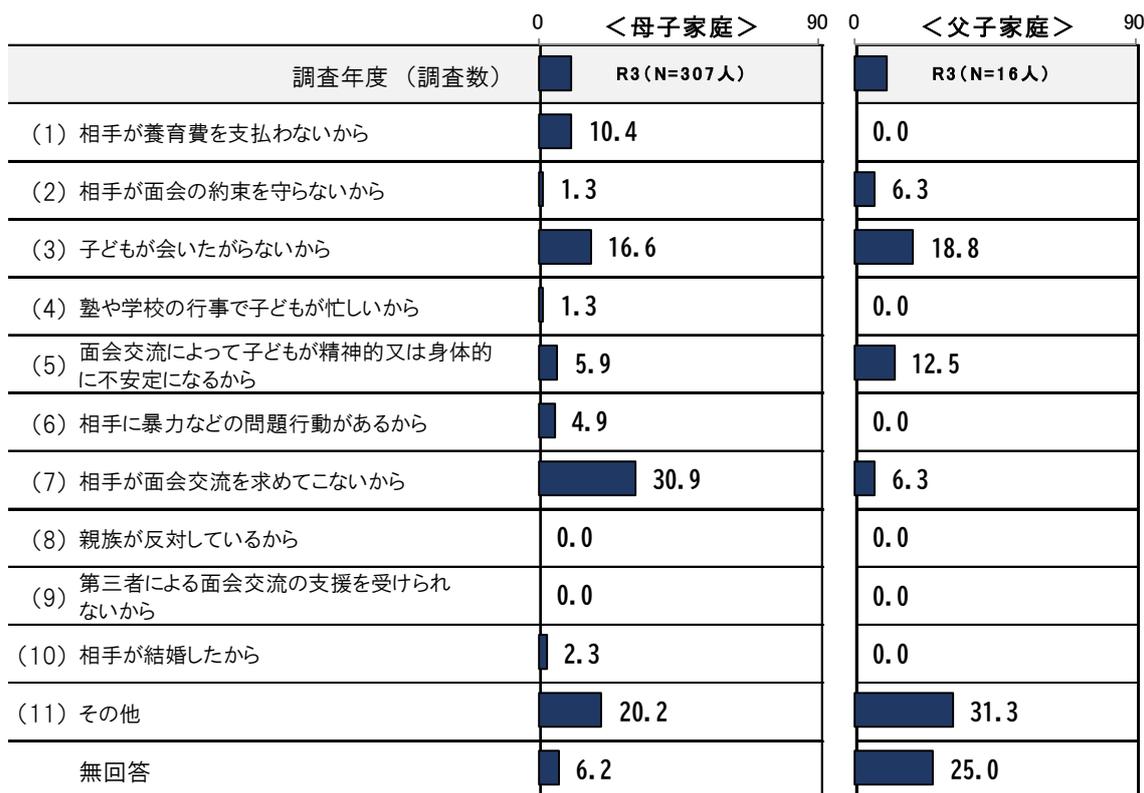
グラフ単位：(%)

**問 17 I 【Hで回答した方におたずねします】**

**理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。**

面会交流を行っていない理由のうち最も大きな理由についてみると、母子家庭は「相手が面会交流を求めてこないから」(30.9%)が最も多く、次いで、「子どもが会いたがらないから」(16.6%)、「相手が養育費を支払わないから」(10.4%)となっており、父子家庭は「子どもが会いたがらないから」(18.8%)が最も多く、次いで、「面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから」(12.5%)、「相手が面会の約束を守らないから」、「相手が面会交流を求めてこないから」(ともに6.3%)となっています。

**【面会交流を行っていない理由のうち最も大きな理由】**



グラフ単位：(%)

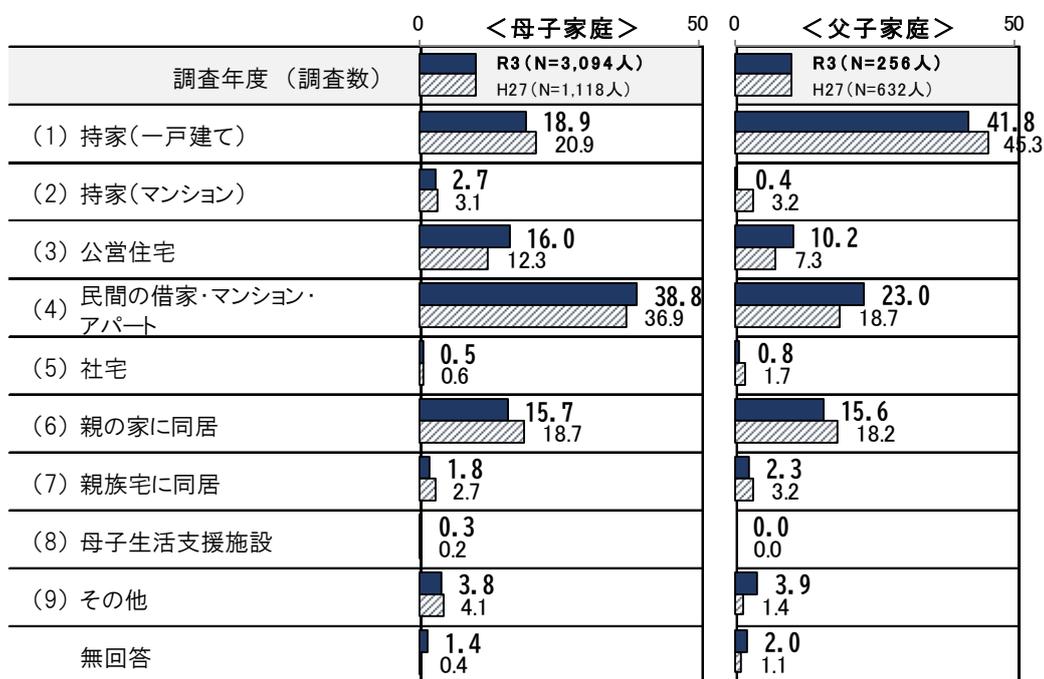
### (3) 住宅の状況

**問 18 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)**

現在のお住まいをみると、母子家庭は「民間の借家・マンション・アパート」(38.8%)が約4割を占めており、持家(一戸建て、マンション)は21.6%と約2割となっています。父子家庭は持家(一戸建て、マンション)の割合は42.2%と約4割を占めており、「民間の借家・マンション・アパート」(23.0%)は約2割となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭は「公営住宅」が3.7ポイント増加し、「親の家に同居」が3.0ポイント減少しています。父子家庭は「持家(一戸建て、マンション)」が6.3ポイント減少し、「民間の借家・マンション・アパート」が4.3ポイント増加しています。

**【現在のお住まいの状況】**



グラフ単位：(%)

**問 19 【公営住宅に入居していない方におたずねします】**

**公営住宅の入居の希望については、次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

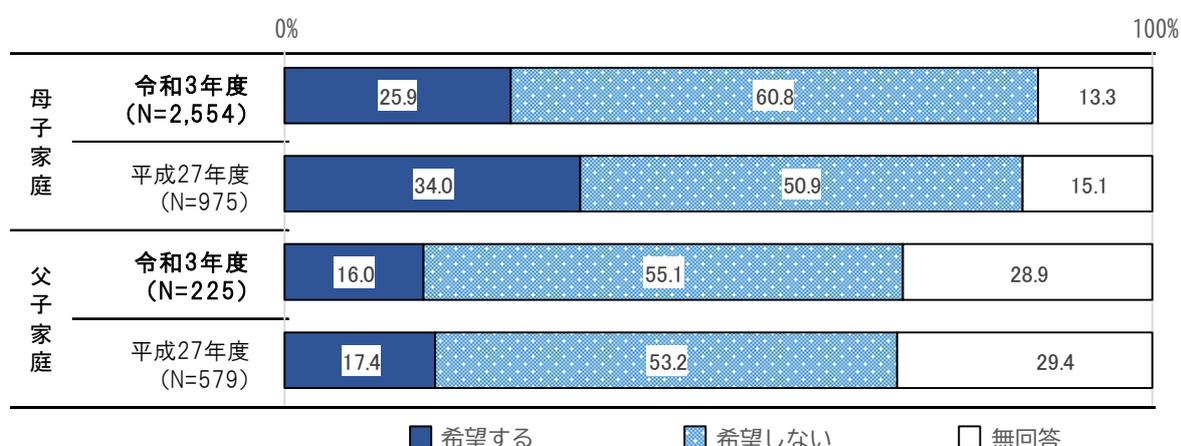
公営住宅に入居していない方のうち、入居を「希望しない」割合が母子家庭、父子家庭ともに5割以上となっており、入居を「希望する」割合は、母子家庭が25.9%、父子家庭が16.0%となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭で「希望する」と回答した方の割合が8.1ポイント減少しています。

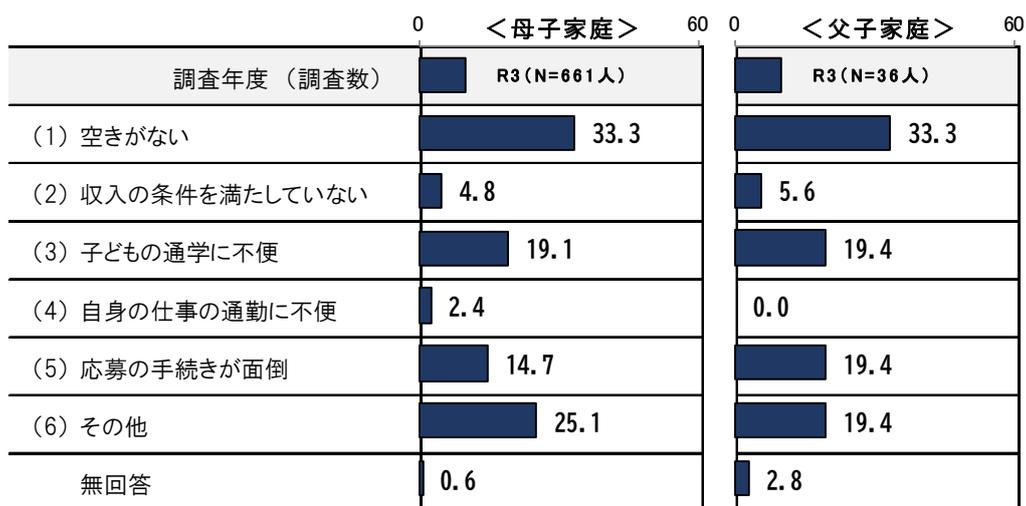
公営住宅への入居を希望している方で現在入居していない理由についてみると、母子家庭、父子家庭ともに「空きがない」と回答した方が多くなっています。

一方、「その他」と回答した方には「持ち家・親の家がある」、「必要ない」という理由が多くなっています。

**【公営住宅の入居希望の有無】**



**【(希望する方) 公営住宅へ現在入居していない理由】**

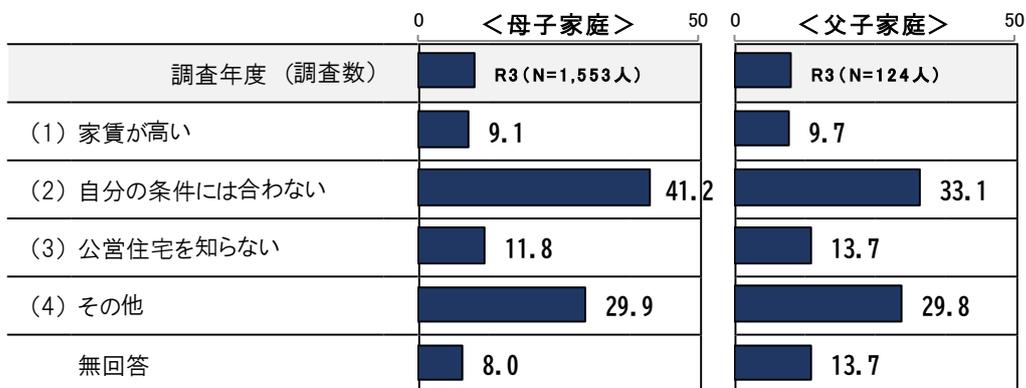


グラフ単位：(%)

公営住宅への入居を希望しない理由を見ると、母子家庭、父子家庭ともに「自分の条件には合わない」と回答した方が多くなっています。

一方、「その他」と回答した方には「応募に落ちた」、「経済面での不安」という理由が多くなっています。

【公営住宅への入居を希望しない理由】



グラフ単位：(%)

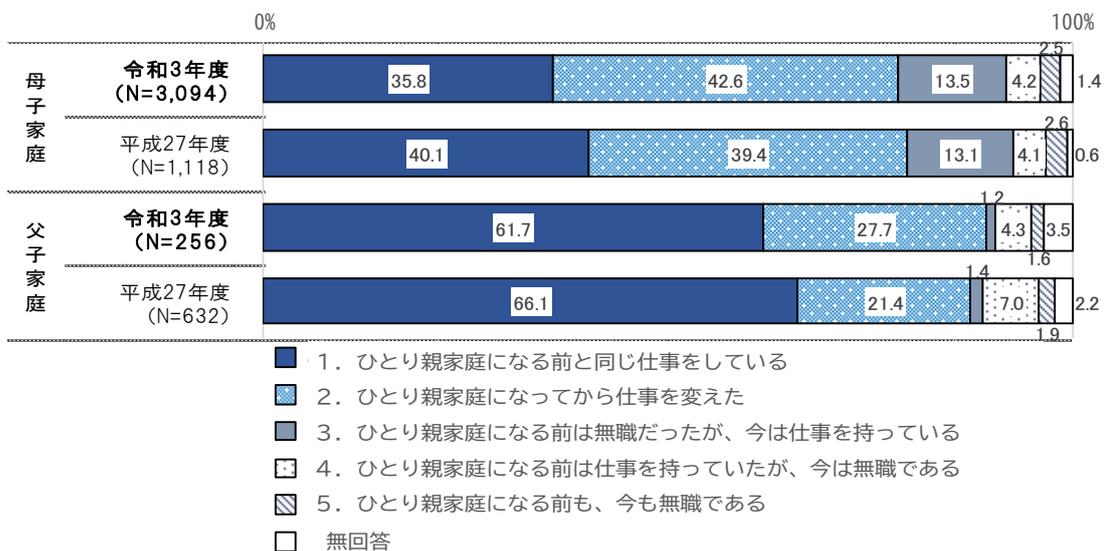
## (4) 職業の状況

**問 20 あなたがひとり親家庭になる前と、なってからの仕事についておたずねします。**  
**(○は1つだけ)**

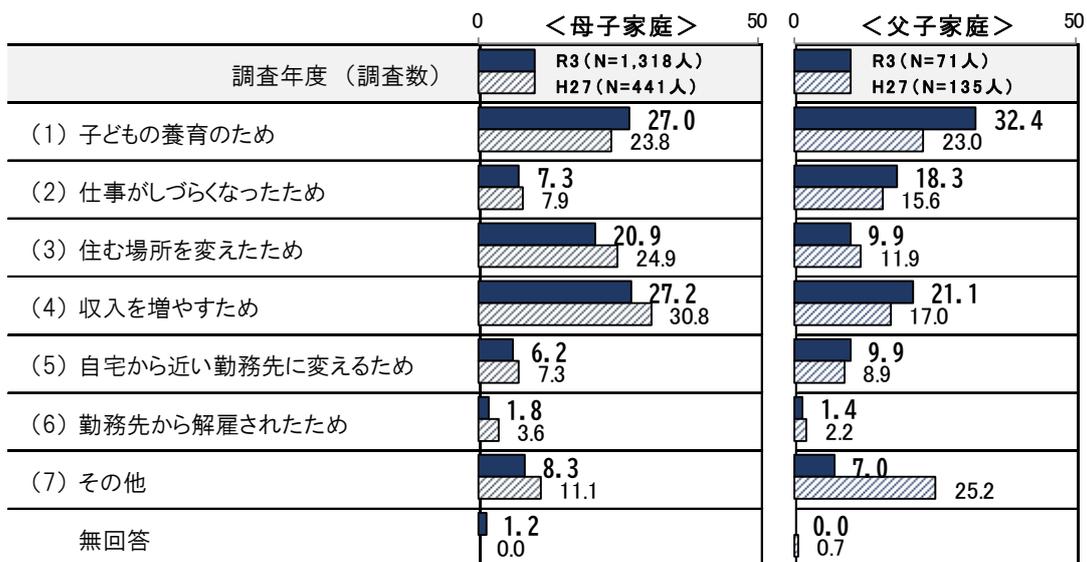
ひとり親家庭になる前と、なってからの仕事をみると、母子家庭は「ひとり親家庭になってから仕事を変えた」(42.6%)、父子家庭は「ひとり親家庭になる前と同じ仕事をしている」(61.7%) が最も多くなっています。

「ひとり親家庭になってから仕事を変えた」と答えた方は前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに増加しており、仕事を変えた理由をみると、母子家庭は「収入を増やすため」、「子どもの養育のため」、父子家庭は「子どもの養育のため」、「収入を増やすため」の順で多くなっています。

【ひとり親になる前と、なってからの仕事の状況】



【仕事を変えた理由】



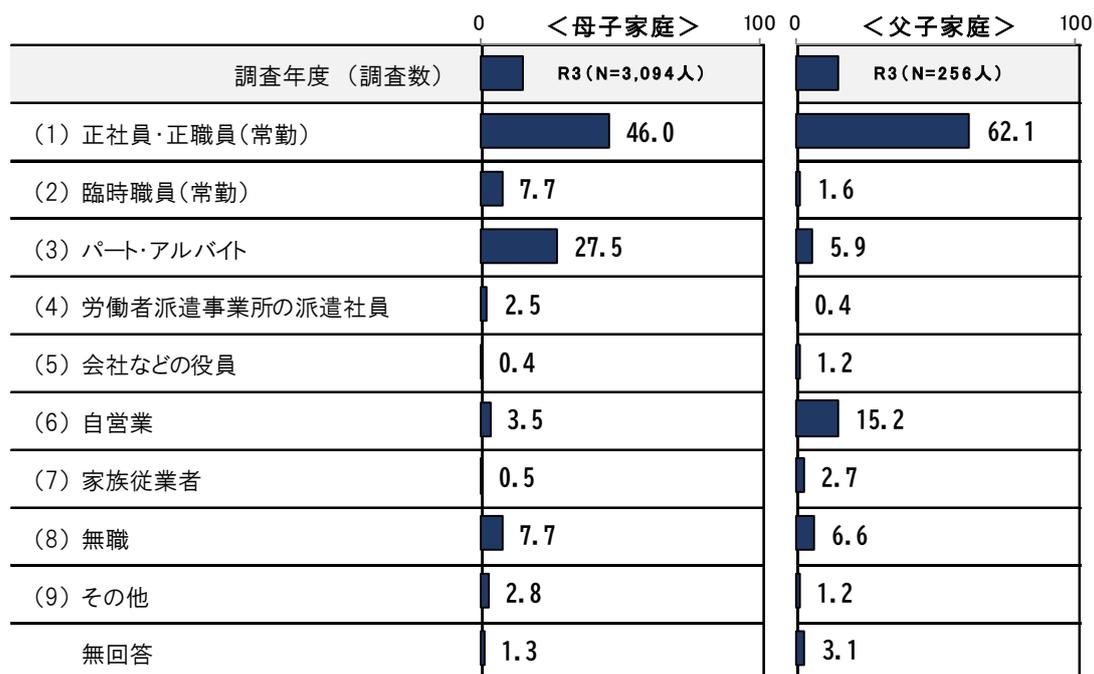
グラフ単位：(%)

**問 21 あなたの現在の雇用形態（収入の最も多い仕事について）をおたずねします。**  
**（〇は1つだけ）**

現在の雇用形態をみると、母子家庭は「正社員・正職員（常勤）」（46.0%）が最も多く、次いで、「パート・アルバイト」（27.5%）、「臨時職員（常勤）」、「無職」（ともに7.7%）となっており、父子家庭は「正社員・正職員（常勤）」（62.1%）が最も多く、次いで、「自営業」（15.2%）、「無職」（6.6%）となっています。

勤めに出ている方のみの雇用形態をみると、「正社員・正職員（常勤）」の割合は母子家庭が53.7%、父子家庭が87.4%となっています。

**【現在の雇用形態】**



グラフ単位：（%）

**【参考】現在の雇用形態（勤めに出ている方のみの割合）**

	年度	調査数	正社員・正職員(常勤)	臨時職員(常勤)	パート・アルバイト	労働者派遣事業所派遣社員	その他
母子家庭	R3	2,650	53.7%	9.0%	32.2%	2.9%	2.2%
父子家庭		182	87.4%	2.2%	8.2%	0.6%	1.6%

**【参考】県内の雇用者の男女別雇用形態（H29就業構造基本調査）**

	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員	パート	アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他
女性	51.5%	48.5%	29.3%	6.2%	1.2%	6.9%	1.7%	3.3%
男性	78.2%	21.8%	4.6%	6.2%	0.4%	5.7%	2.3%	2.7%

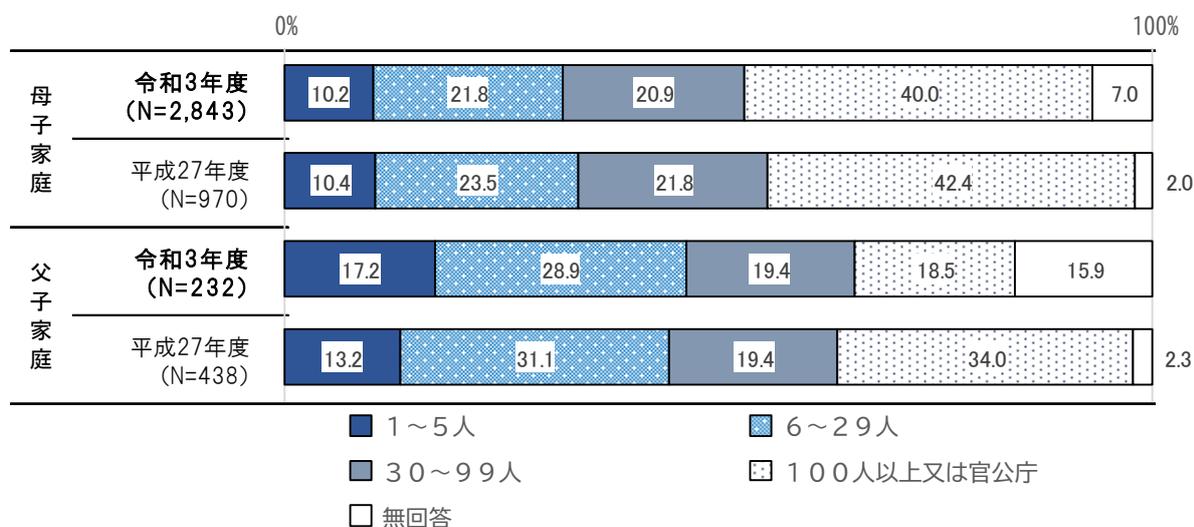
**問 22 【勤めに出ている方（ひとり親世帯は問 20 の 1～3 の方）におたずねします】  
（収入の最も多い仕事について）**

**A 勤務先の本社、支社、工場などを含めた企業全体の規模（従業員数）について、  
次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

勤務先の規模（従業員数）をみると、母子家庭は「100人以上又は官公庁」（40.0%）が最も多く、次いで、「6～29人」（21.8%）、「30～99人」（20.9%）と続いており、父子家庭は「6～29人」（28.9%）が最も多く、次いで、「30～99人」（19.4%）、「100人以上又は官公庁」（18.5%）の順となっています。

前回調査と比較すると、父子家庭は「100人以上又は官公庁」の割合が15.5ポイント減少しています。

**【勤務先の企業全体の規模(従業員数)】**

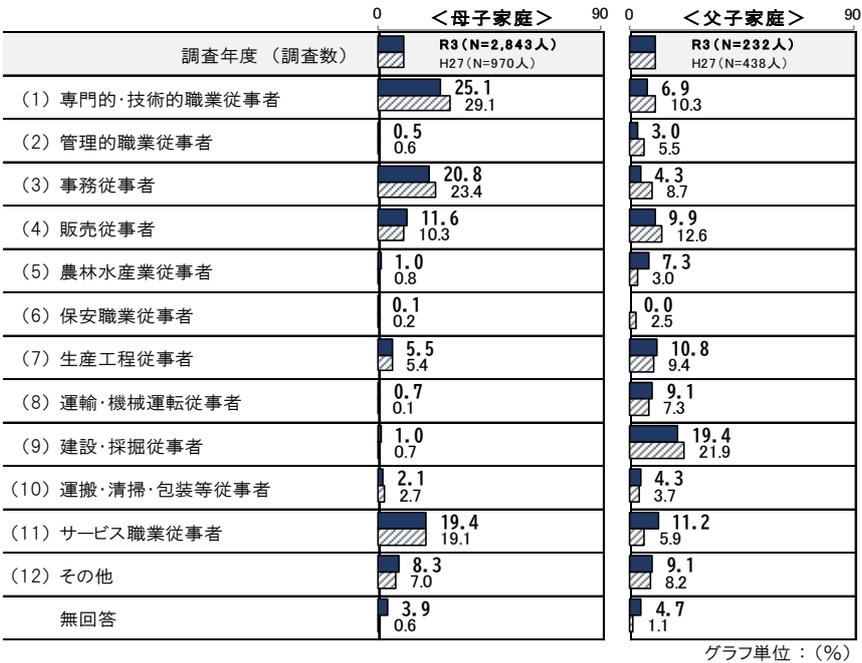


**問 22 B あなたの仕事の内容は、次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

仕事の内容をみると、母子家庭は「専門的・技術的職業従事者（看護・介護・保育等）」（25.1%）が最も多く、次いで、「事務従事者」（20.8%）、「サービス職業従事者」（19.4%）となっています。父子家庭は「建設・採掘従事者」（19.4%）が最も多く、次いで、「サービス職業従事者」（11.2%）、「生産工程従事者」（10.8%）の順となっています。

雇用形態別にみると、母子家庭の正社員・正職員（常勤）、臨時職員（常勤）は「専門的・技術的職業従事者」、パート・アルバイトは「サービス職業従事者」、父子家庭の正社員・正職員（常勤）は「建設・採掘従事者」、パート・アルバイトは「サービス職業従事者」、自営業は同率で「農林水産業従事者」、「建設・採掘従事者」が最も多くなっています。

**【(勤めに出ている方) 仕事の内容】**



**【仕事の内容（雇用形態別）】**

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	無回答	
		専門的・ 技術的 職業従 事者	管理的 職業 従事者	事務従 事者	販売従 事者	農林水 産業 従事者	保安職 業 従事者	生産工 程 従事者	運輸・機 械運転 従事者	建設・採 掘 従事者	運搬・清 掃・包 装等 従事者	サービ ス職 業 従事者	その他		
<b>母子家庭</b>	<b>全体</b>	2,771	25.6	0.5	21.3	11.9	1.0	0.1	5.6	0.7	1.0	2.2	19.8	8.4	1.9
雇用 形態 別	正社員・正職員(常勤)	1,416	36.9	0.5	27.1	10.0	0.6	0.1	4.9	1.0	1.5	0.8	10.8	5.3	0.6
	臨時職員(常勤)	227	36.6	0.9	34.4	0.4	0.4	-	0.4	0.4	0.4	0.9	12.8	11.5	0.9
	パート・アルバイト	845	10.7	0.1	9.6	18.5	1.7	0.1	7.2	0.5	0.4	4.6	33.8	10.8	2.1
	労働者派遣事業所の派遣社員	73	2.7	-	41.1	4.1	-	-	21.9	-	-	-	13.7	12.3	4.1
	会社などの役員	11	9.1	27.3	-	27.3	-	-	-	-	-	9.1	18.2	9.1	-
	自営業	107	2.8	0.9	-	8.4	2.8	-	2.8	-	0.9	1.9	53.3	10.3	15.9
	家族従業者	17	5.9	-	-	29.4	11.8	-	-	-	11.8	5.9	11.8	17.6	5.9
	その他	75	10.7	-	21.3	14.7	1.3	-	5.3	-	4.0	13.3	22.7	6.7	-
<b>父子家庭</b>	<b>全体</b>	227	7.0	3.1	4.4	10.1	7.5	-	11.0	9.3	19.8	4.4	11.5	8.4	3.5
雇用 形態 別	正社員・正職員(常勤)	158	9.5	3.8	5.7	13.3	3.2	-	12.0	12.0	20.3	5.1	8.2	6.3	0.6
	臨時職員(常勤)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	50.0	-
	パート・アルバイト	15	6.7	-	-	-	6.7	-	6.7	6.7	13.3	13.3	26.7	20.0	-
	労働者派遣事業所の派遣社員	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	会社などの役員	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-
	自営業	36	-	-	-	5.6	22.2	-	11.1	-	22.2	-	-	-	19.4
	家族従業者	7	-	-	14.3	-	42.9	-	-	-	-	-	42.9	-	-
	その他	3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-

※雇用形態別の「無職」、「無回答」を除く。

数表単位：(%)

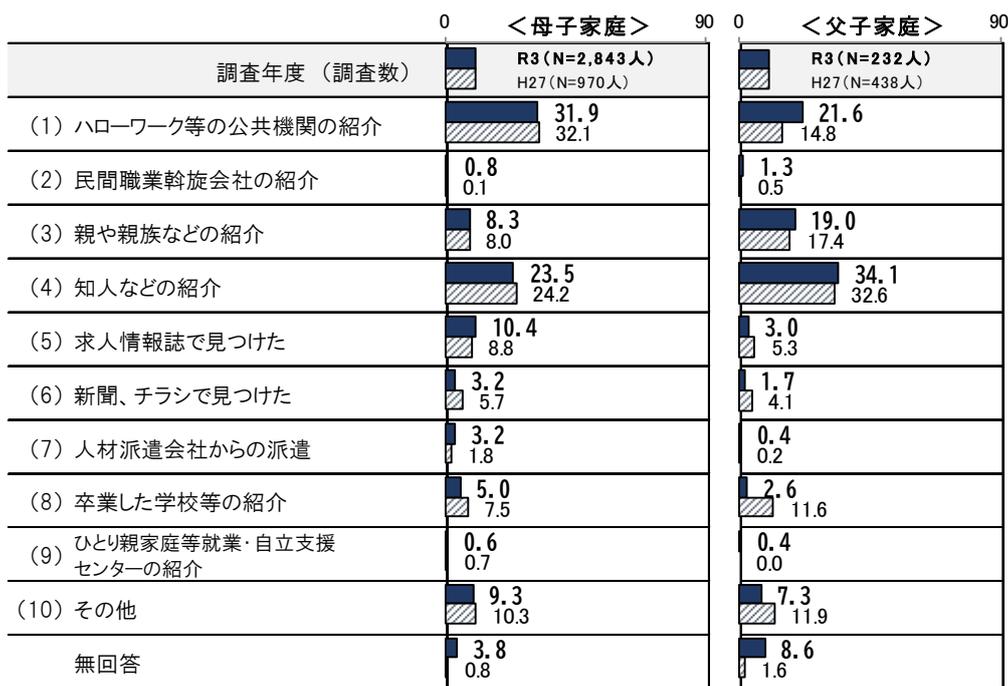
**問 22 C その仕事に就いた経路はどのようなものですか。（〇は1つだけ）**

現在の仕事に就いた経路をみると、母子家庭は「ハローワーク等の公共機関の紹介」(31.9%) が最も多く、次いで「知人などの紹介」(23.5%) となっています。

父子家庭は「知人などの紹介」(34.1%) が最も多く、次いで「ハローワーク等の公共機関の紹介」(21.6%) となっています。

雇用形態別にみると、母子家庭の正社員・正職員（常勤）、臨時職員（常勤）、パート・アルバイトは「ハローワーク等の公共機関の紹介」、父子家庭の正社員・正職員（常勤）、パート・アルバイトは「知人などの紹介」が最も多くなっています。

**【(勤めに出ている方) 仕事に就いた経路】**



グラフ単位：(%)

**【仕事に就いた経路（雇用形態別）】**

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		ハローワーク等の公共機関の紹介	民間職業斡旋会社の紹介	親や親族などの紹介	知人などの紹介	求人情報誌で見つけた	新聞、チラシで見つけた	人材派遣会社からの派遣	卒業した学校等の紹介	ひとり親家庭等就業・自立支援センターの紹介	その他	
<b>母子家庭</b>												
全体	2,771	32.4	0.8	8.4	24.0	10.7	3.3	3.3	5.1	0.6	9.5	1.8
正社員・正職員(常勤)	1,416	38.8	1.1	8.2	24.9	5.2	2.9	1.8	8.2	0.4	7.8	0.8
臨時職員(常勤)	227	39.2	1.3	5.7	28.6	4.8	3.5	1.3	1.3	1.8	11.5	0.9
パート・アルバイト	845	25.7	0.4	9.1	25.4	23.8	4.6	1.2	1.5	0.5	7.0	0.8
労働者派遣事業所の派遣社員	73	13.7	2.7	-	4.1	4.1	1.4	69.9	-	-	2.7	1.4
会社などの役員	11	9.1	-	9.1	-	-	-	-	9.1	-	72.7	-
自営業	107	2.8	-	10.3	12.1	2.8	-	-	7.5	-	42.1	22.4
家族従業者	17	-	-	58.8	-	-	-	-	-	-	35.3	5.9
その他	75	37.3	-	6.7	22.7	6.7	2.7	4.0	1.3	4.0	8.0	6.7
<b>父子家庭</b>												
全体	227	22.0	1.3	18.9	34.4	3.1	1.8	0.4	2.6	0.4	7.5	7.5
正社員・正職員(常勤)	158	29.1	1.9	17.1	35.4	2.5	2.5	-	3.8	0.6	3.8	3.2
臨時職員(常勤)	4	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-
パート・アルバイト	15	6.7	-	6.7	66.7	13.3	-	-	-	-	6.7	-
労働者派遣事業所の派遣社員	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
会社などの役員	3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-
自営業	36	-	-	19.4	25.0	-	-	-	-	-	25.0	30.6
家族従業者	7	-	-	71.4	-	-	-	-	-	-	14.3	14.3
その他	3	33.3	-	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-

数表単位：(%)

※雇用形態別の「無職」、「無回答」を除く。

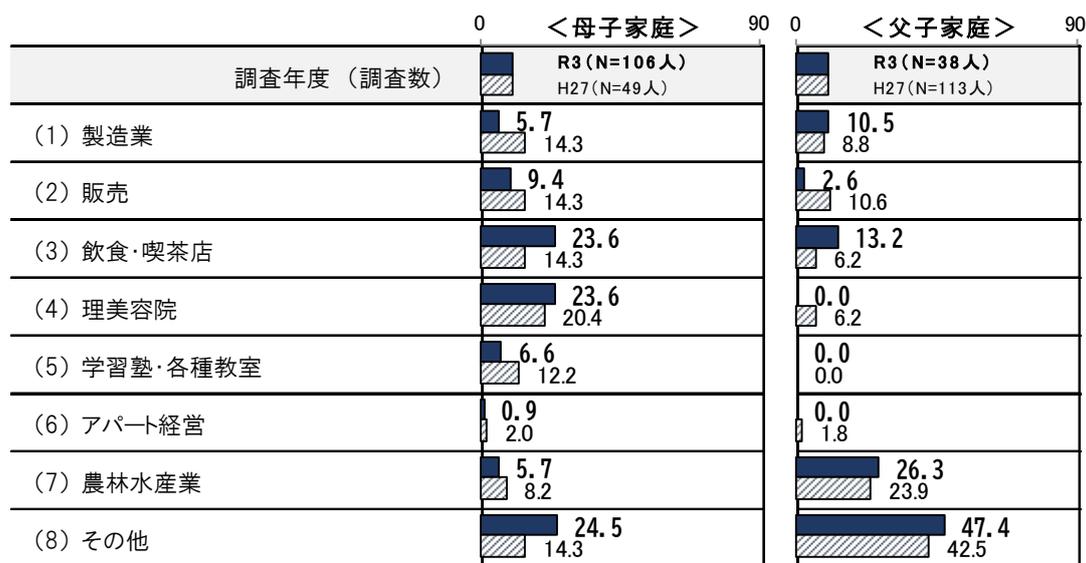
### 問 23 【自営業の方におたずねします】

自営業の内容はどれですか。（〇は1つだけ）

自営業の内容をみると、母子家庭が24.5%、父子家庭が47.4%と「その他」が最も多くなっており、内容としては、「整体・美容・エステサロン」、「建設・建築業」が多く挙げられています。

前回調査と比較すると、「飲食・喫茶店」の割合が、母子家庭で9.3ポイント、父子家庭で7.0ポイント増加しています。

#### 【自営業の内容】



※無回答除く

グラフ単位：(%)

#### 【自営業の内容（年代別）】

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
		調査数 (人)	製造業	販売	飲食・喫茶店	理美容院	学習塾・各種教室	アパート経営	農林水産業	その他
母子家庭	全体	106	5.7	9.4	23.6	23.6	6.6	0.9	5.7	24.5
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	4	-	-	-	25.0	-	-	25.0	50.0
	30～39歳	25	4.0	8.0	20.0	36.0	4.0	-	12.0	16.0
	40～49歳	59	6.8	10.2	25.4	23.7	8.5	-	3.4	22.0
	50～59歳	18	5.6	11.1	27.8	5.6	5.6	-	-	38.9
60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
父子家庭	全体	37	8.1	2.7	13.5	-	-	-	27.0	48.6
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0
	30～39歳	5	-	-	20.0	-	-	-	40.0	40.0
	40～49歳	21	4.8	-	14.3	-	-	-	23.8	57.1
	50～59歳	7	28.6	-	-	-	-	-	28.6	42.9
60歳以上	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	

数表単位：(%)

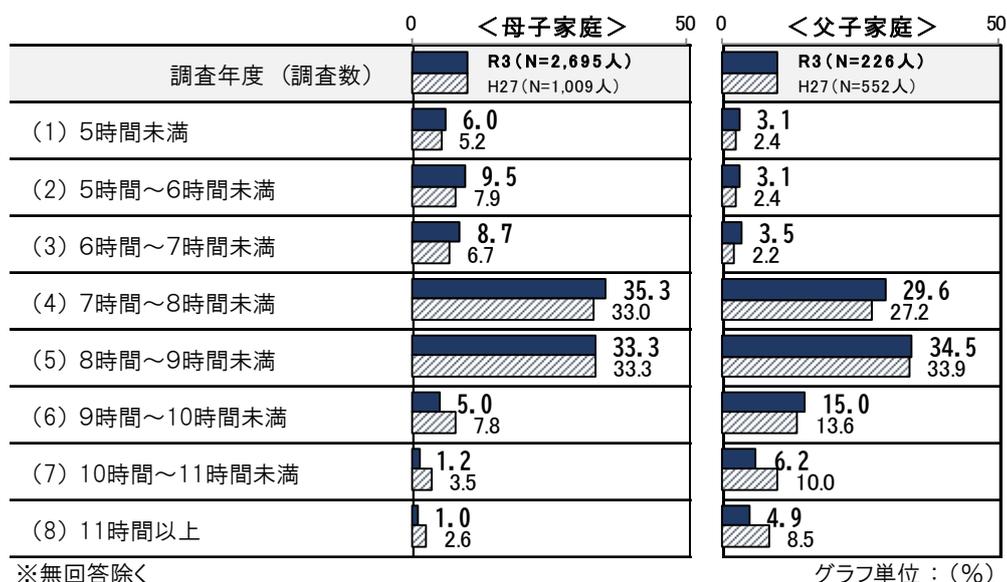
**問 24 【仕事をお持ちの方全員におたずねします】**

**A 1日の勤務時間（労働時間）は平均どれくらいですか。（〇は1つだけ）**

仕事をお持ちの方に1日の勤務時間（労働時間）をたずねると、母子家庭、父子家庭ともに「7時間～8時間未満」、「8時間～9時間未満」が多くなっています。

前回調査と比較すると、母子家庭ではあまり変わっていませんが、父子家庭では「10時間～11時間未満」が減少しています。

**【1日の勤務時間（労働時間）】**



雇用形態別にみると、母子家庭の正社員・正職員（常勤）、家族従業者と父子家庭の正社員・正職員（常勤）等で「8時間～9時間未満」が最も多くなっています。

また、自営業では母子家庭が「7時間～8時間未満」、父子家庭が同率で「7時間～8時間未満」、「8時間～9時間未満」が最も多くなっています。

**【1日の勤務時間（労働時間）（雇用形態別）】**

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答	
		5時間未 満	5時間～ 6時間未 満	6時間～ 7時間未 満	7時間～ 8時間未 満	8時間～ 9時間未 満	9時間～ 10時間未 満	10時間～ 11時間未 満	11時間以 上		
母子家庭	全体	2,727	5.9	9.4	8.6	34.8	32.9	5.0	1.2	1.0	1.2
	正社員・正職員(常勤)	1,424	0.4	1.3	4.2	36.5	47.3	7.3	1.2	1.1	0.6
	臨時職員(常勤)	237	0.4	0.4	5.1	56.1	31.6	2.1	1.7	0.8	1.7
	パート・アルバイト	852	16.2	24.6	17.3	25.8	12.2	1.2	0.8	0.1	1.8
	労働者派遣事業所の派遣社員	78	1.3	6.4	6.4	51.3	33.3	1.3	-	-	-
	会社などの役員	11	9.1	-	-	63.6	18.2	9.1	-	-	-
	家族従業者	17	23.5	5.9	17.6	17.6	23.5	5.9	-	5.9	-
父子家庭	全体	228	3.1	3.1	3.5	29.4	34.2	14.9	6.1	4.8	0.9
	正社員・正職員(常勤)	159	0.6	0.6	1.3	27.0	40.3	17.0	7.5	5.0	0.6
	臨時職員(常勤)	4	-	-	-	75.0	25.0	-	-	-	-
	パート・アルバイト	15	20.0	26.7	13.3	33.3	6.7	-	-	-	-
	労働者派遣事業所の派遣社員	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	会社などの役員	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	自営業	39	5.1	5.1	7.7	25.6	25.6	15.4	5.1	7.7	2.6
家族従業者	7	14.3	-	14.3	42.9	14.3	14.3	-	-	-	

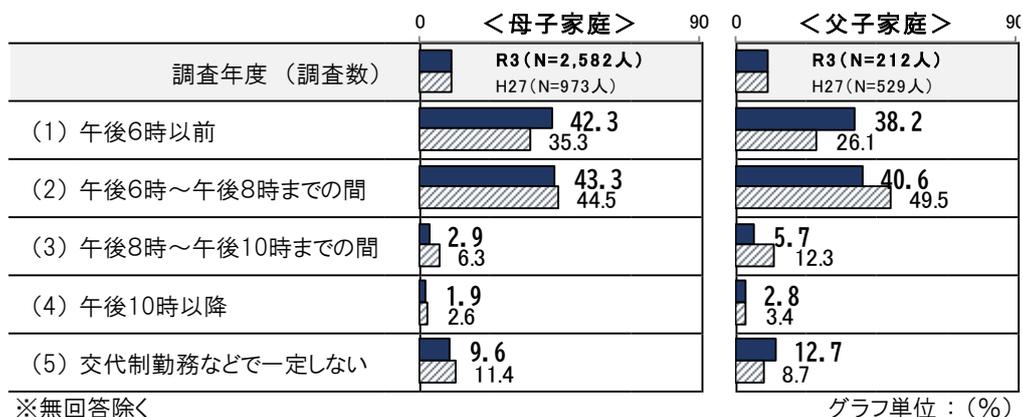
数表単位：(%)

**問 24 B 帰宅時間（自営業の方は終業する時間）は、何時ごろですか。（〇は1つだけ）**

帰宅時間をみると、母子家庭、父子家庭ともに「午後6時～午後8時までの間」、「午後6時以前」の順で多くなっています。

前回調査と比較すると、母子家庭は「午後6時以前」が7.0ポイント増加しており、父子家庭は「午後6時～午後8時までの間」が8.9ポイント減少し、「午後6時以前」が12.1ポイント増加しています。

**【帰宅時間】**



雇用形態別にみると、母子家庭・父子家庭ともに正社員・正職員（常勤）では「午後6時～午後8時までの間」、パート・アルバイト、家族従事者では「午後6時以前」が最も多くなっています。

また、自営業は母子家庭では「午後6時～午後8時までの間」、父子家庭は「午後6時以前」が最も多くなっています。

**【帰宅時間（雇用形態別）】**

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	
		午後6時 以前	午後6時 ～午後8 時までの 間	午後8時 ～午後10 時までの 間	午後10時 以降	交代制勤 務などで 一定しな い		
母子家庭	全体	2,727	40.0	41.0	2.8	1.8	9.1	5.3
	正社員・正職員(常勤)	1,424	26.8	54.3	2.8	0.6	11.2	4.4
	臨時職員(常勤)	237	51.9	31.2	2.1	-	9.3	5.5
	パート・アルバイト	852	59.9	22.5	2.2	2.5	5.6	7.3
	労働者派遣事業所の派遣社員	78	39.7	47.4	-	-	6.4	6.4
	会社などの役員	11	27.3	54.5	9.1	-	9.1	-
	自営業	108	28.7	29.6	9.3	18.5	12.0	1.9
	家族従業者	17	64.7	23.5	-	-	5.9	5.9
父子家庭	全体	228	35.5	37.7	5.3	2.6	11.8	7.0
	正社員・正職員(常勤)	159	32.7	44.0	5.0	1.3	9.4	7.5
	臨時職員(常勤)	4	25.0	25.0	-	-	25.0	25.0
	パート・アルバイト	15	46.7	13.3	-	6.7	33.3	-
	労働者派遣事業所の派遣社員	1	-	100.0	-	-	-	-
	会社などの役員	3	66.7	-	-	33.3	-	-
	自営業	39	35.9	28.2	10.3	5.1	12.8	7.7
	家族従業者	7	71.4	14.3	-	-	14.3	-

数表単位：(%)

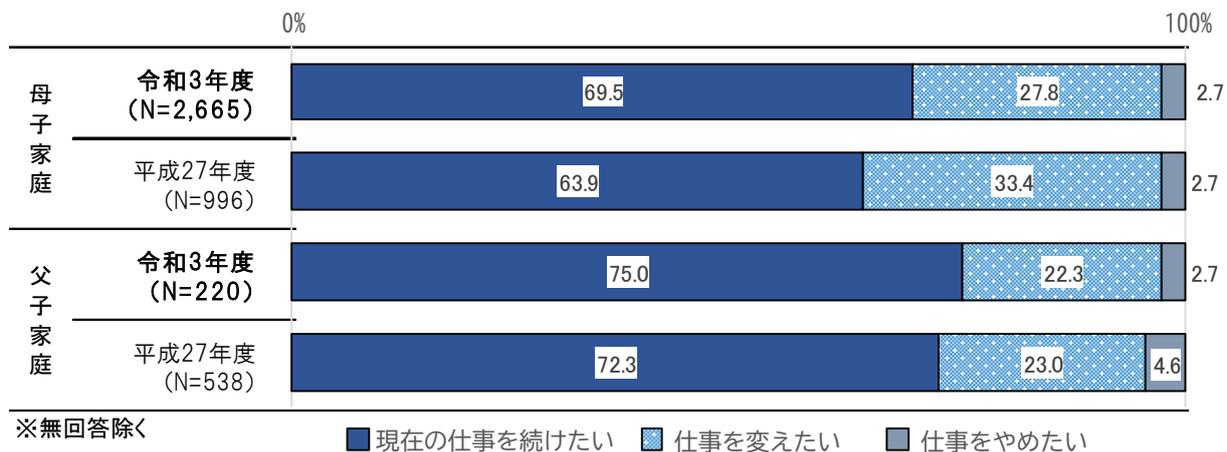
**問 24 C 現在の仕事について、希望がありますか。（〇は1つだけ）**

現在の仕事についての希望をみると、「現在の仕事を続けたい」が母子家庭で69.5%、父子家庭で75.0%を占めています。

一方、「仕事を变えたい」が母子家庭で27.8%、父子家庭で22.3%を占めています。

前回調査と比較すると、母子家庭で「仕事を变えたい」と回答した方の割合が5.6ポイント減少しています。

**【現在の仕事についての希望】**

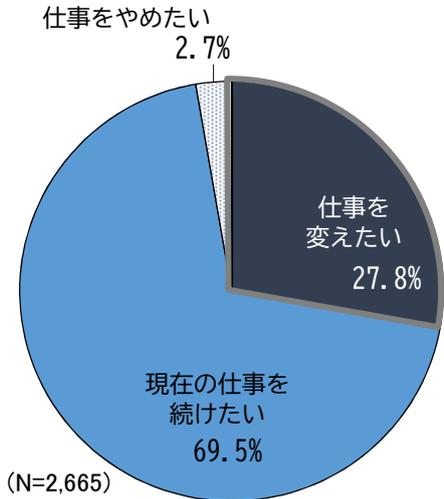


**問 24 D 【Cで、「2 仕事を変えたい」と回答した方におたずねします】  
仕事を変えたい理由は、次のうちどれですか。（〇は1つだけ）**

現在の仕事を変えたい方にその理由をたずねると、母子家庭の 45.5%、父子家庭の 51.0%が「収入がよくない」と答えています。

**【仕事を変えたい理由】**

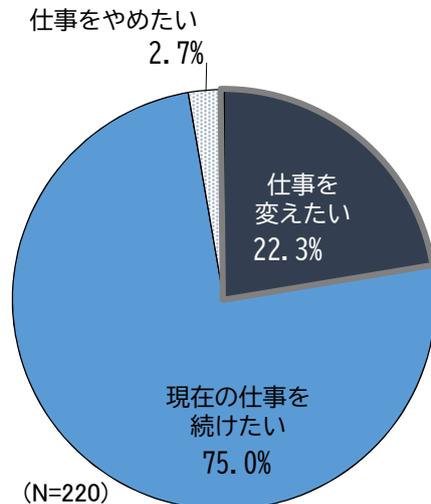
**(母子家庭)**



調査年度(調査数)	0	90
<母子家庭>		
R3 (N=740人)		
(1) 収入がよくない	45.5	
(2) 勤務先が自宅から遠い	5.8	
(3) 健康がすぐれない	8.2	
(4) 仕事の内容がよくない	4.7	
(5) 職場環境になじめない	4.3	
(6) 労働時間があわない	6.2	
(7) 社会保険がない又は不十分	3.2	
(8) 休みが少ない	4.9	
(9) 身分が安定していない	3.1	
(10) 経験や能力が発揮できない	2.4	
(11) 降格	0.1	
(12) その他	10.7	
無回答	0.7	

グラフ単位：(%)

**(父子家庭)**



調査年度(調査数)	0	90
<父子家庭>		
R3 (N=49人)		
(1) 収入がよくない	51.0	
(2) 勤務先が自宅から遠い	4.1	
(3) 健康がすぐれない	6.1	
(4) 仕事の内容がよくない	8.2	
(5) 職場環境になじめない	2.0	
(6) 労働時間があわない	10.2	
(7) 社会保険がない又は不十分	4.1	
(8) 休みが少ない	4.1	
(9) 身分が安定していない	0.0	
(10) 経験や能力が発揮できない	6.1	
(11) 降格	0.0	
(12) その他	4.1	
無回答	0.0	

グラフ単位：(%)

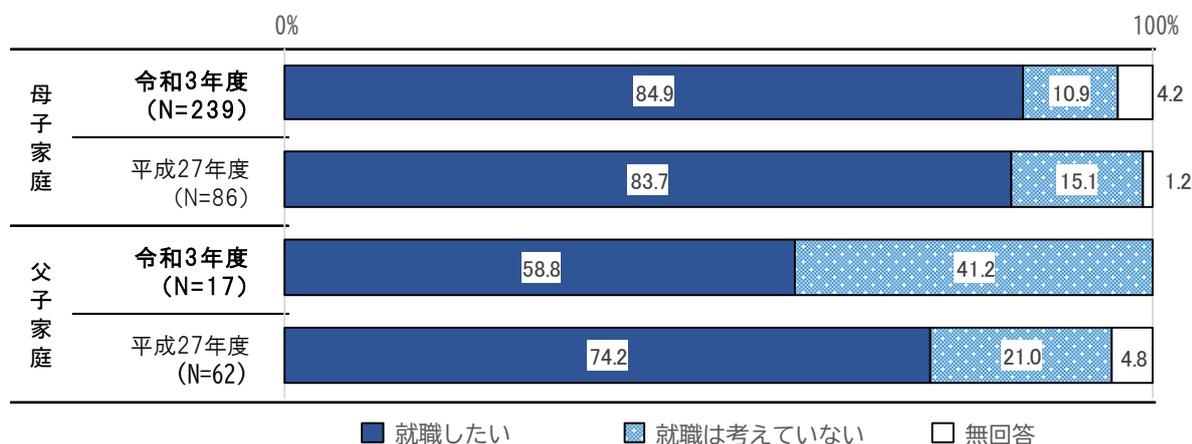
**問 25 【無職の方におたずねします】**

**A あなたは今後、就職する希望がありますか。**

無職の方に今後の就職希望の有無をたずねると、母子家庭の84.9%、父子家庭の58.8%が「就職したい」と回答しています。

前回調査と比較すると、父子家庭で「就職は考えていない」と回答した方の割合が20.2ポイント増加しています。

**【今後の就職希望の有無】**



**【今後の就職希望の有無（年代別）】**

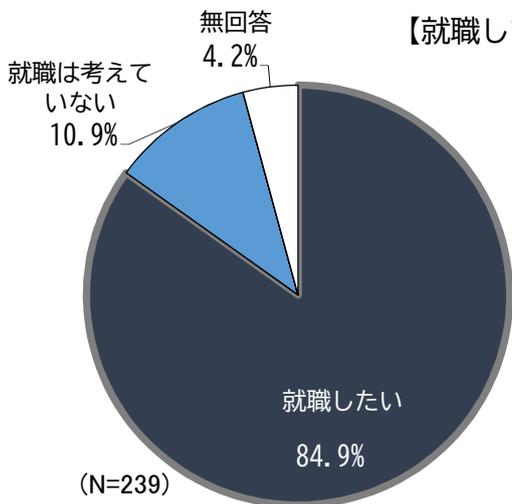
		調査数 (人)	(1)	(2)	無回答
			就職したい	就職は考えて いない	
母子家庭	全体	239	84.9	10.9	4.2
	20歳未満	2	100.0	-	-
	20～29歳	33	100.0	-	-
	30～39歳	63	87.3	11.1	1.6
	40～49歳	105	83.8	10.5	5.7
	50～59歳	30	70.0	20.0	10.0
	60歳以上	1	100.0	-	-
	無回答	5	60.0	40.0	-
父子家庭	全体	17	58.8	41.2	-
	20歳未満	-	-	-	-
	20～29歳	-	-	-	-
	30～39歳	1	-	100.0	-
	40～49歳	12	66.7	33.3	-
	50～59歳	2	50.0	50.0	-
	60歳以上	2	50.0	50.0	-
	無回答	-	-	-	-

数表単位: (%)

**問 25 B 【Aで、「1 就職したい」と回答した方におたずねします】**  
**就職していない（就業できない）理由は、次のうちどれですか。**  
**（〇は1つだけ）**

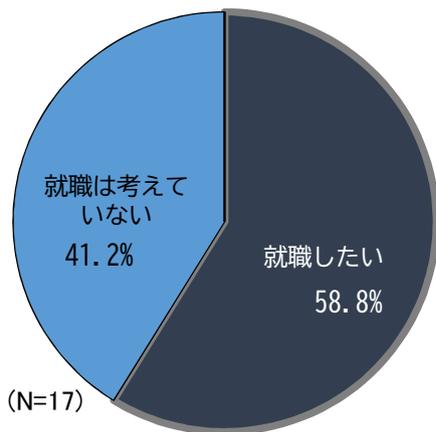
今後「就職したい」と答えた方に就職していない（就業できない）理由をたずねると、母子家庭、父子家庭ともに「求職中である」が最も多く、次いで「病気（病弱）で働けない」となっています。

**【就職していない（就業できない）理由】**



調査年度(調査数)	割合 (%)
(1) 求職中である	40.9
(2) 子どもの世話をしてくれる人がいない	7.9
(3) 病気(病弱)で働けない	28.6
(4) 職業訓練を受けたり、技術を修得中である	7.9
(5) 収入の面で条件の合う仕事がない	1.0
(6) 時間について条件の合う仕事がない	2.0
(7) 年齢的に条件の合う仕事がない	1.5
(8) その他	9.4
無回答	1.0

グラフ単位：(%)



調査年度(調査数)	割合 (%)
(1) 求職中である	60.0
(2) 子どもの世話をしてくれる人がいない	0.0
(3) 病気(病弱)で働けない	20.0
(4) 職業訓練を受けたり、技術を修得中である	10.0
(5) 収入の面で条件の合う仕事がない	0.0
(6) 時間について条件の合う仕事がない	0.0
(7) 年齢的に条件の合う仕事がない	0.0
(8) その他	10.0
無回答	0.0

グラフ単位：(%)

**【就職していない（就業できない）理由（年代別）】**

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
		求職中である	子どもの世話をしてくれる人がいない	病気(病弱)で働けない	職業訓練を受けたり、技術を修得中である	収入の面で条件の合う仕事がない	時間について条件の合う仕事がない	年齢的に条件の合う仕事がない	その他	
全体	203	40.9	7.9	28.6	7.9	1.0	2.0	1.5	9.4	1.0
母子家庭	20歳未満	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
	20～29歳	33	60.6	6.1	15.2	9.1	-	-	9.1	-
	30～39歳	55	34.5	10.9	30.9	12.7	-	3.6	-	5.5
	40～49歳	88	37.5	6.8	35.2	4.5	2.3	1.1	1.1	10.2
	50～59歳	21	42.9	9.5	23.8	4.8	-	4.8	4.8	9.5
	60歳以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	33.3
父子家庭	全体	10	60.0	-	20.0	10.0	-	-	-	10.0
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～39歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40～49歳	8	50.0	-	25.0	12.5	-	-	-	12.5
	50～59歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

数表単位：(%)

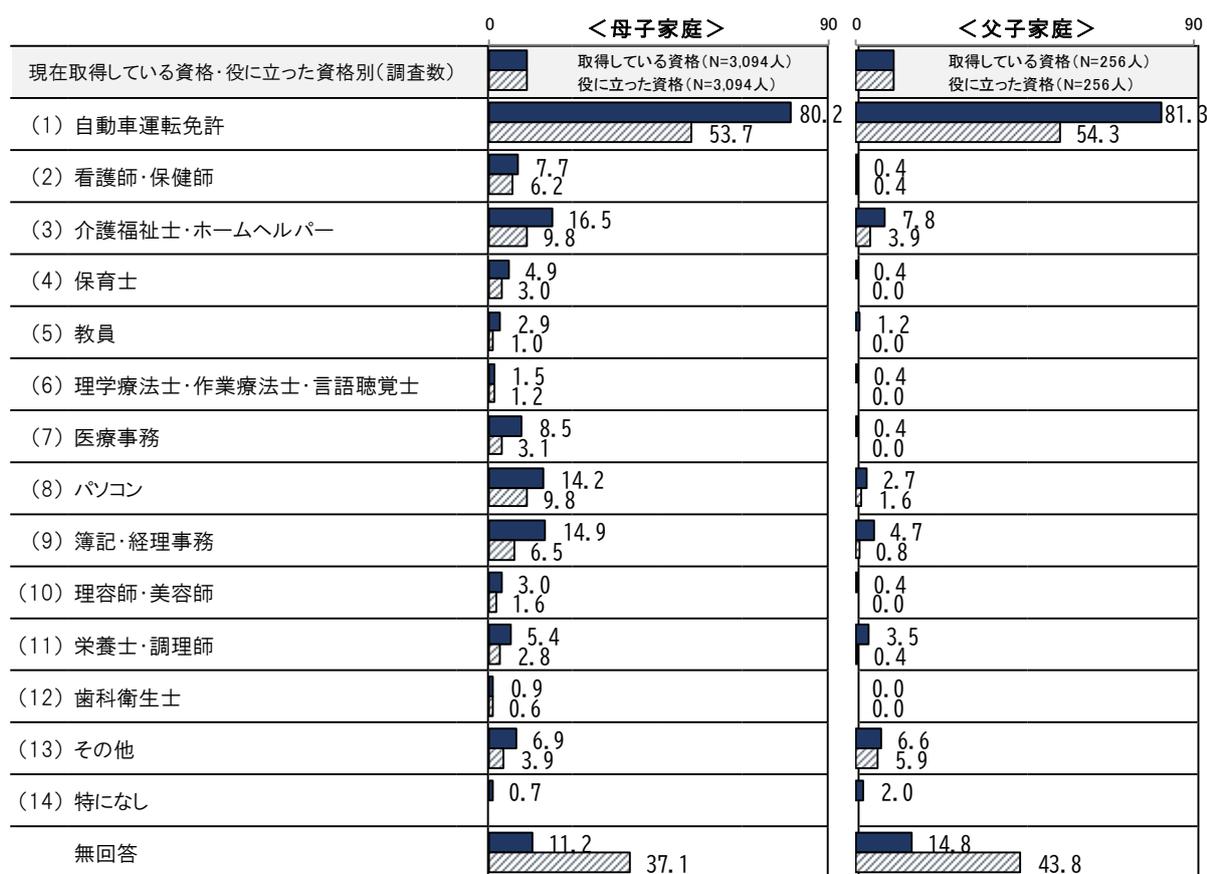
**問 26 【すべての方におたずねします】**

**あなたが現在取得している資格等の中で仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。**

現在取得している資格をみると、母子家庭では「自動車運転免許」、「介護福祉士・ホームヘルパー」、「簿記・経理事務」、父子家庭では「自動車運転免許」、「介護福祉士・ホームヘルパー」、「その他」の順で多くなっています。「その他」としては、「土木施工管理技術士」、「介護支援専門員」、「電気工事士」等となっています。

現在取得している資格のうち仕事に役に立った資格をみると、母子家庭、父子家庭ともに「自動車運転免許」が最も多くなっています。

**【現在取得している資格・役に立った資格】**

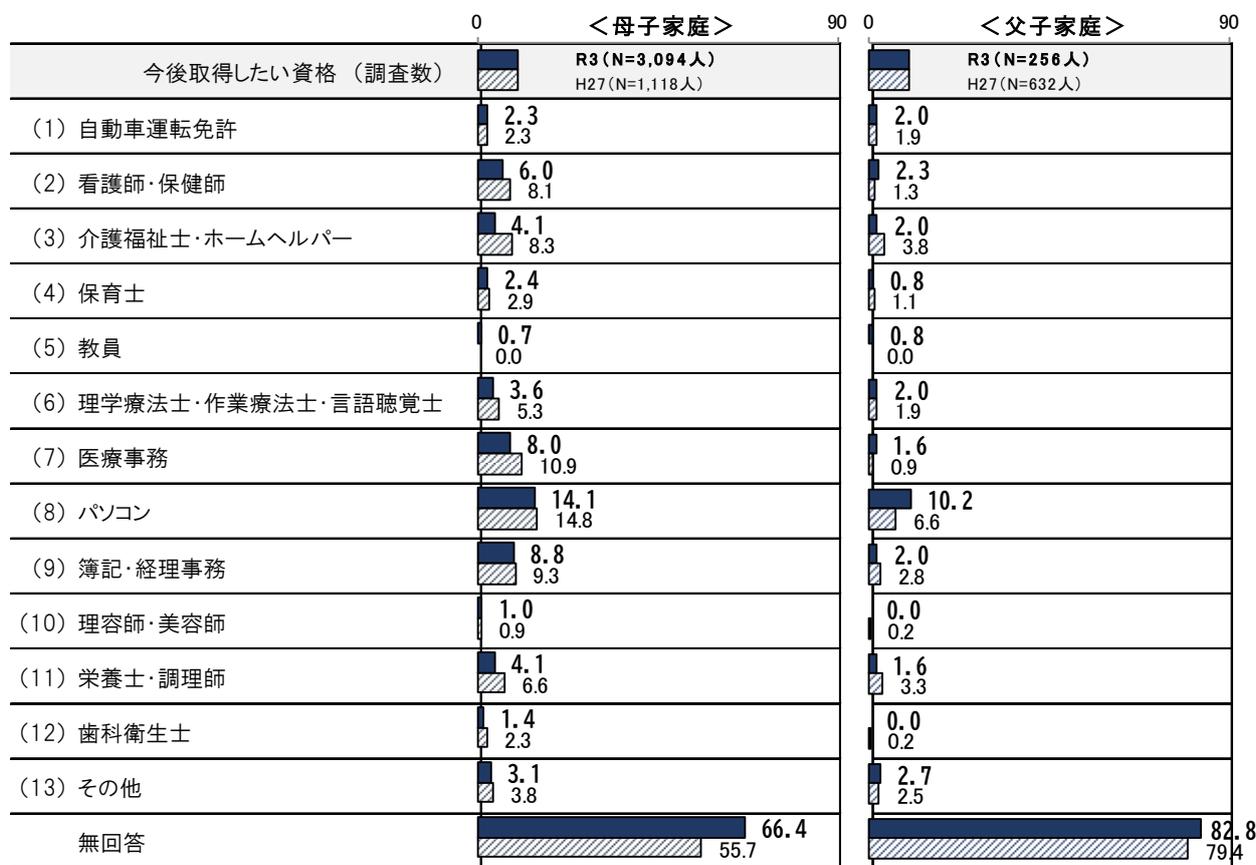


グラフ単位：(%)

今後取得したい資格をみると、母子家庭では「パソコン」、「簿記・経理事務」、「医療事務」、父子家庭では「パソコン」、「看護師・保健師」の順で多くなっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっています。

### 【今後取得したい資格】



グラフ単位：(%)

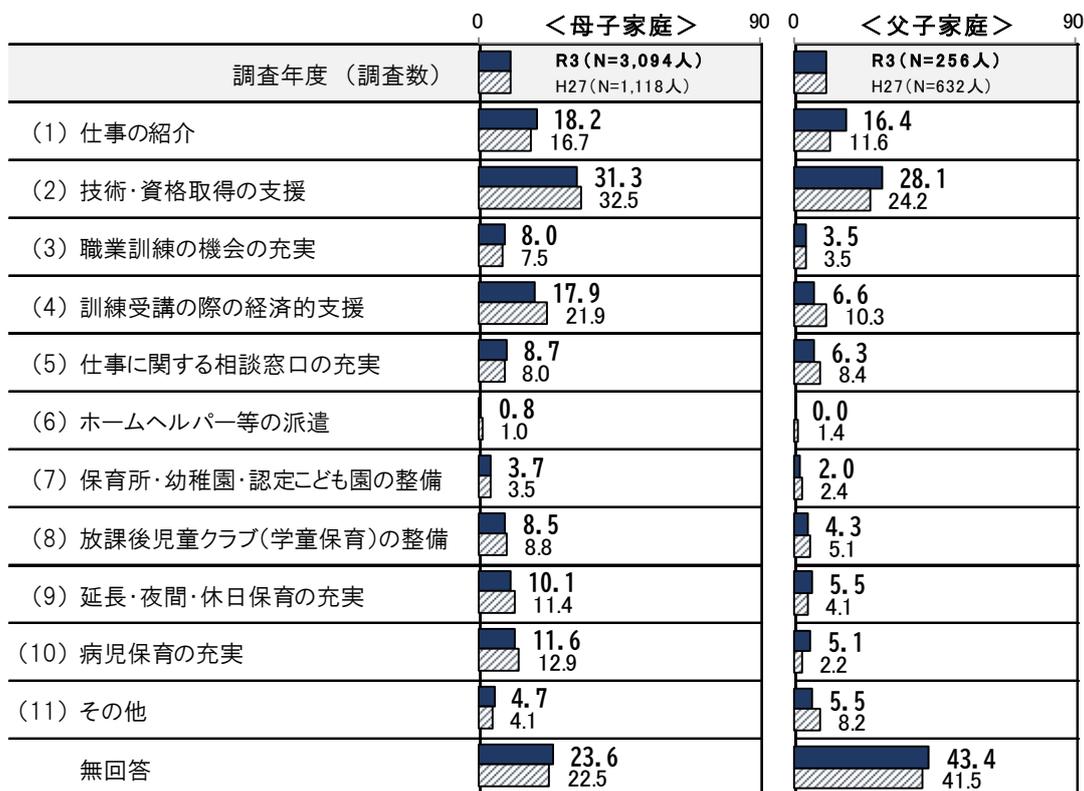
※前回調査では「保育士」と「教員」が1つの項目となっていたため、「保育士」の方にまとめてグラフ化しています。

**問 27 仕事に関して、特にどのような支援を望んでいますか。（〇は2つまで）**

仕事に関して特に望む支援をみると、母子家庭、父子家庭ともに「技術・資格取得の支援」が約3割を占めており、次いで、「仕事の紹介」、「訓練受講の際の経済的支援」の順で多くなっています。

前回調査と比較すると、父子家庭で「仕事の紹介」、「技術・資格取得の支援」、「病児保育の充実」と回答した方の割合が多くなっています。

**【仕事に関して特に望む支援】**



グラフ単位：(%)

年代別にみると、母子家庭は20歳代で「延長・夜間・休日保育の充実」、30～50歳代で「技術・資格取得の支援」が最も多くなっており、父子家庭は30～50歳代で「技術・資格取得の支援」が最も多くなっています。

【仕事に関して特に望む支援（年代別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)		
		調査数 (人)	仕事の紹介	技術・資格取得の支援	職業訓練の機会の充実	訓練受講の際の経済的支援	仕事に関する相談窓口の充実	ホームヘルパー等の派遣	保育所・幼稚園・認定こども園の整備	放課後児童クラブ（学童保育）の整備	延長・夜間・休日保育の充実	病児保育の充実	その他	無回答
母子家庭	全体	3,094	18.2	31.3	8.0	17.9	8.7	0.8	3.7	8.5	10.1	11.6	4.7	23.6
	20歳未満	4	75.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-
	20～29歳	230	18.3	27.0	3.9	10.0	5.7	-	9.6	17.8	27.4	18.7	3.0	17.4
	30～39歳	1,010	16.0	30.5	8.3	17.1	6.7	1.2	5.0	11.4	11.8	16.6	4.4	21.2
	40～49歳	1,469	19.2	33.3	8.6	19.9	9.5	0.6	2.6	6.7	7.0	8.4	4.7	24.5
	50～59歳	344	19.5	29.1	7.3	16.9	12.2	1.5	0.6	2.0	5.8	5.8	6.1	30.5
	60歳以上	9	11.1	22.2	-	11.1	22.2	-	-	11.1	22.2	-	-	33.3
無回答	28	17.9	17.9	10.7	21.4	14.3	-	7.1	-	14.3	7.1	10.7	25.0	
父子家庭	全体	256	16.4	28.1	3.5	6.6	6.3	-	2.0	4.3	5.5	5.1	5.5	43.4
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	14	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6
	30～39歳	53	15.1	32.1	5.7	7.5	3.8	-	3.8	7.5	11.3	11.3	5.7	34.0
	40～49歳	138	16.7	29.7	4.3	8.0	7.2	-	1.4	2.2	4.3	2.9	5.8	44.9
	50～59歳	42	19.0	26.2	-	2.4	7.1	-	2.4	4.8	-	2.4	2.4	50.0
	60歳以上	8	12.5	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	75.0
無回答	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	

数表単位：(%)

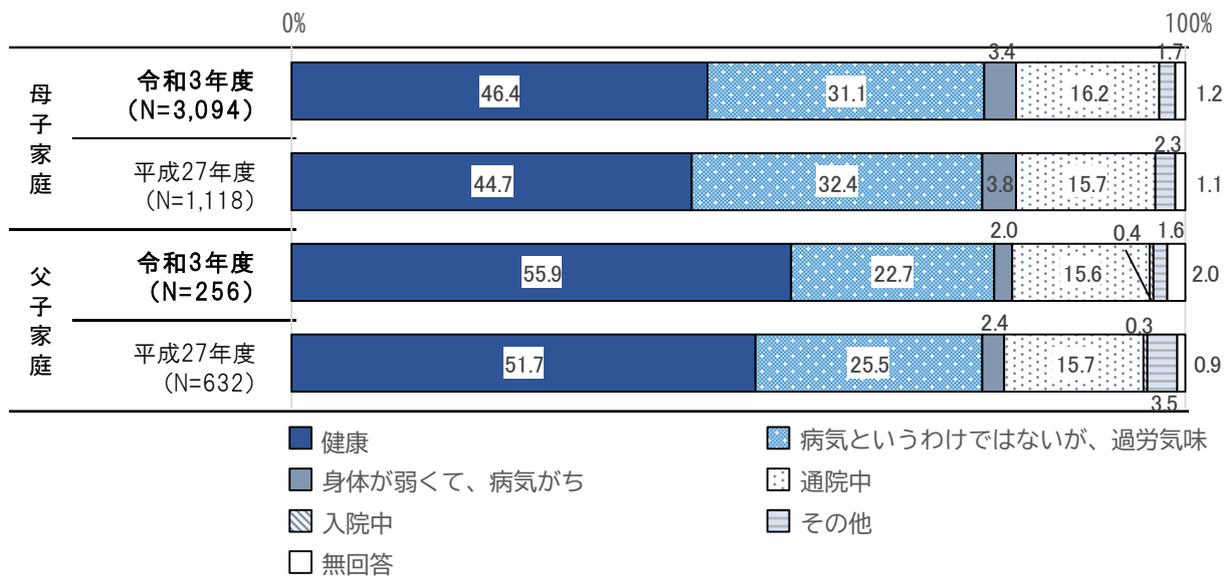
## (5) 健康・医療の状況

### 問 28 あなたの健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

健康状態をみると、「病気というわけではないが、過労気味」と答えた方は母子家庭の31.1%、父子家庭の22.7%となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに同様の結果となっています。

【健康状態】



**問29 あなたやあなたの子どもが病気のと きについておたずねします。**

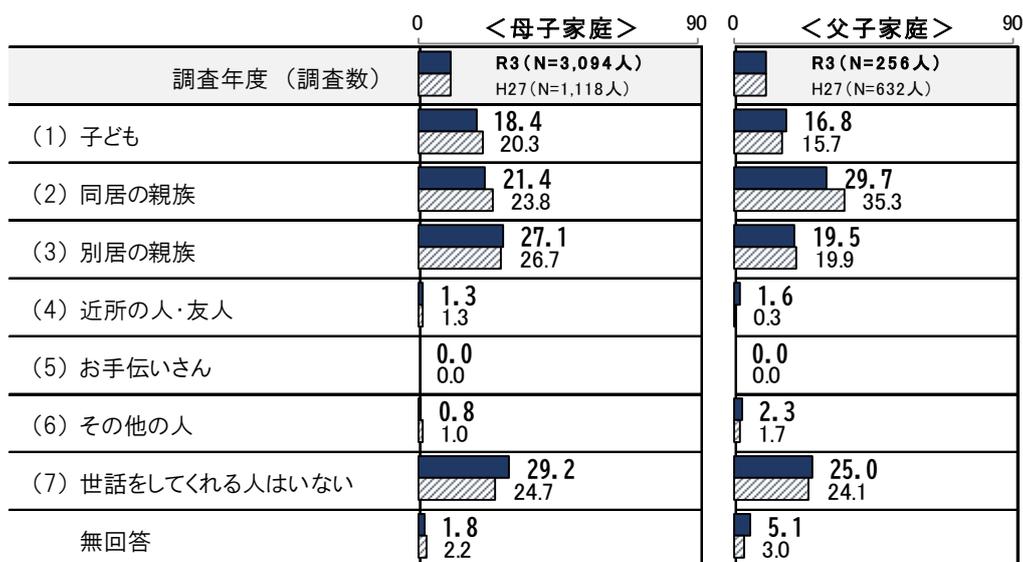
**A 主にどなたにお世話をしてもらっていますか。(それぞれ○は1つだけ)**

○自身が病気のと き

自身が病気のと き、主に世話をしてもらう人をみると、母子家庭では「別居の親族」(27.1%)、父子家庭では「同居の親族」(29.7%) が最も多くなっています。「世話をしてくれる人はいない」と答えた方は母子家庭の29.2%、父子家庭の25.0%となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに「世話をしてくれる人はいない」が増加し、父子家庭では「同居の親族」が減少しています。

**【自身が病気のと き、主に世話をしてもらう人】**



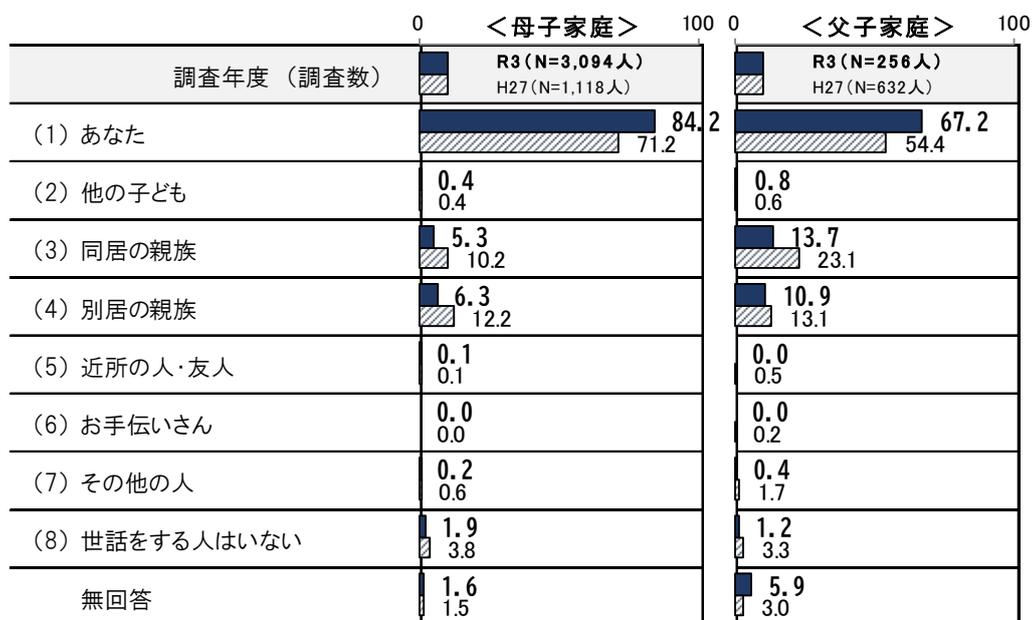
グラフ単位：(%)

## ○子どもが病気の時

子どもが病気の時、主に世話をしてもらう人を見ると、「あなた（自分）」と答えた方が母子家庭の84.2%、父子家庭の67.2%を占めています。また、「世話をする人はいない」と答えた方は母子家庭で1.9%、父子家庭で1.2%となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭、父子家庭ともに「同居の親族」と「別居の親族」を合わせて10ポイント以上減少し、「あなた」が10ポイント以上増加しています。

【子どもが病気の時、主に世話をしてもらう人】



グラフ単位：(%)

※子どもが病気の時「他の子ども」の平均年齢は15歳

**問 29 B 【Aで、子どもが病気するとき「8 世話をする人はいない」と回答した方におたずねします】**

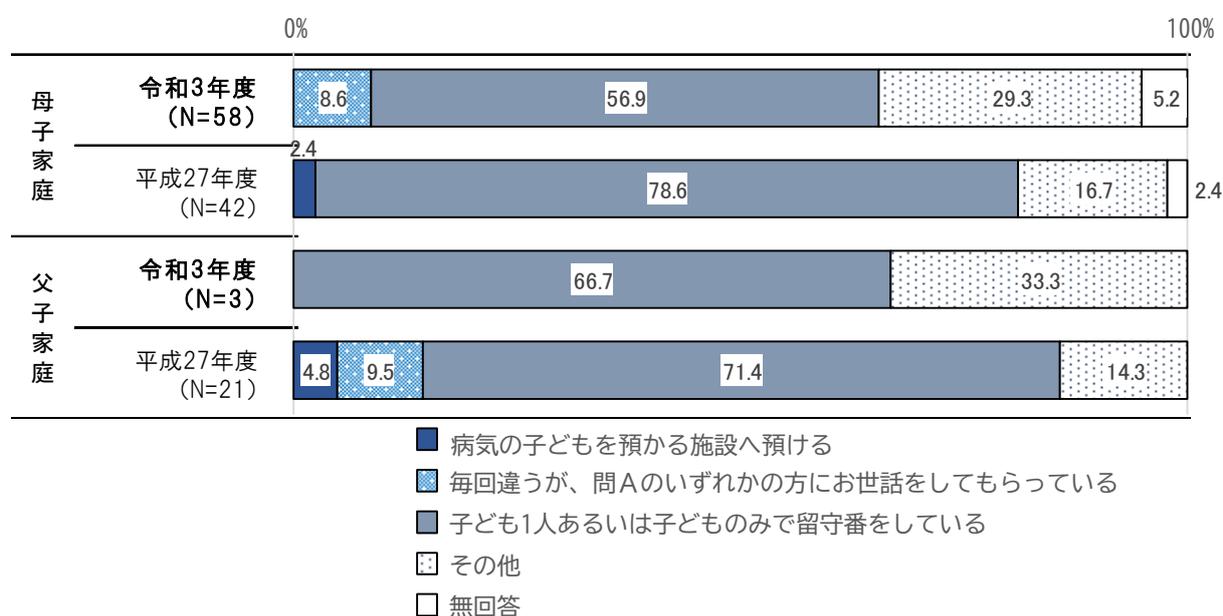
**子どもさんが病気するとき、どのような対応をしていますか。**

子どもが病気のとときに世話をする人がいない場合の対応をみると、「子ども1人あるいは子どものみで留守番をしている」と答えた方が最も多く、母子家庭の56.9%、父子家庭の66.7%を占めています。

一方、母子家庭、父子家庭ともに「その他」と回答した方の割合が多くなっています。「その他」には「仕事を休む」の回答が多くありました。

前回調査と比較すると、母子家庭は「毎回違うが、問Aのいずれかの方にお世話をしてもらっている」が増加している一方で、「病気の子どもを預かる施設へ預ける」が減少している。

**【子どもが病気のとときに世話をする人がいない場合の対応】**

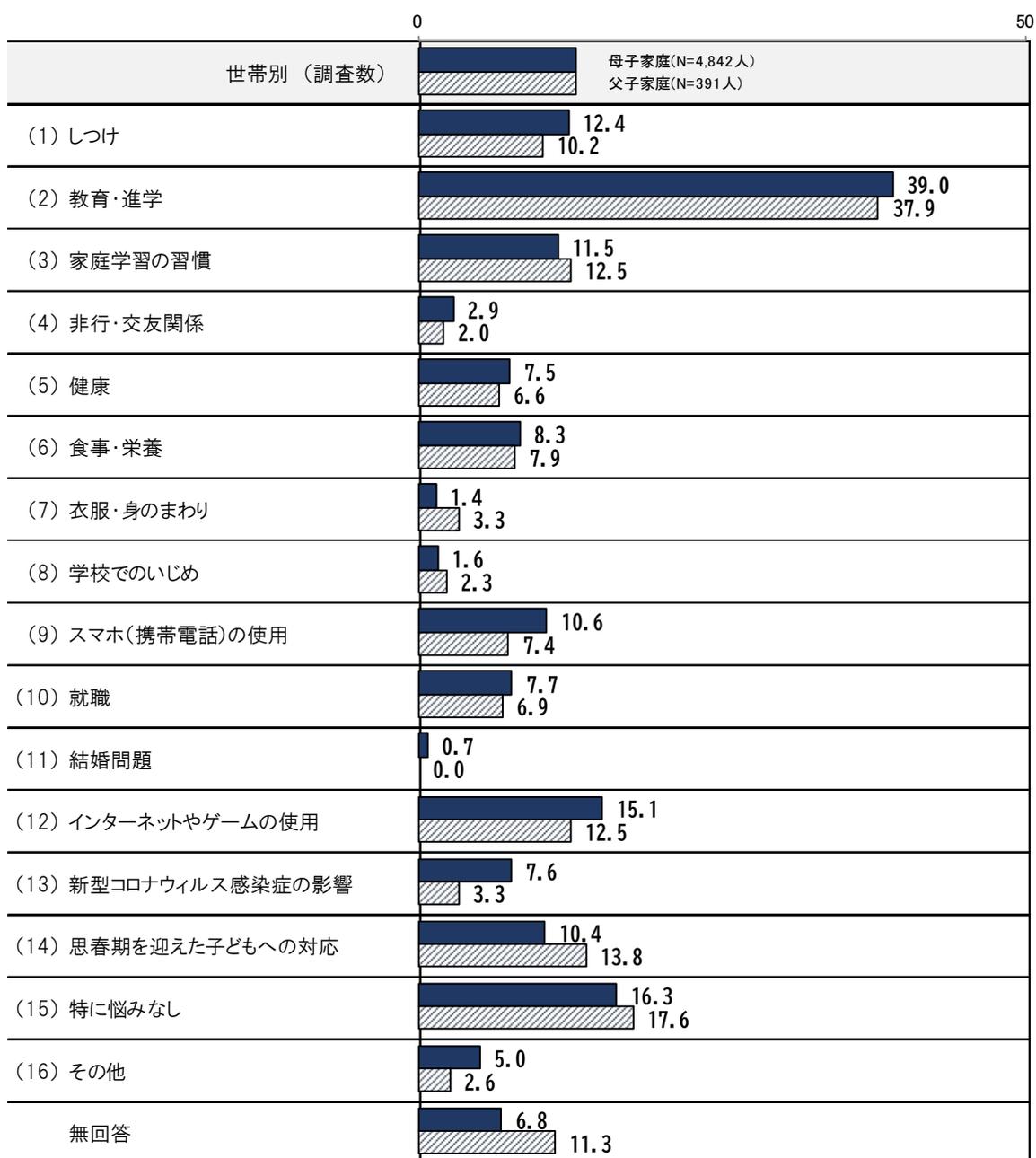


## (6) 子どもの養育・教育の状況

**問30** 子どもに関する悩みについて、子どもごとに、生年月を記入し、あてはまる主なものの2つを選択肢欄の中から選択して番号で記入してください。また、「16 その他」の場合は、「16 その他」欄に、子どもに関する悩みを記入してください。

子どもに関する悩みをみると、母子家庭、父子家庭ともに「教育・進学」が最も多く、約4割となっています。次いで、母子家庭では「インターネットやゲームの使用」、「しつけ」、父子家庭では「思春期を迎えた子どもへの対応」、「家庭学習の習慣」の順となっています。

【子どもに関する悩み】



(N=子どもの数)

グラフ単位：(%)

子どもの年齢別にみると、母子家庭の0-5歳では「しつけ」、6-19歳では「教育・進学」、20歳以上では「就職」の割合が最も高くなっています。父子家庭の6-17歳では「教育・進学」、20歳以上では「健康」が最も多くなっています。

### 【子どもに関する悩み（子どもの年齢別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		調査数 (人)	しつけ	教育・ 進学	家庭学 習の習 慣	非行・ 交友関 係	健康	食事・ 栄養	衣服・ 身のま わり	学校で のいじめ	スマホ (携帯電 話)の 使用	就職	結婚問 題	インター ネットや ゲームの 使用	新型コ ロナウイ ルス感 染症の 影響	思春期 を迎え た子ど もへの 対応	特に悩 みなし	その他	無回答
母子家庭 (令和3年8月1日現在)	全体	4,842	12.4	39.0	11.5	2.9	7.5	8.3	1.4	1.6	10.6	7.7	0.7	15.1	7.6	10.4	16.3	5.0	6.8
	0~2歳	172	36.0	15.7	-	1.7	17.4	23.8	1.2	0.6	3.5	-	-	0.6	9.3	-	32.0	2.9	2.9
	3~5歳	408	40.0	25.2	3.9	0.7	9.8	17.6	2.7	0.2	6.6	0.2	0.2	6.6	6.1	2.0	24.8	3.9	3.2
	6~8歳	634	26.5	33.8	18.8	4.4	7.7	9.6	1.6	3.9	8.0	0.5	0.2	17.2	7.1	3.6	18.6	6.2	0.9
	9~11歳	762	13.6	38.6	19.6	4.1	6.3	8.5	1.0	2.8	9.3	1.3	0.1	30.8	3.7	16.4	13.4	6.4	0.8
	12~14歳	942	4.5	51.6	17.9	3.3	5.0	5.9	2.1	2.1	18.0	2.3	-	20.7	4.1	22.1	13.1	3.5	1.2
	15~17歳	959	2.5	58.9	8.4	2.2	7.5	5.4	1.0	0.6	15.2	13.2	0.5	12.5	10.3	11.9	14.0	5.1	1.0
	18~19歳	433	3.7	35.1	2.1	3.5	11.1	8.1	1.2	0.5	6.5	31.6	2.3	7.2	18.2	3.5	22.2	7.9	0.2
	20歳以上	216	2.8	13.9	5.1	1.4	11.6	8.8	1.9	0.5	3.7	32.9	7.9	3.7	18.1	1.9	26.4	8.8	2.3
	無回答	316	4.1	5.7	0.3	0.9	1.6	0.6	-	-	1.6	0.6	0.3	2.2	-	2.2	0.9	-	86.4
父子家庭 (令和3年8月1日現在)	全体	391	10.2	37.9	12.5	2.0	6.6	7.9	3.3	2.3	7.4	6.9	-	12.5	3.3	13.8	17.6	2.6	11.3
	0~2歳	3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	3~5歳	25	28.0	28.0	12.0	-	8.0	8.0	-	-	-	-	-	-	4.0	-	40.0	4.0	4.0
	6~8歳	40	17.5	35.0	30.0	2.5	2.5	7.5	5.0	5.0	-	-	-	20.0	2.5	15.0	20.0	-	2.5
	9~11歳	62	19.4	38.7	25.8	-	4.8	6.5	6.5	1.6	6.5	1.6	-	27.4	-	12.9	14.5	6.5	-
	12~14歳	92	5.4	57.6	12.0	5.4	1.1	9.8	5.4	5.4	13.0	9.8	-	12.0	3.3	21.7	12.0	1.1	-
	15~17歳	78	5.1	47.4	7.7	1.3	10.3	11.5	1.3	1.3	11.5	10.3	-	11.5	5.1	21.8	16.7	3.8	-
	18~19歳	40	10.0	32.5	2.5	2.5	15.0	2.5	2.5	-	7.5	20.0	-	5.0	10.0	7.5	37.5	2.5	-
	20歳以上	8	-	-	-	-	50.0	25.0	-	-	12.5	12.5	-	12.5	-	-	25.0	-	-
	無回答	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	-	-	-	97.7

数表単位：(%)

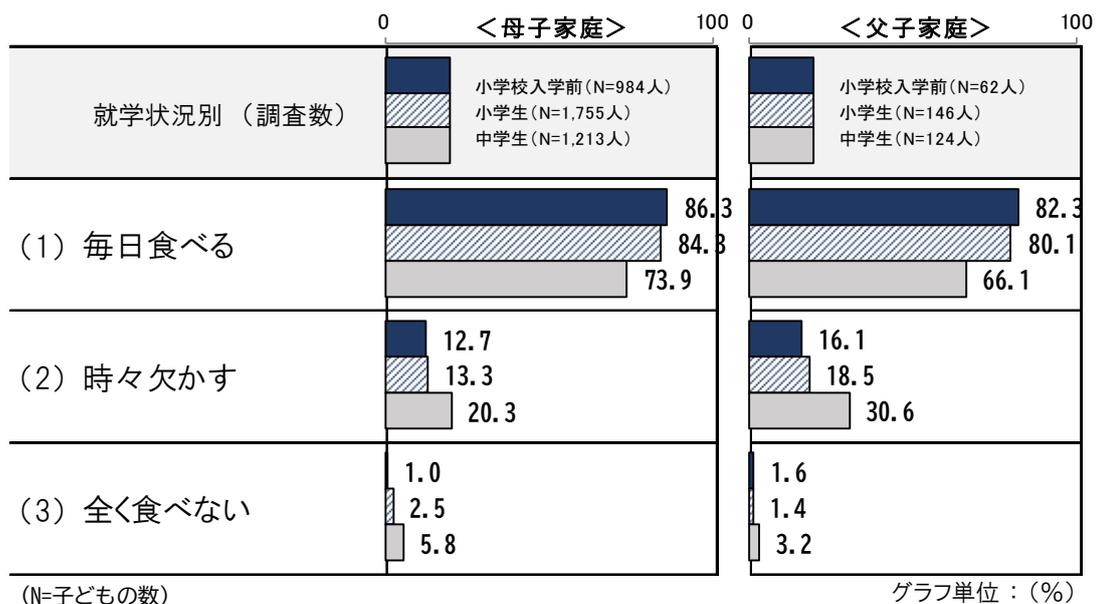
問 31 A 子どもの朝食については、次のうちどれですか。子ども1人につき、1つ選択して人数を記入してください。

B 【Aで、「2 時々欠かす」「3 全く食べない」と回答した方におたずねします】朝食を食べていない理由は何ですか。（〇は主なものに2つまで）

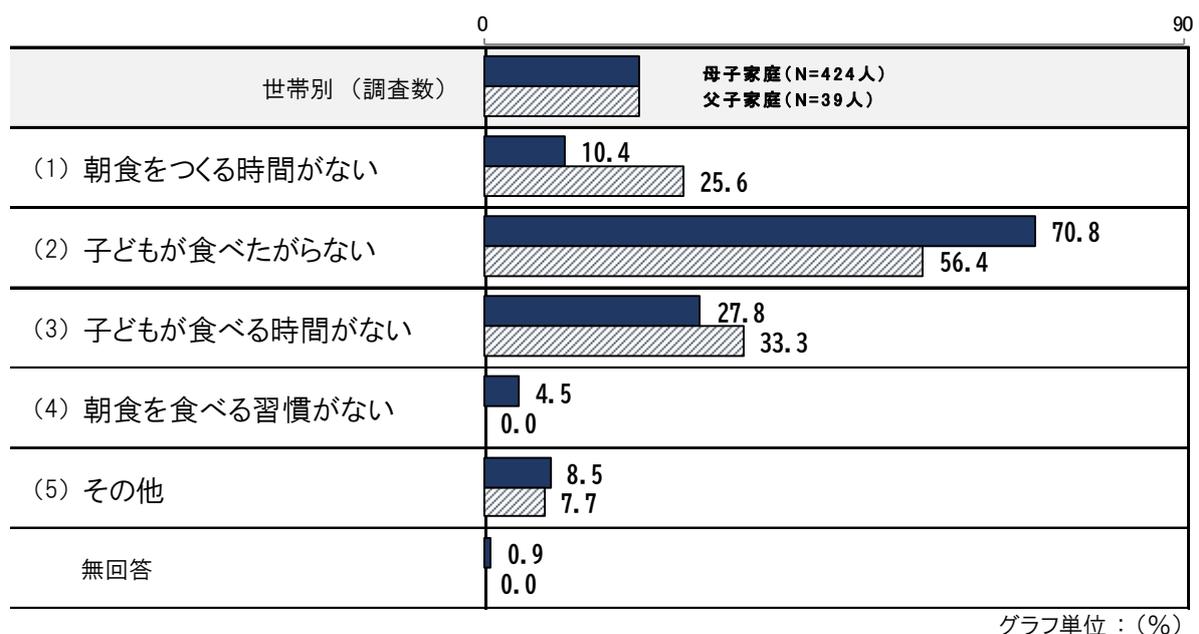
子どもの朝食摂取状況をみると、「毎日食べる」と答えた方は母子家庭、父子家庭ともに小学校入学前、小学生、中学生の順で多くなっています。

「時々欠かす」又は「全く食べない」子どものいる世帯にその理由をたずねると、母子家庭、父子家庭ともに「子どもが食べたがらない」が最も多くなっています。

【子どもの朝食摂取状況】



【子どもが朝食を食べていない理由】



**問 32 【小学校入学前の子どもがいる方におたずねします】**

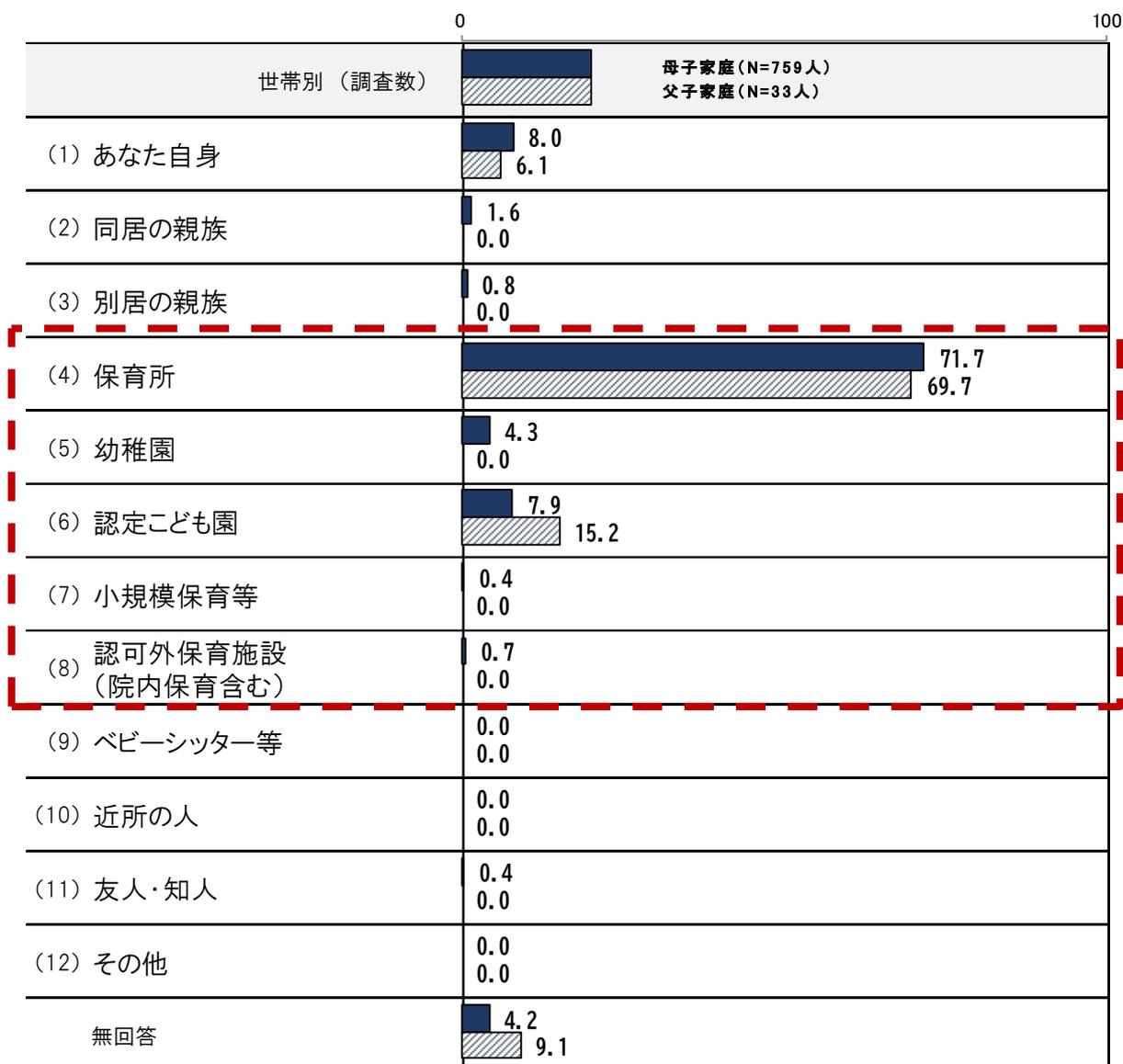
**A 小学校入学前の養育している子どもの保育はどなたが行っていますか。子ども1人につき、最も長い時間預けている先を1つ選択して人数を記入してください。**

小学校入学前の子どもの養育状況をみると、母子家庭の71.7%、父子家庭の69.7%が「保育所」と答えています。保育所等の施設を利用している方は、母子家庭は85.0%、父子家庭は84.9%を占めています。

また、「あなた自身（自分）」、「保育所」と答えた方は母子家庭、「認定こども園」と答えた方は父子家庭に多くなっています。

住所地別にみても、母子家庭、父子家庭ともに「保育所」と答えた方が多くなっています。

**【小学校入学前の子どもの養育状況】**



(N=子どもの数)

グラフ単位：(%)

【小学校入学前の子どもの養育状況（住所地別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		
		調査数 (子どもの数)	あなた 自身	同居の 親族	別居の 親族	保育所	幼稚園	認定こども園	小規模 保育所 等	認可外 保育施設 (院内 保育含む)	ベビー シッター	近所の 人	友人・知 人	その他	無回答
母子家庭	全体	759	8.0	1.6	0.8	71.7	4.3	7.9	0.4	0.7	-	-	0.4	-	4.2
	高知市	450	7.3	1.6	0.9	74.4	3.3	7.1	0.4	0.7	-	-	-	-	4.2
	安芸広域圏	25	8.0	-	-	72.0	-	12.0	-	4.0	-	-	-	-	4.0
	南国・香美広域圏	89	11.2	1.1	1.1	67.4	9.0	3.4	-	1.1	-	-	-	-	5.6
	嶺北広域圏	11	9.1	-	-	72.7	-	-	-	-	-	-	18.2	-	-
	仁淀川広域圏	38	5.3	-	-	81.6	-	10.5	-	-	-	-	-	-	2.6
	高吾北広域圏	13	7.7	-	-	92.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高幡広域圏	31	6.5	6.5	3.2	41.9	16.1	22.6	3.2	-	-	-	-	-	-
	幡多広域圏	102	9.8	2.0	-	65.7	4.9	10.8	-	-	-	-	1.0	-	5.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
父子家庭	全体	33	6.1	-	-	69.7	-	15.2	-	-	-	-	-	-	9.1
	高知市	13	7.7	-	-	46.2	-	30.8	-	-	-	-	-	-	15.4
	安芸広域圏	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	南国・香美広域圏	7	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	嶺北広域圏	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仁淀川広域圏	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高吾北広域圏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高幡広域圏	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	幡多広域圏	3	33.3	-	-	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

数表単位：(%)

問32 B 【Aで、「4 保育所」「5 幼稚園」「6 認定こども園」「7 小規模保育等」「8 認可外保育施設」を利用されていない方におたずねします】

保育所、幼稚園、認定こども園等を利用されていない理由は、次のうちどれですか。子ども1人につき、1つ選択して人数を記入してください。

保育所・幼稚園・認定こども園等を利用していない方の理由をたずねると、0～2歳のお子さんがある母子家庭では「その他」が最も多く7人、次いで、「利用料が高いから」、「入所（園）を申請したが、入所（園）できなかった」、「自分や同居の親族で育てたいから」がそれぞれ1人ずつとなっており、「その他」には「預ける年齢に達していない」、「育児休業中」といった理由がありました。

3～5歳のお子さんがある母子家庭では、「利用料が高いから」、「主食持参等利用料以外の負担が多い」、「自分や同居の親族で育てたいから」がともに1人ずつとなっています。父子家庭では「利用料が高いから」が1人となっています。

**問32 C 【Bで、「3 入所（園）を申請したが、入所（園）できなかつた」と回答した方におたずねします】**

**保育所・幼稚園・認定こども園等に入所できなくて、どのような対応をされましたか。（〇は1つだけ）**

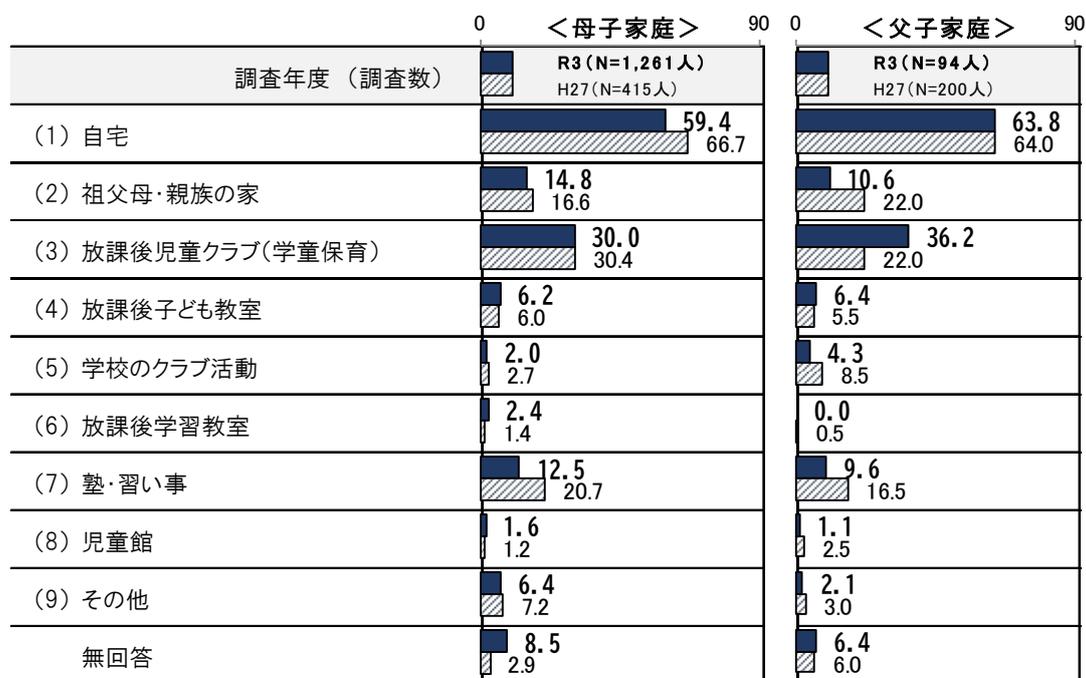
保育所・幼稚園・認定こども園等を利用していない方の入所（園）を申請したが、入所（園）できなかつた際の対応をたずねると、母子家庭で「仕事をあきらめた」が1人となっています。

**問33 【小学生の子どもがいる方におたずねします】**

**放課後、子どもはどこで生活していますか。（〇は3つまで）**

小学生の子どもの放課後の過ごし方をみると、母子家庭、父子家庭ともに「自宅」と答えた方が最も多く5割以上となっています。次いで、母子家庭、父子家庭ともに「放課後児童クラブ（学童保育）」、「祖父母・親族の家」となっています。

**【小学生の子どもの放課後の過ごし方】**



グラフ単位：(%)

**問34 【小学生の子どもがいる方で仕事をしている方におたずねします】**

**A 放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。（○は1つだけ）**

**B 【Aで、「2 利用したいが利用できていない」と回答した方におたずねします】**

**放課後児童クラブ（学童保育）を利用できていない理由は何ですか。**

**（○は2つまで）**

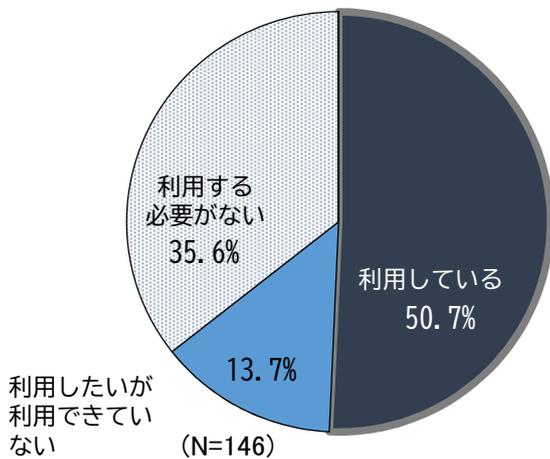
放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況を見ると、母子家庭の50.7%、父子家庭の81.8%が「利用している」と答えています。

「利用したいが利用できていない」と答えた方は母子家庭の13.7%、父子家庭の9.1%を占めており、その理由をみると、母子家庭は「利用料が高い」、「地域に放課後児童クラブ（学童保育）がない」が多く、父子家庭は「その他」（本人が望まない）となっています。

**【放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況】**

**【利用できていない理由】**

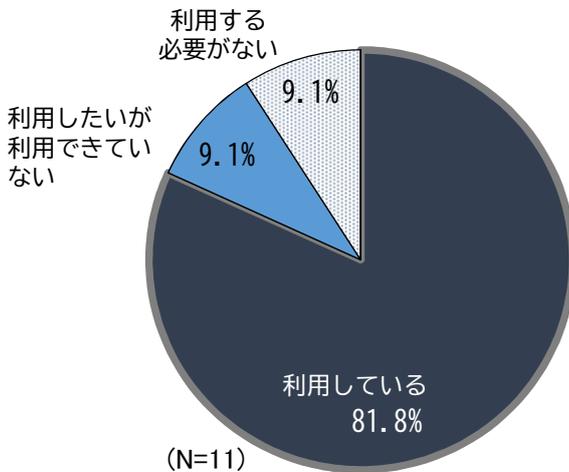
**（母子家庭）**



0		<母子家庭>		100	
調査年度(調査数)					
			<b>R3 (N=20人)</b>		
(1) 地域に放課後児童クラブ(学童保育)がない			30.0		
(2) 定員がいっぱいということで断られた			5.0		
(3) 子どもが4年生以上であるため断られた			15.0		
(4) 利用料が高い			45.0		
(5) 放課後児童クラブ(学童保育)の保育環境に不安がある			10.0		
(6) その他			20.0		
無回答			5.0		

グラフ単位：(%)

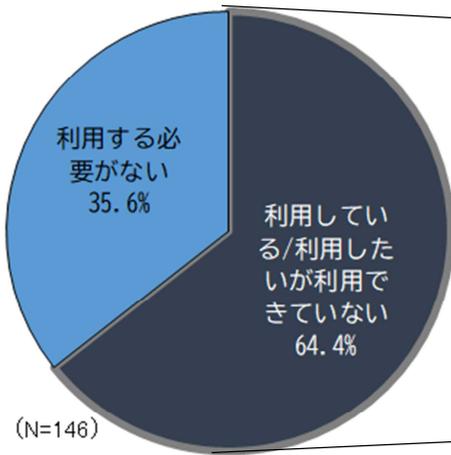
**（父子家庭）**



問34 C 【Aで、「1 利用している」「2 利用したいが利用できていない」と回答した方におたずねします】  
**放課後児童クラブ（学童保育）について、特に利用時間に制限がないとしたならば、何時頃まで利用したいですか。（○は1つだけ）**

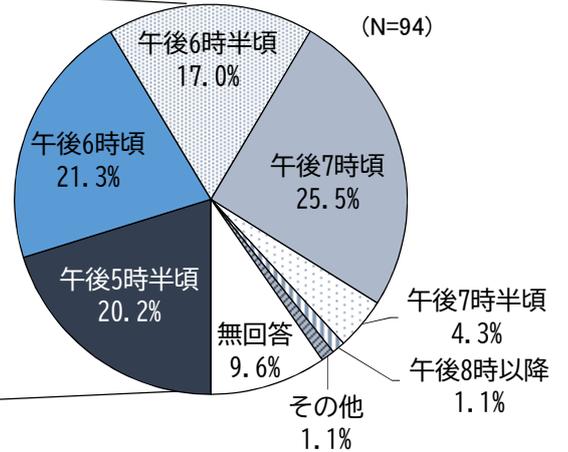
放課後児童クラブ（学童保育）の利用時間の希望をみると、母子家庭では「午後7時頃」が25.5%、父子家庭は「午後5時半頃」が40.0%と最も多くなっています。

【放課後児童クラブの利用の有無】

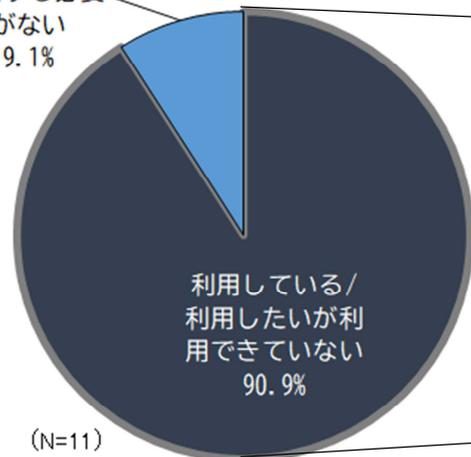


【放課後児童クラブ（学童保育）の利用時間の希望】

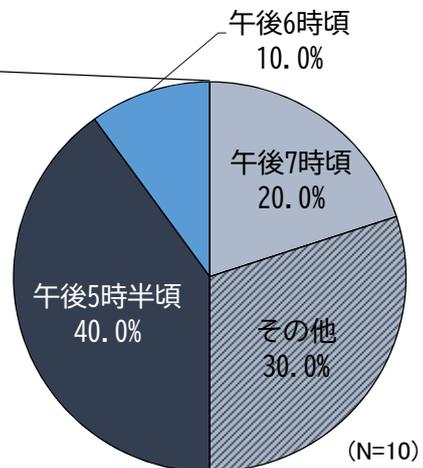
(母子家庭)



利用する必要がない



(父子家庭)



問 35 【高校、高専、短大、大学、専修学校・各種学校へ在学している子どもがいる方におたずねします】

A 子どもの学費、教育費は何によってまかなっていますか。(〇はいくつでも)

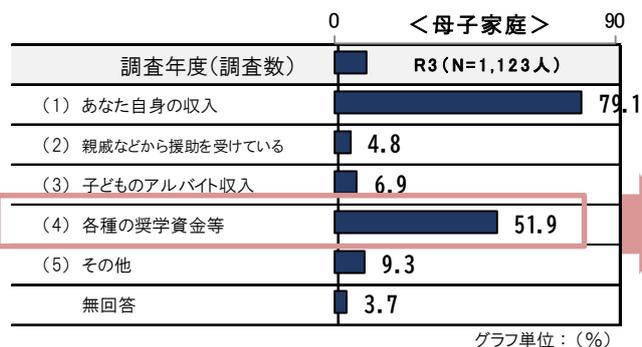
B 【Aで、「4 各種の奨学資金等」と回答した方におたずねします】

どのような資金ですか。(〇はいくつでも)

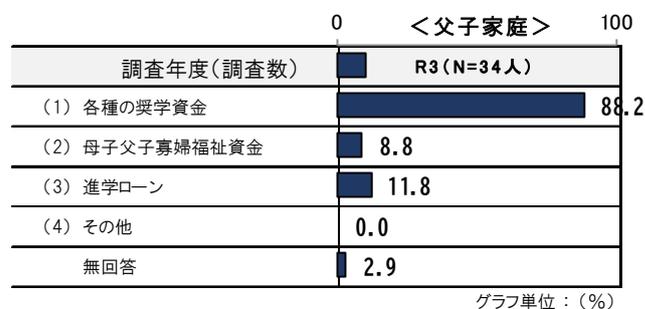
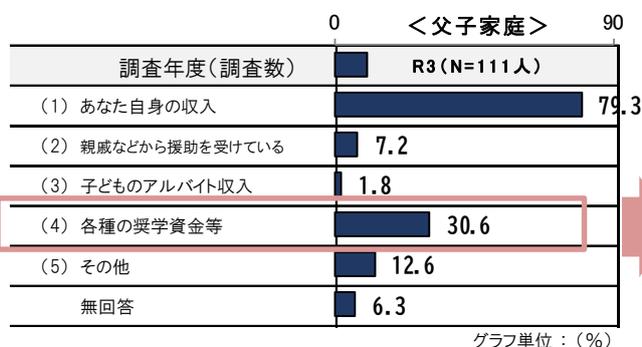
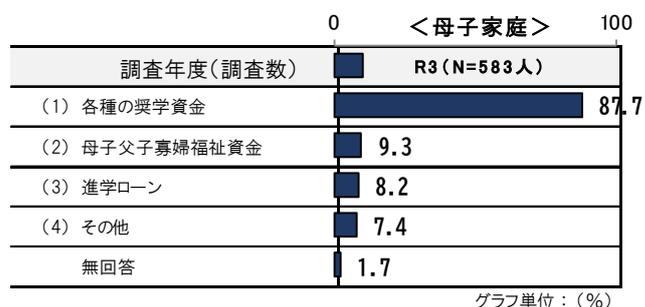
子どもの学費の調達方法をみると、母子家庭、父子家庭ともに「あなた自身（自分）の収入」と答えた方が7割以上と最も多くなっています。

「各種の奨学資金等」と答えた方の奨学資金等の種類をみると、母子家庭、父子家庭ともに「各種の奨学資金」と答えた方が8割以上となっています。

【学費・教育費は何によってまかなっているか】



【各種の奨学資金等】

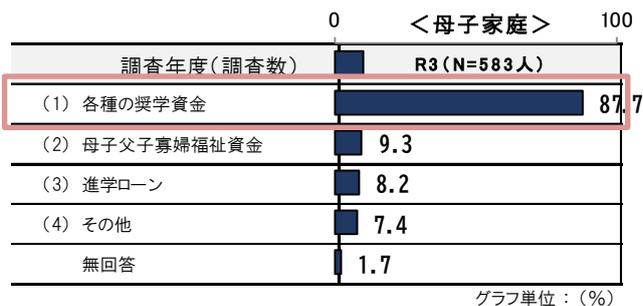


**問 35 C 【Bで、「1 各種の奨学資金」「2 母子父子寡婦福祉資金」と回答した方におたずねします】**

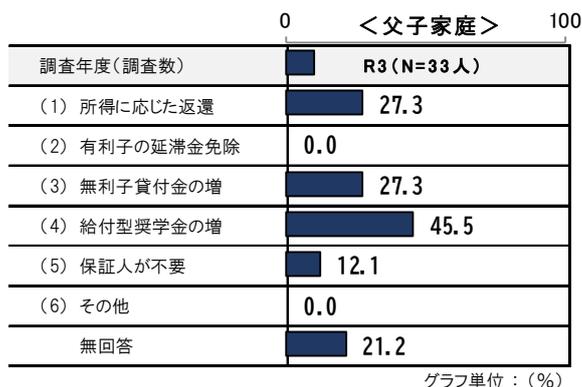
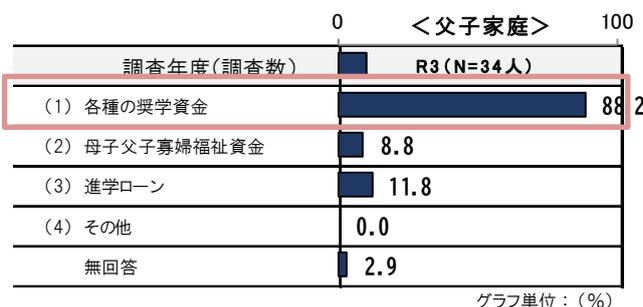
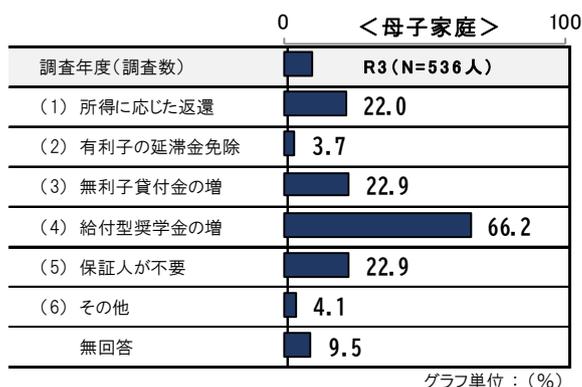
**利用するにあたり改善してほしいことは、次のうちどれですか。（〇は2つまで）**

学費を「各種の奨学資金」又は「母子父子寡婦福祉資金」で賄っている方に利用するにあたり改善してほしいことをたずねると、「給付型奨学金の増」と答えた方が最も多く、母子家庭の66.2%、父子家庭の45.5%となっています。

**【各種の奨学資金等】**



**【利用するにあたり改善してほしいこと】**



問 36 将来の進路についておたずねします。

1 【小学校入学前から中学生までの子どもがいる方におたずねします】

A 子どもが中学校を卒業した後、どのような進路に進ませたいですか。

(○は1つだけ)

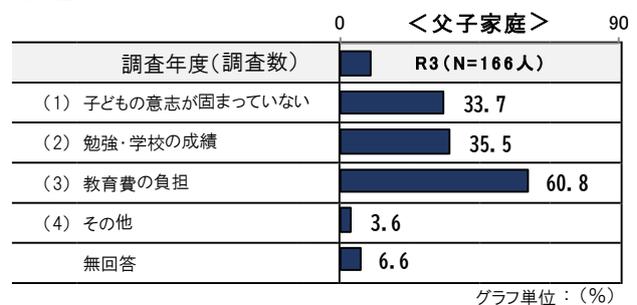
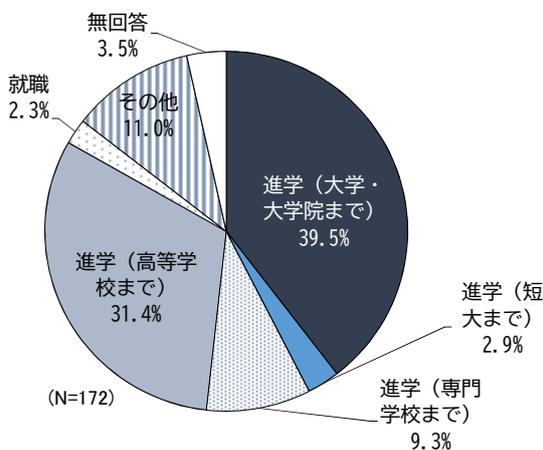
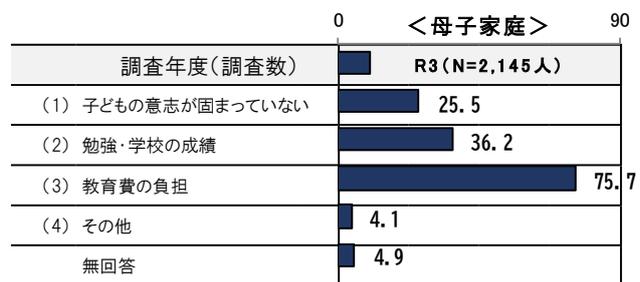
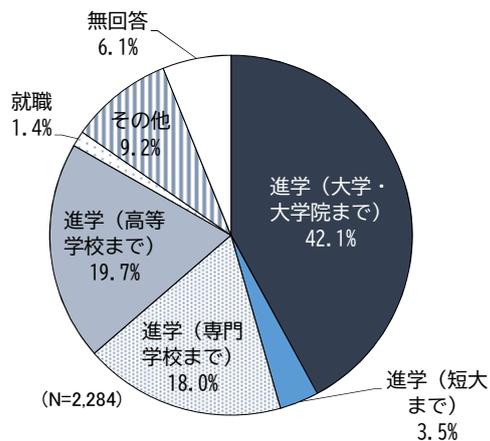
B Aで回答した進路に進ませるうえで、課題がありますか。(○は2つまで)

子どもが中学校を卒業した後、進ませたい進路をみると、「進学（大学・大学院まで）」が最も多く、母子家庭の42.1%、父子家庭の39.5%を占めています。

希望する進路に進ませるうえでの課題をみると、母子家庭、父子家庭ともに「教育費の負担」が最も多く、母子家庭の75.7%、父子家庭の60.8%となっています。

【子どもが中学校を卒業した後、進ませたい進路】

【希望する進路に進ませるうえでの課題】



最終学歴別にみると、母子家庭の最終学歴が中学校卒業の方は「進学(高等学校まで)」、高等学校以上の方は「進学(大学・大学院まで)」と答えた方が最も多くなっています。父子家庭の最終学歴が中学校・高等専門学校の方は「進学(高等学校まで)」、その他の学歴の方は「進学(大学・大学院まで)」が最も多くなっています。

自身の年間総収入別にみると、母子家庭の50～100万円未満の方は「進学(高等学校まで)」、それ以外の方は「進学(大学・大学院まで)」が多く、父子家庭では年間総収入の額によって様々となっています。

【子どもが中学校を卒業した後、進ませたい進路(最終学歴別・自身の年間総収入別)】  
(母子家庭)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)		
		調査数 (人)	進学(大 学・大学院 まで)	進学(短大 まで)	進学(専門 学校まで)	進学(高等 学校まで)	就職	その他	無回答
最終学歴別	全体	2,284	42.1	3.5	18.0	19.7	1.4	9.2	6.1
	中学校	244	25.4	4.1	13.9	35.7	2.5	13.5	4.9
	高等学校	924	32.1	3.7	18.7	26.9	2.3	9.2	7.0
	高等専門学校	109	36.7	4.6	28.4	14.7	-	8.3	7.3
	短大	298	60.1	5.0	12.4	9.7	0.3	7.4	5.0
	大学・大学院	229	72.1	0.9	7.4	7.4	0.9	7.0	4.4
	専修学校・各種学校	450	45.3	2.9	25.6	11.1	0.7	8.7	5.8
	その他	17	47.1	5.9	17.6	5.9	-	17.6	5.9
	無回答	13	53.8	-	-	15.4	-	15.4	15.4
自身の年間総収入別	全体	2,284	42.1	3.5	18.0	19.7	1.4	9.2	6.1
	収入なし	1	-	-	-	-	-	-	100.0
	50万円未満	39	35.9	-	28.2	15.4	2.6	10.3	7.7
	50～100万円未満	82	31.7	1.2	12.2	32.9	3.7	13.4	4.9
	100～150万円未満	203	36.9	4.4	23.2	20.7	2.0	5.9	6.9
	150～200万円未満	216	29.6	6.0	23.1	26.9	0.9	9.7	3.7
	200～250万円未満	309	43.0	3.2	16.5	23.6	1.6	8.7	3.2
	250～300万円未満	247	46.2	2.4	15.4	17.8	1.2	10.1	6.9
	300～350万円未満	204	53.9	1.5	18.6	14.7	0.5	6.9	3.9
	350～400万円未満	119	59.7	6.7	15.1	9.2	1.7	5.9	1.7
	400～500万円未満	114	58.8	2.6	20.2	7.0	-	5.3	6.1
	500～600万円未満	18	66.7	-	27.8	-	-	5.6	-
	600万円以上	26	42.3	3.8	26.9	11.5	-	3.8	11.5
無回答	706	37.5	3.7	15.9	21.1	1.7	11.3	8.8	

数表単位: (%)

(父子家庭)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)		
		調査数 (人)	進学(大 学・大学院 まで)	進学(短大 まで)	進学(専門 学校まで)	進学(高等 学校まで)	就職	その他	無回答
最終学歴別	全体	172	39.5	2.9	9.3	31.4	2.3	11.0	3.5
	中学校	30	23.3	3.3	6.7	36.7	6.7	13.3	10.0
	高等学校	92	38.0	1.1	10.9	37.0	2.2	8.7	2.2
	高等専門学校	8	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-
	短大	6	50.0	-	16.7	16.7	-	16.7	-
	大学・大学院	16	68.8	12.5	-	-	-	18.8	-
	専修学校・各種学校	17	52.9	-	5.9	23.5	-	17.6	-
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	100.0
自身の年間総収入別	全体	172	39.5	2.9	9.3	31.4	2.3	11.0	3.5
	収入なし	-	-	-	-	-	-	-	-
	50万円未満	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	50～100万円未満	3	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3
	100～150万円未満	10	30.0	-	30.0	20.0	10.0	-	10.0
	150～200万円未満	5	40.0	-	-	20.0	-	20.0	20.0
	200～250万円未満	19	26.3	-	5.3	52.6	-	15.8	-
	250～300万円未満	22	40.9	-	18.2	27.3	4.5	4.5	4.5
	300～350万円未満	27	44.4	7.4	7.4	33.3	-	7.4	-
	350～400万円未満	13	61.5	7.7	-	30.8	-	-	-
	400～500万円未満	21	57.1	4.8	4.8	19.0	-	14.3	-
	500～600万円未満	5	20.0	-	40.0	20.0	-	20.0	-
	600万円以上	4	25.0	-	-	75.0	-	-	-
無回答	41	31.7	2.4	7.3	29.3	4.9	19.5	4.9	

数表単位: (%)

**問 36 2 【高校生の子どもがいる方におたずねします】**

**A 子どもが高校を卒業した後、どのような進路に進ませたいですか。**

(○は1つだけ)

**B Aで回答した進路に進ませるうえで、課題がありますか。(○は2つまで)**

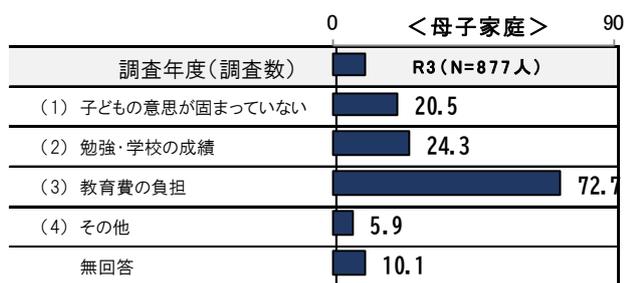
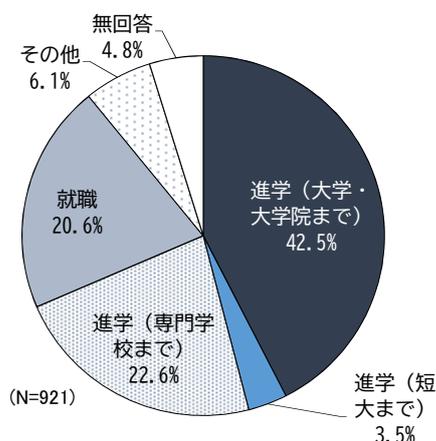
子どもの高校卒業後、進ませたい進路をみると、「進学(大学・大学院まで)」が最も多く、母子家庭の42.5%、父子家庭の35.3%を占めています。

希望する進路に進ませるうえでの課題をみると、母子家庭、父子家庭ともに「教育費の負担」が最も多く、母子家庭の72.7%、父子家庭の59.1%を占めています。

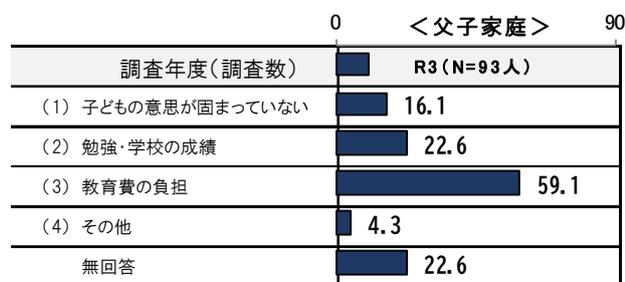
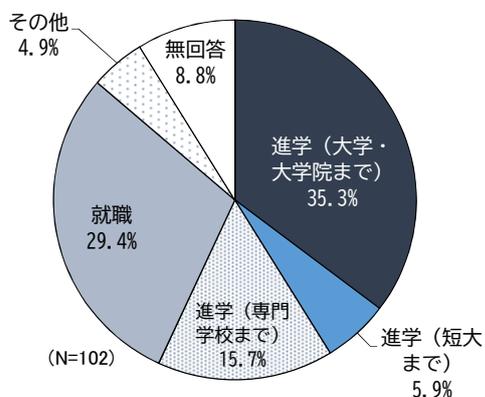
【子どもの高校卒業後、進ませたい進路】

【希望する進路に進ませるうえでの課題】

(母子家庭)



(父子家庭)



最終学歴別にみると、母子家庭・父子家庭ともに最終学歴が中学校卒業の方は「就職」と答えた方が最も多くなっています。

自身の年間総収入別にみると、母子家庭の50万円未満、600万円以上の方は「進学（専門学校まで）」、100～150万円未満の方は「就職」、それ以外の方は「進学（大学・大学院まで）」が多く、父子家庭では年間総収入の額によって様々となっています。

【子どもの高校卒業後、進ませたい進路（最終学歴別・自身の年間総収入別）】  
（母子家庭）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
		調査数 (人)	進学(大 学・大学院 まで)	進学(短大 まで)	進学(専門 学校まで)	就職	その他	無回答
最終学歴別	全体	921	42.5	3.5	22.6	20.6	6.1	4.8
	中学校	104	21.2	7.7	23.1	29.8	9.6	8.7
	高等学校	403	38.7	3.0	21.6	25.8	5.0	6.0
	高等専門学校	41	31.7	4.9	36.6	17.1	7.3	2.4
	短大	136	59.6	2.9	17.6	11.8	5.9	2.2
	大学・大学院	59	59.3	1.7	15.3	13.6	5.1	5.1
	専修学校・各種学校	171	46.8	2.9	28.1	14.0	5.8	2.3
	その他	4	50.0	-	25.0	-	25.0	-
	無回答	3	66.7	-	-	-	33.3	-
	自身 の年間 総収入 別	全体	921	42.5	3.5	22.6	20.6	6.1
収入なし	-	-	-	-	-	-	-	-
50万円未満	10	20.0	-	50.0	20.0	10.0	-	
50～100万円未満	25	52.0	-	12.0	20.0	8.0	8.0	
100～150万円未満	61	34.4	3.3	18.0	37.7	3.3	3.3	
150～200万円未満	78	42.3	3.8	23.1	21.8	3.8	5.1	
200～250万円未満	130	43.1	6.2	23.8	20.0	3.1	3.8	
250～300万円未満	107	42.1	1.9	19.6	23.4	9.3	3.7	
300～350万円未満	81	56.8	2.5	23.5	9.9	4.9	2.5	
350～400万円未満	64	56.3	3.1	15.6	15.6	4.7	4.7	
400～500万円未満	47	46.8	-	29.8	12.8	10.6	-	
500～600万円未満	6	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-	
600万円以上	8	37.5	-	50.0	-	-	12.5	
無回答	304	36.5	3.9	23.4	22.0	7.2	6.9	

数表単位：(%)

（父子家庭）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
		調査数 (人)	進学(大 学・大学院 まで)	進学(短大 まで)	進学(専門 学校まで)	就職	その他	無回答
最終学歴別	全体	102	35.3	5.9	15.7	29.4	4.9	8.8
	中学校	25	20.0	4.0	16.0	36.0	8.0	16.0
	高等学校	53	37.7	5.7	13.2	34.0	3.8	5.7
	高等専門学校	1	100.0	-	-	-	-	-
	短大	2	-	-	50.0	50.0	-	-
	大学・大学院	10	70.0	-	20.0	10.0	-	-
	専修学校・各種学校	7	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	-
	その他	3	33.3	-	-	-	-	66.7
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-
	自身 の年間 総収入 別	全体	102	35.3	5.9	15.7	29.4	4.9
収入なし	-	-	-	-	-	-	-	-
50万円未満	1	-	-	-	100.0	-	-	
50～100万円未満	2	50.0	-	-	-	-	50.0	
100～150万円未満	3	33.3	-	33.3	33.3	-	-	
150～200万円未満	6	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-	
200～250万円未満	12	41.7	8.3	8.3	33.3	8.3	-	
250～300万円未満	14	21.4	7.1	21.4	35.7	7.1	7.1	
300～350万円未満	10	60.0	20.0	10.0	10.0	-	-	
350～400万円未満	7	42.9	14.3	14.3	28.6	-	-	
400～500万円未満	12	50.0	-	8.3	25.0	8.3	8.3	
500～600万円未満	4	25.0	-	50.0	25.0	-	-	
600万円以上	3	66.7	-	-	33.3	-	-	
無回答	28	17.9	-	17.9	35.7	7.1	21.4	

数表単位：(%)

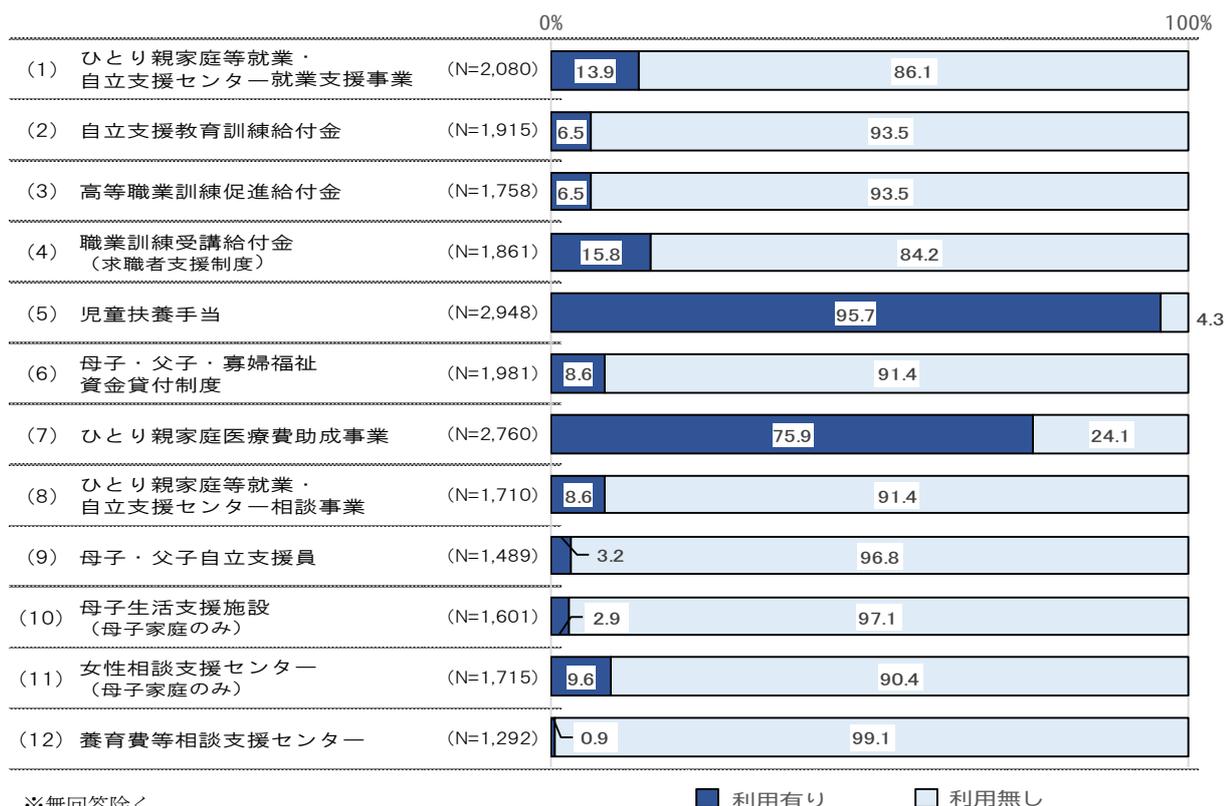
## (7) 制度の利用状況

**問37** あなたは、次の制度や機関等を利用・受給されたことがありますか。(1)から(12)のすべてについてあてはまるものに○をつけてください。  
 知っている方は、過去のことも含めて、利用の有無をお答えください。

### ○母子家庭

制度等を知っている方のうちで利用・受給したことがある制度や機関等をみると、「児童扶養手当」(95.7%)が最も多くなっており、次いで、「ひとり親家庭医療費助成事業」(75.9%)、「職業訓練受講給付金(求職者支援制度)」(15.8%)の順となっています。

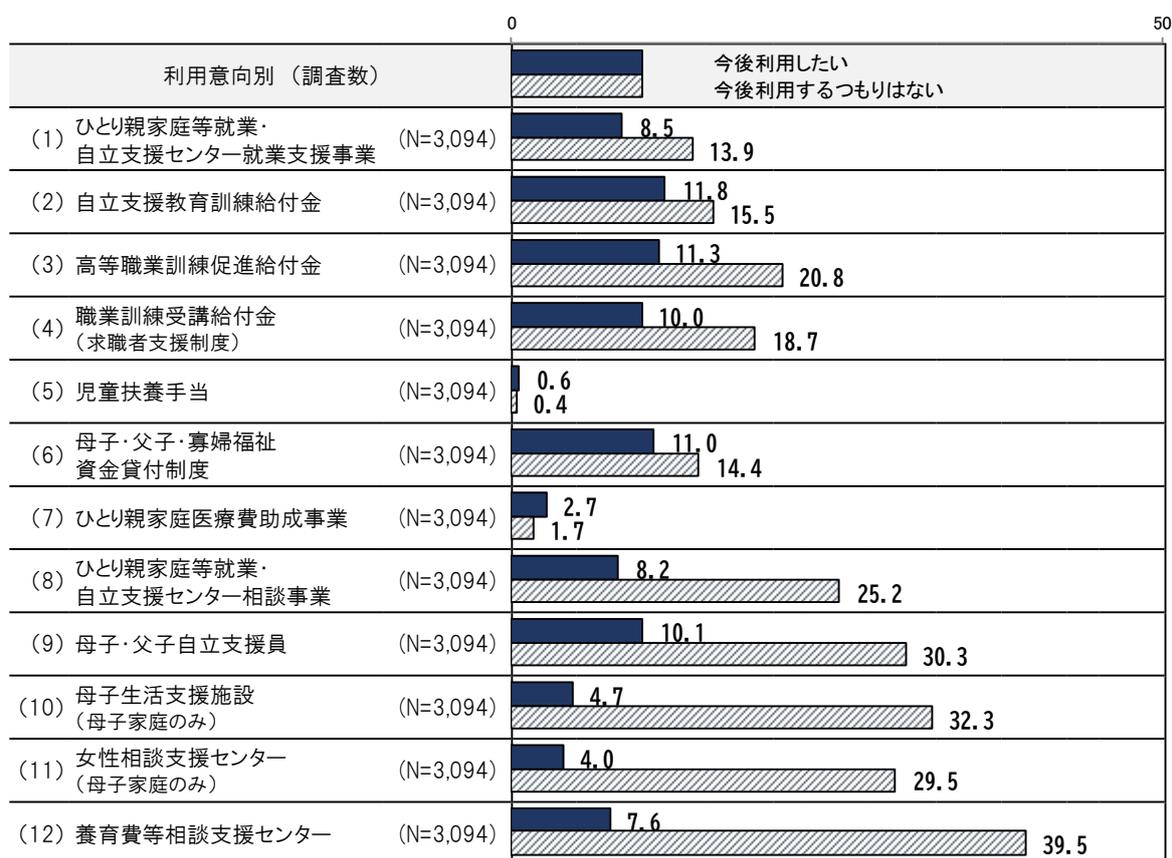
【制度や機関等の利用状況(母子家庭)】



制度等を「知らない」方の利用意向について、今後の利用したいものをみると、「自立支援教育訓練給付金」(13.2%)、「高等職業訓練促進給付金」(12.8%)、「母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度」(12.3%)が多くなっています。支援ニーズがある世帯に対し、必要な情報が十分に届いていない状況が見られます。

前回調査と比較すると、制度等を「知らない」と回答した割合は多くの項目で減少していますが、依然として3割前後の世帯が「知らない」と回答しています。

### 【制度や機関等の利用意向（母子家庭）】



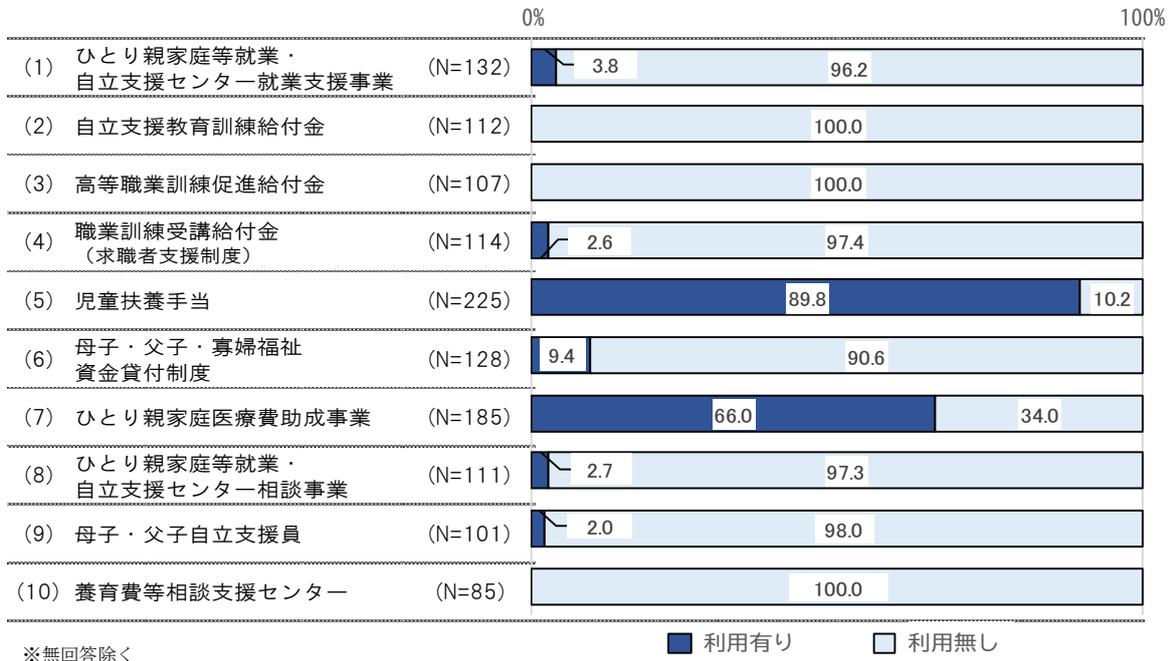
グラフ単位：(%)

制度等	年度	調査数	知っている	知っている		知らない	今後利用したい	今後利用するつもりはない	無回答
				利用有り	利用無し				
ひとり親家庭等就業・自立支援センター：就業支援事業	R3	3,094	67.3%	9.4%	57.9%	22.4%	8.5%	13.9%	10.4%
	H27	1,118	42.6%			24.5%			32.9%
	前回との差		24.7%			-2.1%			-22.5%
ひとり親家庭等就業・自立支援センター：相談事業	R3	3,094	55.3%	4.8%	50.5%	33.4%	8.2%	25.2%	11.3%
	H27	1,118	29.0%			42.1%			28.9%
	前回との差		26.3%			-8.7%			-17.6%
自立支援教育訓練給付金	R3	3,094	61.9%	4.0%	57.9%	27.3%	11.8%	15.5%	10.8%
	H27	1,118	34.7%			30.0%			35.3%
	前回との差		27.2%			-2.7%			-24.5%
高等職業訓練促進給付金	R3	3,094	56.8%	3.7%	53.1%	32.1%	11.3%	20.8%	11.1%
	H27	1,118	31.4%			36.0%			32.6%
	前回との差		25.4%			-3.9%			-21.5%
職業訓練受講給付金（求職者支援制度）	R3	3,094	60.1%	9.5%	50.6%	28.7%	10.0%	18.7%	11.2%
	H27	1,118	36.0%			31.1%			32.9%
	前回との差		24.1%			-2.4%			-21.7%
母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度	R3	3,094	64.0%	5.5%	58.5%	25.4%	11.0%	14.4%	10.6%
	H27	1,118	33.3%			31.5%			35.2%
	前回との差		30.7%			-6.1%			-24.6%

## ○父子家庭

制度等を「知っている」方のうちで、利用・受給したことがある制度や機関等をみると、「児童扶養手当」(89.8%)が最も多く、次いで、「ひとり親家庭医療費助成事業」(66.0%)、「母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度」(9.4%)の順となっています。

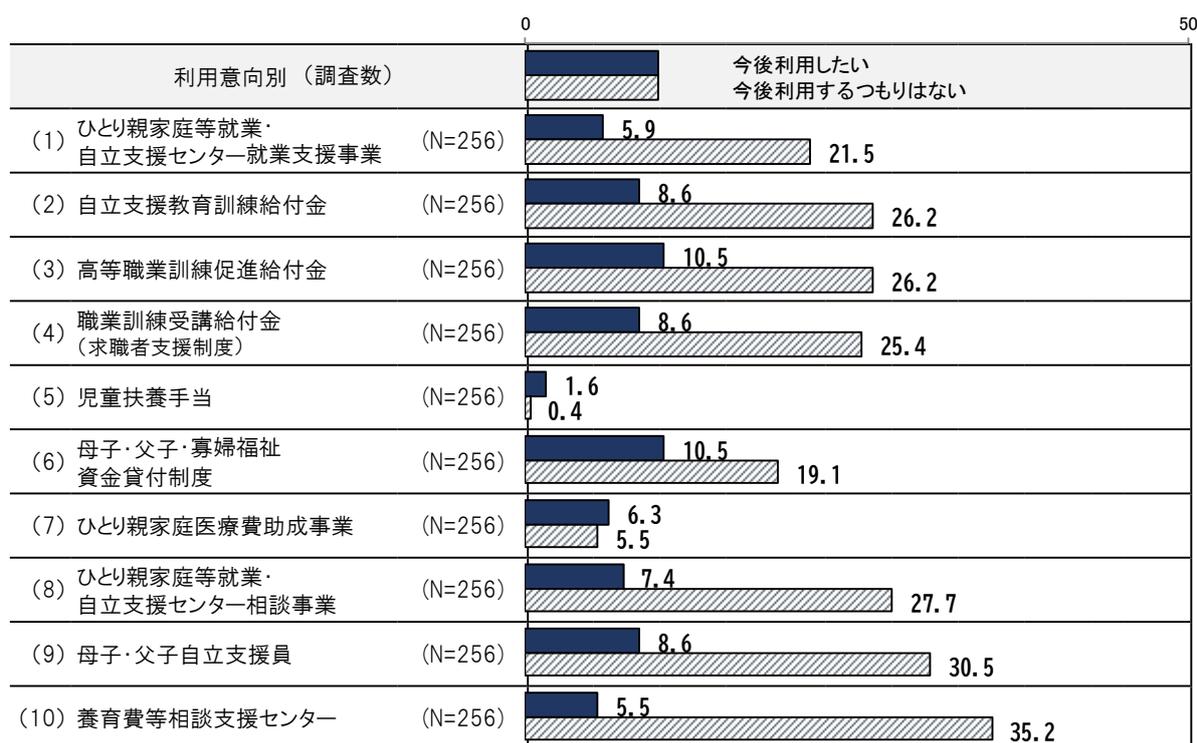
【制度や機関等の利用状況（父子家庭）】



制度等を「知らない」方の利用意向について、今後の利用したいものをみると、「高等職業訓練促進給付金」、「母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度」（ともに10.5%）、「自立支援教育訓練給付金」、「職業訓練受講給付金（求職者支援制度）」、「母子・父子自立支援員」（いずれも8.6%）が多くなっています。支援ニーズがある世帯に対し、必要な情報が十分に届いていない状況が見られます。

前回調査と比較すると、母子家庭と同様に、制度等を「知らない」と回答した割合は多くの項目で減少していますが、依然として3割前後の世帯が「知らない」と回答しています。

### 【制度や機関等の利用意向（父子家庭）】



グラフ単位：（%）

制度等	年度	調査数	知っている	利用意向		知らない	今後利用したい	今後利用するつもりはない	無回答
				利用有り	利用無し				
ひとり親家庭等就業・自立支援センター：就業支援事業	R3	256	51.6%	2.0%	49.6%	27.4%	5.9%	21.5%	21.1%
	H27	632	21.1%			36.2%			42.7%
	前回との差		30.5%			-8.8%			-21.6%
ひとり親家庭等就業・自立支援センター：相談事業	R3	256	43.4%	1.2%	42.2%	35.1%	7.4%	27.7%	21.5%
	H27	632	18.8%			36.7%			44.5%
	前回との差		24.6%			-1.6%			-23.0%
自立支援教育訓練給付金	R3	256	43.8%	0.0%	43.8%	34.8%	8.6%	26.2%	21.5%
	H27	632	18.7%			38.1%			43.2%
	前回との差		25.1%			-3.3%			-21.7%
高等職業訓練促進給付金	R3	256	41.8%	0.0%	41.8%	36.7%	10.5%	26.2%	21.5%
	H27	632	17.9%			38.0%			44.1%
	前回との差		23.9%			-1.3%			-22.6%
職業訓練受講給付金（求職者支援制度）	R3	256	44.6%	1.2%	43.4%	34.0%	8.6%	25.4%	21.5%
	H27	632	20.0%			35.4%			44.6%
	前回との差		24.6%			-1.4%			-23.1%
母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度	R3	256	50.0%	4.7%	45.3%	29.6%	10.5%	19.1%	20.3%
	H27	632	22.3%			35.1%			42.6%
	前回との差		27.7%			-5.5%			-22.3%

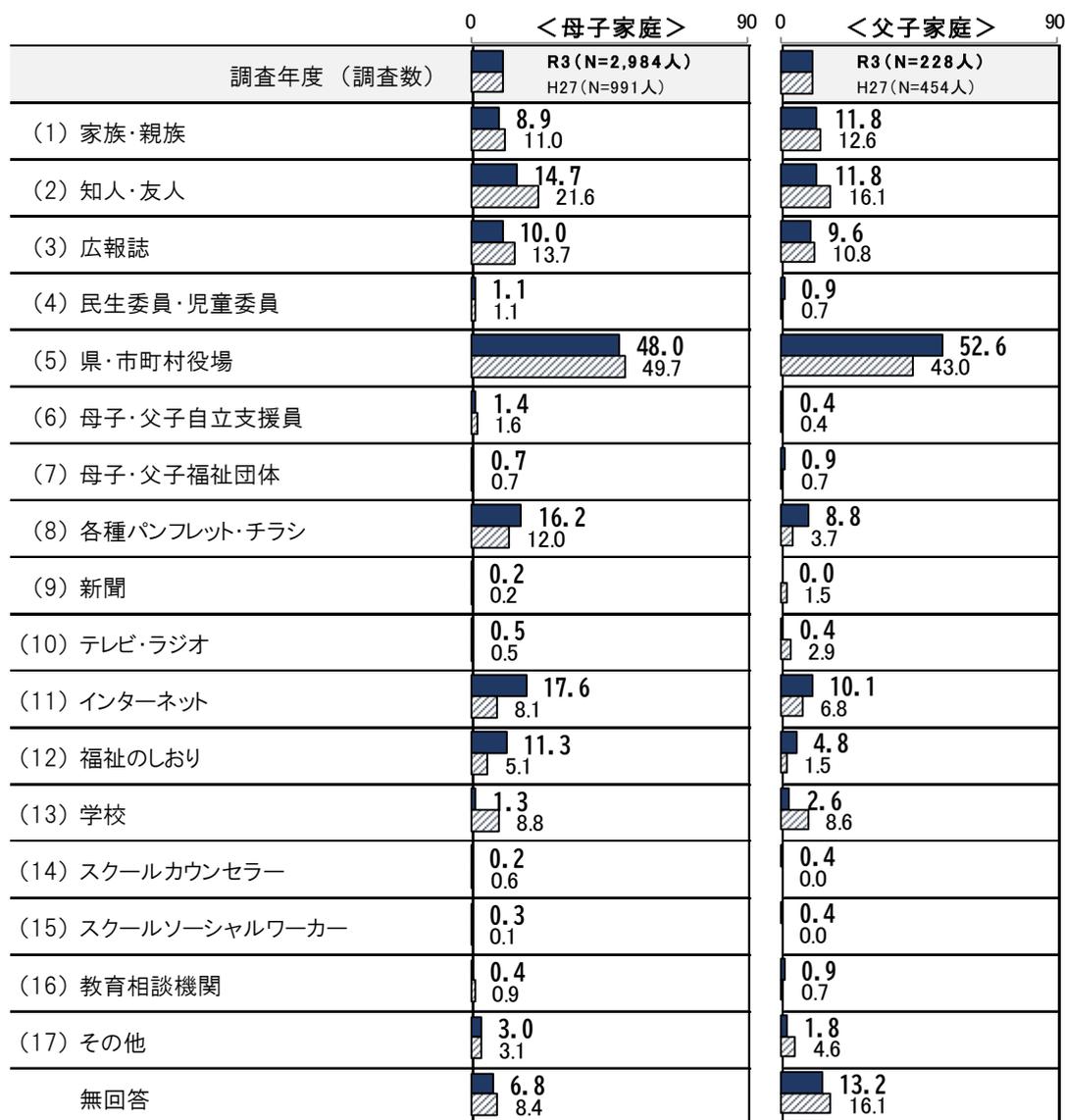
**問 38 【問 37 で、「知っている」と回答した方におたずねします】**

**あなたは、それらの制度や機関等をどのようにして知りましたか。(〇は2つまで)**

制度や機関等を知ったきっかけをみると、母子家庭、父子家庭ともに「県・市町村役場」が4割以上と最も多くなっています。

前回調査と比較すると、母子家庭は「インターネット」の割合が9.5ポイント増加し、「学校」の割合が7.5ポイント減少しています。父子家庭では「各種パンフレット・チラシ」の割合が5.1ポイント増加し、「学校」の割合が6.0ポイント減少しています。

**【制度や機関等を知ったきっかけ】**



グラフ単位：(%)

問 39 【問 37 の(3) 高等職業訓練促進給付金で、「知っている」と回答した方におたずねします】

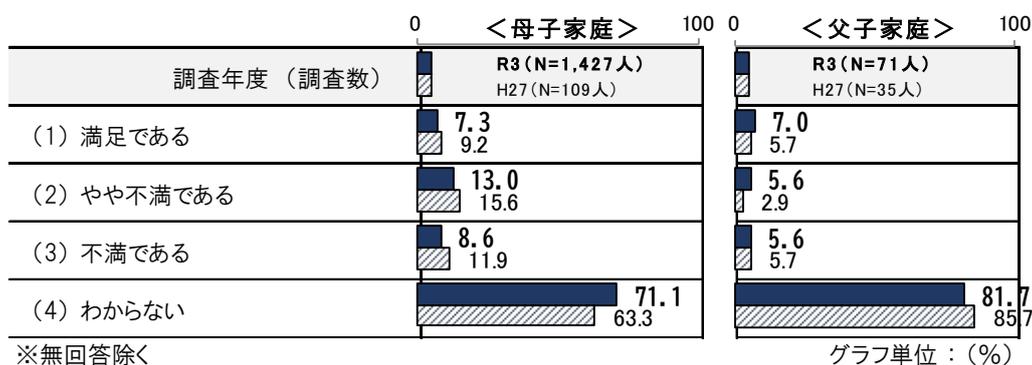
A 高等職業訓練促進給付金について、満足していますか。(○は1つだけ)

B 【Aで、「2 やや不満である」「3 不満である」と回答した方におたずねします】  
その理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

高等職業訓練促進給付金の満足度をみると、「わからない」が最も多く、母子家庭では71.1%、父子家庭では81.7%を占めています。「やや不満である」又は「不満である」と答えた方は父子家庭より母子家庭に多くなっています。

不満に思っている理由をみると、母子家庭、父子家庭ともに「給付額が低い」が多くなっています。

【高等職業訓練促進給付金の満足度】



【不満に思っている理由】

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		給付額が低い	対象資格の種類が少ない	給付期間が短い	その他	
母子家庭	308	52.9	32.8	6.2	5.2	2.9
父子家庭	8	100.0	-	-	-	-

数表単位：(%)

問 40 【問 37 の(6) 母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度で、「知っている」と回答した方におたずねします】

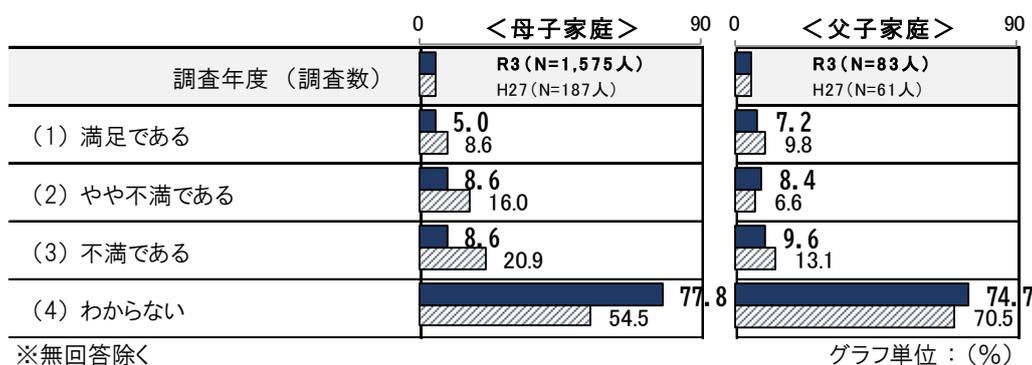
A 母子・父子・寡婦福祉資金について、満足していますか。(○は1つだけ)

B 【Aで、「2 やや不満である」「3 不満である」と回答した方におたずねします】  
その理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

母子・父子・寡婦福祉資金の満足度をみると、「わからない」が最も多く、母子家庭の77.8%、父子家庭の74.7%を占めています。「やや不満である」又は「不満である」と答えた方は母子家庭17.2%、父子家庭18.0%となっています。

不満に思っている理由をみると、母子家庭、父子家庭ともに「借入手続きが煩雑」が最も多く、次いで「貸付金額が低い」、「保証人が必要」と続いています。

【母子・父子・寡婦福祉資金の満足度】



【不満に思っている理由】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
	調査数 (人)	貸付金額が低い	貸付金の種類が少ない	貸付条件が悪い(償還期限、利率等)	借入手続きが煩雑	保証人が必要	その他	無回答
母子家庭	272	21.0	6.6	12.5	22.8	20.6	13.2	3.3
父子家庭	15	26.7	6.7	6.7	33.3	20.0	6.7	-

数表単位：(%)

## (8) 新型コロナウイルス感染症の影響

問 41 過去1年間の新型コロナウイルス感染症の影響についておたずねします。

A あなたの仕事に影響はありましたか。(○は1つだけ)

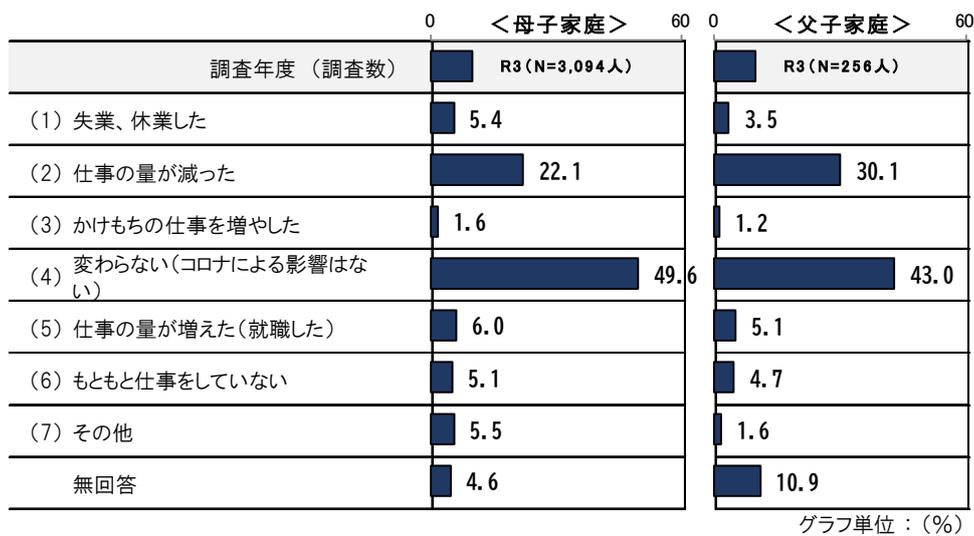
B あなたの世帯の収入や支出は変わりましたか。(それぞれ○は1つだけ)

過去1年間の新型コロナウイルス感染症から受けた仕事への影響をみると、「失業、休業した」又は「仕事の量が減った」世帯の割合は、母子家庭で27.5%、父子家庭で33.6%を占めています。

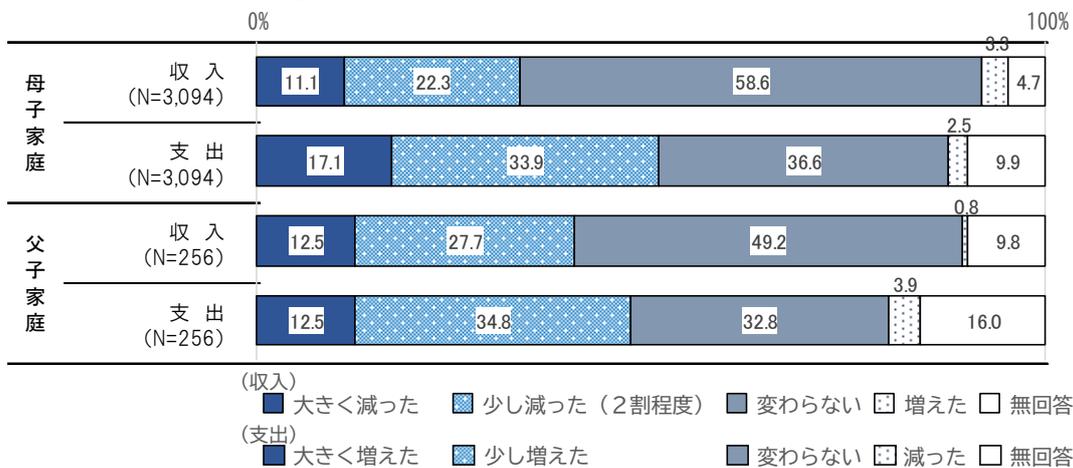
コロナによる世帯収入の変化についてみると、「大きく減った」、「少し減った(2割程度)」と回答した世帯を合わせると、母子家庭で33.4%、父子家庭で40.2%となっており、特に、自身の年間就労収入が150万円未満の世帯においては、収入が減った世帯が約半数にのぼります。

コロナによる世帯支出の変化についてみると、「大きく増えた」、「少し増えた」と回答した世帯を合わせると、母子家庭で51.0%、父子家庭で47.3%となっています。

【新型コロナによる仕事への影響】



【新型コロナによる収入・支出の変化】



【新型コロナによる収入の変化（自身の年間就労収入別・雇用形態別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)		
		調査数 (人)	大きく 減った	少し減っ た(2割 程度)	変わら ない	増えた	無回答
全体		3,350	11.2	22.7	57.9	3.1	5.1
自身の 年間就 労収入 別	収入なし	2	-	-	100.0	-	-
	50万円未満	49	22.4	24.5	46.9	2.0	4.1
	50～100万円未満	111	22.5	28.8	38.7	3.6	6.3
	100～150万円未満	264	20.8	26.9	47.0	1.1	4.2
	150～200万円未満	307	13.4	27.0	51.8	4.2	3.6
	200～250万円未満	467	9.9	24.8	58.9	3.9	2.6
	250～300万円未満	356	5.9	26.1	62.9	2.2	2.8
	300～350万円未満	312	5.4	22.8	66.3	3.2	2.2
	350～400万円未満	191	3.1	14.7	73.3	6.8	2.1
	400～500万円未満	182	4.9	16.5	72.0	3.3	3.3
	500～600万円未満	30	3.3	10.0	83.3	-	3.3
600万円以上	40	12.5	15.0	62.5	5.0	5.0	
無回答	1,039	13.2	20.9	54.1	2.5	9.3	
全体		3,350	11.2	22.7	57.9	3.1	5.1
雇用 形態 別	正社員・正職員(常勤)	1,583	5.5	21.7	66.3	3.5	3.0
	臨時職員(常勤)	241	2.1	12.9	76.8	4.6	3.7
	パート・アルバイト	867	13.8	30.4	48.7	3.1	3.9
	労働者派遣事業所の派遣社員	79	19.0	29.1	50.6	1.3	-
	会社などの役員	14	21.4	-	78.6	-	-
	自営業	147	41.5	31.3	18.4	0.7	8.2
	家族従業者	24	8.3	16.7	62.5	4.2	8.3
	無職	256	24.2	10.2	48.8	1.2	15.6
	その他	90	21.1	16.7	52.2	4.4	5.6
	無回答	49	-	18.4	38.8	2.0	40.8

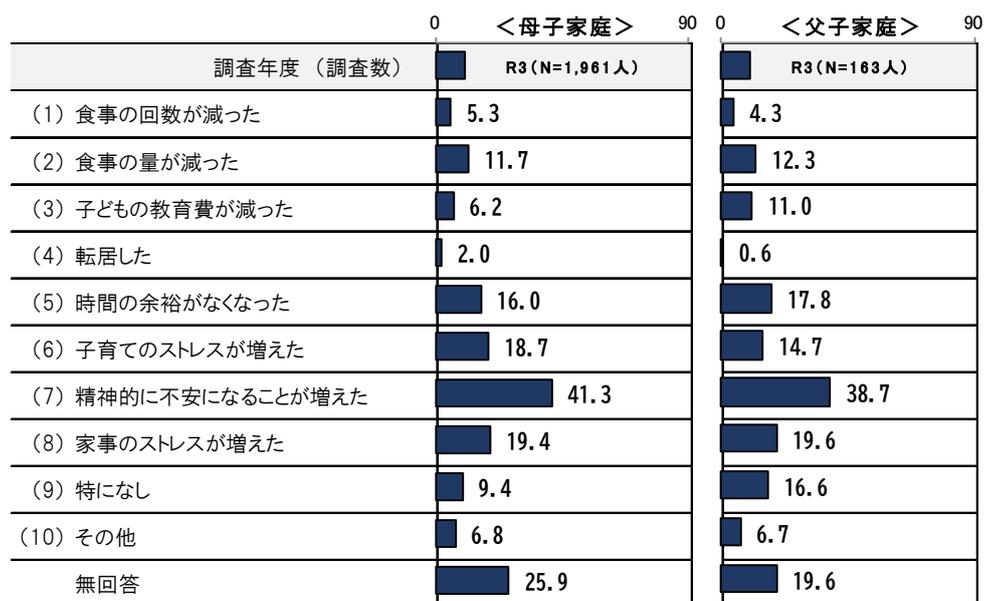
母子家庭・父子家庭（合計）

数表単位：(%)

**問 41 C 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】** 収支の悪化について、生活にどのような影響がありましたか。(〇はいくつでも)

収入が減り、支出が増えた方に収支の悪化による影響についてたずねると、「精神的に不安になることが増えた」と回答した方が多く、母子家庭の 41.3%、父子家庭の 38.7% を占めています。次いで、「家事や子育てのストレスが増えた」と回答した方が多くなっています。

**【収支の悪化による生活への影響】**



グラフ単位：(%)

自身の年間就労収入別にみると、収入なし及び収入が500～600万円未満を除くすべての階層で「精神的に不安になることが増えた」と回答した方が最も多くなっています。

雇用形態別にみると、会社などの役員を除くすべての雇用形態で「精神的に不安になることが増えた」と回答した方が最も多くなっています。

【収支の悪化による生活への影響（自身の年間就労収入別・雇用形態別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)		
	調査数 (人)	食事の 回数が 減った	食事の 量が減っ た	子どもの 教育費 が減った	転居した	時間の 余裕がな くなった	子育ての ストレスが 増えた	精神的 に不安に なること が増えた	家事のス トレスが 増えた	特になし	その他	無回答	
全体	2,124	5.2	11.7	6.5	1.9	16.1	18.4	41.1	19.4	10.0	6.8	25.4	
自身の 年間就 労収入 別	収入なし	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
	50万円未満	34	14.7	35.3	8.8	2.9	5.9	23.5	44.1	20.6	11.8	2.9	14.7
	50～100万円未満	81	3.7	14.8	7.4	2.5	14.8	24.7	56.8	19.8	7.4	7.4	14.8
	100～150万円未満	189	11.1	12.7	8.5	1.6	18.0	20.1	46.0	21.7	8.5	3.2	22.8
	150～200万円未満	218	5.5	12.8	7.8	2.3	12.8	21.6	43.6	15.6	7.8	6.9	24.3
	200～250万円未満	315	4.8	14.0	5.7	2.9	20.6	16.2	39.0	14.6	8.9	6.7	27.3
	250～300万円未満	222	2.7	10.4	8.6	0.9	18.5	17.6	34.7	22.5	14.9	8.1	21.6
	300～350万円未満	181	2.8	7.2	6.6	1.7	14.4	17.1	38.7	23.8	9.4	8.3	27.1
	350～400万円未満	113	3.5	5.3	8.0	-	11.5	9.7	25.7	16.8	19.5	6.2	33.6
	400～500万円未満	102	1.0	4.9	8.8	2.0	12.7	12.7	36.3	23.5	9.8	6.9	29.4
	500～600万円未満	13	7.7	7.7	15.4	-	7.7	30.8	23.1	23.1	-	23.1	38.5
600万円以上	18	5.6	11.1	-	-	5.6	22.2	38.9	16.7	5.6	5.6	38.9	
無回答	637	5.7	12.4	4.4	2.2	16.6	19.6	44.6	19.8	8.9	6.9	25.7	
全体	2,124	5.2	11.7	6.5	1.9	16.1	18.4	41.1	19.4	10.0	6.8	25.4	
雇用 形態別	正社員・正職員(常勤)	957	3.7	9.0	7.7	1.9	16.4	17.2	35.1	20.4	10.3	7.0	28.6
	臨時職員(常勤)	126	4.8	8.7	3.2	1.6	11.9	10.3	29.4	15.1	11.1	8.7	38.1
	パート・アルバイト	604	6.5	13.1	5.5	1.8	17.4	19.2	46.0	17.1	8.8	5.5	21.7
	労働者派遣事業所の派遣社員	64	9.4	18.8	4.7	3.1	14.1	14.1	51.6	25.0	10.9	3.1	21.9
	会社などの役員	9	-	33.3	11.1	-	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	-	33.3
	自営業	120	2.5	10.8	7.5	-	25.0	24.2	54.2	21.7	12.5	5.0	11.7
	家族従業者	13	-	-	-	-	23.1	15.4	53.8	15.4	-	7.7	30.8
	無職	155	9.7	21.3	5.2	3.9	9.0	23.2	53.5	23.9	9.0	12.9	21.9
	その他	58	10.3	19.0	12.1	1.7	12.1	29.3	44.8	17.2	10.3	6.9	17.2
	無回答	18	-	5.6	-	5.6	-	11.1	27.8	11.1	16.7	-	44.4

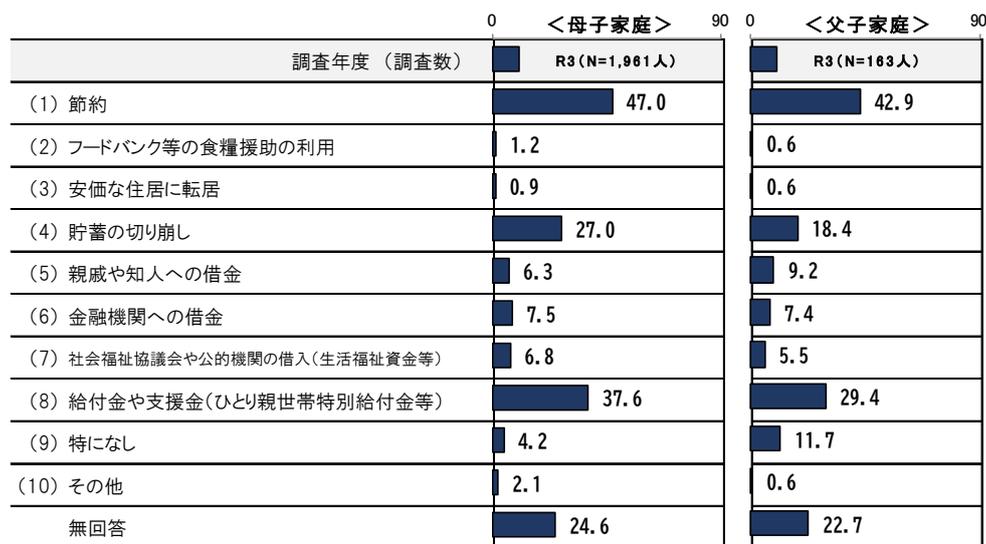
母子家庭・父子家庭（合計）

数表単位：（％）

**問 41 D 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】 収支の悪化にどのように対応されましたか。(〇はいくつでも)**

収入が減り、支出が増えた方に収支の悪化による影響に対し、どのように対応したかをたずねると、「節約」と回答した方が多く、母子家庭の47.0%、父子家庭の42.9%を占めています。「給付金や支援金(ひとり親世帯特別給付金等)」及び「社会福祉協議会や公的機関の借入(生活福祉資金等)」などが、家計を下支えしている状況が見られます。

**【収支の悪化への対応】**



グラフ単位：(%)

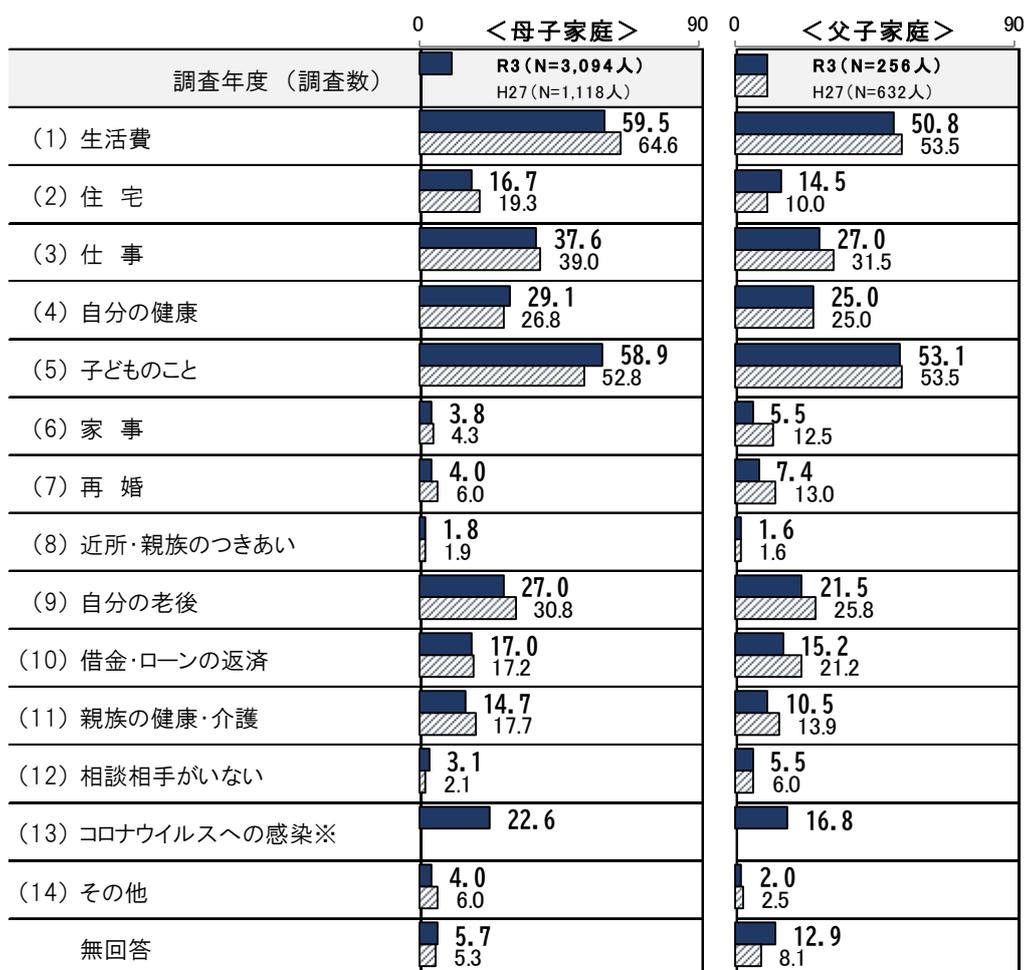
## (9) その他

### 問42 あなたが現在悩んでいることは何ですか。(〇は4つまで)

現在の悩みをみると、母子家庭、父子家庭ともに「生活費」、「子どものこと」が6割近く、次いで「仕事」、「自分の健康」、「自分の老後」の順となっています。

前回調査と比較すると、母子家庭では「子どものこと」が6.1ポイント増加し、父子家庭では「住宅」が4.5ポイント増加しています。

#### 【現在の悩み】



※「コロナウイルスへの感染」はR3年度新設

グラフ単位：(%)

年代別にみると、母子家庭は20歳未満、30歳代は「子どものこと」、20歳代、40歳代、50歳代は「生活費」、60歳以上は「生活費」、「子どものこと」が最も多くなっています。父子家庭では、20歳代、40歳代、50歳代は「子どものこと」、30歳代は「生活費」、60歳以上は「自分の健康」、「自分の老後」が最も多くなっています。

【現在の悩み（年代別）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)		
		調査数 (人)	生活費	住宅	仕事	自分の 健康	子ども のこと	家事	再婚	近所・親 族のつき あい	自分の 老後	借金・ ローンの 返済	親族の 健康・介 護	相談相 手がいな い	コロナウ イルスへの 感染	その他	無回答
母子家庭	全体	3,094	59.5	16.7	37.6	29.1	58.9	3.8	4.0	1.8	27.0	17.0	14.7	3.1	22.6	4.0	5.7
	20歳未満	4	25.0	50.0	75.0	-	75.0	-	-	-	50.0	25.0	25.0	-	50.0	-	-
	20～29歳	230	61.3	22.2	47.4	14.8	50.4	6.5	11.7	0.9	11.7	11.7	5.7	3.5	23.0	3.5	7.8
	30～39歳	1,010	59.7	17.4	40.8	24.7	61.6	5.4	6.2	2.8	21.1	15.3	10.8	2.1	23.0	4.3	6.4
	40～49歳	1,469	59.9	15.5	34.8	32.4	59.1	2.8	2.0	1.4	31.0	17.8	17.0	3.2	22.1	4.3	5.1
	50～59歳	344	56.1	15.7	32.8	38.7	55.5	2.3	0.3	1.2	36.9	22.1	23.5	4.4	23.5	2.6	3.5
	60歳以上	9	77.8	11.1	55.6	11.1	77.8	-	11.1	11.1	33.3	11.1	-	-	11.1	-	11.1
	無回答	28	53.6	17.9	32.1	21.4	53.6	-	3.6	3.6	32.1	14.3	10.7	17.9	25.0	-	17.9
父子家庭	全体	256	50.8	14.5	27.0	25.0	53.1	5.5	7.4	1.6	21.5	15.2	10.5	5.5	16.8	2.0	12.9
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	14	35.7	7.1	21.4	-	42.9	-	14.3	-	7.1	21.4	7.1	-	21.4	7.1	7.1
	30～39歳	53	54.7	20.8	26.4	17.0	50.9	9.4	11.3	-	17.0	17.0	9.4	9.4	18.9	1.9	13.2
	40～49歳	138	52.9	13.0	28.3	25.4	59.4	5.1	7.2	2.2	23.9	14.5	11.6	4.3	13.0	1.4	13.0
	50～59歳	42	45.2	14.3	26.2	35.7	47.6	4.8	2.4	2.4	19.0	16.7	9.5	2.4	23.8	2.4	11.9
	60歳以上	8	37.5	12.5	12.5	50.0	12.5	-	-	-	50.0	-	12.5	25.0	12.5	-	25.0
	無回答	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-

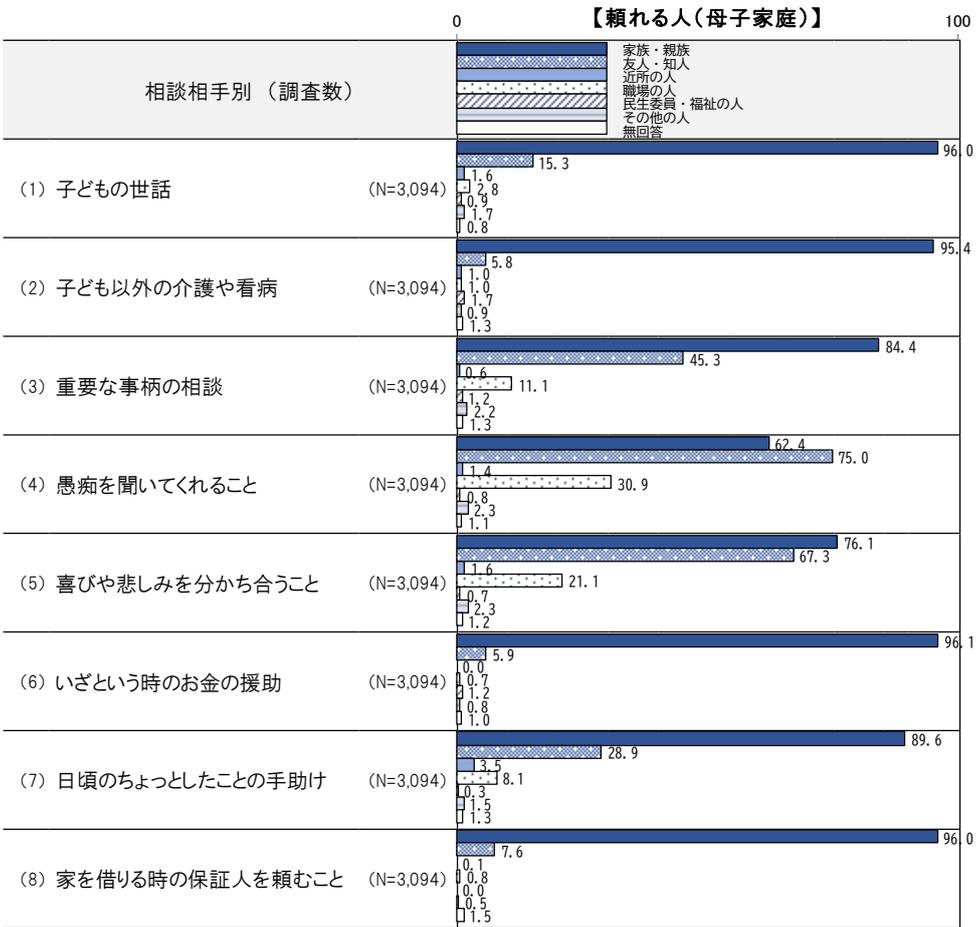
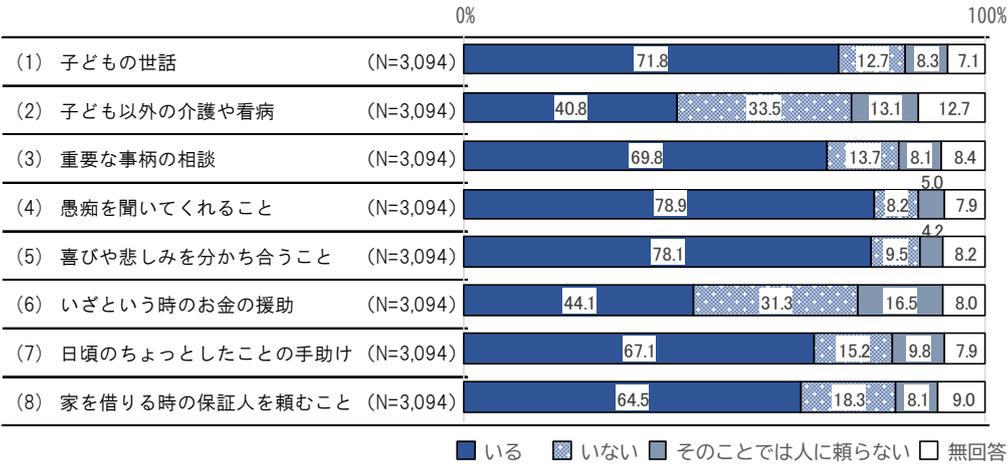
数表単位：(%)

**問 43 あなたは次の（１）～（８）の事柄で頼れる人はいますか。また、「１．いる」と回答した方におたずねします。それはだれですか。（〇はいくつでも）**

頼れる人の有無についてみると、母子家庭、父子家庭ともに【子ども以外の介護や看病】、【いざという時のお金の援助】の項目に対して「いない」又は「そのことでは人に頼らない」の割合が「いる」と答えた方の割合より多くなっています。また、【子どもの世話】について頼れる人が「いない」の割合が１割以上となっています。

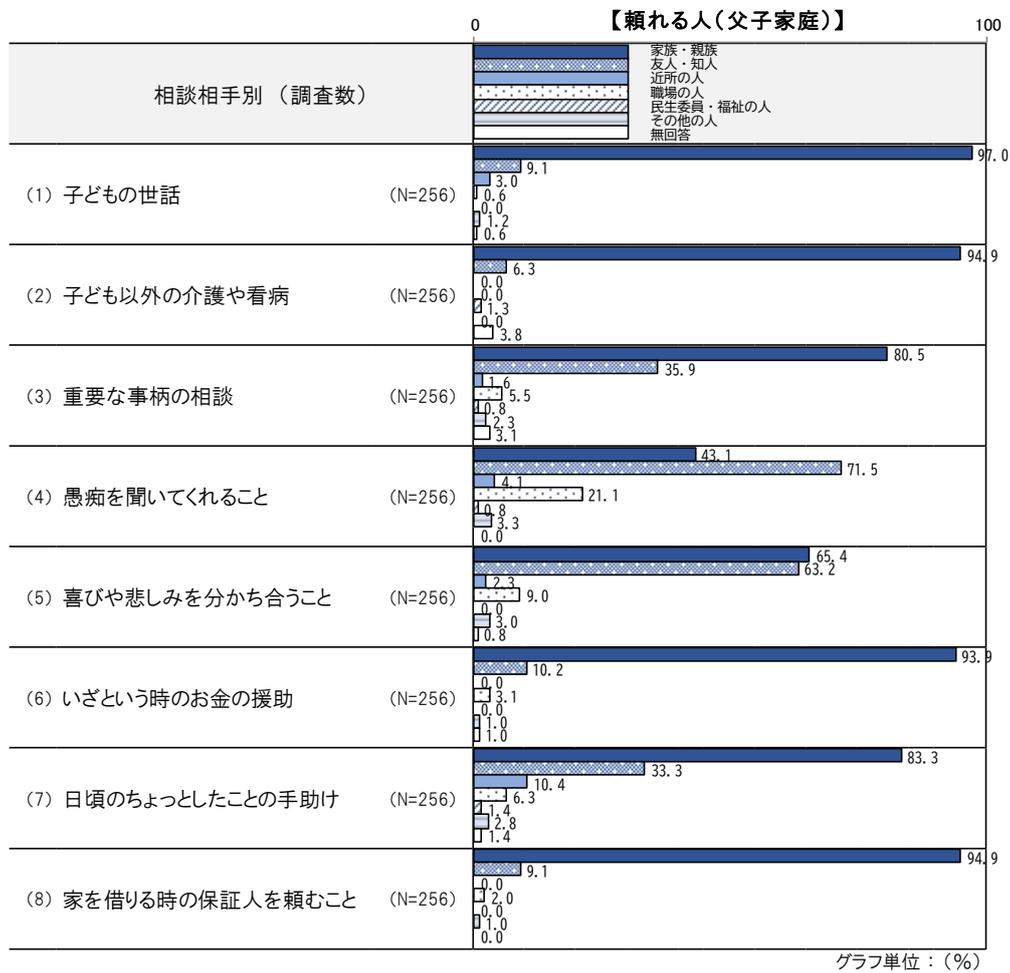
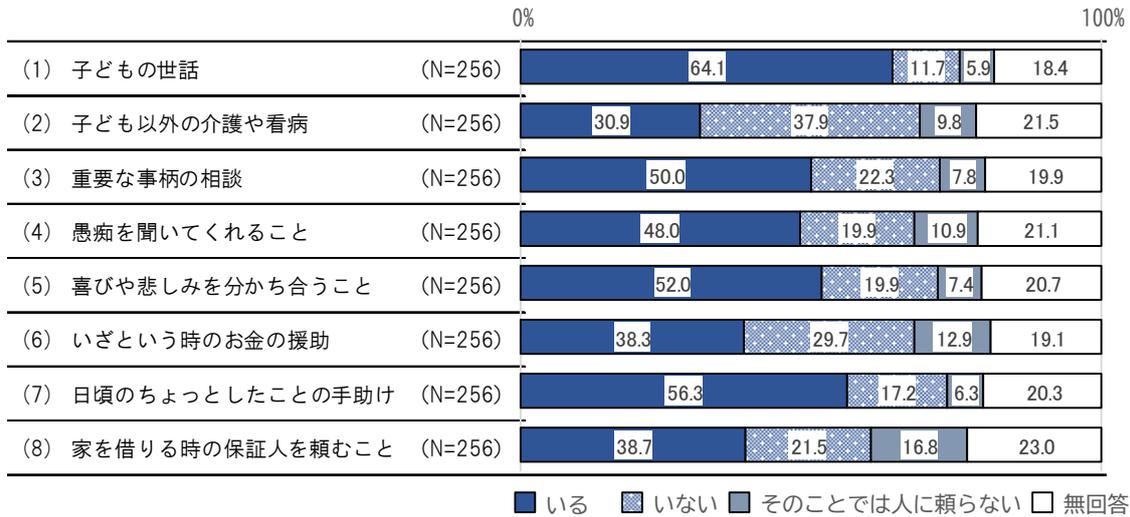
頼れる人はだれかをたずねると、母子家庭、父子家庭ともに【愚痴を聞いてくれること】を除くすべての項目で「家族・親族」が最も多くなっています。

**【頼れる人の有無（母子家庭）】**



グラフ単位：(%)

### 【頼れる人の有無（父子家庭）】



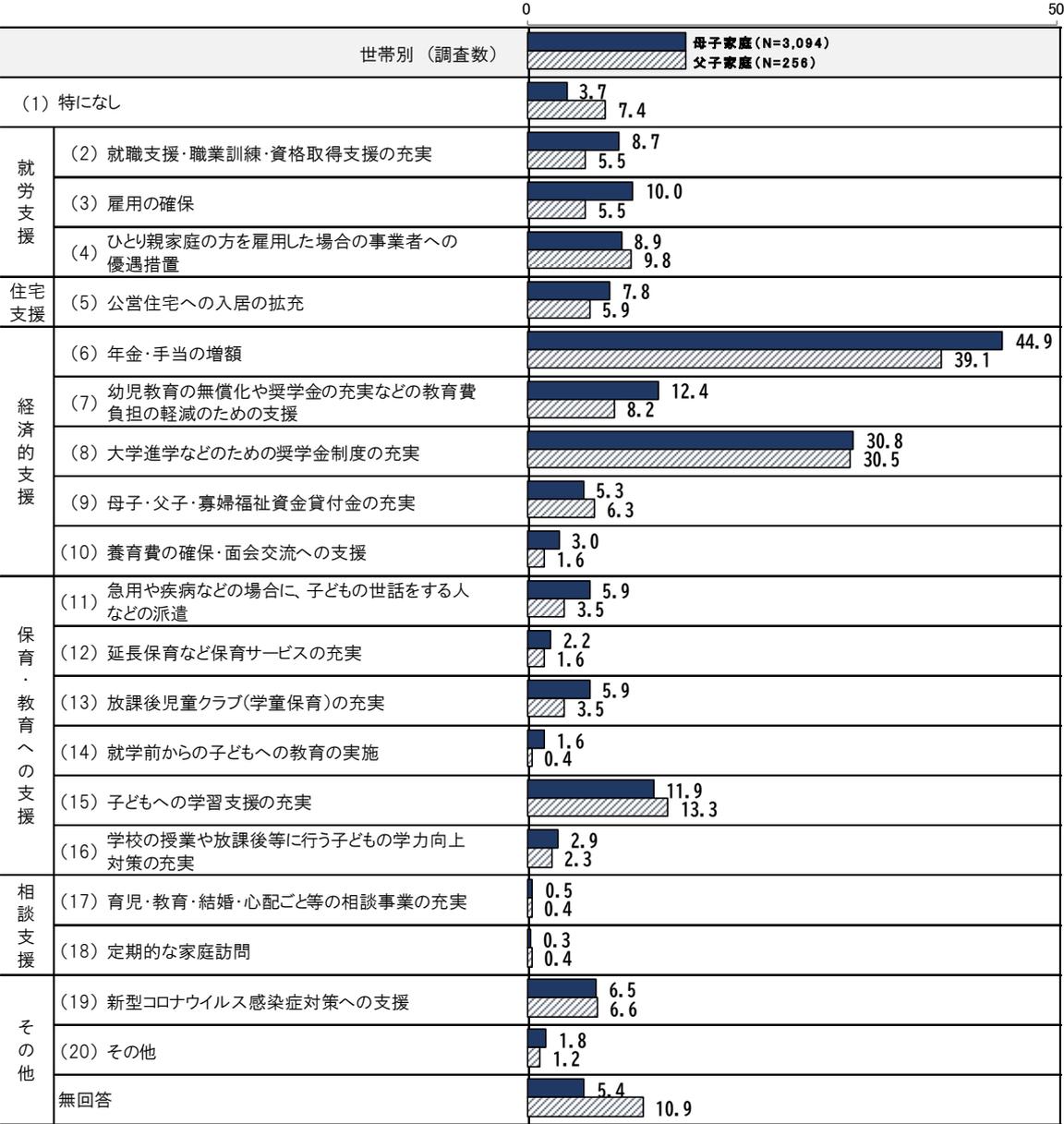
**問 44 あなたは、ひとり親家庭のためにどのようなことをしてほしいと望みますか。**  
(○は2つまで)

行政に対する要望をみると、母子家庭、父子家庭ともに経済的支援の充実を求める割合が高く、「年金・手当の増額」、「大学進学などのための奨学金制度の充実」の順で多くなっています。次いで、母子家庭では「幼児教育の無償化や奨学金の充実などの教育費負担の軽減のための支援」、父子家庭では「子どもへの学習支援の充実」が多くなっています。

また、「雇用の確保」、「年金・手当の増額」、「幼児教育の無償化や奨学金の充実などの教育費負担の軽減のための支援」は、父子家庭より母子家庭の割合が4ポイント以上高くなっています。

居住地別にみても、母子家庭、父子家庭ともに「年金・手当の増額」、「大学進学などのための奨学金制度の充実」は、全体とほぼ同様の結果となっています。

**【行政に対する要望】**



グラフ単位：(%)

## 【行政に対する要望（住所地別）】

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)		
		特になし	就職支 援・職業 訓練・資 格取得 支援の 充実	雇用の 確保	ひとり親 家庭の 方を雇 用した場 合の事 業者への 優遇措 置	公営住 宅への入 居の拡 充	年金・手 当の増 額	幼児教 育の無 償化や 奨学金 の充実な どの教育 費負担 の軽減の ための支 援	大学進 学などの ための奨 学金制 度の充 実	母子・父 子・寡婦 福祉資 金貸付 金の充 実	養育費 の確保・ 面会交 流への支 援	急用や 疾病など の場合に 、子ども の世話を する人 などの派 遣	延長保 育など保 育サービ スの充実	放課後 児童クラ ブ(学童 保育)の 充実	就学前 からの子 どもへの 教育の 実施	子どもへ の学習 支援の 充実	学校の 授業や 放課後 等に行う 子どもの 学力向上 対策の 充実	育児・教 育・結 婚・心配 こと等の 相談事 業の充 実	定期的 な家庭 訪問	新型コロナ ウイルス 感染症 対策 への支援	その他	無回答	
全体	3,094	3.7	8.7	10.0	8.9	7.8	44.9	12.4	30.8	5.3	3.0	5.9	2.2	5.9	1.6	11.9	2.9	0.5	0.3	6.5	1.8	5.4	
母子家庭 住所地別	高知市	1,682	3.5	8.4	10.4	9.2	8.3	44.9	12.3	32.2	5.4	3.3	5.6	2.0	5.1	2.0	11.7	3.3	0.5	0.3	7.2	1.7	4.8
	安芸広域圏	135	3.0	8.9	12.6	4.4	7.4	43.7	11.1	25.2	3.0	0.7	5.9	3.0	7.4	1.5	11.9	5.2	1.5	-	7.4	2.2	8.9
	南国・香美広域圏	437	3.4	9.8	6.6	8.5	5.0	50.8	13.0	27.9	5.0	2.1	6.4	3.2	6.9	1.1	15.8	1.8	0.5	0.5	6.6	1.8	4.6
	嶺北広域圏	41	4.9	4.9	9.8	9.8	9.8	41.5	12.2	26.8	2.4	4.9	7.3	-	4.9	-	14.6	-	-	-	7.3	2.4	7.3
	仁淀川広域圏	168	3.6	8.3	11.9	10.1	10.1	42.9	9.5	23.8	5.4	3.6	7.7	1.2	4.2	2.4	13.1	3.0	-	-	6.0	3.0	7.7
	高吾北広域圏	92	2.2	10.9	16.3	12.0	3.3	42.4	15.2	31.5	5.4	2.2	3.3	2.2	4.3	-	15.2	6.5	-	2.2	8.7	-	2.2
	高幡広域圏	152	4.6	7.2	9.2	5.3	9.2	44.7	17.1	29.6	3.3	5.9	2.6	1.3	7.9	-	9.9	0.7	1.3	-	4.6	1.3	9.2
	幡多広域圏	384	4.7	9.1	9.4	9.6	8.1	40.4	11.7	33.3	6.8	2.6	6.5	2.6	8.9	0.8	7.8	2.1	-	-	3.1	2.3	6.0
	無回答	3	-	33.3	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	256	7.4	5.5	5.5	9.8	5.9	39.1	8.2	30.5	6.3	1.6	3.5	1.6	3.5	0.4	13.3	2.3	0.4	0.4	6.6	1.2	10.9	
父子家庭 住所地別	高知市	90	7.8	4.4	3.3	6.7	13.3	42.2	10.0	28.9	4.4	1.1	5.6	1.1	3.3	1.1	13.3	3.3	1.1	-	7.8	1.1	7.8
	安芸広域圏	16	12.5	-	6.3	18.8	-	37.5	6.3	25.0	12.5	-	-	-	-	-	18.8	6.3	-	-	12.5	-	6.3
	南国・香美広域圏	45	4.4	11.1	11.1	11.1	2.2	42.2	6.7	31.1	11.1	4.4	-	2.2	2.2	-	8.9	-	-	-	6.7	-	6.7
	嶺北広域圏	10	10.0	10.0	-	10.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	10.0	40.0
	仁淀川広域圏	14	14.3	-	7.1	7.1	-	35.7	14.3	42.9	7.1	-	-	7.1	7.1	-	14.3	-	-	-	-	-	14.3
	高吾北広域圏	14	14.3	14.3	7.1	14.3	7.1	35.7	14.3	21.4	-	7.1	-	-	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	14.3
	高幡広域圏	16	6.3	6.3	12.5	12.5	-	31.3	6.3	37.5	-	-	-	6.3	-	-	18.8	-	-	6.3	-	6.3	6.3
	幡多広域圏	51	3.9	2.0	2.0	9.8	2.0	35.3	5.9	37.3	7.8	-	5.9	2.0	3.9	-	15.7	3.9	-	-	9.8	-	15.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

数表単位：(%)

## 2 養育者家庭の状況

### (1) 世帯及び本人の状況

問3 あなたの生年月を記入してください。また、あなたの性別のあてはまるものに○をつけてください。

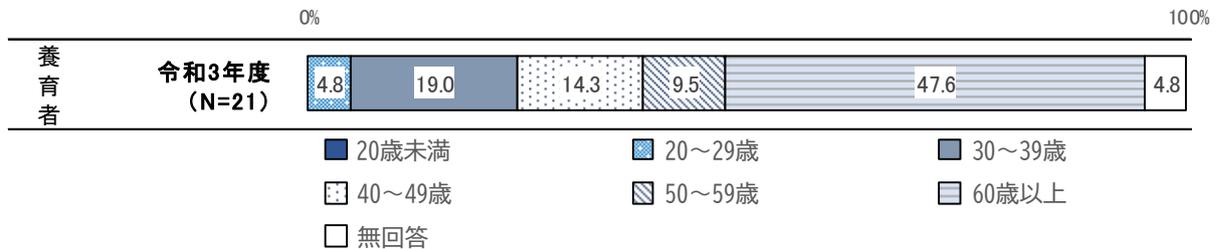
年齢構成（5歳刻み）をみると、「60歳以上」（47.6%）が最も多くなっています。性別をみると、「男性」（19.0%）、「女性」（76.2%）となっています。

#### 【年齢構成（5歳刻み）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	
	調査数 (人)	20歳未 満	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60歳以 上	無回答
養育者	21	-	4.8	-	9.5	9.5	4.8	9.5	-	9.5	47.6	4.8

数表単位：(%)

#### 【年齢構成】

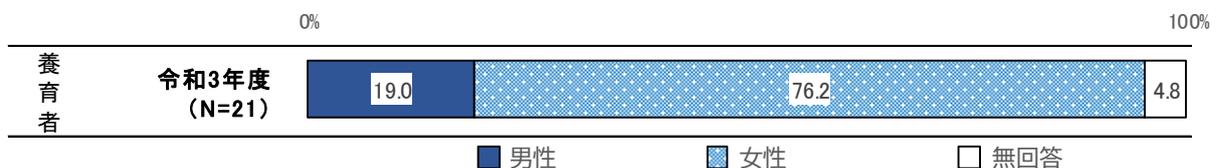


#### 【年齢構成（10歳刻み）】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
	調査数 (人)	20歳未 満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60歳以 上	無回答
養育者	21	-	4.8	19.0	14.3	9.5	47.6	4.8

数表単位：(%)

#### 【性別】



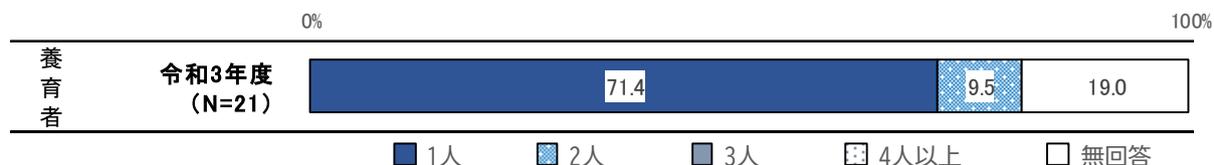
**問4 あなたの子ども（令和3年8月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。**

子どもの人数をみると、「1人」が最も多く、71.4%となっています。

子どもとの居住状況を子どもの年齢階級別にみると、17歳以下ではすべて「同居」となっています。

子どもの就学・就労状況をみると、「小学生」が3割以上と最も多くなっており、次いで、「高校生」、「中学生」と続いています。

**【子どもの人数】**

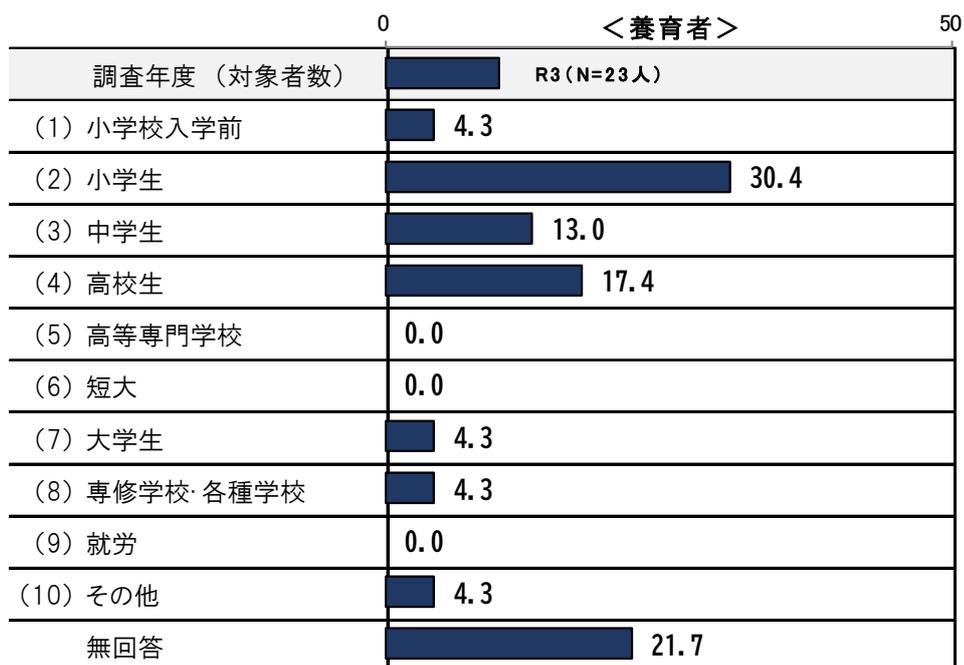


**【子どもとの居住状況】**

	調査数 (子どもの数)	居住状況			
		同居	別居	無回答	
全体	23	78.3	4.3	17.4	
養育者 (令和3年8月1日現在) 子どもの年齢	0~2歳	1	100.0	-	-
	3~5歳	-	-	-	-
	6~8歳	5	100.0	-	-
	9~11歳	2	100.0	-	-
	12~14歳	4	100.0	-	-
	15~17歳	3	100.0	-	-
	18~19歳	4	75.0	25.0	-
	無回答	4	-	-	100.0

数表単位：(%)

**【子どもの就学・就労状況】**

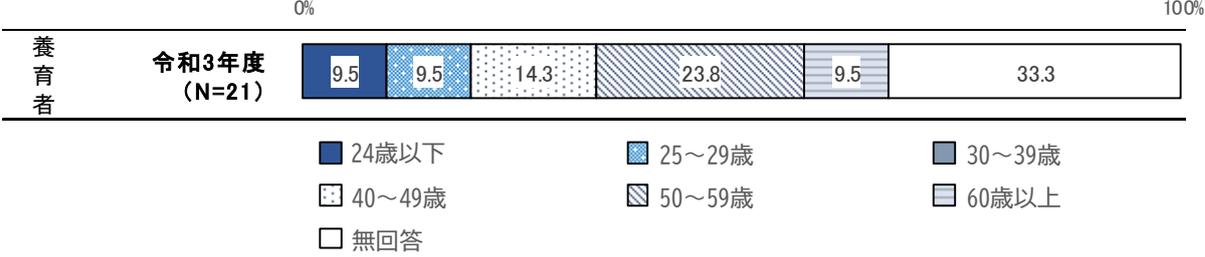


グラフ単位：(%)

**問6 あなたが養育者となった時期を記入してください。**

養育者となった時の年齢をみると、「50～59歳」（23.8%）が最も多く、次いで、「40～49歳」（14.3%）となっています。

**【養育者となった年齢】**

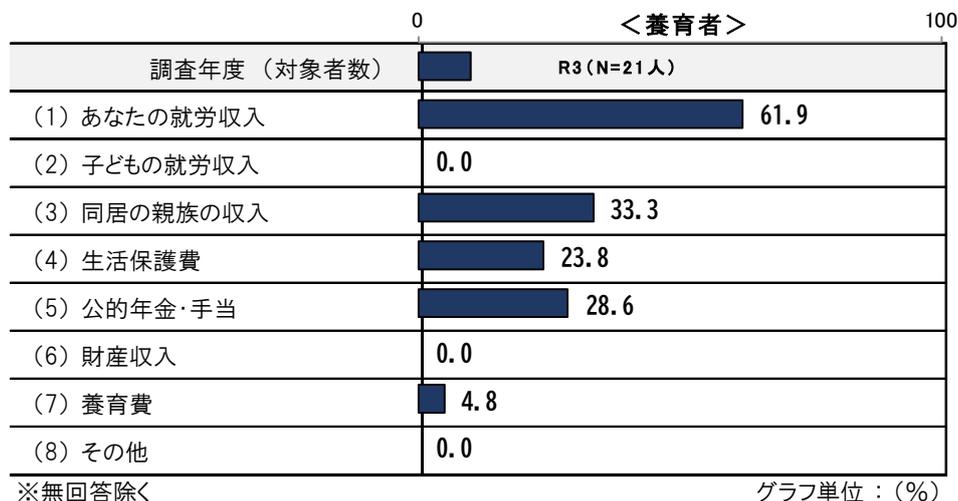


## (2) 経済の状況

### 問9 あなたのご家庭の収入は、次のうちどれですか。(〇は主なものに2つまで)

主な収入源をみると、「あなたの就労収入」(61.9%)が最も多く、次いで、「同居の親族の収入」(33.3%)、「公的年金・手当」(28.6%)と続いています。

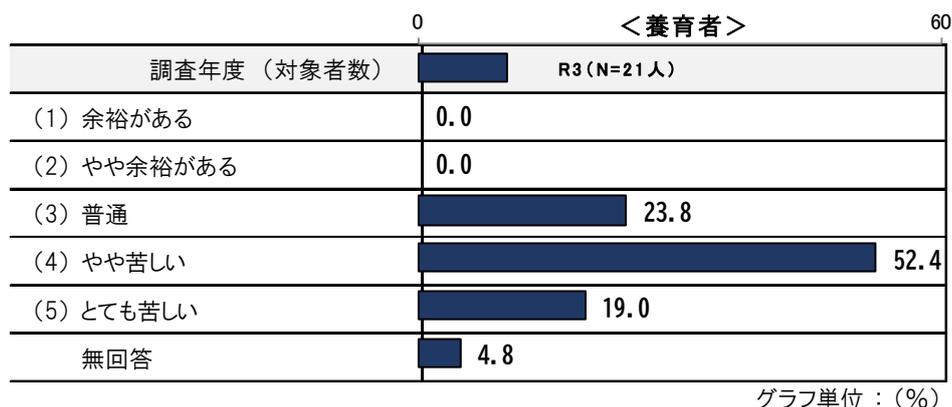
#### 【主な収入源】



### 問12 あなたの家計の状態はいかがですか。(〇は1つだけ)

家計の状態をみると、「やや苦しい」(52.4%)が過半数を占めており、次いで、「普通」(23.8%)、「とても苦しい」(19.0%)と続いています。

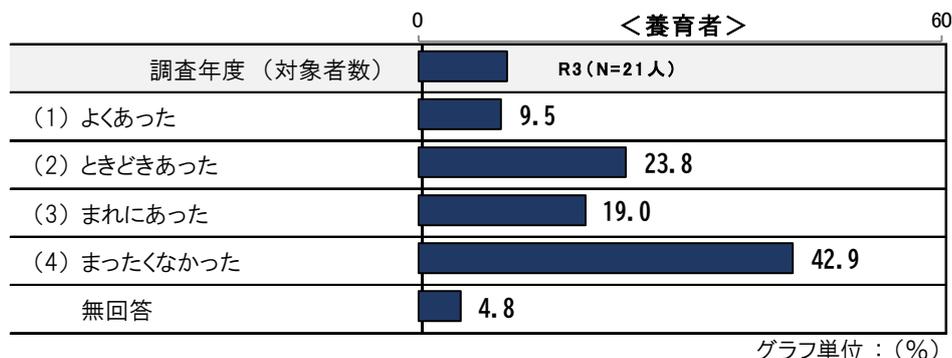
#### 【家計の状態】



**問 13 A あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品（酒、コーヒー等）は含みません。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする食料が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は33.3%と、3割を超えています。

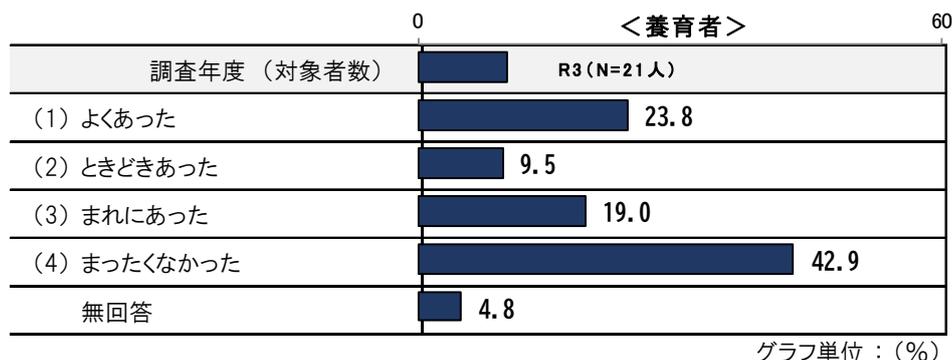
【お金が足りず必要な食料が買えないことがあったか】



**問 13 B あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする衣服が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は33.3%と、3割を超えています。

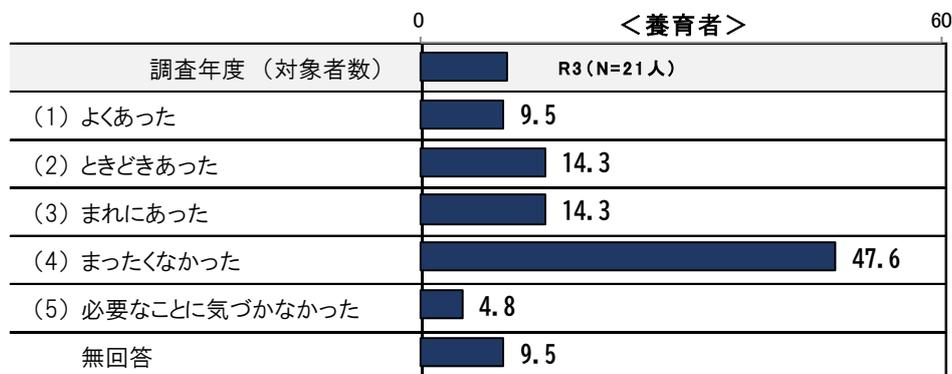
【お金が足りず必要な衣服が買えないことがあったか】



**問 13 C あなたの世帯では、過去1年間に、家族が必要とする日用品（子ども用の市販薬や下着、子どもの生理用品など）が買えないことがありましたか。（○は1つだけ）**

過去1年間に、家族が必要とする日用品が買えないことがあったかをみると、「よくあった」又は「ときどきあった」と回答した割合は23.8%を占めています。

**【お金が足りず必要な日用品が買えないことがあったか】**

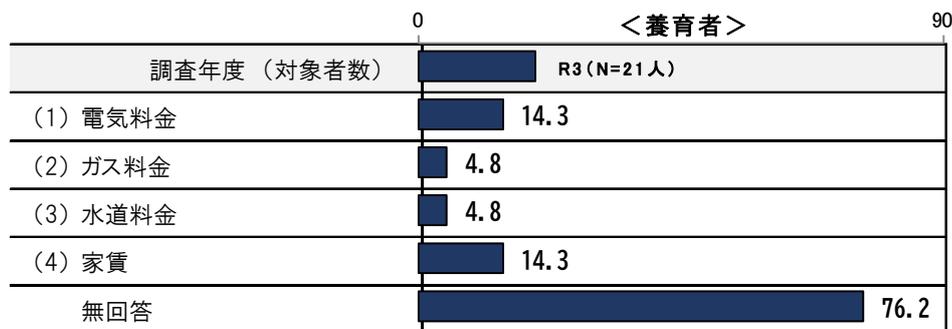


グラフ単位：(%)

**問 13 D あなたの世帯では、過去1年間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（あてはまるもの全てに○）**

過去1年間に経済的な理由で未払いになったことがある料金をみると、「電気料金」、「家賃」（ともに14.3%）が最も多くなっています。

**【経済的な理由で未払いになった料金】**



グラフ単位：(%)

**問 14 A あなたは現在、生活保護費を受給していますか。**

生活保護受給状況を見ると、「受給している」(28.6%)、「受給していない」(71.4%)となっています。

**【生活保護受給状況】**

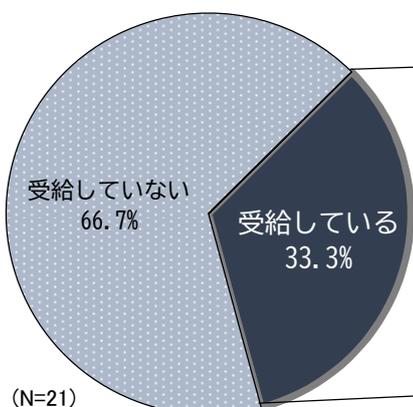


**問 15 A あなたは現在、公的年金を受給していますか。**

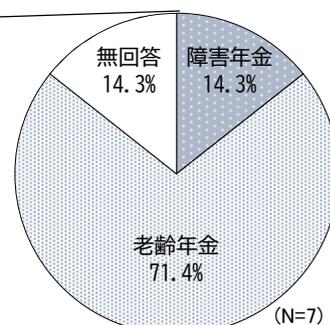
**B 【Aで、「1 受給している」と回答した方におたずねします】**  
**受給している年金の種類としてあてはまるものに○をしてください。**  
**また、年間の年金額を記入してください。**

公的年金受給の有無をみると、「受給している」と答えた方が33.3%となっており、受給している年金の種類の内訳をみると、「老齢年金」が71.4%を占めています。公的年金の年間受給額をみると、「50万円未満」(80.0%)となっています。

**【公的年金受給の有無】**



**【受給している年金の種類】**



**【公的年金の年間受給額】**

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	調査数 (人)	50万円未満	50~100万円未満	100~150万円未満	150~200万円未満	200~250万円未満	250万円以上
養育者	5	80.0	20.0	-	-	-	-

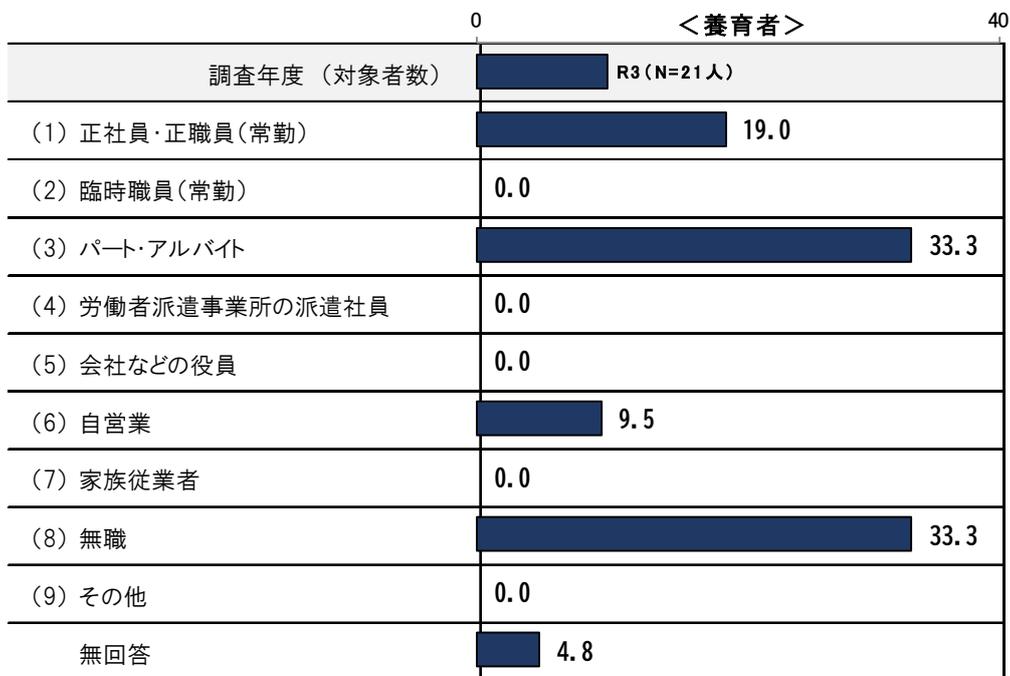
数表単位: (%)

### (3) 職業の状況

**問 21 あなたの現在の雇用形態（収入の最も多い仕事について）をおたずねします。**  
**（〇は1つだけ）**

現在の雇用形態をみると、「パート・アルバイト」、「無職」（ともに 33.3%）が最も多く、次いで、「正社員・正職員（常勤）」（19.0%）、「自営業」（9.5%）と続いています。

【現在の雇用形態】



グラフ単位：(%)

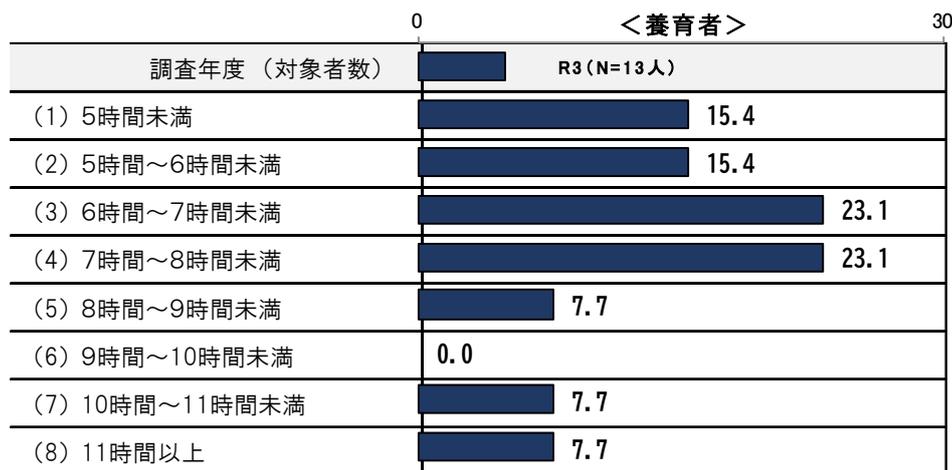
**問 24 【仕事をお持ちの方全員におたずねします】**

**A 1日の勤務時間（労働時間）は平均どれくらいですか。（○は1つだけ）**

仕事をお持ちの方に1日の勤務時間（労働時間）をたずねると、「6時間～7時間未満」、「7時間～8時間未満」（ともに23.1%）が最も多くなっています。

雇用形態別にみると、正社員・正職員（常勤）で「7時間～8時間未満」が最も多くなっています。パート・アルバイトで「5時間～6時間未満」、「6時間～7時間未満」が最も多くなっています。

**【1日の勤務時間（労働時間）】**



※無回答除く

グラフ単位：(%)

**【1日の勤務時間（労働時間）（雇用形態別）】**

		調査数 (人)	(1) 5時間未満	(2) 5時間～6時間未満	(3) 6時間～7時間未満	(4) 7時間～8時間未満	(5) 8時間～9時間未満	(6) 9時間～10時間未満	(7) 10時間～11時間未満	(8) 11時間以上	無回答
養育者	全体	13	15.4	15.4	23.1	23.1	7.7	-	7.7	7.7	-
	正社員・正職員(常勤)	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	-	-
	臨時職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パート・アルバイト	7	14.3	28.6	28.6	14.3	-	-	-	14.3	-
	労働者派遣事業所の派遣社員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	会社などの役員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-
	家族従業者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

数表単位：(%)

**問 24 B 帰宅時間（自営業の方は終業する時間）は、何時ごろですか。（○は1つだけ）**

帰宅時間をみると、「午後6時以前」（60.0％）が最も多くなっています。

**【帰宅時間】**

0		<養育者>		70
調査年度（対象者数）		R3(N=10人)		
(1) 午後6時以前			60.0	
(2) 午後6時～午後8時までの間		20.0		
(3) 午後8時～午後10時までの間	0.0			
(4) 午後10時以降	0.0			
(5) 交代制勤務などで一定しない		20.0		

※無回答除く

グラフ単位：（％）

**【帰宅時間（雇用形態別）】**

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		調査数 (人)	午後6時 以前	午後6時 ～午後8 時までの 間	午後8時 ～午後10 時までの 間	午後10時 以降	交代制勤 務などで 一定しな い	無回答
養育者	全体	13	46.2	15.4	-	-	15.4	23.1
	正社員・正職員(常勤)	4	25.0	25.0	-	-	25.0	25.0
	臨時職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-
	パート・アルバイト	7	71.4	-	-	-	14.3	14.3
	労働者派遣事業所の派遣社員	-	-	-	-	-	-	-
	会社などの役員	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	2	-	50.0	-	-	-	50.0
家族従業者	-	-	-	-	-	-	-	

数表単位：（％）

#### (4) 健康・医療の状況

##### 問 28 あなたの健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

健康状態をみると、「健康」と答えた方は42.9%となっています。

##### 【健康状態】

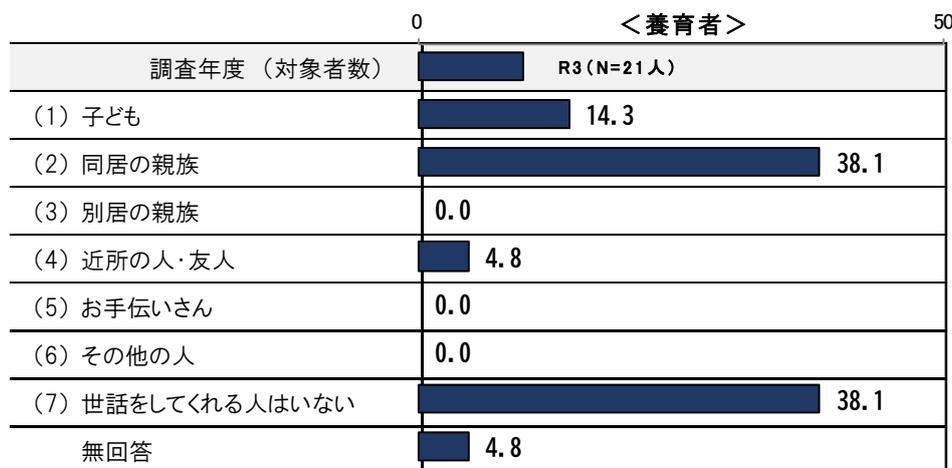


##### 問 29 あなたやあなたの子どもが病気の時についておたずねします。

##### A 主にどなたにお世話をしてもらっていますか。(○は1つだけ)

自身が病気の時、主に世話をしてもらう人をみると、「同居の親族」、「世話をしてくれる人はいない」(ともに38.1%)となっています。

##### 【自身が病気の時、主に世話をしてもらう人】



グラフ単位：(%)

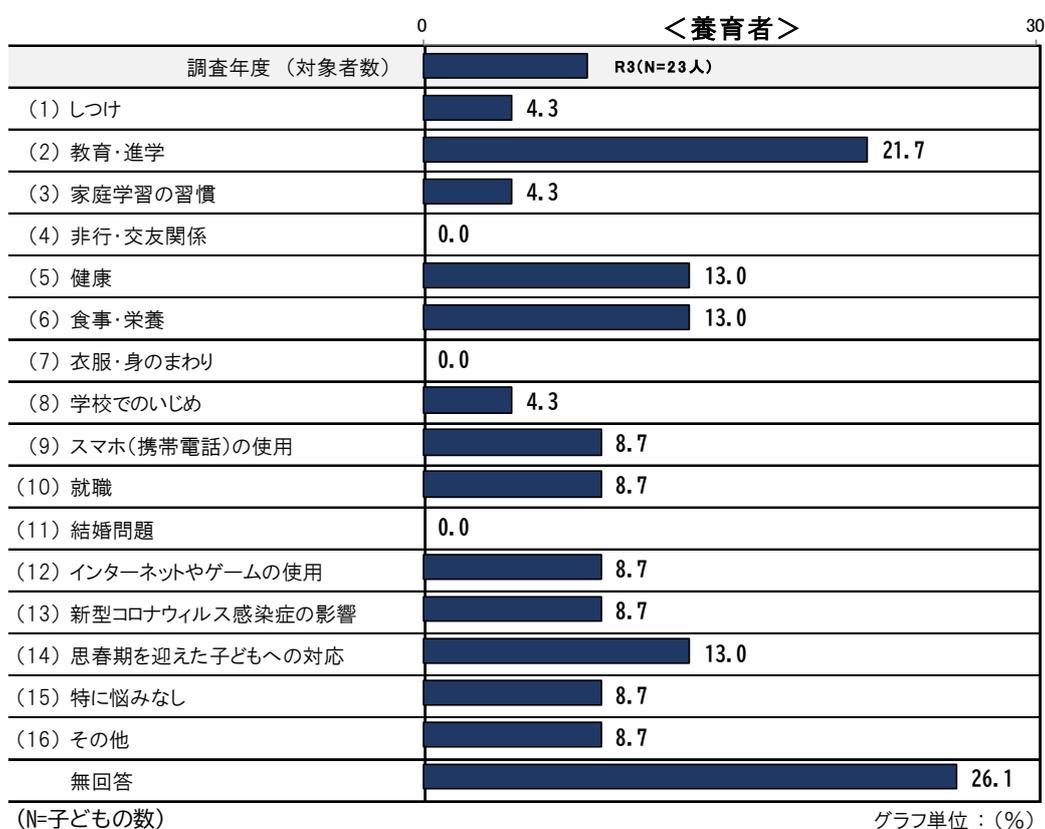
## (5) 子どもの養育・教育の状況

**問 30** 子どもに関する悩みについて、子どもごとに、生年月を記入し、あてはまる主なものの2つを選択肢欄の中から選択して番号で記入してください。また、「16 その他」の場合は、「16 その他」欄に、子どもに関する悩みを記入してください。

子どもに関する悩みをみると、「教育・進学」(21.7%)が最も多くなっています。次いで、「健康」、「食事・栄養」、「思春期を迎えた子どもへの対応」(いずれも13.0%)となっています。

子どもの年齢別にみると、6～8歳では「健康」、9～11歳では「教育・進学」、12～14歳では「スマホ(携帯電話の使用)」、「思春期を迎えた子どもへの対応」、15～17歳では「食事・栄養」、18歳以上では「教育・進学」、「就職」が最も多くなっています。

【子どもに関する悩み】



【子どもに関する悩み】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)			
		しつけ	教育・進学	家庭学習の習慣	非行・交友関係	健康	食事・栄養	衣服・身のまわり	学校でのいじめ	スマホ(携帯電話の使用)	就職	結婚問題	インターネットやゲームの使用	新型コロナウイルス感染症の影響	思春期を迎えた子どもへの対応	特に悩みなし	その他	無回答		
養育者	全体	23	4.3	21.7	4.3	-	13.0	13.0	-	4.3	8.7	8.7	-	8.7	8.7	13.0	8.7	8.7	26.1	
	0～2歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	3～5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6～8歳	3	33.3	33.3	-	-	66.7	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	
	9～11歳	4	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	-	-	25.0	-	
	12～14歳	3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	66.7	-	-	33.3	-	66.7	-	-	-	
	15～17歳	3	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3	
	18～19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	
	20歳以上	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	

数表単位：(%)

## (6) 新型コロナウイルス感染症の影響

問 41 過去1年間の新型コロナウイルス感染症の影響についておたずねします。

A あなたの仕事に影響はありましたか。(○は1つだけ)

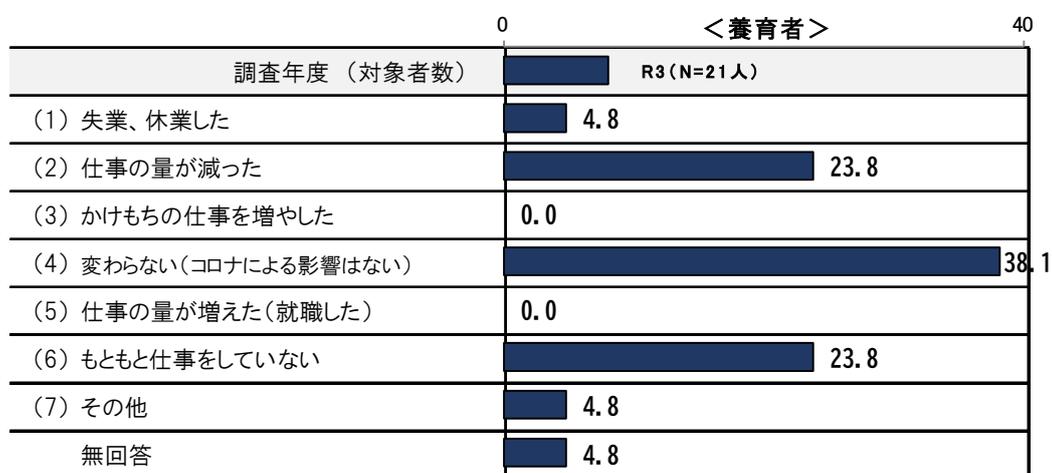
B あなたの世帯の収入や支出は変わりましたか。(それぞれ○は1つだけ)

過去1年間の新型コロナウイルス感染症から受けた仕事への影響をみると、「失業、休業した」又は「仕事の量が減った」世帯の割合は28.6%を占めています。

コロナによる世帯収入の変化についてみると、「大きく減った」、「少し減った(2割程度)」と回答した世帯を合わせると47.6%となっています。

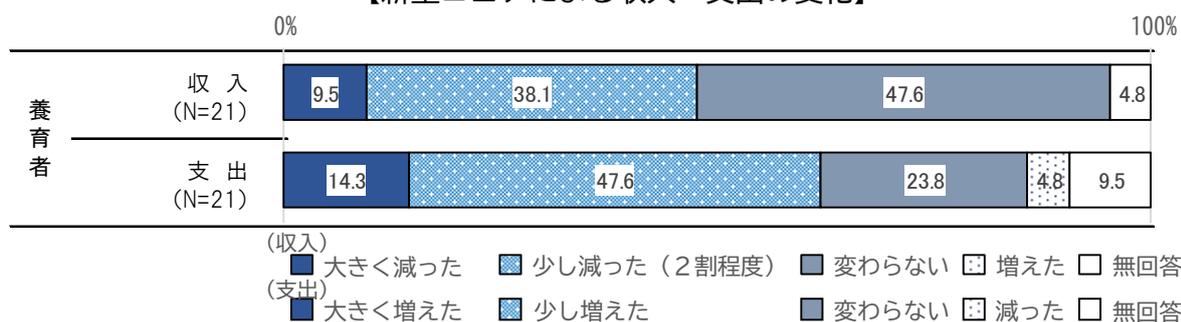
コロナによる世帯支出の変化についてみると、「大きく増えた」、「少し増えた」と回答した世帯を合わせると61.9%となっています。

【新型コロナによる仕事への影響】



グラフ単位：(%)

【新型コロナによる収入・支出の変化】



【新型コロナによる収入の変化（自身の年間就労収入別・雇用形態別）】

	調査数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	
		大きく 減った	少し減っ た(2割 程度)	変わらな い	増えた		
全体	21	9.5	38.1	47.6	-	4.8	
自身の 年間 就労 収入 別	収入なし	-	-	-	-	-	
	50万円未満	-	-	-	-	-	
	50～100万円未満	4	-	25.0	75.0	-	
	100～150万円未満	-	-	-	-	-	
	150～200万円未満	1	100.0	-	-	-	
	200～250万円未満	3	33.3	33.3	33.3	-	
	250～300万円未満	-	-	-	-	-	
	300～350万円未満	1	-	100.0	-	-	
	350～400万円未満	-	-	-	-	-	
	400～500万円未満	-	-	-	-	-	
	500～600万円未満	-	-	-	-	-	
600万円以上	-	-	-	-	-		
無回答	12	-	41.7	50.0	-	8.3	
全体	21	9.5	38.1	47.6	-	4.8	
雇用 形態 別	正社員・正職員(常勤)	4	-	75.0	25.0	-	
	臨時職員(常勤)	-	-	-	-	-	
	パート・アルバイト	7	-	42.9	57.1	-	
	労働者派遣事業所の派遣社員	-	-	-	-	-	
	会社などの役員	-	-	-	-	-	
	自営業	2	50.0	50.0	-	-	
	家族従業者	-	-	-	-	-	
	無職	7	14.3	14.3	57.1	-	14.3
	その他	-	-	-	-	-	
	無回答	1	-	-	100.0	-	

数表単位：(%)

問41 C 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】収支の悪化について、生活にどのような影響がありましたか。(〇はいくつでも)

収入が減り、支出が増えた方に収支の悪化による影響についてたずねると、「精神的に不安になることが増えた」と回答した方が多く、41.2%を占めています。

【収支の悪化による生活への影響】

調査年度 (対象者数)	0	<養育者>	50
	R3(N=17人)		
(1) 食事の回数が減った	0.0		
(2) 食事の量が減った		11.8	
(3) 子どもの教育費が減った	0.0		
(4) 転居した	0.0		
(5) 時間の余裕がなくなった		11.8	
(6) 子育てのストレスが増えた		5.9	
(7) 精神的に不安になることが増えた		41.2	
(8) 家事のストレスが増えた		11.8	
(9) 特になし		11.8	
(10) その他		5.9	
無回答			35.3

グラフ単位：(%)

【収支の悪化による生活への影響 (自身の年間就労収入別・雇用形態別)】

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答	
	調査数 (人)	食事の回数が減った	食事の量が減った	子どもの教育費が減った	転居した	時間の余裕がなくなった	子育てのストレスが増えた	精神的に不安になることが増えた	家事のストレスが増えた	特になし	その他	
全体	17	-	11.8	-	-	11.8	5.9	41.2	11.8	11.8	5.9	35.3
自身の年間就労収入別	収入なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50～100万円未満	3	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3
	100～150万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	150～200万円未満	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	200～250万円未満	3	-	33.3	-	-	33.3	66.7	33.3	-	-	-
	250～300万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	300～350万円未満	1	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-
	350～400万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	400～500万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
500～600万円未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
600万円以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答	9	-	-	-	-	11.1	11.1	33.3	-	-	11.1	55.6
全体	17	-	11.8	-	-	11.8	5.9	41.2	11.8	11.8	5.9	35.3
雇用形態別	正社員・正職員(常勤)	4	-	-	-	-	-	75.0	50.0	-	-	25.0
	臨時職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パート・アルバイト	4	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	50.0
	労働者派遣事業所の派遣社員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	会社などの役員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0
	家族従業者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	6	-	33.3	-	-	-	16.7	-	33.3	16.7	16.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

数表単位：(%)

**問 41 D 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】 収支の悪化にどのように対応されましたか。(〇はいくつでも)**

収入が減り、支出が増えた方に収支の悪化による影響に対し、どのように対応したかをたずねると、「節約」と回答した方が多く、35.3%となっています。

**【影響に対する対応】**

調査年度 (対象者数)	0	<養育者>	50
	R3 (N=17人)		
(1) 節約		35.3	
(2) フードバンク等の食糧援助の利用	0.0		
(3) 安価な住居に転居	0.0		
(4) 貯蓄の切り崩し		17.6	
(5) 親戚や知人への借金		5.9	
(6) 金融機関への借金		5.9	
(7) 社会福祉協議会や公的機関の借入(生活福祉資金等)		5.9	
(8) 給付金や支援金(ひとり親世帯特別給付金等)		17.6	
(9) 特になし		11.8	
(10) その他	0.0		
無回答		35.3	

グラフ単位：(%)

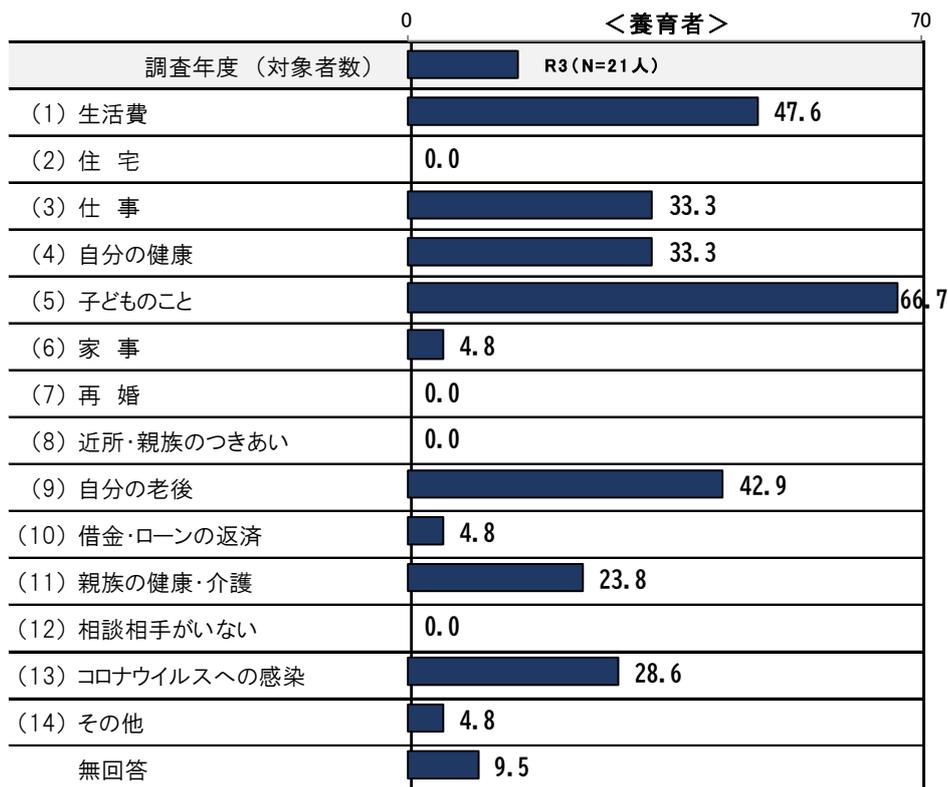
## (7) その他

### 問 42 あなたが現在悩んでいることは何ですか。(〇は4つまで)

現在の悩みをみると、「子どものこと」(66.7%)が最も多く、次いで「生活費」(47.6%)、「自分の老後」(42.9%)の順となっています。

年代別にみると、20歳代は「仕事」、「子どものこと」、30歳代は「子どものこと」、40歳代は「生活費」、「子どものこと」、50歳代以上は「自分の老後」が最も多くなっています。

【現在の悩み】



グラフ単位：(%)

【現在の悩み (年代別)】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)		
		調査数 (人)	生活費	住宅	仕事	自分の健康	子どものこと	家事	再婚	近所・親族のつきあい	自分の老後	借金・ローンの返済	親族の健康・介護	相談相手がない	コロナウイルスへの感染	その他	無回答
養育者	全体	21	47.6	-	33.3	33.3	66.7	4.8	-	-	42.9	4.8	23.8	-	28.6	4.8	9.5
	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	1	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～39歳	4	50.0	-	50.0	-	100.0	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
	40～49歳	3	100.0	-	66.7	33.3	100.0	-	-	-	66.7	-	-	-	33.3	-	-
	50～59歳	2	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-
	60歳以上	10	40.0	-	10.0	40.0	40.0	-	-	-	50.0	-	40.0	-	30.0	10.0	20.0
	無回答	1	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-

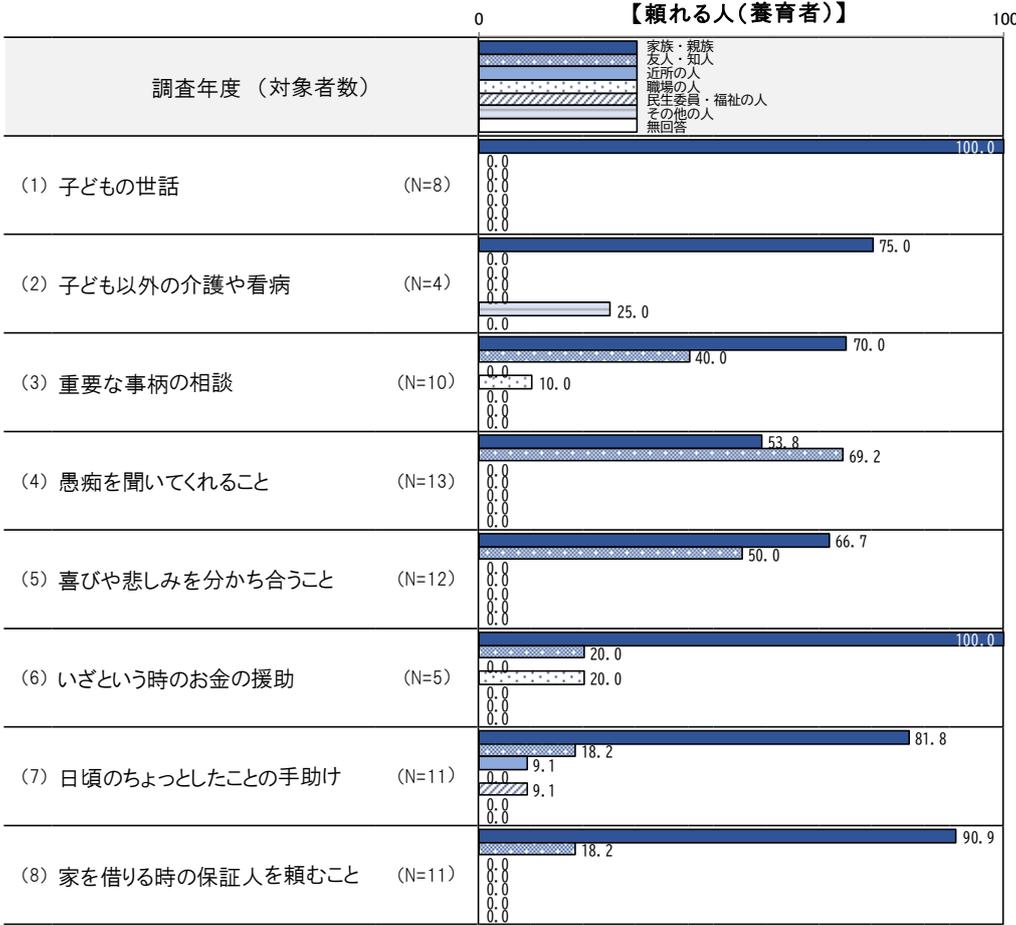
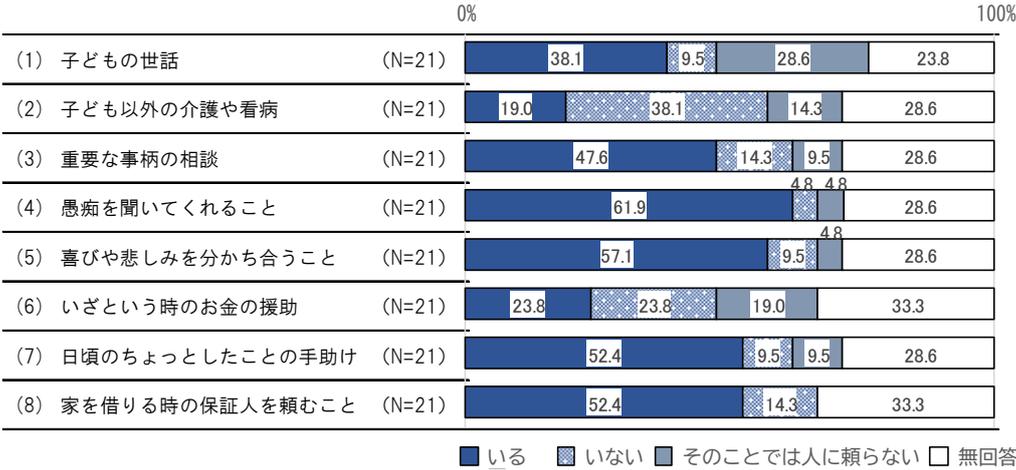
数表単位：(%)

**問 43 あなたは次の（１）～（８）の事柄で頼れる人はいますか。また、「１．いる」と回答した方におたずねします。それはだれですか。（〇はいくつでも）**

頼れる人の有無についてみると、【子ども以外の介護や看病】、【いざという時のお金の援助】の項目に対して「いない」又は「そのことでは人に頼らない」の割合が「いる」と答えた方の割合より多くなっています。

頼れる人はだれかをたずねると、【愚痴を聞いてくれること】を除くすべての項目で「家族・親族」が最も多くなっています。

**【頼れる人の有無】**



グラフ単位：(%)

### 3 自由意見

自由記述欄には、たくさんの意見や要望などが寄せられました。

以下、具体的な意見や要望の一部を紹介します。

#### ■子育てや子どもの教育に関して、共有したい悩みや役立つ情報など

##### <経済的な支援・援助について>

- ・もう子供も大きくなって今さらという感じですが、身内のいない近所とも交流がない。身内がいても頼れない。かといって誰かを雇うお金の余裕もない。そんな時に助けてもらえる誰かや何か欲しかったです。
- ・我が家のように双子を持つひとり親家庭の方は、何でも2倍費用がかかると思います。中学入学、高校入学時に2倍かかる入学費用などをどうしたらいいのか…児童手当でも中学卒業まで。今の時代、中学卒で何の仕事に就けるのか…
- ・自分が入院した場合、子どもはどうしたら良いかわかりません。前回入院した時は子どもが未就学だったので姉に1週間預けましたが、離れて暮らしているので、夏休み中など学校が休みの間なら預けられますが、突然入院になった場合学校を休ませるしかないのが現状です。学校に通わせたいけど近くに頼れる人がいない場合皆さんどう対応しているのか、またどういった支援が受けられるのか知りたいです。
- ・制度の活用がうまくできません。制度のわかりにくさや情報量が少なくどういった内容の制度を活用しているのか共有できれば良いと思います。
- ・学費の貸付の支払いをどのようにしているのか知りたい。

##### <コロナについて>

- ・自分自身がコロナに感染した時に、子どもたちだけになってしまうのではないかという不安。もし、私が死んだ時、残された子どもたちはどうなるのか。また、死亡保険の受取年齢に子どもが達していなければ別れた夫に全て持っていかれるかもしれないという不安。
- ・子供や自身の体調が悪くても仕事を休めば、給料は減る。コロナで子供が学校休みとなり毎日食事の心配をし、子供だけで家ですごさせていました。休めません。電気代、食費、どんどん増え、お金の余裕なく借金するしかありません。医療関係者ですがコロナにかかったら給料はでません。おびえながら仕事する毎日です。
- ・最近ではコロナの影響もあり、地域の方々などとふれあう機会が減っていて、不安にもなるし孤独感も多少あります。会えない分、インターネットなどでふれあい制度をつくったりなど新しい事を始めてほしいです。又、学生では授業でタブレットを使うなど時代が変わり未来の子供達が健康に育ってくれるのか不安を感じています。

##### <子育て支援について>

- ・ファミリーサポートのボランティア会員がほとんどいなくて制度はあっても利用ができない。
- ・長時間労働、子どもの世話で家事を回すのがギリギリ。座る時間がない。低額お手伝いや日頃の工夫などが気になる。
- ・収入（労働時間）or子どもとの時間、などどうお付き合いをつけているか？子どもが小さいので時短で働くと収入が減る。今は大丈夫でも将来の進学の為のお金などが不安。病児保育がない。ファミリーサポートのようなサポート制度がない。こんなときどうしてる？平日は仕事、土日は家で子供と一緒に…。自分の時間はどのようにとっているの？
- ・自分の事ではないですが、ひとり親で両親や、手助けを頼める人がいない家庭があると聞いた事があります。困った時に協力してもらえる場所等あれば、教えてあげてほしいし（市民全体にも）無ければ考えてみて頂きたいです。
- ・ひとり親家庭の方が集まって情報共有や相談できる場が欲しい。

### <進学・就職について>

- ・子どもが私立中への進学を目指していますが、授業料、入学金等心配です。母子家庭だからとあきらめさせたくないですが…。できるだけ、貸付や奨学金を使わずにと思っていますがまだ情報収集ができていない為不安です。
- ・将来の子どもの学費が不安。国公立の大学は全て学費がかからなくなってほしい。学費のことで子どもの進路をさまたげたくない。
- ・ひとり親で大学進学をさせた人の声などあれば参考にしたい。

### <職場の環境・休みについて>

- ・私は今、パートで1ヶ月、160時間仕事に出ています。休みは日曜日祝日のみ仕事先は、今まで母子の人は保検証発行してないとの理由で国保のみです。これが職安から、給付金付きでの紹介でいいのでしょうか？マックスで195時間パートは、働かされるのは普通なのでしょうか？同じパートでも65時間と言われている人もいます。一人親だからこんな感じなのでしょうか？
- ・0才児を育てていると、仕事がきちんとできない（子供の病気やシッターさんの都合で欠勤・遅刻が多くなるという意味だとは思いますが…。）と言われます。急な欠勤・都合による遅刻等は、子育てしている有無に関わらず誰にでもありうる事だと思うんですけどね。迷惑をかけないように朝早くから夜遅くまで、毎日出勤してんですけどね…。

### <別れた配偶者との関係・面会交流について>

- ・元相手と関わりたくない方はたくさんいらっしゃると思います。みんながみんな養育費を望んでいるとは思わないでほしい。本当にかかわりたくない。お金でつながりたくない。そういう気持、行政はわかりますか？つながりをがまんできるなら離婚なんてしません。
- ・養育費未払いへの対応。私は仕事の都合がつきやすく自分で裁判所へ手続きに行きましたが、それが出来ない方はどうしているのかなと思います。給与差押をしても職場が変わればまた一から。取立を諦める方も多いと聞きます。決まった金額を払わずのうのうと暮らしているは許せません。債権者へのもっと強制力のある法律や、養育者への支援を増やす等良くなっていけばいいなと思います。
- ・別れた元夫との付き合い方や、子供との交流について。子供と面会させたくても応じようとしなくてどう子供に伝えるか…

### <その他>

- ・離婚した時、賃貸を探していましたが、保証人がおらず、高知市は家賃も高いので、やむをえず、小さい家を購入した。頼る方もおらず不安です。ひとり親の方々はどうしているのか気になる。
- ・笑顔で暖かく声をかけあいことで励まし合うことがお互いに元気になれると思います。
- ・生活費のための就労時間が長くなりがちですが、子供に負担が寄ってしまうことを防ぎたいと常々思います。イライラした時に、子供にあたってしまう、怒りの沸点が高くなること、後から考えると理不尽な怒り方をしたり、始まると自分で止められない時を怖いと思います。（誰も止めに入る人がいない）
- ・まずはお母さん自身が元気になることで子どもや周りの方々へも幸せが波及していくと思います。みんなで頑張りましょう。

## ■ご意見、ご要望、感想など

### <経済的な支援・援助について>

- ・ひとり親は大変な人達が多いです。養育費ももらえていない人がほとんどなので、そういう条件のあるひとり親に向けて、支援を考えてほしいです。よろしくお願いします。
- ・母子家庭として、コロナの事もあり、色んな免除の申請をしたが、ギリギリ収入が多くて通らない事がよくありました。給料が減ったけど、国や県等が決める金額からすると収入が多いと見なされる事が腑に落ちないです。
- ・手当などの期間が、現在では18才までだが、大学卒業までに延ばしてほしいです。よろしくお願いします。

### <子育て支援について>

- ・ひとり親、フルタイムで働いていると子供と過ごせる時間が少なく寂しい。又は不自由な思いをさせている事、申し訳なく罪の意識に苛まれます。長期休暇は特にそう感じます。ひとり親という事実は誰にも知らせていません。今後の進学について資金等不安です。
- ・小学校へ子どもが入学するとき、保育園は延長すれば19時まで預かってくれるのに、小学校に入ったら学童は18時までしかないのはなぜだろうと思いました。私は働く時間を1時間短くするしかなく、収入が減ることが怖く感じ、職場に申し訳ない気持ちになりました。また、土曜日毎月1回だけなので毎週あれば自分の時間や働く時間も作りやすくなるのになあとと思います。
- ・病児保育の充実・手当の拡大・書類を出す物が多い。統一できる物は統一してほしい。
- ・学童保育のない地域に居住している為、子供が小学校になった時に大変困る。何とか学童保育をお願いしたい。

### <仕事・就労、職場環境について>

- ・資格取得支援の対象資格が、就職や就業を前提としているものばかりであることを不満に思います。工業やプログラミング等、自営業として成り立つ資格が増えることを望みます。子ども、あるいは定期的に自身の通院が必要な場合等、就職を断念せざるを得なくなるひとり親もたくさんいると思うので、ある程度は時間に融通を効かせて働くことのできる資格を今後対象に加えていただければと思います。
- ・ハローワークに職業訓練給付に付いて話に行った際持っている資格では、時間や賃金、この先の自分の体力に限界が有るため、違う職種の資格を取りたくて行ったのに相談員の勝手な判断で職種を変えられなかった。子供の進学費用に付いて子育て給付課へ行って相談した際銀行や個人で借りたり出せたりする事が出来ないのに相談だけで話が借りられなかったり、保証人がいない、収入が低いと門前払いであること。本当に困まっているのにパンフレットに書かれている制度が受けられない。

### <生活環境・住居について>

- ・ひとり親家庭の為にアンケートして下さりありがとうございます。高知県の家賃はすごく高いので1人親家庭は家賃を安くしてほしいです。子供が小さいと泣き声や、走る音等気になるので安くて古いアパートに引っ越す事も難しいです。出来たら空き家等を貸してくれると、良いと思います。
- ・県営住宅、市営住宅へ毎回申請していますが、全く当りもしません。また、神田地区に、そういった住宅もない為、転校等も考えなければなりません。もう少し、公営住宅を増やしてほしいです。
- ・今住んでいるアパートの家賃が高いため、少しでも安く住めるような制度があったら、うれしい。医療費控除も収入関係なく、親も無料にしてほしい。(病気と診断された方のみとか…) 薬代が高くて、家計が厳しくなる…。

### <相談窓口・情報提供について>

- ・不安や悩み事など同じ目線で相談できる窓口があればありがたいです。
- ・もう少し「こういう手当が利用できますよ」とか「あなたはこういう手当に該当しますよ。利用しますか？」みたいなお知らせがあればいいのと思う。全国的なものでTVなどで見るものは知っていても他の手当は知らない。子育て以外の事もそうですが、毎年申告して年収などは分かっていると思うので支払い分はしっかり請求されるのに手当などは自分で調べたりして申告する何か知らないから損している感じがする。
- ・現況届の手続きを、各支所等でもできる様にさせていただきたいです。平日、仕事を休む事もなく、土、日に手続きができるため。
- ・高知県だけなのかと思いますが、子供の障害があった場合など情報が少なすぎて知らなかった。障害があっても20才までの扶養手当での延長が出来なかったり、病院やケースワーカーさんなどと提携していただきたいと思いました。

### <役所に対する不満・要望・感謝>

- ・ひとり親を助けたいと言うわりにはやさしくない。山ほど困っている人はいる。見て見ぬふりで結局人間は自分がよければ他人はどうでもいい。市役所の人を見てつくづく思います。
- ・市へ提出する書類等をもっと簡素化してほしい。web等で対応してほしい。
- ・どうか、シングルマザーが子供と笑顔で暮らし、豊かな心で子供が育てられる様な対策を考えて欲しいです。児童扶養手当の増額や養育費問題について1日でも早く解決して頂きたいです。お願いいたします。

### <アンケートについて>

- ・質問が多すぎると思います。乳児がいる家庭、仕事に家庭でいそがしく動き回っているひとり親家庭等には厳しいのではないかと思います。
- ・19ページの制度利用状況の回答の「知らない」→「今後利用するつもりはない」ですが、利用するつもりはないだけでなく、「今後、何かあれば利用したい」的な回答欄がほしかった。母子になってから資格をとったので、給付金はすごく助かりました。

### <コロナについて>

- ・私はひとり親家庭ですが、収入がある程度ありますので児童扶養手当を含む制度の利用は出来ません。新型コロナウイルス関連の手当でも、全て所得の低いひとり親家庭が対象です。同じひとり親という条件なのだと思います。頑張れば頑張る程、制度が利用出来ない。収入が一定額あるからといって余裕がある訳ではありません。それに、行政が「ひとり親家庭に」とお知らせすることで、対象外であるにも関わらず、自身も給付を受けているかのように周りに誤解されるのもとても嫌です。児童扶養手当もコロナの手当も生活保護も、適正に支給して欲しいです。
- ・忙しい中このアンケートに回答しましたが、これが反映されることはありますか？田舎は周りの助けがないと子供をひとりで育てていく事が難しいです。しかし、コロナの影響で放課後児童クラブや知人に子供を預けて、仕事をする事が困難になっています。看護師でコロナ受け入れ病院で仕事をしています。そのため、上記の場所に預けることにより子供がいじめを受けないか、心配で放課後預けることもできなくなっている状況です。

### <その他>

- ・ひとり親家庭がかわいそうか弱者なイメージがあるのが、いつも残念に思います。誰でも堂々と生きられる社会にしたいです。
- ・身内が近くにいない人などには、ひとり親となった時、身近でたよれる存在があることなどをもっと、わかりやすく紹介して欲しい。また、そんな存在が、なければ作って欲しいし、自分もそういう仕事があるなら、今後、やってみたい。力になりたいと思う。

# III 集計表

## 問1 世帯について

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)
		母子世帯	父子世帯	養育者
全体	3,371 100.0	3,094 91.8	256 7.6	21 0.6
母子家庭	3,094 100.0	3,094 100.0	-	-
父子家庭	256 100.0	-	256 100.0	-
養育者	21 100.0	-	-	21 100.0

## 問2 住所地

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
		高知市	安芸広域圏	南国・香美広域圏	嶺北広域圏	仁淀川広域圏	高吾北広域圏	高幡広域圏	幡多広域圏	
全体	3,371 100.0	1,780 52.8	153 4.5	483 14.3	51 1.5	184 5.5	106 3.1	173 5.1	438 13.0	3 0.1
母子家庭	3,094 100.0	1,682 54.4	135 4.4	437 14.1	41 1.3	168 5.4	92 3.0	152 4.9	384 12.4	3 0.1
父子家庭	256 100.0	90 35.2	16 6.3	45 17.6	10 3.9	14 5.5	14 5.5	16 6.3	51 19.9	-
養育者	21 100.0	8 38.1	2 9.5	1 4.8	-	2 9.5	-	5 23.8	3 14.3	-

## 問3 年齢構成

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		20歳未満	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	
全体	3,371 100.0	4 0.1	60 1.8	185 5.5	396 11.7	671 19.9	816 24.2	794 23.6	319 9.5	69 2.0	27 0.8	30 0.9
母子家庭	3,094 100.0	4 0.1	58 1.9	172 5.6	380 12.3	630 20.4	746 24.1	723 23.4	289 9.3	55 1.8	9 0.3	28 0.9
父子家庭	256 100.0	-	1 0.4	13 5.1	14 5.5	39 15.2	69 27.0	69 27.0	30 11.7	12 4.7	8 3.1	1 0.4
養育者	21 100.0	-	1 4.8	-	2 9.5	2 9.5	1 4.8	2 9.5	-	2 9.5	10 47.6	1 4.8

## 問4 子どもの年齢

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	無回答
		0~2歳	3~5歳	6~8歳	9~11歳	12~14歳	15~17歳	18~19歳	
全体	5,248 100.0	193 3.7	470 9.0	742 14.1	896 17.1	1,120 21.3	1,165 22.2	577 11.0	85 1.6
母子家庭	4,813 100.0	189 3.9	443 9.2	695 14.4	825 17.1	1,009 21.0	1,058 22.0	522 10.8	72 1.5
父子家庭	412 100.0	3.0 0.7	27.0 6.6	42.0 10.2	69.0 16.7	107.0 26.0	104.0 25.2	51.0 12.4	9.0 2.2
養育者	23 100.0	1.0 4.3	-	5.0 21.7	2.0 8.7	4.0 17.4	3.0 13.0	4.0 17.4	4.0 17.4

## 問4 子どもの性別

## 問4 子どもの居住状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	(1)	(2)	無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	(1)	(2)	無回答
		男性	女性				同居	別居	
全体	5,230 100.0	2,568 49.1	2,563 49.0	99 1.9	全体	5,159 98.6	4,728 90.4	288 5.5	143 2.7
母子家庭	4,798 100.0	2,343 48.8	2,372 49.4	83 1.7	母子家庭	4,737 100.0	4,349 91.8	265 5.6	123 2.6
父子家庭	409 100.0	213 52.1	184 45.0	12 2.9	父子家庭	399 100.0	361 90.5	22 5.5	16 4.0
養育者	23 100.0	12 52.2	7 30.4	4 17.4	養育者	23 100.0	18 78.3	1 4.3	4 17.4

問4 子どもの就学・就労状況

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	高等専 門学校	短大	大学生	専修学 校・各種 学校	就労	その他	無回答
全体	5,222 100.0	720 13.8	1,681 32.2	1,091 20.9	1,115 21.4	68 1.3	24 0.5	125 2.4	89 1.7	114 2.2	72 1.4	123 2.4
母子家庭	4,790 100.0	686 14.3	1,551 32.4	990 20.7	1,000 20.9	64 1.3	23 0.5	118 2.5	83 1.7	99 2.1	69 1.4	107 2.2
父子家庭	409 100.0	33 8.1	123 30.1	98 24.0	111 27.1	4 1.0	1 0.2	6 1.5	5 1.2	15 3.7	2 0.5	11 2.7
養育者	23 100.0	1 4.3	7 30.4	3 13.0	4 17.4	-	-	1 4.3	1 4.3	-	1 4.3	5 21.7

問4 子どもの数

	(1)	(2)	(3)	(4)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全体	3,371 100.0	1,868 55.4	1,036 30.7	320 9.5	62 1.8	85 2.5
母子家庭	3,094 100.0	1,722 55.7	956 30.9	284 9.2	60 1.9	72 2.3
父子家庭	256 100.0	131 51.2	78 30.5	36 14.1	2 0.8	9 3.5
養育者	21 100.0	15 71.4	2 9.5	-	-	4 19.0

問5 世帯人員

問5 世帯構成

	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)				
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	2人	3人	4人	5人以上	無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	母(父)と 子どもの みからなる 世帯	3世代世 帯	その他
全体	3,371 100.0	1,161 34.4	1,111 33.0	573 17.0	492 14.6	34 1.0	全体	3,371 100.0	2,254 66.9	760 22.5	357 10.6
母子家庭	3,094 100.0	1,087 35.1	1,031 33.3	507 16.4	439 14.2	30 1.0	母子家庭	3,094 100.0	2,106 68.1	657 21.2	331 10.7
父子家庭	256 100.0	70 27.3	74 28.9	63 24.6	48 18.8	1 0.4	父子家庭	256 100.0	140 54.7	96 37.5	20 7.8
養育者	21 100.0	4 19.0	6 28.6	3 14.3	5 23.8	3 14.3	養育者	21 100.0	8 38.1	7 33.3	6 28.6

問6 ひとり親家庭となった年齢(養育者世帯は養育者となった時)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)			
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	24歳以 下	25~29 歳	30歳~ 34歳	35歳~ 39歳	40歳~ 44歳	45歳~ 49歳	50歳~ 54歳	55歳~ 59歳	60歳以 上	無回答	平均 (歳)
全体	3,371 100.0	338 10.0	557 16.5	752 22.3	639 19.0	394 11.7	178 5.3	45 1.3	3 0.1	5 0.1	460 13.6	33.5
母子家庭	3,094 100.0	328 10.6	522 16.9	709 22.9	584 18.9	355 11.5	154 5.0	32 1.0	1 0.1	2 0.1	407 13.2	33.2
父子家庭	256 100.0	8 3.1	33 12.9	43 16.8	55 21.5	38 14.8	22 8.6	9 3.5	1 0.4	1 0.4	46 18.0	36.7
養育者	21 100.0	2 9.5	2 9.5	-	-	1 4.8	2 9.5	4 19.0	1 4.8	2 9.5	7 33.3	44.3

問7★ ひとり親家庭となった原因

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	協議離 婚	調停離 婚	審判離 婚	裁判離 婚	未婚の 父又は 母	遺棄・行 方不明	死別	その他	無回答
全体	3,350 100.0	2,299 68.6	400 11.9	11 0.3	58 1.7	401 12.0	17 0.5	41 1.2	65 1.9	58 1.7
母子家庭	3,094 100.0	2,104 68.0	375 12.1	10 0.3	54 1.7	397 12.8	14 0.5	26 0.8	61 2.0	53 1.7
父子家庭	256 100.0	195 76.2	25 9.8	1 0.4	4 1.6	4 1.6	3 1.2	15 5.9	4 1.6	5 2.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問8 自身の最終学歴

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	中学校	高等学 校	高等専 門学校	短大	大学・大 学院	専修学 校・各種 学校	その他	無回答
全体	3,371 100.0	373 11.1	1,427 42.3	149 4.4	436 12.9	309 9.2	632 18.7	24 0.7	21 0.6
母子家庭	3,094 100.0	320 10.3	1,283 41.5	140 4.5	427 13.8	282 9.1	604 19.5	19 0.6	19 0.6
父子家庭	256 100.0	50 19.5	134 52.3	9 3.5	6 2.3	26 10.2	24 9.4	5 2.0	2 0.8
養育者	21 100.0	3 14.3	10 47.6	-	3 14.3	1 4.8	4 19.0	-	-

問9 主な収入源(選択は2つまで)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	あなたの 就労収入	子どもの 就労収入	同居の 親族の 収入	生活保 護費	公的年金・手当	財産収入	養育費	その他	無回答
全体	3,371	3,070 91.1	52 1.5	181 5.4	200 5.9	397 11.8	5 0.1	378 11.2	114 3.4	10 0.3
母子家庭	3,094	2,826 91.3	50 1.6	154 5.0	185 6.0	366 11.8	5 0.2	376 12.2	107 3.5	8 0.3
父子家庭	256	231 90.2	2 0.8	20 7.8	10 3.9	25 9.8	-	1 0.4	7 2.7	2 0.8
養育者	21	13 61.9	-	7 33.3	5 23.8	6 28.6	-	1 4.8	-	-

問10 世帯の年間総収入

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	収入なし	50万円 未満	50~ 100万 円未満	100~ 150万 円未満	150~ 200万 円未満	200~ 250万 円未満	250~ 300万 円未満	300~ 350万 円未満	350~ 400万 円未満	400~ 500万 円未満	500~ 600万 円未満	600万 円以上	無回答	平均 (万円)
全体	3,371	6 100.0	15 0.2	52 0.4	136 1.5	180 4.0	288 5.3	254 8.5	233 7.5	165 6.9	198 4.9	73 5.9	105 2.2	1,666 3.1	317.7
母子家庭	3,094	6 100.0	13 0.2	49 0.4	130 1.6	171 4.2	275 5.5	228 8.9	203 7.4	154 6.6	171 5.5	59 1.9	90 2.9	1,545 4.9	312.3
父子家庭	256	-	-	3 100.0	6 1.2	7 2.3	12 2.7	26 4.7	28 10.2	11 10.9	27 10.5	14 5.5	13 5.1	107 4.1	371.6
養育者	21	-	-	-	-	2 100.0	1 4.8	-	2 9.5	-	-	-	2 9.5	14 66.7	381.3

問10 自身の年間総収入

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(12)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	収入なし	50万円 未満	50~ 100万 円未満	100~ 150万 円未満	150~ 200万 円未満	200~ 250万 円未満	250~ 300万 円未満	300~ 350万 円未満	350~ 400万 円未満	400~ 500万 円未満	500~ 600万 円未満	600万 円以上	無回答	平均 (万円)
全体	3,371	2 100.0	49 0.1	115 1.5	264 3.4	308 7.8	470 9.1	356 10.6	313 9.3	191 5.7	182 4.9	30 0.9	40 1.2	1,051 3.2	258.2
母子家庭	3,094	2 100.0	46 0.1	108 1.5	253 3.5	292 8.2	442 9.4	321 10.4	276 8.9	173 5.6	151 4.9	23 0.7	35 1.1	972 3.1	254.9
父子家庭	256	-	3 100.0	3 1.2	11 4.3	15 5.9	25 9.8	35 13.7	36 14.1	18 7.0	31 12.1	7 2.7	5 2.0	67 26.2	299.6
養育者	21	-	-	4 100.0	-	1 4.8	3 14.3	-	1 4.8	-	-	-	-	12 57.1	154.4

問10 自身の年間就労収入

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	収入なし	50万円 未満	50~ 100万 円未満	100~ 150万 円未満	150~ 200万 円未満	200~ 250万 円未満	250~ 300万 円未満	300~ 350万 円未満	350~ 400万 円未満	400~ 500万 円未満	500~ 600万 円未満	600万 円以上	無回答	平均 (万円)
全体	3,371	4 100.0	73 0.1	205 2.2	345 6.1	327 9.7	414 12.3	267 7.9	225 6.7	125 3.7	114 3.4	24 0.7	22 0.7	1,226 36.4	223.9
母子家庭	3,094	4 100.0	67 0.1	196 2.2	331 10.7	315 10.2	384 12.4	237 7.7	195 6.3	109 3.5	95 3.1	18 0.6	20 0.6	1,123 36.3	220.0
父子家庭	256	-	5 100.0	8 3.1	13 5.1	11 4.3	29 11.3	30 11.7	29 11.3	16 6.3	19 7.4	6 2.3	2 0.8	88 34.4	272.2
養育者	21	-	1 100.0	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	-	1 4.8	-	-	-	-	15 71.4	152.7

問11 自身の現在の預貯金額

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	50万円 未満	50~ 100万 円未満	100~ 200万 円未満	200~ 300万 円未満	300~ 400万 円未満	400~ 500万 円未満	500~ 700万 円未満	700~ 1,000 円未満	1,000 万円以上	無回答	平均 (万円)
全体	3,371	640 100.0	314 19.0	359 9.3	185 10.6	109 5.5	45 3.2	83 1.3	32 2.5	34 0.9	1,570 46.6	158.6
母子家庭	3,094	586 100.0	288 18.9	334 9.3	171 10.8	105 5.5	43 1.4	76 2.5	29 0.9	28 0.9	1,434 46.3	157.1
父子家庭	256	49 100.0	25 19.1	25 9.8	13 5.1	4 1.6	2 0.8	6 2.3	3 1.2	5 2.0	124 48.4	174.8
養育者	21	5 100.0	1 23.8	-	1 4.8	-	-	1 4.8	-	1 4.8	12 57.1	202.0

問12 家計の状態

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		(1)+(2)	(4)+(5)
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	余裕が ある	やや余裕 がある	普通	やや苦し い	とても苦し い	無回答	余裕が ある	苦しい
全体	3,371	18 100.0	39 0.5	823 1.2	1,491 24.4	955 44.2	45 1.3	57 1.7	2,446 72.6
母子家庭	3,094	16 100.0	37 0.5	769 1.2	1,350 24.9	882 43.6	40 1.3	53 1.7	2,232 72.1
父子家庭	256	2 100.0	2 0.8	49 19.1	130 50.8	69 27.0	4 1.6	4 1.6	199 77.8
養育者	21	-	-	5 23.8	11 52.4	4 19.0	1 4.8	-	15 71.4

問13A お金が足りなくて購入できない(食料品)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	(1)+(2)+(3)
		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった		
全体	3,371 100.0	234 6.9	564 16.7	744 22.1	1,788 53.0	41 1.2	1,542 45.7
母子家庭	3,094 100.0	222 7.2	516 16.7	680 22.0	1,642 53.1	34 1.1	1,418 45.9
父子家庭	256 100.0	10 3.9	43 16.8	60 23.4	137 53.5	6 2.3	113 44.1
養育者	21 100.0	2 9.5	5 23.8	4 19.0	9 42.9	1 4.8	11 52.3

問13B お金が足りなくて購入できない(衣服)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	(1)+(2)+(3)
		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった		
全体	3,371 100.0	312 9.3	553 16.4	814 24.1	1,653 49.0	39 1.2	1,679 49.8
母子家庭	3,094 100.0	292 9.4	515 16.6	741 23.9	1,513 48.9	33 1.1	1,548 49.9
父子家庭	256 100.0	15 5.9	36 14.1	69 27.0	131 51.2	5 2.0	120 47.0
養育者	21 100.0	5 23.8	2 9.5	4 19.0	9 42.9	1 4.8	11 52.3

問13C お金が足りなくて購入できない(日用品)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)+(3)
		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	必要なことに気づかなかつた		
全体	3,371 100.0	200 5.9	462 13.7	651 19.3	1,963 58.2	53 1.6	42 1.2	1,313 38.9
母子家庭	3,094 100.0	190 6.1	428 13.8	597 19.3	1,803 58.3	41 1.3	35 1.1	1,215 39.2
父子家庭	256 100.0	8 3.1	31 12.1	51 19.9	150 58.6	11 4.3	5 2.0	90 35.1
養育者	21 100.0	2 9.5	3 14.3	3 14.3	10 47.6	1 4.8	2 9.5	8 38.1

問13D 経済的な理由で未払いになった料金

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		電気料金	ガス料金	水道料金	家賃	
全体	3,371 100.0	358 10.6	382 11.3	313 9.3	343 10.2	2,692 79.9
母子家庭	3,094 100.0	330 10.7	356 11.5	299 9.7	318 10.3	2,468 79.8
父子家庭	256 100.0	25 9.8	25 9.8	13 5.1	22 8.6	208 81.3
養育者	21 100.0	3 14.3	1 4.8	1 4.8	3 14.3	16 76.2

問14A 生活保護受給状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		受給している	受給していない	
全体	3,371 100.0	212 6.3	3,142 93.2	17 0.5
母子家庭	3,094 100.0	195 6.3	2,886 93.3	13 0.4
父子家庭	256 100.0	11 4.3	241 94.1	4 1.6
養育者	21 100.0	6 28.6	15 71.4	-

問14B (受給していない方)生活保護の申請を考えたことの有無

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		ある	ない	
全体	3,142 100.0	483 15.4	2,545 81.0	114 3.6
母子家庭	2,886 100.0	454 15.7	2,330 80.7	102 3.5
父子家庭	241 100.0	27 11.2	202 83.8	12 5.0
養育者	15 100.0	2 13.3	13 86.7	-

問14C (生活保護の申請を考えたことがある方)結果的に受給されていない理由

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	福祉事務所、町 村窓口 に相談した結果、 生活保護の 基準に合わず 生活保護は 受けられない と言われた	福祉事務所、町 村窓口 に相談した結果、 別の支 援制度を紹介さ れた	生活保護の申 請をしたが、却 下された	いろいろ考えた 結果、申請を あきらめた	その他	無回答
全体	483 100.0	48 9.9	13 2.7	16 3.3	306 63.4	88 18.2	12 2.5
母子家庭	454 100.0	46 10.1	12 2.6	15 3.3	286 63.0	85 18.7	10 2.2
父子家庭	27 100.0	2 7.4	-	1 3.7	19 70.4	3 11.1	2 7.4
養育者	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-

問15A 公的年金の受給状況

		(1)	(2)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	受給して いる	受給して いない	無回答
全体	3,371 100.0	58 1.7	3,283 97.4	30 0.9
母子家庭	3,094 100.0	43 1.4	3,027 97.8	24 0.8
父子家庭	256 100.0	8 3.1	242 94.5	6 2.3
養育者	21 100.0	7 33.3	14 66.7	-

問15B(1) (公的年金を受給している方)年金の種類

		(1)	(2)	(3)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	遺族年 金	障害年 金	老齢年 金	無回答
全体	58 100.0	9 15.5	32 55.2	10 17.2	7 12.1
母子家庭	43 100.0	6 14.0	29 67.4	4 9.3	4 9.3
父子家庭	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0
養育者	7 100.0	-	1 14.3	5 71.4	1 14.3

問15B(2) (公的年金を受給している方)年間受給金額

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	50万円 未満	50~100 万円未 満	100~ 150万円 未満	150~ 200万円 未満	200~ 250万円 未満	250万円 以上	平均(万 円)
全体	58 100.0	12 20.7	8 13.8	24 41.4	1 1.7	-	13 22.4	82.2
母子家庭	43 100.0	6 14.0	7 16.3	22 51.2	-	-	8 18.6	89.5
父子家庭	8 100.0	2 25.0	-	2 25.0	1 12.5	-	3 37.5	85.0
養育者	7 100.0	4 57.1	1 14.3	-	-	-	2 28.6	28.0

問16★A (離婚されたひとり親家庭の方又は未婚の方)養育費についての相談先(複数選択可)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	親族	知人・隣 人	養育費 相談支 援セン ター	県・市町 村窓口 (母子・父 子自立支 援員を含 む)	ひとり親 家庭等 (就業・自 立支援 センター)	母子・父 子福祉 団体	弁護士	家庭裁 判所	その他	相談して いない	無回答
全体	3,169 -	890 28.1	389 12.3	19 0.6	98 3.1	56 1.8	20 0.6	347 10.9	309 9.8	62 2.0	1,659 52.4	67 2.1
母子家庭	2,940 -	855 29.1	370 12.6	18 0.6	91 3.1	55 1.9	19 0.6	339 11.5	300 10.2	60 2.0	1,496 50.9	57 1.9
父子家庭	229 -	35 15.3	19 8.3	1 0.4	7 3.1	1 0.4	1 0.4	8 3.5	9 3.9	2 0.9	163 71.2	10 4.4
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問16★B 養育費の取り決めの状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	(1)		(2)	
	調査数	取り決 めをして いる	取り決 めをして いない	無回答
全体	3,169 100.0	1,245 39.3	1,867 58.9	57 1.8
母子家庭	2,940 100.0	1,191 40.5	1,696 57.7	53 1.8
父子家庭	229 100.0	54 23.6	171 74.7	4 1.7
養育者	-	-	-	-

問16★C (取り決めをしている方)養育費の取り決めの方法

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	(1)		(2)		(3)	
	調査数	文書あり(判 決、調停、審 判など裁判 所における取 決めの強制 執行認諾条 項付きの公 正証書)	文書あり (その他 の文書)	文書なし	無回答	無回答
全体	1,245 100.0	692 55.6	233 18.7	316 25.4	4 0.3	4 0.3
母子家庭	1,191 100.0	670 56.3	219 18.4	298 25.0	4 0.3	4 0.3
父子家庭	54 100.0	22 40.7	14 25.9	18 33.3	-	-
養育者	-	-	-	-	-	-

問16★D (取り決めをしていない方)養育費の取り決めにしない理由(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答
		自分の 収入等 で経済 的に問 題ないか ら	取り決 めの交 渉がわ ずらわ しいか ら	相手に 支払う 意思が ないか ら	相手に 支払う 能力が ないか ら	相手に 養育費 を請求 できな かった から	子ども を引き 取った 方が、 養育費 を負担 するも のと思 っていた から	取り決 めの交 渉が、 まとも なかつ たから	現在交 渉中又 は今後 交渉予 定であ るから	相手か ら身体 的・精 神的暴 力を受 けたか ら	相手と 関わり たくな いから	その他	
全体	1,867 100.0	110 5.9	323 17.3	866 46.4	761 40.8	11 0.6	50 2.7	255 13.7	19 1.0	276 14.8	1,026 55.0	177 9.5	29 1.6
母子家庭	1,696 100.0	85 5.0	286 16.9	800 47.2	688 40.6	10 0.6	41 2.4	247 14.6	17 1.0	272 16.0	950 56.0	161 9.5	26 1.5
父子家庭	171 100.0	25 14.6	37 21.6	66 38.6	73 42.7	1 0.6	9 5.3	8 4.7	2 1.2	4 2.3	76 44.4	16 9.4	3 1.8
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問16★E 養育費の取り決めにしない理由のうち最も大きな理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答
		自分の 収入等 で経済 的に問 題ないか ら	取り決 めの交 渉がわ ずらわ しいか ら	相手に 支払う 意思が ないか ら	相手に 支払う 能力が ないか ら	相手に 養育費 を請求 できな かった から	子ども を引き 取った 方が、 養育費 を負担 するも のと思 っていた から	取り決 めの交 渉が、 まとも なかつ たから	現在交 渉中又 は今後 交渉予 定であ るから	相手か ら身体 的・精 神的暴 力を受 けたか ら	相手と 関わり たくな いから	その他	
全体	1,838 100.0	53 2.9	91 5.0	355 19.3	354 19.3	2 0.1	12 0.7	79 4.3	10 0.5	79 4.3	559 30.4	118 6.4	126 6.9
母子家庭	1,670 100.0	36 2.2	81 4.9	334 20.0	322 19.3	1 0.1	10 0.6	75 4.5	9 0.5	78 4.7	510 30.5	106 6.3	108 6.5
父子家庭	168 100.0	17 10.1	10 6.0	21 12.5	32 19.0	1 0.6	2 1.2	4 2.4	1 0.6	1 0.6	49 29.2	12 7.1	18 10.7
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問16★F 別れた配偶者(又はパートナー)からの養育費の受給状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		現在も 受け取っ ている	受け取っ ていたこと があるが 現在は受 け取って いない	コロナの 影響で 受け取 れなくな った	受け取っ たことが ない	
全体	3,169 100.0	776 24.5	360 11.4	26 0.8	1,867 58.9	140 4.4
母子家庭	2,940 100.0	760 25.9	351 11.9	25 0.9	1,674 56.9	130 4.4
父子家庭	229 100.0	16 7.0	9 3.9	1 0.4	193 84.3	10 4.4
養育者	-	-	-	-	-	-

問16★G (養育費を受け取っている方)養育費が決まっているか

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		決まっ ている	決まっ ていな い	
全体	1,136 100.0	961 84.6	127 11.2	48 4.2
母子家庭	1,111 100.0	937 84.3	126 11.3	48 4.3
父子家庭	25 100.0	24 96.0	1 4.0	-
養育者	-	-	-	-

Q16★G 年間の養育費額(月額×12ヵ月)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	平均(万 円)	
		0~12 万円	13~24 万円	25~36 万円	37~48 万円	49~60 万円	61~99 万円	100万円 以上		
全体	1,136 100.0	241 21.2	203 17.9	261 23.0	143 12.6	116 10.2	132 11.6	39 3.4	1 0.1	40.0
母子家庭	1,111 100.0	234 21.1	192 17.3	258 23.2	143 12.9	112 10.1	132 11.9	39 3.5	1 0.1	40.0
父子家庭	25 100.0	7 28.0	11 44.0	3 12.0	-	4 16.0	-	-	-	27.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★A (離婚されたひとり親の方又は未婚の方)子どもとの面会交流の相談先(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		親族	知人・隣 人	養育費 相談支 援セン ター	県・市町 村窓口 (母子・ 父子自 立支援 員を含 む)	ひとり親 家庭等 就業・自 立支援 センター	母子・父 子福祉 団体	弁護士	家庭裁 判所	その他	相談して いない	
全体	3,169	544 17.2	267 8.4	5 0.2	35 1.1	12 0.4	9 0.3	234 7.4	245 7.7	41 1.3	2,125 67.1	110 3.5
母子家庭	2,940	516 17.6	249 8.5	5 0.2	32 1.1	12 0.4	9 0.3	223 7.6	229 7.8	40 1.4	1,968 66.9	94 3.2
父子家庭	229	28 12.2	18 7.9	-	3 1.3	-	-	11 4.8	16 7.0	1 0.4	157 68.6	16 7.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★B 面会交流の取り決めの状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		取り決 めをし てい る	取り決 めをし てい ない	
全体	3,169 100.0	787 24.8	2,287 72.2	95 3.0
母子家庭	2,940 100.0	735 25.0	2,123 72.2	82 2.8
父子家庭	229 100.0	52 22.7	164 71.6	13 5.7
養育者	-	-	-	-

問17★C (取り決めている方)面会交流の取り決めの方法

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答
		文書あり (調停、 審判など 裁判所にお ける取り決 め)	文書あり (その他 の文書)	文書なし	
全体	787 100.0	364 46.3	166 21.1	252 32.0	5 0.6
母子家庭	735 100.0	347 47.2	158 21.5	225 30.6	5 0.7
父子家庭	52 100.0	17 32.7	8 15.4	27 51.9	-
養育者	-	-	-	-	-

問17★D (取り決めているいない方)面会交流の取り決めている理由(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	無回答
		取り決めの 交渉が わづらわ しいから	相手から 身体的・ 精神的 暴力や 児童虐 待があっ たから	相手と関 わり合 たくない から	相手が 面会交 流を希 望しない から	取決めに しなくても 交流でき るから	子どもの 連れ去り や虐待の 可能性 があるか ら	子どもが 会いたが らないか ら	相手が 養育費 を支払わ ない又は 支払えな いから	面会交 流をする ことが子 どものた めになら ないと思 うから	親族が 反対して いるから	取り決め の交渉を したが、 まとまら なかったか ら	現在交 渉中又は 今後交 渉予定 である から	その他	
全体	2,287 100.0	295 12.9	204 8.9	983 43.0	598 26.1	568 24.8	98 4.3	431 18.8	391 17.1	313 13.7	126 5.5	68 3.0	20 0.9	264 11.5	79 3.5
母子家庭	2,123 100.0	267 12.6	196 9.2	918 43.2	570 26.8	518 24.4	90 4.2	404 19.0	380 17.9	292 13.8	121 5.7	64 3.0	18 0.8	249 11.7	74 3.5
父子家庭	164 100.0	28 17.1	8 4.9	65 39.6	28 17.1	50 30.5	8 4.9	27 16.5	11 6.7	21 12.8	5 3.0	4 2.4	2 1.2	15 9.1	5 3.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★E 面会交流の取り決めているいない理由のうち最も大きな理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	無回答
		取り決めの 交渉が わづらわ しいから	相手から 身体的・ 精神的 暴力や 児童虐 待があっ たから	相手と関 わり合 たくない から	相手が 面会交 流を希 望しない から	取決めに しなくても 交流でき るから	子どもの 連れ去り や虐待の 可能性 があるか ら	子どもが 会いたが らないか ら	相手が 養育費 を支払わ ない又は 支払えな いから	面会交 流をする ことが子 どものた めになら ないと思 うから	親族が 反対して いるから	取り決め の交渉を したが、 まとまら なかったか ら	現在交 渉中又は 今後交 渉予定 である から	その他	
全体	2,208 100.0	114 5.2	71 3.2	548 24.8	272 12.3	439 19.9	26 1.2	170 7.7	113 5.1	69 3.1	17 0.8	26 1.2	8 0.4	195 8.8	140 6.3
母子家庭	2,049 100.0	99 4.8	69 3.4	515 25.1	260 12.7	398 19.4	22 1.1	158 7.7	110 5.4	63 3.1	16 0.8	23 1.1	6 0.3	185 9.0	125 6.1
父子家庭	159 100.0	15 9.4	2 1.3	33 20.8	12 7.5	41 25.8	4 2.5	12 7.5	3 1.9	6 3.8	1 0.6	3 1.9	2 1.3	10 6.3	15 9.4
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★F 面会交流の実施状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答
		現在、面 会交流 を行っ ている	過去に面 会交流を 行ったこ とがあ るが、 現在は 行って いない	面会交 流を行 ったこ とがあ らない	
全体	3,169 100.0	1,049 33.1	728 23.0	1,255 39.6	137 4.3
母子家庭	2,940 100.0	951 32.3	684 23.3	1,176 40.0	129 4.4
父子家庭	229 100.0	98 42.8	44 19.2	79 34.5	8 3.5
養育者	-	-	-	-	-

問17★G (面会交流を行っている方)面会交流の頻度

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	無回答
		月2回以 上	月1回以 上2回未 満	2~3か 月に1回 以上	4~6か 月に1回 以上	長期休 暇中	別途協 議	その他	
全体	1,777 100.0	222 12.5	428 24.1	276 15.5	238 13.4	133 7.5	60 3.4	357 20.1	63 3.5
母子家庭	1,635 100.0	195 11.9	385 23.5	266 16.3	213 13.0	125 7.6	54 3.3	340 20.8	57 3.5
父子家庭	142 100.0	27 19.0	43 30.3	10 7.0	25 17.6	8 5.6	6 4.2	17 12.0	6 4.2
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★H 面会交流を行っていない理由(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答
		相手が養育費を支払わないから	相手が面会の約束を守らないから	子どもが会いたがらないから	塾や学校の行事で子どもが忙しいから	面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから	相手に暴力などの問題行動があるから	相手が面会交流を求めてこないから	親族が反対しているから	第三者による面会交流の支援を受けられないから	相手が結婚したから	その他	
全体	350	63 18.0	39 11.1	123 35.1	19 5.4	55 15.7	30 8.6	160 45.7	9 2.6	3 0.9	36 10.3	91 26.0	27 7.7
母子家庭	333	62 18.6	36 10.8	118 35.4	19 5.7	52 15.6	30 9.0	156 46.8	9 2.7	3 0.9	33 9.9	86 25.8	26 7.8
父子家庭	17	1 5.9	3 17.6	5 29.4	-	3 17.6	-	4 23.5	-	-	3 17.6	5 29.4	1 5.9
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問17★I 面会交流を行っていない理由のうち最も大きな理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答
		相手が養育費を支払わないから	相手が面会の約束を守らないから	子どもが会いたがらないから	塾や学校の行事で子どもが忙しいから	面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから	相手に暴力などの問題行動があるから	相手が面会交流を求めてこないから	親族が反対しているから	第三者による面会交流の支援を受けられないから	相手が結婚したから	その他	
全体	323	32 100.0	5 9.9	54 16.7	4 1.2	20 6.2	15 4.6	96 29.7	-	-	7 2.2	67 20.7	23 7.1
母子家庭	307	32 100.0	4 10.4	51 16.6	4 1.3	18 5.9	15 4.9	95 30.9	-	-	7 2.3	62 20.2	19 6.2
父子家庭	16	-	1 100.0	3 6.3	3 18.8	-	2 12.5	-	1 6.3	-	-	5 31.3	4 25.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問18 現在のお住まいの状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	無回答
		持家(一戸建て)	持家(マンション)	公営住宅	民間の借家・マンション・アパート	社宅	親の家に同居	親族宅に同居	母子生活支援施設	その他	
全体	3,371	698 100.0	84 20.7	526 2.5	1,265 15.6	17 0.5	531 15.8	61 1.8	10 0.3	130 3.9	49 1.5
母子家庭	3,094	585 100.0	83 18.9	496 2.7	1,201 16.0	15 0.5	486 15.7	55 1.8	10 0.3	119 3.8	44 1.4
父子家庭	256	107 100.0	1 41.8	26 0.4	59 10.2	2 23.0	40 0.8	6 2.3	-	10 3.9	5 2.0
養育者	21	6 100.0	6 28.6	-	4 19.0	5 23.8	-	5 23.8	-	1 4.8	-

問19 (公営住宅に入居していない方) 公営住宅の入居希望の有無

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		希望する	希望しない	
全体	2,796	699 100.0	1,686 25.0	411 14.7
母子家庭	2,554	661 100.0	1,553 25.9	340 13.3
父子家庭	225	36 100.0	124 16.0	65 28.9
養育者	17	2 100.0	9 11.8	6 35.3

問19 (希望する方) 公営住宅へ現在入居していない理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		空気がない	収入の条件を満たしていない	子どもの通学に不便	自身の仕事の通勤に不便	応募の手続きが面倒	その他	
全体	699	232 100.0	34 33.2	134 4.9	16 2.3	104 14.9	174 24.9	5 0.7
母子家庭	661	220 100.0	32 33.3	126 4.8	16 2.4	97 14.7	166 25.1	4 0.6
父子家庭	36	12 100.0	2 33.3	7 5.6	-	7 19.4	7 19.4	1 2.8
養育者	2	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-

問19 (希望しない方) 公営住宅への入居を希望しない理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		家賃が高い	自分の条件には合わない	公営住宅を知らない	その他	
全体	1,686 100.0	155 9.2	682 40.5	203 12.0	504 29.9	142 8.4
母子家庭	1,553 100.0	142 9.1	640 41.2	183 11.8	464 29.9	124 8.0
父子家庭	124 100.0	12 9.7	41 33.1	17 13.7	37 29.8	17 13.7
養育者	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	3 33.3	1 11.1

問20★ ひとり親になる前と、なってからの仕事の状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答
		ひとり親家庭になる前と同じ仕事をしている	ひとり親家庭になってから仕事を变えた	ひとり親家庭になる前は無職だったが、今は仕事を持っている	ひとり親家庭になる前は仕事をしていたが、今は無職である	ひとり親家庭になる前も、今も無職である	
全体	3,350 100.0	1,266 37.8	1,389 41.5	420 12.5	142 4.2	81 2.4	52 1.6
母子家庭	3,094 100.0	1,108 35.8	1,318 42.6	417 13.5	131 4.2	77 2.5	43 1.4
父子家庭	256 100.0	158 61.7	71 27.7	3 1.2	11 4.3	4 1.6	9 3.5
養育者	-	-	-	-	-	-	-

問20★ (ひとり親になってから仕事を变えた方) 仕事を变えた理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	無回答
		子どもの養育のため	仕事かしづらくなったため	住む場所を変えたため	収入を増やすため	自宅から近い勤務先に変えるため	勤務先から解雇されたため	その他	
全体	1,389 100.0	379 27.3	109 7.8	283 20.4	374 26.9	89 6.4	25 1.8	114 8.2	16 1.2
母子家庭	1,318 100.0	356 27.0	96 7.3	276 20.9	359 27.2	82 6.2	24 1.8	109 8.3	16 1.2
父子家庭	71 100.0	23 32.4	13 18.3	7 9.9	15 21.1	7 9.9	1 1.4	5 7.0	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問21 現在の雇用形態

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	無回答
		正社員・正職員(常勤)	臨時職員(常勤)	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	会社などの役員	自営業	家族従業者	無職	その他	
全体	3,371 100.0	1,587 47.1	241 7.1	874 25.9	79 2.3	14 0.4	149 4.4	24 0.7	263 7.8	90 2.7	50 1.5
母子家庭	3,094 100.0	1,424 46.0	237 7.7	852 27.5	78 2.5	11 0.4	108 3.5	17 0.5	239 7.7	87 2.8	41 1.3
父子家庭	256 100.0	159 62.1	4 1.6	15 5.9	1 0.4	3 1.2	39 15.2	7 2.7	17 6.6	3 1.2	8 3.1
養育者	21 100.0	4 19.0	-	7 33.3	-	-	2 9.5	-	7 33.3	-	1 4.8

問22★A (勤めに出ている方) 勤務先の企業全体の規模(従業員数)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		1~5人	6~29人	30~99人	100人以上又は官公庁	
全体	3,075 100.0	330 10.7	688 22.4	639 20.8	1,181 38.4	237 7.7
母子家庭	2,843 100.0	290 10.2	621 21.8	594 20.9	1,138 40.0	200 7.0
父子家庭	232 100.0	40 17.2	67 28.9	45 19.4	43 18.5	37 15.9
養育者	-	-	-	-	-	-

問22★B (勤めに出ている方)仕事の内容

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	専門的・ 技術的職 業従事者	管理的 職業従 事者	事務従 事者	販売従 事者	農林水 産業従 事者	保安職 業従事 者	生産工 程従事 者	運輸・機 械運転 従事者	建設・採 掘従事 者	運搬・清 掃・包装 等従事者	サービス 職業従 事者	その他	無回答
全体	3,075 100.0	731 23.8	21 0.7	602 19.6	354 11.5	46 1.5	2 0.1	180 5.9	40 1.3	74 2.4	70 2.3	577 18.8	256 8.3	122 4.0
母子家庭	2,843 100.0	715 25.1	14 0.5	592 20.8	331 11.6	29 1.0	2 0.1	155 5.5	19 0.7	29 1.0	60 2.1	551 19.4	235 8.3	111 3.9
父子家庭	232 100.0	16 6.9	7 3.0	10 4.3	23 9.9	17 7.3	-	25 10.8	21 9.1	45 19.4	10 4.3	26 11.2	21 9.1	11 4.7
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問22★C (勤めに出ている方)仕事に就いた経路

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	ハロー ワーク等 の公共 機関の 紹介	民間職 業幹旋 会社の 紹介	親や親 族など の紹介	知人な どの紹介	求人情 報誌で 見つけた	新聞、チ ラシで見 つけた	人材派 遣会社 からの派 遣	卒業した 学校等 の紹介	ひとり親 家庭等就 業・自立 支援セン ターの紹介	その他	無回答
全体	3,075 100.0	956 31.1	26 0.8	279 9.1	747 24.3	304 9.9	95 3.1	93 3.0	149 4.8	18 0.6	281 9.1	127 4.1
母子家庭	2,843 100.0	906 31.9	23 0.8	235 8.3	668 23.5	297 10.4	91 3.2	92 3.2	143 5.0	17 0.6	264 9.3	107 3.8
父子家庭	232 100.0	50 21.6	3 1.3	44 19.0	79 34.1	7 3.0	4 1.7	1 0.4	6 2.6	1 0.4	17 7.3	20 8.6
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問23 (自営業の方)自営業の内容

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	製造業	販売	飲食・喫 茶店	理美容 院	学習塾・ 各種教室	アパート 経営	農林水 産業	その他	無回答
全体	149 100.0	10 6.7	11 7.4	30 20.1	25 16.8	8 5.4	1 0.7	16 10.7	45 30.2	3 2.0
母子家庭	108 100.0	6 5.6	10 9.3	25 23.1	25 23.1	7 6.5	1 0.9	6 5.6	26 24.1	2 1.9
父子家庭	39 100.0	4 10.3	1 2.6	5 12.8	-	-	-	10 25.6	18 46.2	1 2.6
養育者	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-

問24A (仕事をお持ちの方)1日の勤務時間(労働時間)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	5時間未 満	5時間~ 6時間未 満	6時間~ 7時間未 満	7時間~ 8時間未 満	8時間~ 9時間未 満	9時間~ 10時間 未満	10時間 ~11時 間未満	11時間 以上	無回答
全体	2,968 100.0	171 5.8	264 8.9	246 8.3	1,020 34.4	977 32.9	170 5.7	48 1.6	38 1.3	34 1.1
母子家庭	2,727 100.0	162 5.9	255 9.4	235 8.6	950 34.8	898 32.9	136 5.0	33 1.2	26 1.0	32 1.2
父子家庭	228 100.0	7 3.1	7 3.1	8 3.5	67 29.4	78 34.2	34 14.9	14 6.1	11 4.8	2 0.9
養育者	13 100.0	2 15.4	2 15.4	3 23.1	3 23.1	1 7.7	-	1 7.7	1 7.7	-

問24B (仕事をお持ちの方)帰宅時間

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	午後6時 以前	午後6時 ~午後8 時までの 間	午後8時 ~午後 10時ま での間	午後10 時以降	交代制 勤務な どで一定 しない	無回答
全体	2,968 100.0	1,178 39.7	1,206 40.6	87 2.9	55 1.9	278 9.4	164 5.5
母子家庭	2,727 100.0	1,091 40.0	1,118 41.0	75 2.8	49 1.8	249 9.1	145 5.3
父子家庭	228 100.0	81 35.5	86 37.7	12 5.3	6 2.6	27 11.8	16 7.0
養育者	13 100.0	6 46.2	2 15.4	-	-	2 15.4	3 23.1

問24C (仕事をお持ちの方)現在の仕事についての希望

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答
		現在の仕事を 続けたい	仕事を 変えたい	仕事をや めたい	
全体	2,968 100.0	2,026 68.3	791 26.7	79 2.7	72 2.4
母子家庭	2,727 100.0	1,853 68.0	740 27.1	72 2.6	62 2.3
父子家庭	228 100.0	165 72.4	49 21.5	6 2.6	8 3.5
養育者	13 100.0	8 61.5	2 15.4	1 7.7	2 15.4

問24D (現在の仕事を变えたい方)仕事を変えたい理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	無回答
		収入がよ くない	勤務先 が自宅か ら遠い	健康がす ぐれない	仕事の 内容がよ くない	職場環 境になじ めない	労働時 間があわ ない	社会保 険がない 又は不 十分	休みが 少ない	身分が 安定して いない	経験や 能力が 発揮でき ない	降格	その他	
全体	791 100.0	363 45.9	45 5.7	64 8.1	39 4.9	33 4.2	52 6.6	26 3.3	38 4.8	23 2.9	21 2.7	1 0.1	81 10.2	5 0.6
母子家庭	740 100.0	337 45.5	43 5.8	61 8.2	35 4.7	32 4.3	46 6.2	24 3.2	36 4.9	23 3.1	18 2.4	1 0.1	79 10.7	5 0.7
父子家庭	49 100.0	25 51.0	2 4.1	3 6.1	4 8.2	1 2.0	5 10.2	2 4.1	2 4.1	-	3 6.1	-	2 4.1	-
養育者	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-

問25A (無職の方)今後の就職希望の有無

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	無回答
		就職した い	就職は 考えてい ない	
全体	263 100.0	218 82.9	34 12.9	11 4.2
母子家庭	239 100.0	203 84.9	26 10.9	10 4.2
父子家庭	17 100.0	10 58.8	7 41.2	-
養育者	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3

問25B (就職したい方)就職していない(就業できない)理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
		求職中 である	子どもの 世話をし てくれる 人がいな い	病気(病 弱)で働 けけない	職業訓 練を受け たり、技 術を修 得中であ る	収入の 面で条 件の合う 仕事があ らない	時間につ いて条件 の合う仕 事がない	年齢的 に条件の 合う仕 事がない	その他	
全体	218 100.0	91 41.7	17 7.8	60 27.5	17 7.8	2 0.9	4 1.8	4 1.8	21 9.6	2 0.9
母子家庭	203 100.0	83 40.9	16 7.9	58 28.6	16 7.9	2 1.0	4 2.0	3 1.5	19 9.4	2 1.0
父子家庭	10 100.0	6 60.0	-	2 20.0	1 10.0	-	-	-	1 10.0	-
養育者	5 100.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0	1 20.0	-

問26★ 現在取得している資格

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	無回答
		自動車 運転免 許	看護師・ 保健師	介護福 祉士・ ホーム ヘルパー	保育士	教員	理学療 法士・作 業療法 士・言語 聴覚士	医療事 務	パソコン	簿記・経 理事務	理容師・ 美容師	栄養士・ 調理師	歯科衛 生士	その他	特になし	
全体	3,350 -	2,688 80.2	240 7.2	531 15.9	152 4.5	93 2.8	47 1.4	263 7.9	446 13.3	472 14.1	95 2.8	176 5.3	28 0.8	229 6.8	28 0.8	386 11.5
母子家庭	3,094 -	2,480 80.2	239 7.7	511 16.5	151 4.9	90 2.9	46 1.5	262 8.5	439 14.2	460 14.9	94 3.0	167 5.4	28 0.9	212 6.9	23 0.7	348 11.2
父子家庭	256 -	208 81.3	1 0.4	20 7.8	1 0.4	3 1.2	1 0.4	1 0.4	7 2.7	12 4.7	1 0.4	9 3.5	-	17 6.6	5 2.0	38 14.8
養育者	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

問26★ 現在取得している資格で役に立った資格

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	自動車 運転免許	看護師・ 保健師	介護福 祉士・ ホームヘルパー	保育士	教員	理学療 法士・作 業療法 士・言語 聴覚士	医療事 務	パソコン	簿記・経 理事務	理容師・ 美容師	栄養士・ 調理師	歯科衛 生士	その他	無回答
全体	3,350 -	1,801 53.8	194 5.8	313 9.3	92 2.7	30 0.9	37 1.1	95 2.8	306 9.1	204 6.1	50 1.5	89 2.7	20 0.6	135 4.0	1,261 37.6
母子家庭	3,094 -	1,662 53.7	193 6.2	303 9.8	92 3.0	30 1.0	37 1.2	95 3.1	302 9.8	202 6.5	50 1.6	88 2.8	20 0.6	120 3.9	1,149 37.1
父子家庭	256 -	139 54.3	1 0.4	10 3.9	-	-	-	-	4 1.6	2 0.8	-	1 0.4	-	15 5.9	112 43.8
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問26★ 今後取得したい資格

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	自動車 運転免許	看護師・ 保健師	介護福 祉士・ ホームヘルパー	保育士	教員	理学療 法士・作 業療法 士・言語 聴覚士	医療事 務	パソコン	簿記・経 理事務	理容師・ 美容師	栄養士・ 調理師	歯科衛 生士	その他	無回答
全体	3,350 -	77 2.3	193 5.8	133 4.0	76 2.3	23 0.7	117 3.5	252 7.5	462 13.8	276 8.2	32 1.0	132 3.9	44 1.3	103 3.1	2,266 67.6
母子家庭	3,094 -	72 2.3	187 6.0	128 4.1	74 2.4	21 0.7	112 3.6	248 8.0	436 14.1	271 8.8	32 1.0	128 4.1	44 1.4	96 3.1	2,054 66.4
父子家庭	256 -	5 2.0	6 2.3	5 2.0	2 0.8	2 0.8	5 2.0	4 1.6	26 10.2	5 2.0	-	4 1.6	-	7 2.7	212 82.8
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問27★ 仕事に関して特に望む支援(選択は2つまで)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	仕事の 紹介	技術・資 格取得 の支援	職業訓 練の機 会の充 実	訓練受 講の際 の経済 的支援	仕事に 関する 相談窓 口の充 実	ホームヘルパー等 の派遣	保育所・ 幼稚園・ 認定こ ども園の 整備	放課後 児童クラ ブ(学童 保育)の 整備	延長・夜 間・休日 保育の 充実	病児保 育の充 実	その他	無回答
全体	3,350 -	604 18.0	1,039 31.0	256 7.6	572 17.1	284 8.5	26 0.8	119 3.6	273 8.1	325 9.7	371 11.1	158 4.7	840 25.1
母子家庭	3,094 -	562 18.2	967 31.3	247 8.0	555 17.9	268 8.7	26 0.8	114 3.7	262 8.5	311 10.1	358 11.6	144 4.7	729 23.6
父子家庭	256 -	42 16.4	72 28.1	9 3.5	17 6.6	16 6.3	-	5 2.0	11 4.3	14 5.5	13 5.1	14 5.5	111 43.4
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問28 健康状態

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	健康	病気とい うわけ ではない が、過 労気味	身体が 弱くて、 病気が ち	通院中	入院中	その他	無回答
全体	3,371 100.0	1,589 47.1	1,024 30.4	110 3.3	547 16.2	1 0.0	58 1.7	42 1.2
母子家庭	3,094 100.0	1,437 46.4	962 31.1	105 3.4	500 16.2	-	53 1.7	37 1.2
父子家庭	256 100.0	143 55.9	58 22.7	5 2.0	40 15.6	1 0.4	4 1.6	5 2.0
養育者	21 100.0	9 42.9	4 19.0	-	7 33.3	-	1 4.8	-

問29A 自身が病気のとき、主に世話をしてもらう人

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	世話をしてくれる人はいない	無回答
		子ども	同居の親族	別居の親族	近所の人・友人	お手伝いさん	その他の人			
全体	3,371 100.0	614 18.2	747 22.2	889 26.4	44 1.3	-	32 0.9	975 28.9	70 2.1	
母子家庭	3,094 100.0	568 18.4	663 21.4	839 27.1	39 1.3	-	26 0.8	903 29.2	56 1.8	
父子家庭	256 100.0	43 16.8	76 29.7	50 19.5	4 1.6	-	6 2.3	64 25.0	13 5.1	
養育者	21 100.0	3 14.3	8 38.1	-	1 4.8	-	-	8 38.1	1 4.8	

問29A 子どもが病気のとき、主に世話をしてもらう人

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	世話をす る人はい ない	無回答
		あなた	他の子 ども	同居の 親族	別居の 親族	近所 の人・友人	お手伝 いさん	その他 の人			
全体	3,371 100.0	2,793 82.9	16 0.5	201 6.0	223 6.6	4 0.1	-	6 0.2	62 1.8	66 2.0	
母子家庭	3,094 100.0	2,604 84.2	13 0.4	164 5.3	195 6.3	4 0.1	-	5 0.2	58 1.9	51 1.6	
父子家庭	256 100.0	172 67.2	2 0.8	35 13.7	28 10.9	-	-	1 0.4	3 1.2	15 5.9	
養育者	21 100.0	17 81.0	1 4.8	2 9.5	-	-	-	-	1 4.8	-	

問29B 子どもが病気のときに世話をする人がいない場合の対応

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		病気の 子どもを 預かる施 設へ預け る	毎回違 うが、問 Aのい ずれか の方にお 世話を してもら っている	子ども1 人ある は子ど ものみ で留守 番を している	その他	
全体	62 100.0	-	5 8.1	36 58.1	18 29.0	3 4.8
母子家庭	58 100.0	-	5 8.6	33 56.9	17 29.3	3 5.2
父子家庭	3 100.0	-	-	2 66.7	1 33.3	-
養育者	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-

問30 子どもに関する悩み(子どもごとに、2つまで選択)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの 数)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	無回答
		しつけ	教育・進 学	家庭学 習の習 慣	非行・交 友関係	健康	食事・栄 養	衣服・身 のまわり	学校での いじめ	スマホ(携 帯電話) の使用	就職	結婚問 題	インター ネットや ゲームの 使用	新型コロナ ウイルス 感染症の 影響	思春期を 迎えた子 どもへの 対応	特に悩み なし	その他	
全体	5,256 -	639 12.2	2,042 38.9	605 11.5	146 2.8	393 7.5	437 8.3	83 1.6	87 1.7	543 10.3	402 7.6	36 0.7	784 14.9	385 7.3	561 10.7	860 16.4	256 4.9	380 7.2
母子家庭	4,842 -	598 12.4	1,889 39.0	555 11.5	138 2.9	364 7.5	403 8.3	70 1.4	77 1.6	512 10.6	373 7.7	36 0.7	733 15.1	370 7.6	504 10.4	789 16.3	244 5.0	330 6.8
父子家庭	391 -	40 10.2	148 37.9	49 12.5	8 2.0	26 6.6	31 7.9	13 3.3	9 2.3	29 7.4	27 6.9	-	49 12.5	13 3.3	54 13.8	69 17.6	10 2.6	44 11.3
養育者	23 -	1 4.3	5 21.7	1 4.3	-	3 13.0	3 13.0	-	1 4.3	2 8.7	2 8.7	-	2 8.7	2 8.7	3 13.0	2 8.7	2 8.7	6 26.1

問31A 子どもの朝食摂取状況(小学校入学前) 問31A 子どもの朝食摂取状況(小学生)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの 数)	(1)	(2)	(3)	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの 数)	(1)	(2)	(3)	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの 数)	(1)	(2)	(3)
		毎日食 べる	時々欠 かす	全く食 べない			毎日食 べる	時々欠 かす	全く食 べない			毎日食 べる	時々欠 かす	全く食 べない
全体	1,049 100.0	902 86.0	136 13.0	11 1.0	全体	1,912 100.0	1,604 83.9	263 13.8	45 2.4	全体	1,342 100.0	982 73.2	286 21.3	74 5.5
母子家庭	984 100.0	849 86.3	125 12.7	10 1.0	母子家庭	1,755 100.0	1,479 84.3	233 13.3	43 2.5	母子家庭	1,213 100.0	897 73.9	246 20.3	70 5.8
父子家庭	62 100.0	51 82.3	10 16.1	1 1.6	父子家庭	146 100.0	117 80.1	27 18.5	2 1.4	父子家庭	124 100.0	82 66.1	38 30.6	4 3.2
養育者	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	養育者	11 100.0	8 72.7	3 27.3	-	養育者	5 100.0	3 60.0	2 40.0	-

問31B (朝食を時々欠かす、全く食べない方)子どもが朝食を食べていない理由(選択は2つまで)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	朝食をつくる時間がない	子どもが食べたがらない	子どもが食べる時間がない	朝食を食べる習慣がない	その他	無回答
全体	467	54 11.6	325 69.6	132 28.3	19 4.1	40 8.6	4 0.9
母子家庭	424	44 10.4	300 70.8	118 27.8	19 4.5	36 8.5	4 0.9
父子家庭	39	10 25.6	22 56.4	13 33.3	-	3 7.7	-
養育者	4	-	3 75.0	1 25.0	-	1 25.0	-

問32A 小学校入学前の子どもの養育状況

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	あなた自身	同居の親族	別居の親族	保育所	幼稚園	認定こども園	小規模保育等	認可外保育施設 (院内保育含む)	ベビーシッター等	近所の人	友人・知人	その他	無回答
全体	793	63 7.9	12 1.5	6 0.8	567 71.5	33 4.2	65 8.2	3 0.4	5 0.6	-	-	3 0.4	-	36 4.5
母子家庭	759	61 8.0	12 1.6	6 0.8	544 71.7	33 4.3	60 7.9	3 0.4	5 0.7	-	-	3 0.4	-	32 4.2
父子家庭	33	2 6.1	-	-	23 69.7	-	5 15.2	-	-	-	-	-	-	3 9.1
養育者	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0

問32B (保育所・幼稚園・認定こども園等を利用していない方)理由【0~2歳】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	利用料が高いから	主食持参等利用料以外の負担が多い	入所(園)を申請したが、入所(園)できなかった	送り迎えができないから	自分や同居の親族で育てたいから	別居の親族がみてるから	その他	無回答
全体	28	1 3.6	-	1 3.6	-	1 3.6	-	7 25.0	18 64.3
母子家庭	28	1 3.6	-	1 3.6	-	1 3.6	-	7 25.0	18 64.3
父子家庭	-	-	-	-	-	-	-	-	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問32B (保育所・幼稚園・認定こども園等を利用していない方)理由【3~5歳】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数 (子どもの数)	利用料が高いから	主食持参等利用料以外の負担が多い	入所(園)を申請したが、入所(園)できなかった	送り迎えができないから	自分や同居の親族で育てたいから	別居の親族がみてるから	その他	無回答
全体	26	2 7.7	1 3.8	-	-	1 3.8	-	-	22 84.6
母子家庭	24	1 4.2	1 4.2	-	-	1 4.2	-	-	21 87.5
父子家庭	2	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問32C (保育所・幼稚園・認定こども園等に入所できなかった方)対応

		(1)	(2)	(3)	(4)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	仕事をあきらめた	仕事の時間あるいは職種を変えた	育休を延長した	その他	無回答
全体	1	1 100.0	-	-	-	-
母子家庭	1	1 100.0	-	-	-	-
父子家庭	-	-	-	-	-	-
養育者	-	-	-	-	-	-

問33 小学生の子どもの放課後の過ごし方(選択は3つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	無回答
		自宅	祖父母・ 親族の 家	放課後 児童クラ ブ(学童 保育)	放課後 子ども教 室	学校のク ラブ活動	放課後 学習教室	塾・習い 事	児童館	その他	
全体	1,361	812 59.7	196 14.4	414 30.4	84 6.2	29 2.1	30 2.2	166 12.2	21 1.5	83 6.1	114 8.4
母子家庭	1,261	749 59.4	186 14.8	378 30.0	78 6.2	25 2.0	30 2.4	157 12.5	20 1.6	81 6.4	107 8.5
父子家庭	94	60 63.8	10 10.6	34 36.2	6 6.4	4 4.3	-	9 9.6	1 1.1	2 2.1	6 6.4
養育者	6	3 50.0	-	2	-	-	-	-	-	-	1 16.7
	100.0			33.3							

問34A (小学校の子どもがいる方で仕事をしている方)放課後児童クラブ(学童保育)の利用状況

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答
		利用して いる	利用した いが利用 できてい ない	利用する 必要がな い	
全体	554	83 15.0	21 3.8	53 9.6	397 71.7
母子家庭	527	74 14.0	20 3.8	52 9.9	381 72.3
父子家庭	26	9 34.6	1 3.8	1 3.8	15 57.7
養育者	1	-	-	-	1 100.0
	100.0				

問34B (放課後児童クラブ(学童保育)を利用できていない方)理由(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		地域に 放課後 児童クラ ブ(学童 保育)が ない	定員が いっぱい ということ で断られ た	子どもが 4年生以 上である ため断ら れた	利用料 が高い	放課後 児童クラ ブ(学童 保育)の 保育環 境に不 安がある	その他	
全体	21	6 28.6	1 4.8	3 14.3	9 42.9	2 9.5	5 23.8	1 4.8
母子家庭	20	6 30.0	1 5.0	3 15.0	9 45.0	2 10.0	4 20.0	1 5.0
父子家庭	1	-	-	-	-	-	1 100.0	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0							

問34C (放課後児童クラブ(学童保育)を利用している、利用したいができていない方)利用時間の希望

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	無回答
		午後5時 半頃	午後6時 頃	午後6時 半頃	午後7時 頃	午後7時 半頃	午後8時 以降	その他	
全体	104	23 22.1	21 20.2	16 15.4	26 25.0	4 3.8	1 1.0	4 3.8	9 8.7
母子家庭	94	19 20.2	20 21.3	16 17.0	24 25.5	4 4.3	1 1.1	1 1.1	9 9.6
父子家庭	10	4 40.0	1 10.0	-	2 20.0	-	-	3 30.0	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0								

問35A (高校、高専、短大、大学、専修学校・各種学校へ在学している子どもがいる方)学費の調達方法(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答
		あなた自 身の収 入	親戚など から援助 を受けて いる	子どもの アルバイト 収入	各種の 奨学資 金等	その他	
全体	1,239	976 78.8	63 5.1	79 6.4	619 50.0	120 9.7	49 4.0
母子家庭	1,123	888 79.1	54 4.8	77 6.9	583 51.9	105 9.3	41 3.7
父子家庭	111	88 79.3	8 7.2	2 1.8	34 30.6	14 12.6	7 6.3
養育者	5	-	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	1 20.0
	100.0						

問35B 各種の奨学資金等の種類(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		各種の奨学資金	母子父子寡婦福祉資金	進学ローン	その他	
全体	619	542 87.6	57 9.2	52 8.4	44 7.1	11 1.8
母子家庭	583	511 87.7	54 9.3	48 8.2	43 7.4	10 1.7
父子家庭	34	30 88.2	3 8.8	4 11.8	-	1 2.9
養育者	2	1 50.0	-	-	1	-
	100.0				50.0	

問35C (各種の奨学資金、母子父子寡婦福祉資金を利用している方)利用するにあたり改善してほしいこと(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		所得に応じた返還	有利子の延滞金免除	無利子の貸付金の増	給付型奨学金の増	保証人が不要	その他	
全体	570	127 22.3	20 3.5	132 23.2	370 64.9	127 22.3	22 3.9	59 10.4
母子家庭	536	118 22.0	20 3.7	123 22.9	355 66.2	123 22.9	22 4.1	51 9.5
父子家庭	33	9 27.3	-	9 27.3	15 45.5	4	-	7 21.2
養育者	1	-	-	-	-	-	-	1
	100.0							100.0

問36-1A (小学校入学前から中学生の子どもがいる方)子どもが中学を卒業した後、進ませたい進路

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		進学(大学・大学院まで)	進学(短大まで)	進学(専門学校まで)	進学(高等学校まで)	就職	その他	
全体	2,466	1,034 41.9	85 3.4	427 17.3	507 20.6	38 1.5	228 9.2	147 6.0
母子家庭	2,284	962 42.1	80 3.5	410 18.0	451 19.7	33 1.4	209 9.2	139 6.1
父子家庭	172	68 39.5	5 2.9	16 9.3	54 31.4	4 2.3	19 11.0	6 3.5
養育者	10	4 40.0	-	1 10.0	2 20.0	1 10.0	-	2 20.0

問36-1B (小学校入学前から中学生の子どもがいる方)希望する進路に進ませるうえでの課題(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		子どもの意志が固まっていない	勉強・学校の成績	教育費の負担	その他	
全体	2,319	605 26.1	839 36.2	1,730 74.6	93 4.0	117 5.0
母子家庭	2,145	547 25.5	777 36.2	1,623 75.7	87 4.1	106 4.9
父子家庭	166	56 33.7	59 35.5	101 60.8	6 3.6	11 6.6
養育者	8	2 25.0	3 37.5	6 75.0	-	-

問36-2A (高校生の子どもがいる方)子どもが高校を卒業した後、進ませたい進路

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答
		進学(大学・大学院まで)	進学(短大まで)	進学(専門学校まで)	就職	その他	
全体	1,027	427 41.6	38 3.7	225 21.9	223 21.7	61 5.9	53 5.2
母子家庭	921	391 42.5	32 3.5	208 22.6	190 20.6	56 6.1	44 4.8
父子家庭	102	36 35.3	6 5.9	16 15.7	30 29.4	5 4.9	9 8.8
養育者	4	-	-	1 25.0	3 75.0	-	-

問36-2B (高校生の子どもがいる方) 希望する進路に進ませるうえでの課題(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		子どもの 意思が 固まって いない	勉強・学 校の成 績	教育費 の負担	その他	
全体	974	195 20.0	234 24.0	694 71.3	56 5.7	113 11.6
母子家庭	877	180 20.5	213 24.3	638 72.7	52 5.9	89 10.1
父子家庭	93	15 16.1	21 22.6	55 59.1	4 4.3	21 22.6
養育者	4	-	-	1 25.0	-	3 75.0

問37★(1)ひとり親家庭等就業・自立支援センター就業支援事業

問37(2) 自立支援教育訓練給付金

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い	
全体	3,350 100.0	295 8.8	1,917 57.2	277 8.3	484 14.4	377 11.3	全体	3,350 100.0	125 3.7	1,902 56.8	386 11.5	548 16.4	389 11.6
母子家庭	3,094 100.0	290 9.4	1,790 57.9	262 8.5	429 13.9	323 10.4	母子家庭	3,094 100.0	125 4.0	1,790 57.9	364 11.8	481 15.5	334 10.8
父子家庭	256 100.0	5 2.0	127 49.6	15 5.9	55 21.5	54 21.1	父子家庭	256 100.0	-	112 43.8	22 8.6	67 26.2	55 21.5
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問37(3) 高等職業訓練促進給付金

問37(4) 職業訓練受講給付金(求職者支援制度)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い	
全体	3,350 100.0	114 3.4	1,751 52.3	378 11.3	710 21.2	397 11.9	全体	3,350 100.0	297 8.9	1,678 50.1	331 9.9	643 19.2	401 12.0
母子家庭	3,094 100.0	114 3.7	1,644 53.1	351 11.3	643 20.8	342 11.1	母子家庭	3,094 100.0	294 9.5	1,567 50.6	309 10.0	578 18.7	346 11.2
父子家庭	256 100.0	-	107 41.8	27 10.5	67 26.2	55 21.5	父子家庭	256 100.0	3 1.2	111 43.4	22 8.6	65 25.4	55 21.5
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問37(5) 児童扶養手当

問37(6) 母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利 用したい	今後利 用するつ もりはな い	
全体	3,350 100.0	3,024 90.3	149 4.4	23 0.7	12 0.4	142 4.2	全体	3,350 100.0	182 5.4	1,927 57.5	367 11.0	494 14.7	380 11.3
母子家庭	3,094 100.0	2,822 91.2	126 4.1	19 0.6	11 0.4	116 3.7	母子家庭	3,094 100.0	170 5.5	1,811 58.5	340 11.0	445 14.4	328 10.6
父子家庭	256 100.0	202 78.9	23 9.0	4 1.6	1 0.4	26 10.2	父子家庭	256 100.0	12 4.7	116 45.3	27 10.5	49 19.1	52 20.3
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問37(7) ひとり親家庭医療費助成事業

問37(8) ひとり親家庭等就業・自立支援センター相談事業

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない	
全体	3,350 100.0	2,217 66.2	728 21.7	98 2.9	67 2.0	240 7.2	全体	3,350 100.0	150 4.5	1,671 49.9	274 8.2	851 25.4	404 12.1
母子家庭	3,094 100.0	2,095 67.7	665 21.5	82 2.7	53 1.7	199 6.4	母子家庭	3,094 100.0	147 4.8	1,563 50.5	255 8.2	780 25.2	349 11.3
父子家庭	256 100.0	122 47.7	63 24.6	16 6.3	14 5.5	41 16.0	父子家庭	256 100.0	3 1.2	108 42.2	19 7.4	71 27.7	55 21.5
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問37(9) 母子・父子自立支援員

問37(10) 母子生活支援施設(母子家庭のみ)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない	
全体	3,350 100.0	49 1.5	1,541 46.0	334 10.0	1,015 30.3	411 12.3	全体	3,094 92.4	46 1.4	1,555 46.4	145 4.3	999 29.8	349 10.4
母子家庭	3,094 100.0	47 1.5	1,442 46.6	312 10.1	937 30.3	356 11.5	母子家庭	3,094 100.0	46 1.5	1,555 50.3	145 4.7	999 32.3	349 11.3
父子家庭	256 100.0	2 0.8	99 38.7	22 8.6	78 30.5	55 21.5	父子家庭	-	-	-	-	-	-
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問37(11) 女性相談支援センター(母子家庭のみ)

問37(12) 養育費等相談支援センター

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)		(2)		無回答
		知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない				知っている 利用有り	利用無し	知らない 今後利用したい	知らない 今後利用するつもりはない	
全体	3,094 100.0	164 5.3	1,551 50.1	123 4.0	912 29.5	344 11.1	全体	3,350 108.3	12 0.4	1,365 44.1	248 8.0	1,311 42.4	414 13.4
母子家庭	3,094 100.0	164 5.3	1,551 50.1	123 4.0	912 29.5	344 11.1	母子家庭	3,094 100.0	12 0.4	1,280 41.4	234 7.6	1,221 39.5	347 11.2
父子家庭	-	-	-	-	-	-	父子家庭	256 100.0	-	85 33.2	14 5.5	90 35.2	67 26.2
養育者	-	-	-	-	-	-	養育者	-	-	-	-	-	-

問38★ 制度や機関等を知ったきっかけ(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
		家族・親 族	知人・友 人	広報誌	民生委 員・児童 委員	県・市町 村役場	母子・父 子自立 支援員	母子・父 子福祉 団体	各種パン フレット・ チラシ	新聞
全体	3,212 100.0	293 9.1	465 14.5	319 9.9	34 1.1	1,553 48.3	44 1.4	23 0.7	502 15.6	5 0.2
母子家庭	2,984 100.0	266 8.9	438 14.7	297 10.0	32 1.1	1,433 48.0	43 1.4	21 0.7	482 16.2	5 0.2
父子家庭	228 100.0	27 11.8	27 11.8	22 9.6	2 0.9	120 52.6	1 0.4	2 0.9	20 8.8	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	無回答
	テレビ・ラ ジオ	インター ネット	福祉のし おり	学校	スクール カウンセ ラー	スクール ソシヤ ルワー カー	教育相 談機関	その他	
全体	16 0.5	547 17.0	347 10.8	44 1.4	6 0.2	11 0.3	13 0.4	95 3.0	234 7.3
母子家庭	15 0.5	524 17.6	336 11.3	38 1.3	5 0.2	10 0.3	11 0.4	91 3.0	204 6.8
父子家庭	1 0.4	23 10.1	11 4.8	6 2.6	1 0.4	1 0.4	2 0.9	4 1.8	30 13.2
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問39A★ 高等職業訓練促進給付金の満足度

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	(2)+(3)
		満足である	やや不満である	不満である	わからない		
全体	1,865 100.0	109 5.8	189 10.1	127 6.8	1,073 57.5	367 19.7	316 16.9
母子家庭	1,758 100.0	104 5.9	185 10.5	123 7.0	1,015 57.7	331 18.8	308 17.5
父子家庭	107 100.0	5 4.7	4 3.7	4 3.7	58 54.2	36 33.6	8 7.4
養育者	-	-	-	-	-	-	-

問39★B (高等職業訓練促進給付金について) 不満に思っている理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		給付額が低い	対象資格の種類が少ない	給付期間が短い	その他	
全体	316 100.0	171 54.1	101 32.0	19 6.0	16 5.1	9 2.8
母子家庭	308 100.0	163 52.9	101 32.8	19 6.2	16 5.2	9 2.9
父子家庭	8 100.0	8 100.0	-	-	-	-
養育者	-	-	-	-	-	-

問40★A 母子・父子・寡婦福祉資金の満足度

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	(2)+(3)
		満足である	やや不満である	不満である	わからない		
全体	2,109 100.0	84 4.0	143 6.8	144 6.8	1,287 61.0	451 21.4	287 13.6
母子家庭	1,981 100.0	78 3.9	136 6.9	136 6.9	1,225 61.8	406 20.5	272 13.8
父子家庭	128 100.0	6 4.7	7 5.5	8 6.3	62 48.4	45 35.2	15 11.8
養育者	-	-	-	-	-	-	-

問40★B (母子・父子・寡婦福祉資金について) 不満に思っている理由

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		貸付金額が低い	貸付金の種類が少ない	貸付条件が悪い(償還期限、利率等)	借入手続きが煩雑	保証人が必要	その他	
全体	287 100.0	61 21.3	19 6.6	35 12.2	67 23.3	59 20.6	37 12.9	9 3.1
母子家庭	272 100.0	57 21.0	18 6.6	34 12.5	62 22.8	56 20.6	36 13.2	9 3.3
父子家庭	15 100.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7	5 33.3	3 20.0	1 6.7	-
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-

問41A 新型コロナによる仕事への影響

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	その他	無回答
		失業、休業した	仕事の量が減った	かけもちの仕事を増やした	変わらない(コロナによる影響はない)	仕事の量が増えた(就職した)	もともと仕事をしていない		
全体	3,371 100.0	176 5.2	766 22.7	54 1.6	1,653 49.0	200 5.9	176 5.2	175 5.2	171 5.1
母子家庭	3,094 100.0	166 5.4	684 22.1	51 1.6	1,535 49.6	187 6.0	159 5.1	170 5.5	142 4.6
父子家庭	256 100.0	9 3.5	77 30.1	3 1.2	110 43.0	13 5.1	12 4.7	4 1.6	28 10.9
養育者	21 100.0	1 4.8	5 23.8	-	8 38.1	-	5 23.8	1 4.8	1 4.8

Q41B (1) 新型コロナによる世帯収入の変化

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		大きく減った	少し減った(2割程度)	変わらない	増えた	
全体	3,371 100.0	376 11.2	770 22.8	1,950 57.8	104 3.1	171 5.1
母子家庭	3,094 100.0	342 11.1	691 22.3	1,814 58.6	102 3.3	145 4.7
父子家庭	256 100.0	32 12.5	71 27.7	126 49.2	2 0.8	25 9.8
養育者	21 100.0	2 9.5	8 38.1	10 47.6	-	1 4.8

Q41B (2) 新型コロナによる世帯支出の変化

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答
		大きく増えた	少し増えた	変わらない	減った	
全体	3,371 100.0	564 16.7	1,148 34.1	1,221 36.2	88 2.6	350 10.4
母子家庭	3,094 100.0	529 17.1	1,049 33.9	1,132 36.6	77 2.5	307 9.9
父子家庭	256 100.0	32 12.5	89 34.8	84 32.8	10 3.9	41 16.0
養育者	21 100.0	3 14.3	10 47.6	5 23.8	1 4.8	2 9.5

問41C 新型コロナによる収支の悪化による生活への影響(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		食事の回数が減った	食事の量が減った	子どもの教育費が減った	転居した	時間の余裕がなくなった	子育てのストレスが増えた	精神的に不安になることが増えた	家事のストレスが増えた	特になし	その他	
全体	2,141 100.0	110 5.1	251 11.7	139 6.5	41 1.9	344 16.1	392 18.3	880 41.1	414 19.3	214 10.0	145 6.8	546 25.5
母子家庭	1,961 100.0	103 5.3	229 11.7	121 6.2	40 2.0	313 16.0	367 18.7	810 41.3	380 19.4	185 9.4	133 6.8	508 25.9
父子家庭	163 100.0	7 4.3	20 12.3	18 11.0	1 0.6	29 17.8	24 14.7	63 38.7	32 19.6	27 16.6	11 6.7	32 19.6
養育者	17 100.0	-	2 11.8	-	-	2 11.8	1 5.9	7 41.2	2 11.8	2 11.8	1 5.9	6 35.3

問41D 収支の悪化への対応(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		節約	フードバンク等の食糧援助の利用	安価な住居に転居	貯蓄の切り崩し	親戚や知人への借金	金融機関への借金	社会福祉協議会や公的機関の借入(生活福祉資金等)	給付金や支援金(ひとり親世帯特別給付金等)	特になし	その他	
全体	2,141 100.0	997 46.6	25 1.2	18 0.8	563 26.3	140 6.5	161 7.5	144 6.7	789 36.9	104 4.9	42 2.0	525 24.5
母子家庭	1,961 100.0	921 47.0	24 1.2	17 0.9	530 27.0	124 6.3	148 7.5	134 6.8	738 37.6	83 4.2	41 2.1	482 24.6
父子家庭	163 100.0	70 42.9	1 0.6	1 0.6	30 18.4	15 9.2	12 7.4	9 5.5	48 29.4	19 11.7	1 0.6	37 22.7
養育者	17 100.0	6 35.3	-	-	3 17.6	1 5.9	1 5.9	1 5.9	3 17.6	2 11.8	-	6 35.3

問42 現在の悩み(選択は4つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	無回答
		生活費	住宅	仕事	自分の健康	子どものこと	家事	再婚	近所・親族のつきあい	自分の老後	借金・ローンの返済	親族の健康・介護	相談相手がいらない	コロナウイルスへの感染	その他	
全体	3,371 100.0	1,980 58.7	554 16.4	1,238 36.7	970 28.8	1,972 58.5	134 4.0	142 4.2	60 1.8	900 26.7	565 16.8	488 14.5	110 3.3	749 22.2	129 3.8	211 6.3
母子家庭	3,094 100.0	1,840 59.5	517 16.7	1,162 37.6	899 29.1	1,822 58.9	119 3.8	123 4.0	56 1.8	836 27.0	525 17.0	456 14.7	96 3.1	700 22.6	123 4.0	176 5.7
父子家庭	256 100.0	130 50.8	37 14.5	69 27.0	64 25.0	136 53.1	14 5.5	19 7.4	4 1.6	55 21.5	39 15.2	27 10.5	14 5.5	43 16.8	5 2.0	33 12.9
養育者	21 100.0	10 47.6	-	7 33.3	7 33.3	14 66.7	1 4.8	-	-	9 42.9	1 4.8	5 23.8	-	6 28.6	1 4.8	2 9.5

問43 頼れる人について【(1)子どもの世話】

問43 頼れる人は誰ですか【(1)子どもの世話】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)				無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1) (2) (3) (4) (5) (6)						無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない					家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他の 人	
全体	3,371 100.0	2,395 71.0	426 12.6	279 8.3	271 8.0	全体	2,395 71.0	2,301 68.3	355 10.5	41 1.2	63 1.9	19 0.6	40 1.2	18 0.5	
母子家庭	3,094 100.0	2,223 71.8	394 12.7	258 8.3	219 7.1	母子家庭	2,223 100.0	2,134 96.0	340 15.3	36 1.6	62 2.8	19 0.9	38 1.7	17 0.8	
父子家庭	256 100.0	164 64.1	30 11.7	15 5.9	47 18.4	父子家庭	164 100.0	159 97.0	15 9.1	5 3.0	1 0.6	-	2 1.2	1 0.6	
養育者	21 100.0	8 38.1	2 9.5	6 28.6	5 23.8	養育者	8 100.0	8 100.0	-	-	-	-	-	-	

問43 頼れる人について【(2)子ども以外の介護や看病】

問43 頼れる人は誰ですか【(2)子ども以外の介護や看病】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)				無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1) (2) (3) (4) (5) (6)						無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない					家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他の 人	
全体	3,371 100.0	1,346 39.9	1,140 33.8	432 12.8	453 13.4	全体	1,346 39.9	1,283 38.1	78 2.3	13 0.4	13 0.4	23 0.7	12 0.4	19 0.6	
母子家庭	3,094 100.0	1,263 40.8	1,035 33.5	404 13.1	392 12.7	母子家庭	1,263 100.0	1,205 95.4	73 5.8	13 1.0	13 1.0	22 1.7	11 0.9	16 1.3	
父子家庭	256 100.0	79 30.9	97 37.9	25 9.8	55 21.5	父子家庭	79 100.0	75 94.9	5 6.3	-	-	1 1.3	-	3 3.8	
養育者	21 100.0	4 19.0	8 38.1	3 14.3	6 28.6	養育者	4 100.0	3 75.0	-	-	-	-	1 25.0	-	

問43 頼れる人について【(3)重要な事柄の相談】

問43 頼れる人は誰ですか【(3)重要な事柄の相談】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)				無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1) (2) (3) (4) (5) (6)						無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない					家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他の 人	
全体	3,371 100.0	2,298 68.2	484 14.4	273 8.1	316 9.4	全体	2,298 68.2	1,934 57.4	1,029 30.5	15 0.4	248 7.4	27 0.8	50 1.5	32 0.9	
母子家庭	3,094 100.0	2,160 69.8	424 13.7	251 8.1	259 8.4	母子家庭	2,160 100.0	1,824 84.4	979 45.3	13 0.6	240 11.1	26 1.2	47 2.2	28 1.3	
父子家庭	256 100.0	128 50.0	57 22.3	20 7.8	51 19.9	父子家庭	128 100.0	103 80.5	46 35.9	2 1.6	7 5.5	1 0.8	3 2.3	4 3.1	
養育者	21 100.0	10 47.6	3 14.3	2 9.5	6 28.6	養育者	10 100.0	7 70.0	4 40.0	-	1 10.0	-	-	-	

問43 頼れる人について【(4)愚痴を聞いてくれること】

問43 頼れる人は誰ですか【(4)愚痴を聞いてくれること】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)				無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1) (2) (3) (4) (5) (6)						無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない					家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他の 人	
全体	3,371 100.0	2,576 76.4	307 9.1	185 5.5	303 9.0	全体	2,576 76.4	1,583 47.0	1,926 57.1	38 1.1	779 23.1	20 0.6	59 1.8	26 0.8	
母子家庭	3,094 100.0	2,440 78.9	255 8.2	156 5.0	243 7.9	母子家庭	2,440 100.0	1,523 62.4	1,829 75.0	33 1.4	753 30.9	19 0.8	55 2.3	26 1.1	
父子家庭	256 100.0	123 48.0	51 19.9	28 10.9	54 21.1	父子家庭	123 100.0	53 43.1	88 71.5	5 4.1	26 21.1	1 0.8	4 3.3	-	
養育者	21 100.0	13 61.9	1 4.8	1 4.8	6 28.6	養育者	13 100.0	7 53.8	9 69.2	-	-	-	-	-	

問43 頼れる人について【(5)喜びや悲しみを分かち合うこと】

問43 頼れる人は誰ですか【(5)喜びや悲しみを分かち合うこと】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)				無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1) (2) (3) (4) (5) (6)						無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない					家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他の 人	
全体	3,371 100.0	2,561 76.0	346 10.3	150 4.4	314 9.3	全体	2,561 76.0	1,934 57.4	1,716 50.9	42 1.2	521 15.5	17 0.5	60 1.8	30 0.9	
母子家庭	3,094 100.0	2,416 78.1	293 9.5	130 4.2	255 8.2	母子家庭	2,416 100.0	1,839 76.1	1,626 67.3	39 1.6	509 21.1	17 0.7	56 2.3	29 1.2	
父子家庭	256 100.0	133 52.0	51 19.9	19 7.4	53 20.7	父子家庭	133 100.0	87 65.4	84 63.2	3 2.3	12 9.0	-	4 3.0	1 0.8	
養育者	21 100.0	12 57.1	2 9.5	1 4.8	6 28.6	養育者	12 100.0	8 66.7	6 50.0	-	-	-	-	-	

問43 頼れる人について【(6) いざという時のお金の援助】

問43 頼れる人は誰ですか 【(6) いざという時のお金の援助】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない				家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他 の人	
全体	3,371 100.0	1,469 43.6	1,050 31.1	549 16.3	303 9.0	全体	1,469 43.6	1,410 41.8	91 2.7	-	14 0.4	16 0.5	12 0.4	14 0.4
母子家庭	3,094 100.0	1,366 44.1	969 31.3	512 16.5	247 8.0	母子家庭	1,366 100.0	1,313 96.1	80 5.9	-	10 0.7	16 1.2	11 0.8	13 1.0
父子家庭	256 100.0	98 38.3	76 29.7	33 12.9	49 19.1	父子家庭	98 100.0	92 93.9	10 10.2	-	3 3.1	-	1 1.0	1 1.0
養育者	21 100.0	5 23.8	5 23.8	4 19.0	7 33.3	養育者	5 100.0	5 100.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-	-

問43 頼れる人について【(7) 日頃のちょっとしたことの手助け】

問43 頼れる人は誰ですか 【(7) 日頃のちょっとしたことの手助け】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない				家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他 の人	
全体	3,371 100.0	2,231 66.2	516 15.3	321 9.5	303 9.0	全体	2,231 66.2	1,990 59.0	650 19.3	88 2.6	178 5.3	10 0.3	36 1.1	28 0.8
母子家庭	3,094 100.0	2,076 67.1	470 15.2	303 9.8	245 7.9	母子家庭	2,076 100.0	1,861 89.6	600 28.9	72 3.5	169 8.1	7 0.3	32 1.5	26 1.3
父子家庭	256 100.0	144 56.3	44 17.2	16 6.3	52 20.3	父子家庭	144 100.0	120 83.3	48 33.3	15 10.4	9 6.3	2 1.4	4 2.8	2 1.4
養育者	21 100.0	11 52.4	2 9.5	2 9.5	6 28.6	養育者	11 100.0	9 81.8	2 18.2	1 9.1	-	1 9.1	-	-

問43 頼れる人について【(8) 家を借りる時の保証人を頼むこと】

問43 頼れる人は誰ですか 【(8) 家を借りる時の保証人を頼むこと】(複数選択可)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	無回答	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	無回答
		いる	いない	そのこと では人に 頼らない				家族・親 族	友人・知 人	近所の 人	職場の 人	民生委 員・福祉 の人	その他 の人	
全体	3,371 100.0	2,107 62.5	624 18.5	294 8.7	346 10.3	全体	2,107 62.5	2,022 60.0	162 4.8	2 0.1	17 0.5	-	10 0.3	29 0.9
母子家庭	3,094 100.0	1,997 64.5	566 18.3	251 8.1	280 9.0	母子家庭	1,997 100.0	1,918 96.0	151 7.6	2 0.1	15 0.8	-	9 0.5	29 1.5
父子家庭	256 100.0	99 38.7	55 21.5	43 16.8	59 23.0	父子家庭	99 100.0	94 94.9	9 9.1	-	2 2.0	-	1 1.0	-
養育者	21 100.0	11 52.4	3 14.3	-	7 33.3	養育者	11 100.0	10 90.9	2 18.2	-	-	-	-	-

問44★ 行政に対する要望(選択は2つまで)

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
		就職支 援・職業 訓練・資 格取得 支援の 充実	雇用の 確保	ひとり親 家庭の 方を雇 用した場 合の事 業者への 優遇措 置	年金・手 当の増 額	放課後 児童クラ ブ(学童 保育)の 充実	延長保 育など保 育サービ スの充実	就学前 からの子 どもへの 教育の 実施	大学進 学などの ための奨 学金制度 の充実	母子・父 子・寡婦 福祉資 金貸付 金の充実	子ども の学習 支援の 充実
全体	3,350 100.0	284 8.5	324 9.7	300 9.0	1,489 44.4	193 5.8	72 2.1	49 1.5	1,030 30.7	179 5.3	402 12.0
母子家庭	3,094 100.0	270 8.7	310 10.0	275 8.9	1,389 44.9	184 5.9	68 2.2	48 1.6	952 30.8	163 5.3	368 11.9
父子家庭	256 100.0	14 5.5	14 5.5	25 9.8	100 39.1	9 3.5	4 1.6	1 0.4	78 30.5	16 6.3	34 13.3
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	調査数	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
		公営住 宅への入 居の拡 充	養育費 の確保・ 面会交 流への支 援	学校の 授業や 放課後 等に行っ た子ども の学力向 上対策 の充実	幼児教育 の無償化 や奨学金 の充実な どの教育 負担のた 減のため の支援	急用や 疾病など の場合に 、子ども の世話を する人 の派遣	育児・教 育・結 婚・心配 ごと等の 相談事 業の充 実	定期的 な家庭 訪問	新型コ ロナウ イルス感 染症対策 への支援	その他	特になし
全体	255 7.6	98 2.9	97 2.9	406 12.1	190 5.7	15 0.4	10 0.3	217 6.5	60 1.8	132 3.9	196 5.9
母子家庭	240 7.8	94 3.0	91 2.9	385 12.4	181 5.9	14 0.5	9 0.3	200 6.5	57 1.8	113 3.7	168 5.4
父子家庭	15 5.9	4 1.6	6 2.3	21 8.2	9 3.5	1 0.4	1 0.4	17 6.6	3 1.2	19 7.4	28 10.9
養育者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# IV 調査票

## 高知県ひとり親家庭等実態調査票

(令和3年8月1日現在)

【ご記入に当たって】

- この調査票には、令和3年8月1日現在でお答えください。
- この調査票には、父子家庭の父ご本人、母子家庭の母ご本人又は養育者ご本人が記入してください。
- 養育者の方は、子どもに関する質問には、養育している父母のいらいおさんについてご記入ください。
- 記入はボールペン又は鉛筆をお願いします。
- ご回答は、あてはまる番号に○をつけてください。また、□の回答欄には、数字などを記入してください。
- ご回答は、1つだけ選んでいただく場合と、質問によっては1つ以上回答を記入いただく場合があります。
- 一定の条件に該当する方だけに回答をお願いする質問もありますので、説明に従ってお進みください。
- ご記入いただいた調査票は、令和3年8月31日までに児童扶養手当現況届の手続きの際に市町村に提出してください。  
\*児童扶養手当受給資格を喪失された方については、同封の返信用封筒によりご返送ください。
- 調査に関して、不明な点やご質問等がありましたら、速電なく下記までお問い合わせ合わせさせていただきます。

(実施主体) 高知県子ども・福祉政策部子ども・子育て支援課  
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1-2-20  
電話：088-823-9654

(調査委託先) ※高知県が次の業者に委託しています。  
株式会社サーペイリサーチセンター四国事務所  
〒760-0047 香川県高松市塩屋町8-1  
セントラルビル第2ビル2階

## ひとり親家庭実態調査票

### 1 世帯及び本人の状況

問1 あなたの世帯はどれですか、あてはまるものに○をつけてください。

1. 母子世帯                      2. 父子世帯                      3. 養育者世帯

※ 養育者世帯の方については、以下の★のついた質問は回答不要です。

問2 あなたの住所地の市町村名を記入してください。

問3 あなたの生年月月を記入してください。また、あなたの性別のあてはまるものに○をつけてください。

1. 昭和                      年                      月 生                      1. 男                      2. 女  
2. 平成                      年                      月 生

問4 あなたの子ども(令和3年8月1日現在で20歳未満の者に限る。)の生年月月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるものに○をつけてください。

生 年 月	性 別	同 居 の 別	就 学 ・ 就 労 状 況														
			1. 小 学 校 入 学 前	2. 小 学 生	3. 中 学 生	4. 高 校 生	5. 高 等 専 門 学 校	6. 短 大	7. 大 学 生	8. 専 修 学 校 ・ 各 種 学 校	9. 就 労	10. そ の 他					
1. 平成 2. 令和	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
1. 平成 2. 令和	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
1. 平成 2. 令和	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
1. 平成 2. 令和	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
1. 平成 2. 令和	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女

問5 あなたの世帯人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。(あなた本人と問4に記入した子どもは除きます。)

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	20歳以上の子ども	その他
人	人	人	人	人

問6 あなたがひとり親家庭となった時期（養育者の方はお子さんの方はお子さんの養育者となった時期）を記入してください。

1. 昭和	年	月
2. 平成		
3. 令和		

問7★ ひとり親家庭となった原因は何ですか。（○は1つだけ）

1. 協議離婚	2. 調停離婚	3. 審判離婚
4. 裁判離婚	5. 未婚の父又は母	6. 遺棄・行方不明
7. 死別	8. その他( )	

問8 あなたの最終学歴は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 中学校	2. 高等学校	3. 高等専門学校
4. 短大	5. 大学・大学院	6. 専修学校・各種学校
7. その他( )		

2 経済の状況

問9 あなたのご家庭の収入は、次のうちどれですか。（○は主なものに2つまで）

1. あなたの就労収入	2. 子どもの就労収入	3. 同居の親族の収入
4. 生活保護費	5. 公的年金・手当	6. 財産収入
7. 養育費	8. その他( )	

問10 令和2年のあなたの世帯の年間総収入並びにあなたご自身の年間総収入及び年間就労収入の金額について、記入してください。

（※ 年間総収入には、全ての収入（就労収入、生活保護費、公的年金、児童扶養手当、家賃・地代の収入、養育費、親からの仕送り等を含んだ全ての収入）の合計金額を記入してください。年間就労収入には、税金、社会保険料控除前の金額（源泉徴収票では「支払金額」の欄）を記入してください。）

	金額
同居親族を含むあなたの世帯の年間総収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間総収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間就労収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

問11 あなたの現在の預貯金額（財形貯蓄、株式、債券等を含む。）を記入してください。

約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
---

問12 あなたの世帯の状態はいかがですか。（○は1つだけ）

1. 余裕がある	2. やや余裕がある	3. 普通
4. やや苦しい	5. とても苦しい	

問13 A あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありますか。ただし、嗜好品（酒、コーヒー等）は含みません。（○は1つだけ）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった		

B あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありますか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（○は1つだけ）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった		

C あなたの世帯では、過去1年間に、家族が必要とする日用品（子ども用の市販薬や下着、子どもの生理用品など）が買えないことがありますか。（○は1つだけ）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった	5. 必要なことに気づかなかった	

D あなたの世帯では、過去1年間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 電気料金	2. ガス料金	3. 水道料金	4. 家賃
---------	---------	---------	-------

問14 A あなたは現在、生活保護費を受給していますか。

1. 受給している	2. 受給していない
-----------	------------

B 【Aで、「2 受給していない」と回答した方におたずねします】生活保護の申請を考えたことがありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

C 【Bで、「1 ある」と回答した方におたずねします】

生活保護費を受給することを考えたが、結果的に受給されていない理由は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 福祉事務所・町村窓口相談の結果、生活保護の基準に合わず生活保護は受けられないと言われた
2. 福祉事務所・町村窓口相談の結果、別の支援制度を紹介された
3. 生活保護の申請をしたが、却下された
4. いろいろ考えた結果、申請をあきらめた
5. その他( )



D 【Bで、「2 取り決めをしていない」を回答した方におたずねします】  
取り決めをしていない理由のうちあてはまるものは、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1. 取り決めの交渉がむずかしいから
2. 相手から身体的・精神的暴力や児童虐待があったから
3. 相手と関わり合いたくないから
4. 相手が面会交流を希望しないから
5. 取り決めをしながらも交流できるから
6. 子どもの連れ去りや虐待の可能性があるから
7. 子どもが会いたがらないから
8. 相手が養育費を支払わない又は支払えないから
9. 面会交流することが子どものためにならないと思うから
10. 親族が反対しているから
11. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから
12. 現在交渉中又は今後交渉予定であるから
13. その他( )

E 【Dで回答した方におたずねします】理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。

←番号記入欄 (1～13)

F 別れた配偶者(又はパートナー)と子どもとの面会交流は行っていますか。(○は1つだけ)

1. 現在、面会交流を行っている
2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていません
3. 面会交流を行ったことがない

G 【Fで「1 現在面会交流を行っている」「2 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていません」と回答した方におたずねします。】

面会交流の頻度のうち、あてはまるものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 2回以上
2. 月1回以上2回未満
3. 2～3か月に1回以上
4. 4～6か月に1回以上
5. 長期休暇中
6. 別途協議
7. その他( )

H 【Bで面会交流の「1 取り決めをしている」方で、F「2 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない」「3 面会交流を行ったことがない」と回答した方におたずねします。】  
面会交流を行っていない理由のうちあてはまるものは、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1. 相手が養育費を支払わないから
2. 相手が面会の約束を守らないから
3. 子どもが会いたがらないから
4. 塾や学校の行事で子どもが忙しいから
5. 面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから
6. 相手に暴力などの問題行動があるから
7. 相手が面会交流を求めてこないから
8. 親族が反対しているから
9. 第三者による面会交流の支援を受けられないから
10. 相手が結婚したから
11. その他( )

I 【Hで回答した方におたずねします】理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。

←番号記入欄 (1～11)

### 3 住宅の状況

問18 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1. 持家(一戸建て)
2. 持家(マンション)
3. 公営住宅
4. 民間の借家・マンション・アパート
5. 社宅
6. 親の家に同居
7. 親族宅に同居
8. 母子生活支援施設
9. その他( )

問19 【公営住宅に入居していない方におたずねします】

公営住宅の入居の希望については、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1. 希望する
  - ア 空きがない
  - イ 収入の条件を満たしていない
  - ウ 子どもの通学に不便
  - エ 自身の仕事の通勤に不便
  - オ 応募の手続きが面倒
  - カ その他( )

(現在入居されていない理由)
2. 希望しない
  - ア 家賃が高い
  - イ 自分の条件には合わない
  - ウ 公営住宅を知らない
  - エ その他( )

(その理由)

### 4 職業の状況

問20★ あなたがひとり親家庭になる前と、なってからの仕事についておたずねします。(〇は1つだけ)

1. ひとり親家庭になる前と同じ仕事をしている
2. ひとり親家庭になってから仕事を変えた
  - ア 子どもの養育のため
  - イ 仕事がしづらくなつたため
  - ウ 住む場所を変えたため
  - エ 収入を増やすため
  - オ 自宅から近い勤務先に変えるため
  - カ 勤務先から解雇されたため
  - キ その他( )

(その理由)
3. ひとり親家庭になる前は無職だったが、今は仕事を持っている
4. ひとり親家庭になる前は仕事を持っていたが、今は無職である
5. ひとり親家庭になる前も、今も無職である

問21 あなたの現在の雇用形態(収入の最も多い仕事について)をおたずねします。(〇は1つだけ)

1. 正社員・正職員(常勤)
2. 臨時職員(常勤)
3. パート・アルバイト
4. 労働者派遣事業所の派遣社員
5. 会社などの役員
6. 自営業
7. 家族従業者
8. 無職
9. その他( )

問22 【勤めに出ている方(ひとり親世帯は問20の1～3の方)におたずねします】(収入の最も多い仕事について)

A 勤務先の本社、支社、工場などを含めた企業全体の規模(従業員数)について、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1. 1～5人
2. 6～29人
3. 30～99人
4. 100人以上又は官公庁

B あなたの仕事の内容は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1. 専門的・技術的職業従事者(教員、保育士、医師、看護師、研究員、介護福祉士、作業療法士、会計士など)
2. 管理的職業従事者(企業・官公庁等における管理職など)
3. 事務従事者(企業・官公庁等における一般事務、経理など)
4. 販売従事者(小売・卸売店主、店員、保険外交、営業など)
5. 農林水産業従事者(農耕・養畜従事者、植木職、造園師、水産養殖従事者など)
6. 保安職業従事者(警務官、消防士、自衛官、警備員、交通誘導員など)
7. 生産工程従事者(製造、加工、組立、修理などの従事者、印刷・製本従事者など)
8. 運輸・機械運転従事者(電車、バス、タクシー運転手、フォークリフト運転手など)
9. 建設・採掘従事者(建設、電気、土木、採掘作業従事者など)
10. 運搬・清掃・包装等従事者(郵便配達員、ビル・建物清掃員、包装従事者など)
11. サービス職業従事者(理容・美容師、ホームヘルパー、調理師、接客など)
12. その他( )

C その仕事に就いた経路はどのようなものですか。(○は1つだけ)

1. ハローワーク等の公共機関の紹介
2. 民間職業斡旋会社の紹介
3. 親や親族などの紹介
4. 知人などの紹介
5. 求人情報誌で見つけた
6. 新聞、チラシで見つけた
7. 人材派遣会社からの派遣
8. 卒業した学校等の紹介
9. ひとり親家庭等就業・自立支援センターの紹介
10. その他( )

問23 【自営業の方におたずねします】

自営業の内容はどれですか。(○は1つだけ)

1. 製造業
2. 販売
3. 飲食・喫茶店
4. 理美容院
5. 学習塾・各種教室
6. アパート経営
7. 農林水産業
8. その他( )

問24 【仕事をお持ちの方全員におたずねします】

A 1日の勤務時間(労働時間)は平均どれくらいですか。(○は1つだけ)

1. 5時間未満
2. 5時間～6時間未満
3. 6時間～7時間未満
4. 7時間～8時間未満
5. 8時間～9時間未満
6. 9時間～10時間未満
7. 10時間～11時間未満
8. 11時間以上

B 帰宅時間(自営業の方は休業する時間)は、何時ごろですか。(○は1つだけ)

1. 午後6時以前
2. 午後6時～午後8時までの間
3. 午後8時～午後10時までの間
4. 午後10時以降
5. 交代制勤務などで一定しない

C 現在の仕事について、希望がありますか。(○は1つだけ)

1. 現在の仕事を続けたい
2. 仕事を变えたい
3. 仕事をやめたい

D 【Cで、「2 仕事を变えたい」と回答した方におたずねします】  
仕事を变えたい理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1. 収入がよくない
2. 勤務先が自宅から遠い
3. 健康がすぐれない
4. 仕事の内容がよくない
5. 職場環境に馴染めない
6. 労働時間が合わない
7. 社会保険がない又は不十分
8. 体みが少ない
9. 身分が安定していない
10. 経験や能力が発揮できない
11. 降格
12. その他( )

問25 【無職の方におたずねします】

A あなたは今後、就職する希望がありますか。

1. 就職したい
2. 就職は考えていない

B 【Aで、「1 就職したい」と回答した方におたずねします】  
就職していない(就業できない)理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1. 求職中である  
(以下、求職中でない場合)
2. 子どもの世話をしてくれる人がいない
3. 病氣(病弱)で働けない
4. 職業訓練を受けたり、技術を修得中である
5. 収入の面で条件の合う仕事がない
6. 時間について条件の合う仕事がない
7. 年齢的に条件の合う仕事がない
8. その他( )

問26★ 【すべての方におたずねします】

あなたが現在取得している資格等その中で仕事に役立ったもので、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

	取得している	役立った	取得したい (○は3つまで)
1. 自動車運転免許	( )	( )	( )
2. 看護師・保健師	( )	( )	( )
3. 介護福祉士・ホームヘルパー	( )	( )	( )
4. 保育士	( )	( )	( )
5. 教員	( )	( )	( )
6. 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	( )	( )	( )
7. 医療事務	( )	( )	( )
8. パソコン	( )	( )	( )
9. 簿記・経理事務	( )	( )	( )
10. 美容師・美容師	( )	( )	( )
11. 栄養士・調理師	( )	( )	( )
12. 歯科衛生士	( )	( )	( )
13. その他( )	( )	( )	( )
14. 特になし	( )	( )	( )

問27★ 仕事に関して、特にどのような支援を望んでいますか。(○は2つまで)

1. 仕事の紹介
2. 技術・資格取得の支援
3. 職業訓練の機会の充実
4. 訓練受講の際の経済的支援
5. 仕事に関する相談窓口の充実
6. ホームヘルパー等の派遣
7. 保育所・幼稚園・認定こども園の整備
8. 放課後児童クラブ(学童保育)の整備
9. 延長・夜間・休日保育の充実
10. 病児保育の充実
11. その他( )

5 健康・医療の状況

問28 あなたの健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

1. 健康
2. 病気というわけではないが、過労気味
3. 身体が弱くて、病気がち
4. 通院中
5. 入院中
6. その他( )

問29 あなたやおあなたの子どもの病気のときについておたずねします。

A 主にあなたにお世話をしてもらっていますか。(それぞれ○は1つだけ)

あなたが病気のとき	子どもが病気のとき
1. 子ども	1. あなた
2. 同居の親族	2. 他の子ども(年齢 <input type="text"/> 歳)
3. 同居の親族	3. 同居の親族
4. 近所の人・友人	4. 別居の親族
5. お手伝いさん	5. 近所の人・友人
6. その他の人	6. お手伝いさん
7. 世話をしてくれる人はいない	7. その他の人(子どもとの関係 <input type="text"/> )
	8. 世話をする人はいない

B 【Aで、子どもが病気のとき「8 世話をする人はいない」と回答した方におたずねします】  
子どもさんが病気のとき、どのような対応をしていますか。

1. 病気の子どもを預かる施設へ預ける
2. 毎回通うが、問Aのいずれかの方にお世話をしてもらっている
3. 子ども1人あるいは子どものみで留守番をしている
4. その他( )

6 子どもの養育・教育の状況

問30 子どもの養育の状況について、子どもごとに、生年月月を記入し、あてはまる主なものの2つを選択肢欄の中から選択して番号で記入してください。また、「16 その他」の場合は、「16 その他」欄に、子どもに関する悩みを記入してください。

生年月月		番号	番号	「16. その他」の場合
1. 平成	年	月	日生	
2. 令和	年	月	日生	
1. 平成	年	月	日生	
2. 令和	年	月	日生	
1. 平成	年	月	日生	
2. 令和	年	月	日生	
1. 平成	年	月	日生	
2. 令和	年	月	日生	
1. 平成	年	月	日生	
2. 令和	年	月	日生	

1. しつけ
2. 教育・進学
3. 家庭学習の習慣
4. 非行・交友関係
5. 健康
6. 食事・栄養
7. 衣服・身のまわり
8. 学校でのいじめ
9. スマホ(携帯電話)の使用
10. 就職
11. 結婚問題
12. インターネットやゲームの使用
13. 新型コロナウイルス感染症の影響
14. 思春期を迎えた子どもへの対応
15. 特に悩みなし
16. その他

問31 A 子どもの朝食については、次のうちどれですか。子ども1人につき、1つ選択して人数を記入してください。

	小学校入学前	小学生	中学生
1. 毎日食べる	人	人	人
2. 時々欠かす	人	人	人
3. 全く食べない	人	人	人

B【Aで、「2時々欠かす」「3全く食べない」と回答した方におたずねします】朝食を食べない理由は何ですか。(○は主なものに2つまで)

1. 朝食をつくる時間がない	2. 子どもが食べたがらない
3. 子どもが食べる時間がない	4. 朝食を食べる習慣がない
5. その他( )	

問32【小学校入学前の子どもがいらっしゃる方におたずねします】

A 小学校入学前の養育している子どもの保育はどなたが行っていますか。子ども1人につき、最も長い時間預けている先を1つ選択して人数を記入してください。

1. あかた自身	人	2. 同居の親族	人	3. 別居の親族	人	4. 保育所	人	5. 幼稚園	人	6. 認定こども園	人	7. 小規模保育等※1	人	8. 認可外保育施設(院内保育含む)※2	人	9. ベイビーファミリー等	人	10. 近所の人	人	11. 友人・知人	人	12. その他	人
----------	---	----------	---	----------	---	--------	---	--------	---	-----------	---	-------------	---	----------------------	---	---------------	---	----------	---	-----------	---	---------	---

※1 小規模保育等：市町村の認可を受けた主に19人以下の保育施設(市町村を通じて入所した施設)  
 ※2 認可外保育施設(院内保育含む)：認可を受けていない保育施設(個人で申し込みを入所した施設)

B【Aで、「4 保育所」「5 幼稚園」「6 認定こども園」「7 小規模保育等」「8 認可外保育施設」を利用されていない方におたずねします】

保育所・幼稚園・認定こども園等を利用されていない理由は、次のうちどれですか。子ども1人につき、1つ選択して人数を記入してください。※B3.4.1現在の年齢

1. 利用料が高いから	0~2歳の子ども※	3~5歳の子ども※
2. 主食持参等利用料以外の負担が多い	人	人
3. 入所(園)を申請したが、入所(園)できなかった	人	人
4. 送り迎えができないから	人	人
5. 自分や同居の親族で育てたいから	人	人
6. 別居の親族がみてくれるから	人	人
7. その他( )	人	人

C【Bで、「3 入所(園)」を申請したが、入所(園)できなかった」と回答した方におたずねします】

保育所・幼稚園・認定こども園等に入所できなくて、どのような対応をされましたか。(○は1つだけ)

1. 仕事をあきらめた	2. 仕事の時間あるいは職種を変えた
3. 育児を延長した	4. その他( )

問33【小学生の子どもがいらっしゃる方におたずねします】放課後、子どもはどこで生活していますか。(○は3つまで)

1. 自宅	2. 祖父母・親族の家
3. 放課後児童クラブ(学童保育)	4. 放課後子ども教室
5. 学校のクラブ活動	6. 放課後学習教室
7. 塾・習い事	8. 児童館
9. その他( )	

問 34 【小学生の子どもがいる方で仕事をしている方におたずねします】

A 放課後児童クラブ(学童保育)を利用していますか。(○は1つだけ)

1. 利用している
2. 利用したいが利用できていない
3. 利用する必要がない

B 【Aで、「2 利用したいが利用できていない」と回答した方におたずねします】  
放課後児童クラブ(学童保育)を利用できていない理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 地域に放課後児童クラブ(学童保育)がない
2. 定員がいっぱいという事で断られた
3. 子どもが4年生以上であるため断られた
4. 利用料が高い
5. 放課後児童クラブ(学童保育)の保育環境に不安がある
6. その他( )

C 【Aで、「1 利用している」「2 利用したいが利用できていない」と回答した方におたずねします】  
放課後児童クラブ(学童保育)について、特に利用時間に制限がないとしたならば、何時間まで利用したいですか。(○は1つだけ)

1. 午後3時半頃
2. 午後6時頃
3. 午後6時半頃
4. 午後7時頃
5. 午後7時半頃
6. 午後8時以降
7. その他( )

問 35 【高校、高等、短大、大学、専修学校・各種学校へ在学している子どもがいる方におたずねします】

A 子どもの学費、教育費は何によってまかなっていますか。(○はいくつでも)

1. あみだ自身の収入
2. 親戚などから援助を受けている
3. 子どものアルバイト収入
4. 各種の奨学金等
5. その他( )

B 【Aで、「4 各種の奨学金等」と回答した方におたずねします】  
どのような資金ですか。(○はいくつでも)

1. 各種の奨学金
2. 母子父子寡婦福祉資金
3. 進学ローン
4. その他( )

C 【Bで、「1 各種の奨学金」「2 母子父子寡婦福祉資金」と回答した方におたずねします】  
利用するにあたり改善してほしいことは、次のうちどれですか。(○は2つまで)

1. 所得に応じた返還
2. 有利子の延滞免除
3. 無利子貸付金の増
4. 給付型奨学金の増
5. 保証人が不要
6. その他( )

問36 将来の進路についておたずねします。

1 【小学校入学前から中学生までの子どもがいる方におたずねします】

A 子どもが中学校を卒業した後、どのような進路に進ませたいですか。(○は1つだけ)

1. 進学(大学・大学院まで)
2. 進学(短大まで)
3. 進学(専門学校まで)
4. 進学(高等学校まで)
5. 就職
6. その他( )

B Aで回答した進路に進ませるうえで、課題がありますか。(○は2つまで)

1. 子どもの意思が固まっていない
2. 勉強・学校の成績
3. 教育費の負担
4. その他( )

2 【高校生の子どもがいる方におたずねします】

A 子どもが高校を卒業した後、どのような進路に進ませたいですか。(○は1つだけ)

1. 進学(大学・大学院まで)
2. 進学(短大まで)
3. 進学(専門学校まで)
4. 就職
5. その他( )

B Aで回答した進路に進ませるうえで、課題がありますか。(○は2つまで)

1. 子どもの意思が固まっていない
2. 勉強・学校の成績
3. 教育費の負担
4. その他( )

7 制度の利用状況

問37★ あなたは、次の制度や機関等を利用・受給されたことがありますか。(1)から(12)のすべてについてあてはまるものに1つずつ○をつけてください。  
知っている方は、過去のことも含めて、利用の有無をお答えください。

制度等の区分	制 度 等 の 概 要	知 っ て い る		今後利用 したい	知らない （今後利用 するつもり はない）
		利用 有り	利用 無し		
(1)ひとり親家庭等就業・自立支援センター就業支援事業	ひとり親家庭の方の就業のための応募、求職活動の支援、就業のための各種資格や技能取得のための研修制度等に関するサポートを行っています。	1	2	3	4
(2)自立支援教育訓練給付金	ひとり親家庭の方が一定の資格や技能を取得するため、講座を受講する場合、受講料への補助を行っています。	1	2	3	4
(3)高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の方が一定の資格や技能を取得するため、長年にわたって教育訓練期間で就業する場合、生活費への補助を行っています。	1	2	3	4
(4)職業訓練受講給付金 (※職業者支援制度)	雇用保険を受給できない求職者の方が、ハローワークの支援指示により職業訓練を受講する場合、職業訓練期間中の生活を支援するための給付を受けられます。	1	2	3	4
(5)児童扶養手当	父又は母が世帯を離れていない18歳までの児童一定の所得がある場合は20歳未満の児童が世帯を離れている母又は父、又は養育者に手当を支給しています。	1	2	3	4
(6)母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度	母子・父子・寡婦等の方の生活を支えるため、生活資金や教育資金などの貸し付けを行っています。	1	2	3	4
(7)ひとり親家庭医療費助成事業	所得低非課税世帯の母子家庭の母、父子家庭の父及び18歳に達する日以後最初の3月31日まで10月31日までの期間中の間にいる児童の医療費の自己負担金を助成しています。	1	2	3	4
(8)ひとり親家庭等就業・自立支援センター相談事業※(1)と同じ	ひとり親家庭の方の養育費、児童手当の活用相談を行っています。移動相談も行っています。	1	2	3	4
(9)母子・父子自立支援員	都道府県等において、母子家庭や父子家庭、寡婦の方のいろいろな悩み事や問題の相談に応じています。	1	2	3	4
(10)母子生活支援施設 (母子家庭のみ)	母子家庭で生活や児童の養育などに悩んでいる方のために、母子が一緒に暮らせる施設です。	1	2	3	4
(11)女性相談支援センター(母子家庭のみ)	女性のいる子育てや配偶者からの暴力で悩んでいる方の相談に応じています。	1	2	3	4
(12)養育費等相談支援センター	養育費と面会交流について電話やメールによる相談に応じています。	1	2	3	4

問38★【問37で、「知っている」と回答した方におたずねします】  
あなたは、それらの制度や機関等をどのようにして知りましたか。(○は2つまで)

- |              |                |                   |
|--------------|----------------|-------------------|
| 1. 家族・親族     | 2. 知人・友人       | 3. 広報誌            |
| 4. 民生委員・児童委員 | 5. 県・市町村役場     | 6. 母子・父子自立支援員     |
| 7. 母子・父子福祉団体 | 8. 各種イベント・チャリン | 9. 新聞             |
| 10. テレビ・ラジオ  | 11. インターネット    | 12. 福祉のしおり        |
| 13. 学校       | 14. スクールカウンセラー | 15. スクールソーシャルワーカー |
| 16. 教育相談機関   | 17. その他( )     |                   |

問39★【問37の(3)高等職業訓練促進給付金で、「知っている」と回答した方におたずねします】  
A 高等職業訓練促進給付金について、満足していますか。(○は1つだけ)

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 満足である | 2. やや不満である | 3. 不満である | 4. わからない |
|----------|------------|----------|----------|

B【Aで、「2 やや不満である」「3 不満である」と回答した方におたずねします】  
その理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 給付額が低い  | 2. 対象資格の種類が少ない |
| 3. 給付期間が短い | 4. その他( )      |

問40★【問37の(6)母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度で、「知っている」と回答した方におたずねします】  
A 母子・父子・寡婦福祉資金について、満足していますか。(○は1つだけ)

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 満足である | 2. やや不満である | 3. 不満である | 4. わからない |
|----------|------------|----------|----------|

B【Aで、「2 やや不満である」「3 不満である」と回答した方におたずねします】  
その理由は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 貸付金額が低い           | 2. 貸付金の種類が少ない |
| 3. 貸付条件が悪い(借還期限、利率等) | 4. 借入手続きが煩雑   |
| 5. 保証人が必要            | 6. その他( )     |

8 新型コロナウイルス感染症の影響

問41 過去1年間の新型コロナウイルス感染症の影響についてお答えください。

A あなたの仕事に影響はありましたか。(○は1つだけ)

1. 失業、休業した	2. 仕事の量が減った	3. かけもちの仕事を増やした
4. 変わらない(コロナによる影響はない)	5. 仕事の量が増えた(就職した)	
6. もともと仕事をしていた		
7. その他( )		

B あなたの世帯の収入や支出は変わりましたか。(それぞれ○は1つだけ)

収入	1. 大きく減った	2. 少し減った(2割程度)	3. 変わらない	4. 増えた
支出	1. 大きく増えた	2. 少し増えた	3. 変わらない	4. 減った

C 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】収支の悪化について、生活にどのような影響がありましたか。(○はいくつでも)

1. 食事の回数が減った	2. 食事の量が減った	3. 子どもの教育費が減った
4. 転居した	5. 時間の余裕がなくなった	6. 子育てのストレスが増えた
7. 精神的に不安になることが増えた	8. 家事のストレスが増えた	
9. 特になし	10. その他( )	

D 【Bで収入が「1 大きく減った」「2 少し減った」と回答した方及び支出が「1 大きく増えた」「2 少し増えた」と回答した方におたずねします】収支の悪化にどのような対応されましたか。(○はいくつでも)

1. 節約	2. フードバンク等の食糧援助の利用	
3. 安価な住居に転居	4. 貯蓄の切り崩し	5. 親戚や知人への借金
6. 金融機関への借金	7. 社会福祉協議会や公的機関の借入(生活福祉資金等)	
8. 給付金や支援金(ひとり親世帯特別給付金等)	9. 特になし	
10. その他( )		

9 その他

問42 あなたが現在悩んでいることは何ですか。(○は4つまで)

1. 生活費	2. 住宅	3. 仕事
4. 自分の健康	5. 子どものこと	6. 家事
7. 再婚	8. 近所・親族のつきあい	9. 自分の老後
10. 借金・ローンの返済	11. 親族の健康・介護	12. 相談相手がいらない
13. コロナウイルスへの感染	14. その他( )	

問43 あなたは次の(1)～(8)の事柄で頼れる人はいますか。また、「1. いる」と回答した方におたずねします。それだけですか。(○はいくつでも)

	頼れる人はいいますか			それだけですか					
	1. いる	2. いない	3. そのことでは人に頼らない	1. 家族・親族	2. 友人・知人	3. 近所の人	4. 職場の人	5. 民生委員・福祉の人	6. その他の人
(1) 子どもの世話	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(2) 子ども以外の介護や看病	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(3) 重要な事柄の相談	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(4) 愚痴を聞いてくれること	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(5) 喜びや悲しみを分かち合うこと	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(6) いざという時のお金の援助	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(7) 日頃のちよつとしたことの手助け	1	2	3	1	2	3	4	5	6
(8) 家を借りる時の保証人を頼むこと	1	2	3	1	2	3	4	5	6

問44★ あなたは、ひとり親家庭のためにどのようなことをしてほしいと望みますか。(○は2つまで)

1. 就職支援・職業訓練・資格取得支援の充実	2. 雇用の確保
3. ひとり親家庭の方を雇用した場合の事業者への優遇措置	4. 年金・手当の増額
5. 放課後児童クラブ(学童保育)の充実	6. 延長保育など保育サービスの充実
7. 就学前からの子どもへの教育の実施	8. 大学進学などのための奨学金制度の充実
9. 母子・父子・寡婦福祉資金貸付金の充実	10. 子どもへの学習支援の充実
11. 公営住宅への入居の拡充	12. 養育費の確保・面会交流への支援
13. 学校の授業や放課後等に行う子どもの学業向上対策の充実	14. 幼児教育の無償化や奨学金の充実などの教育費負担の軽減のための支援
15. 急用や疾病などの場合に、子どもの世話をする人などの派遣	16. 育児・教育・結婚・心配ごと等の相談事業の充実
17. 定期的な家庭訪問	18. 新型コロナウイルス感染症対策への支援
19. その他( )	20. 特になし

<p>子育てや子どもの教育に関して、他のひとり親家庭の方と共有したい悩みや役立つ情報などがありましたら、ご自由にお書きください。</p>	
<p>お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。 最後に、ご意見、ご要望、感想などがありましたら、どんなことでも結構ですので、お書きください。</p>	